

東芝テック ポータブルプリンタ

B-EP シリーズ

キー操作仕様書

第四版 2017年 8月 29日

TEC

東芝テック株式会社

目 次

1	適用.....	1
2	概要.....	1
3	操作パネル.....	1
4	キー操作全体図.....	2
5	オンラインモード.....	3
5.1	キー操作全体図.....	3
5.2	キーの機能.....	4
5.3	LEDの機能.....	5
5.4	ブザーの機能.....	5
5.5	LCDの機能.....	6
5.6	パラメータ印字.....	7
5.6.1	パラメータ印字概要.....	7
5.6.2	パラメータ印字例.....	7
5.7	起動時表示.....	8
5.7.1	無線LAN搭載機種 of 起動時表示.....	9
5.8	設定情報表示.....	10
5.9	IrDA設定情報表示.....	11
5.10	オンラインモードの操作例.....	12
5.11	スレッシュホールド手動設定.....	13
5.11.1	設定概要.....	13
5.11.2	設定操作例.....	14
5.12	リセット.....	16
5.13	モード設定.....	17
5.13.1	設定操作例.....	17
5.13.2	設定内容.....	19
5.14	各種パラメータ設定.....	20
5.14.1	設定操作例.....	20
5.14.2	設定内容.....	22
5.15	各種微調値設定.....	23
5.15.1	設定操作例.....	23
5.15.2	設定内容.....	25
5.16	受信バッファのダンプ.....	26
5.16.1	操作例.....	26
5.17	BASIC拡張モード.....	29
5.18	インターフェース設定.....	30
5.18.1	設定操作例.....	30
5.18.2	搭載機種別表示例.....	31
5.18.3	設定内容.....	32
5.18.4	SSPを使用したBluetoothペアリング操作.....	34
5.19	BASIC設定.....	37
5.19.1	設定操作例.....	37
5.19.2	設定内容.....	39
5.20	LCDメッセージ及びLED表示一覧.....	40
5.21	充電エラーNo. 詳細一覧.....	43
5.22	LCDメッセージ一覧.....	44

6	システムモード(システム管理者・サービスマン用)	47
6.1	キー操作全体図	47
6.2	キーの機能	48
6.3	LEDの機能	48
6.4	ブザーの機能	48
6.5	LCDの機能	49
6.6	起動時表示	50
6.7	自己診断	51
6.7.1	操作例	51
6.7.2	自己診断項目	56
6.7.3	自己診断印字内容	64
6.8	モード設定	74
6.8.1	設定操作例	74
6.8.2	設定内容	76
6.8.2.1	印刷コマンド言語設定 (PCL MODE)	76
6.8.2.2	ヘッド分割指定 (HEAD DIV)	77
6.8.2.3	ヘッド分割指定コマンドの処理設定 (HEAD DIV CMD)	78
6.8.2.4	B-SPシリーズ互換設定 (B-SP MODE)	79
6.8.2.5	ライナレス設定 (LINERLESS)	80
6.8.2.6	印刷方式設定 (PRINT TYPE)	82
6.8.2.7	印字後停止位置設定 (PAPER STOP)	83
6.8.2.8	バックフィード制限設定 (BF.RESTRICT)	84
6.8.2.9	剥離発行時バックフィード設定 (PEEL BF.)	85
6.8.2.10	剥離発行時用紙幅設定 (LBL WIDTH)	86
6.9	各種パラメータ設定	87
6.9.1	設定操作例	87
6.9.2	設定内容	89
6.9.2.1	LCD濃度設定 (LCD DENSITY)	89
6.9.2.2	文字コード切り換え (FONT CODE)	90
6.9.2.3	0字体切り換え (ZERO FONT)	92
6.9.2.4	LCD表示メッセージ言語切り換え (LCD)	93
6.9.2.5	制御コード切り換え (CODE)	94
6.9.2.6	EUROフォントコード設定 (EURO CODE)	96
6.9.2.7	MaxiCode仕様設定 (MAXI CODE)	97
6.9.2.8	オートパワーオフ時間設定 (AUTO OFF)	98
6.9.2.9	エラー時パワーオフ制御設定 (ERR PW CTL)	99
6.9.2.10	省電力移行時間設定 (SLEEP)	100
6.9.2.11	LCDバックライトOFF時間設定 (LCD OFF)	101
6.9.2.12	充電モード設定 (CHARGE MODE)	102
6.9.2.13	電源投入時の自動断線チェック設定 (AUTO HD CHK)	103
6.9.2.14	カバークローズ後の断線チェック設定 (HEAD CHECK)	104
6.9.2.15	断線エラー後の継続印字設定 (HEAD ERR PRT)	105
6.9.2.16	カバークローズ後の頭出しフィード設定 (FEED CHECK)	106
6.9.2.17	BEEP音量設定 (BEEP VOL)	107
6.9.2.18	XML設定 (XML)	108
6.9.2.19	システムモードパスワード設定 (PASSWORD)	109
6.9.3	パスワード設定時のシステムモード起動方法	110
6.10	各種微調値設定	111
6.10.1	設定操作例	111
6.10.2	設定内容	113
6.10.2.1	フィード量微調 (FEED ADJ.)	113
6.10.2.2	X方向座標微調 (X ADJUST.)	114

6.10.2.3	印字濃度微調 (TONE ADJ.)	115
6.10.2.4	反射センサー手動スレッシュホールド微調設定 (THRESHOLD<R>)	116
6.10.2.5	透過センサー手動スレッシュホールド微調設定 (THRESHOLD<T>)	117
6.10.2.6	剥離位置微調 (PEEL ADJ.)	118
6.10.2.7	ESC/POS用 用紙サイズ設定 (PAPER SIZE)	119
6.11	テスト印字	120
6.11.1	操作例	120
6.11.2	テスト印字設定内容	122
6.11.2.1	テスト印字モード選択	122
6.11.2.2	テスト印字条件パラメータ設定 (PRINT CONDITION)	124
6.11.2.3	枚数設定 (ISSUE COUNT)	125
6.11.2.4	センサー指定 (SENSOR)	126
6.11.2.5	印字方式設定(連続/剥離) (TYPE)	127
6.11.2.6	ラベルサイズ (LABEL LEN.)	128
6.11.2.7	紙送りモード (PAPER)	129
6.11.3	テスト印字例	131
6.12	センサー表示/調整	137
6.12.1	操作例	137
6.12.2	設定・調整内容	139
6.12.2.1	剥離感度設定 ([PEEL])	139
6.12.2.2	センサー調整時のラベル紙のセット方法	140
6.12.2.3	センサー表示内容	141
6.12.2.4	バックラッシュステップ数調整1 (BACKLASH1)	142
6.12.2.5	バックラッシュステップ数調整2 (BACKLASH2)	143
6.13	RAMクリア	144
6.13.1	RAMクリア操作例	144
6.13.2	RAMクリア内容	145
6.13.2.1	NO RAMクリア (NO RAM CLEAR)	145
6.13.2.2	パラメータクリア (PARAMETER CLEAR)	146
6.13.2.3	メンテナンスカウンタクリア (MAINT.CNT CLEAR)	150
6.14	インターフェース設定	155
6.14.1	インターフェース設定操作例	155
6.14.2	インターフェース設定内容	158
6.14.2.1	IrDA設定	158
6.14.2.1.1	IrDA通信プロトコル切り換え (PROTOCOL)	158
6.14.2.1.2	IrDA通信速度切り換え (SPEED)	159
6.14.2.1.3	プリンタID設定	160
6.14.2.2	USBシリアル番号設定	161
6.14.2.3	RS-232C設定	162
6.14.2.3.1	RS-232C通信速度切り換え (SPEED)	162
6.14.2.3.2	RS-232Cパリティ切り換え (PARITY)	163
6.14.2.4	Bluetooth設定	164
6.14.2.4.1	工程検査用設定	164
6.14.2.4.2	インクワイリースキャン時間設定 (INQUIRY)	165
6.14.2.4.3	セキュリティレベル設定 (SECURITY)	166
6.14.2.4.4	インクワイリー/ページスキャンインターバル設定 (SCN INTERVL)	167
6.14.2.4.5	インクワイリー/ページスキャンウィンドウ設定 (SCAN WINDOW)	168
6.14.2.4.6	SSP認証種別設定 (SSP AUTH TYPE)	169
6.14.2.5	無線LAN設定	170
6.14.2.5.1	無線LAN設定項目選択	170
6.14.2.5.2	無線LAN有効/無効 (WLAN)	172
6.14.2.5.3	プリンタIPアドレス設定 (PRINTER IP ADRES)	173
6.14.2.5.4	ゲートウェイIPアドレス設定 (GATEWAY IP ADRES)	174

6.14.2.5.5	サブネットマスク設定 (SUBNET MASK)	175
6.14.2.5.6	ソケット通信設定 (SOCKET PORT)	176
6.14.2.5.7	DHCP設定 (DHCP)	178
6.14.2.5.8	WINS設定 (WINS)	179
6.14.2.5.9	WINSアドレス設定 (WINS ADDRESS)	180
6.14.2.5.10	LPR設定 (LPR)	181
6.14.2.5.11	無線LAN規格設定 (WLAN STANDARD)	182
6.14.2.6	無線LAN認証設定	183
6.14.2.6.1	無線LAN認証設定全体図	183
6.14.2.6.2	無線LAN接続モード設定 (WLAN MODE)	184
6.14.2.6.3	アドホックモード 暗号化設定 (ENCRYPT)	185
6.14.2.6.4	インフラストラクチャーモード WEP/WPA接続方式 (WEP/WPA)	186
6.14.2.6.5	802. 1X, WPA, WPA2 接続方式設定 (AUTH)	187
6.14.2.6.6	802. 1X, WPA, WPA2 認証方式設定 (SETTING)	188
6.14.2.6.7	インフラストラクチャーモード 暗号化設定 (ENCRYPT)	190
6.14.2.6.8	WEPデフォルトキー設定 (DEFAULT KEY)	191
6.14.2.6.9	802. 11bチャンネル設定 (802.11b CHANNEL)	192
6.14.2.6.10	802. 11b送信レート設定 (802.11b BAUD)	193
6.14.2.6.11	802. 11gチャンネル設定 (802.11g CHANNEL)	194
6.14.2.6.12	802. 11g送信レート設定 (802.11g BAUD)	195
6.14.2.6.13	無線LANパワーセーブ機能設定 (POWER SAVE)	197
6.14.2.6.14	電波強度 (RSSI) 表示設定 (QUAL DISPLAY)	198
6.15	BASIC設定	199
6.15.1	BASIC設定操作例	199
6.15.2	BASIC設定内容	201
6.15.2.1	BASICインタプリタ設定 (BASIC ENABLE)	201
6.15.2.2	BASICファイルブラウザ (FILE MAINTENANCE)	202
6.15.2.3	BASICトレース設定 (BASIC TRACE)	204
6.15.2.4	BASIC拡張モード (EXPAND MODE)	205
7	システムモード(一般ユーザー用)	206
7.1	キー操作全体図	206
7.2	キーの機能	207
7.3	LEDの機能	207
7.4	ブザーの機能	207
7.5	LCDの機能	208
7.6	起動時表示	209
7.7	自己診断	210
7.7.1	自己診断操作例	210
7.8	モード設定	215
7.8.1	モード設定操作例	215
7.8.2	モード設定内容	217
7.9	各種微調値設定	218
7.9.1	各種微調値設定操作例	218
7.9.2	各種微調値設定内容	219
7.10	テスト印字	220
7.10.1	テスト印字操作例	220
7.10.2	テスト印字設定内容	222
8	AC給電時の操作	223
8.1	プリンタ電源OFF状態時	223
8.2	プリンタ電源ON状態時	224

9	省電力モード	225
9.1	省電力モードへの移行	225
9.2	無線LAN接続時	225
9.3	注意事項	225
10	電源OFF時の動作	226
10.1	電源OFF時間に関して	226
10.2	注意事項	226

1 適用

本仕様書は、東芝テック ポータブルプリンタ “B-EP2DL”、及び、“ B-EP4DL”（以下、まとめてB-EPシリーズ）において、LCD表示パネルを用いたキー操作仕様に適用します。

2 概要

B-EPシリーズには動作状態として、「オンラインモード」と「システムモード」があります。

[オンラインモード]

PC等のホストと接続して、ラベルやレシートを発行するモードです。

キー操作によって、ポーズ/リスタート操作、リセット操作、各種パラメータ設定内容や各種微調値設定内容の変更などを行うことができます。

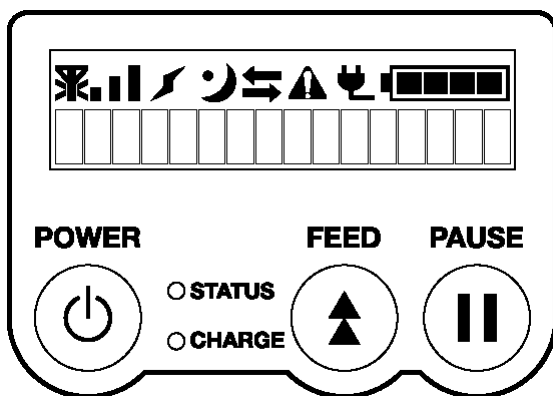
[システムモードモード]

主に、プリンタ内部に関するセットアップを行うモードです。

自己診断、各種パラメータの設定、テスト印字、センサー調整等を行うことができます。

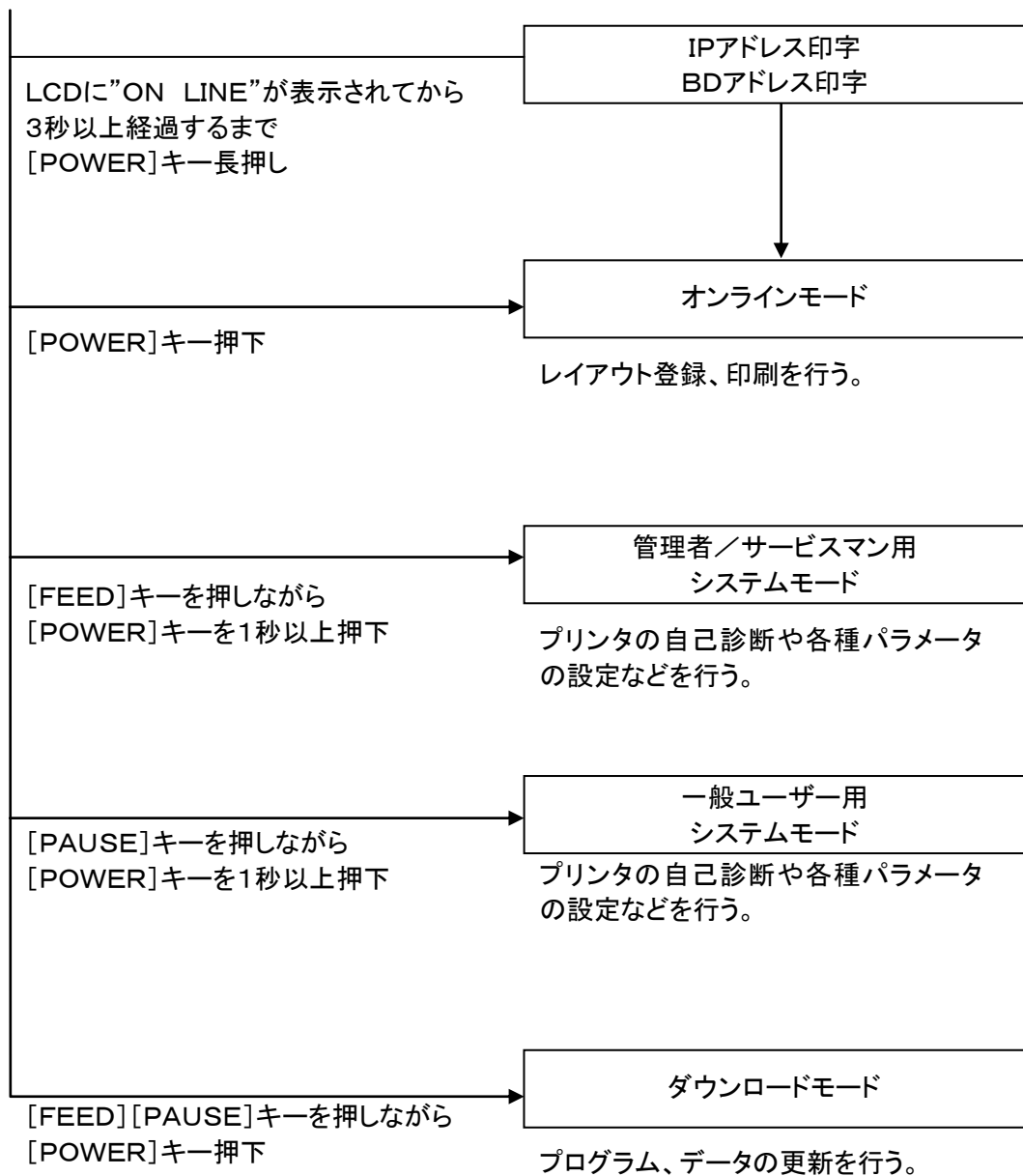
本仕様書における本体キー名称、LCDメッセージ表示例は英語表示の場合の例を用いて表記します。各言語の表記につきましては、後述の「LCDメッセージ一覧」を参照してください。

3 操作パネル



4 キー操作全体図

[電源OFF状態]



5.2 キーの機能

- [POWER]キー (1) 電源OFFの状態から立ち上げプリンタを初期状態にする。
(2) 各種パラメータ設定を行う。
- [FEED]キー (1) 1枚紙送りを行う。用紙を1枚排出する場合に使用する。
また、用紙が所定の位置からずれた場合は、所定の位置に用紙を合わせるために使用する。位置がずれたままで印字を行うと正しい位置に印字できないため、1～2枚紙送りし、正しい位置にあわせてから印字すること。
(2) イメージバッファの内容を1枚発行する。(TPCL1モード、LABELモード設定による)
(注) [FEED]キーによる発行中、ホストからクリアコマンドや描画コマンドを送ると印字内容が崩れるので送らないこと。また、イメージバッファに描画中に[FEED]キーによる発行を行うと印字内容が崩れてしまう場合がある。
(3) 剥離待ち状態時、強制剥離を行う。
(4) スレッシュホールドの設定を行う。
- [PAUSE]キー (1) ラベル発行の一時停止／解除後の再発行を行う。
(2) エラー解除後の再発行を行う。

動作中のキー処理

・ポーズ時動作

- [PAUSE]キー押下 : ポーズ解除
- [PAUSE]キー長押 : リセットメニューへ移動
- [FEED]キー押下 : フィード動作
- [FEED]キー長押 : スレッシュホールド設定メニューへ移動

・エラー時動作

- [PAUSE]キー押下 : エラー復帰処理
- [PAUSE]キー長押 : リセットメニューへ移動
- [FEED]キー押下 : 動作しない

5.3 LEDの機能

[STATUS]LED : プリンタ電源のON/OFFの状態を知らせる。
(赤, 緑, 橙)
プリンタの通信状態を知らせる。
プリンタのエラー状態を知らせる。
バッテリーレベルを知らせる。
剥離待ち状態を知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF/電源OFFでの充電時消灯
- ・電源ON時 ①バッテリーレベル3以上
 - アイドル中緑色点灯
 - 剥離待ち中緑色点滅
 - エラー中赤色点滅
- ②バッテリーレベル2(ニアローバッテリー)
 - アイドル中橙色点灯
 - 剥離待ち中緑色点滅
 - エラー中赤色点滅
- ③バッテリーレベル1(ローバッテリー)
 - アイドル中赤色点灯
 - 剥離待ち中緑色点滅
 - エラー中赤色点滅

[CHARGE]LED : ACアダプタの接続状態を知らせる。
(橙)
充電状態を知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF時
 - ①ACアダプタ未接続消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中橙色点灯
 - 満充電消灯
 - 温度エラー中橙色点滅
 - (外気温度 0~40℃以外
バッテリー温度 0~45℃以外 の場合)
- ・電源ON時
 - ①ACアダプタ未接続消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中橙色点灯
 - 満充電消灯
 - 動作中消灯
 - 温度エラー中橙色点滅
 - (外気温度 0~40℃以外
バッテリー温度 0~45℃以外 の場合)

5.4 ブザーの機能

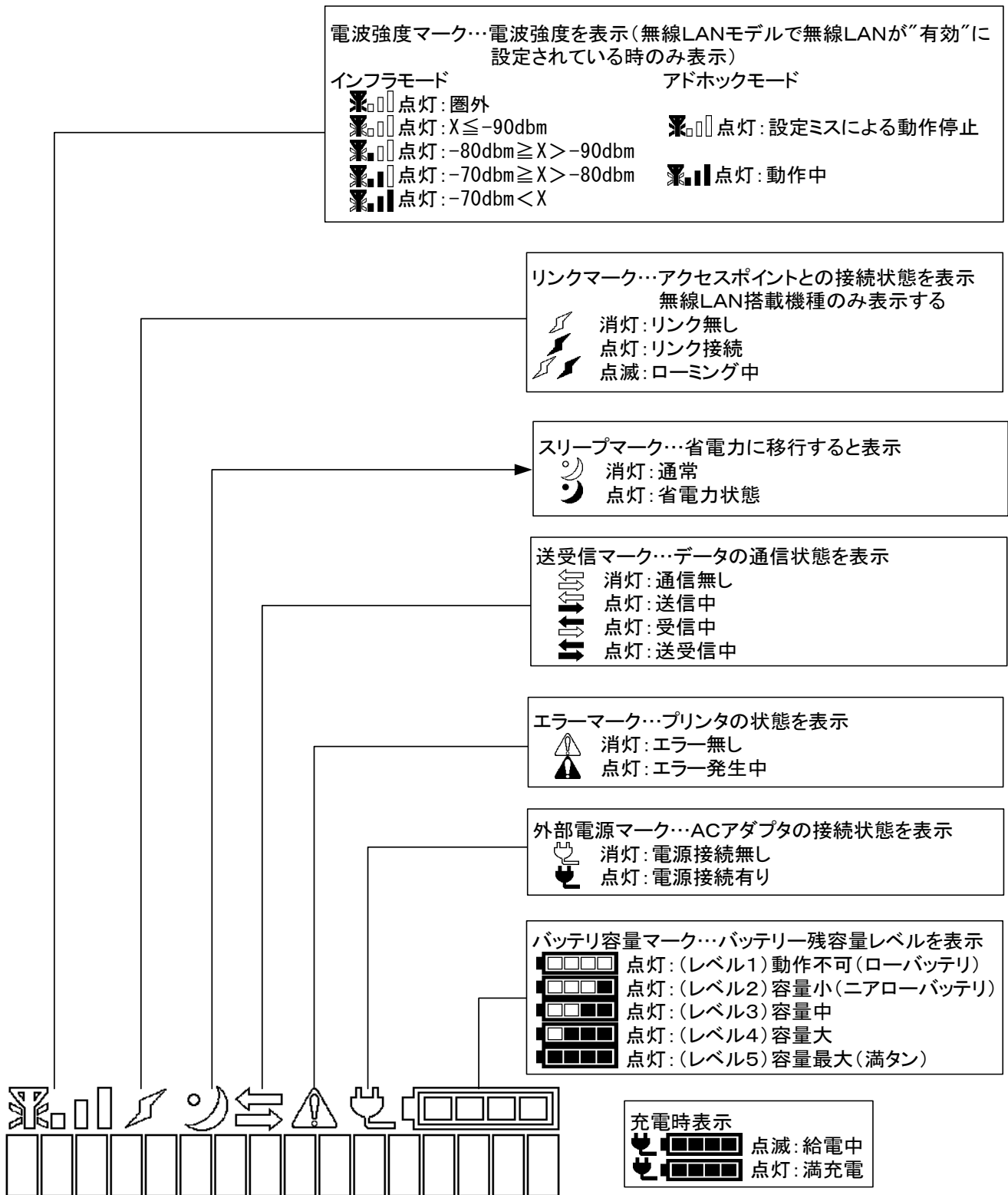
- ・プリンタのエラー時にブザーを鳴動させる。
ブザーは400msec鳴動し、自動でOFFする。
- ・ブザーの音量(1~3)、ON/OFFはシステムモードにて設定することが出来る。

5.5 LCDの機能

LCDはプリンタの状態をメッセージにて表示する。

バッテリー容量マーク/外部電源マークは5秒毎更新される。

LCDサイズ ----- 16桁×1行



(注) ACアダプタ接続後、2～15秒程度経過して、バッテリーアイコンやACアイコンを表示した後にPOWERキーによる電源ONを行わないと、表示がおかしかったり起動に時間がかかったりする。

5.6 パラメータ印字

5.6.1 パラメータ印字概要

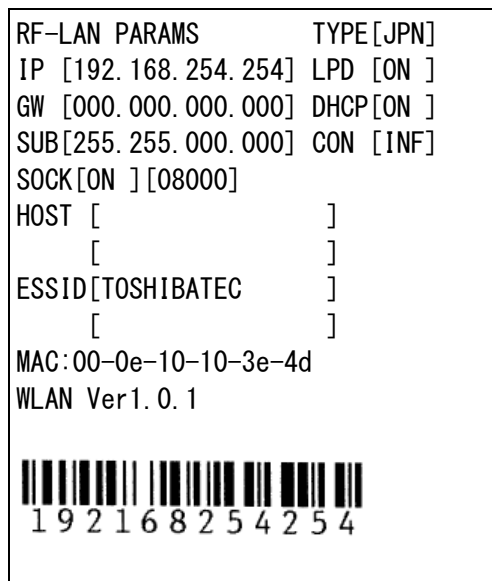
Bluetoothインターフェースと無線LANインターフェースを搭載した機種は、立ち上げからLCDに“ON LINE”が表示された後、さらに3秒以上[POWER]キーを押し続けるとパラメータ印字を行う。

5.6.2 パラメータ印字例

Bluetoothインターフェース搭載機種のパラメータ印字例

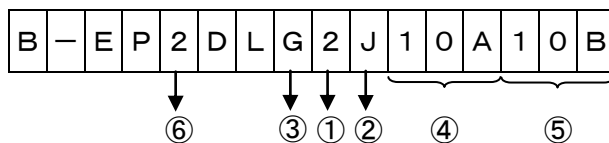


無線LANインターフェース搭載機種のパラメータ印字例

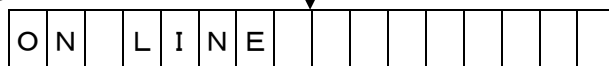


5.7 起動時表示

起動



オンライン



①搭載モデル	2	: RS-232Cモデル
	3	: Bluetoothモデル
	4	: 無線LANモデル
②DBCS実装モデル	J	: 日本語(日本向け製造)
	F	: 2バイトコードなし
③ヘッド密度	G	: 203dpi(8dots/mm)
	T	: 300dpi(11.8dots/mm)
④バージョン情報	IPL(BOOT)プログラムのバージョン	
⑤バージョン情報	MAINプログラムのバージョン	
⑥ヘッド幅	2	: 2インチ幅ヘッド
	4	: 4インチ幅ヘッド

5.7.1 無線LAN搭載機種 of 起動時表示

無線LAN搭載機種で、DHCP設定を有効に設定時は起動時の後にIPアドレスを取得し表示する。

(1) DHCP接続成功時

D	H	C	P		I	N	I	T	I	A	L				
---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

DHCP取得中



I	x	x	x	.	x	x	x	.	x	x	x	.	x	x	x
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

IPアドレス取得



O	N			L	I	N	E								
---	---	--	--	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--

電波強度(RSSI)表示 ※1



Q	u	a	l		-	△	△	d	b	m		X	X	X	X
---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	--	---	---	---	---

-△△dbm -△△は00~-99(インフラ正常時、Adhocでは00固定)
 XXXX 接続しているネットワークのBSSIDのHEX下4桁を表示する。

(2) DHCP接続失敗時

D	H	C	P		I	N	I	T	I	A	L				
---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

DHCP取得中



D	H	C	P		T	I	M	E	O	U	T				
---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

DHCP取得失敗

↓ [POWER]

O	N			L	I	N	E								
---	---	--	--	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--

電波強度(RSSI)表示 ※1



Q	u	a	l		-	△	△	d	b	m		X	X	X	X
---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	--	---	---	---	---

-△△dbm -△△は00~-99(インフラ正常時、Adhocでは00固定)
 XXXX 接続しているネットワークのBSSIDのHEX下4桁を表示する。

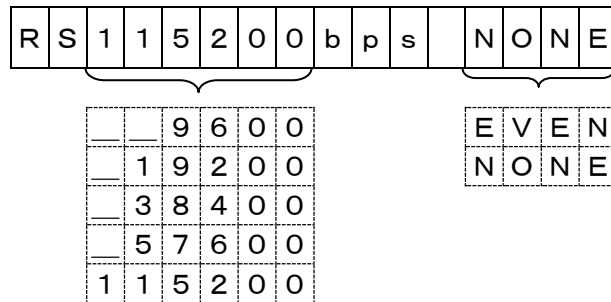
※1電波強度(RSSI)表示設定がONのときのみ V1. 11より対応

DHCPの設定については、後述の「DHCP設定(DHCP)」を参照のこと。

5.8 設定情報表示

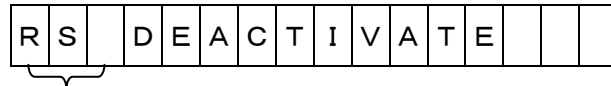
RS-232Cモデル

機能ON



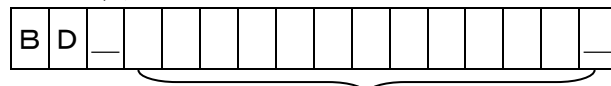
※_はスペース

機能OFF(全てのI/Fで同じ)



※_はスペース

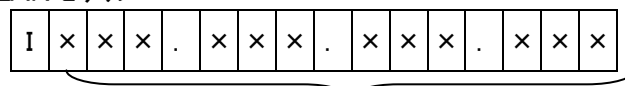
Bluetoothモデル



BDアドレス表示(12バイト)

※_はスペース

無線LANモデル



Static又はDHCP有り時のIPアドレス

5.9 IrDA設定情報表示

IrOBEX/IrCOMM設定時

I	r		I	r	O	B	E	X	/	I	r	C	O	M	M
---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

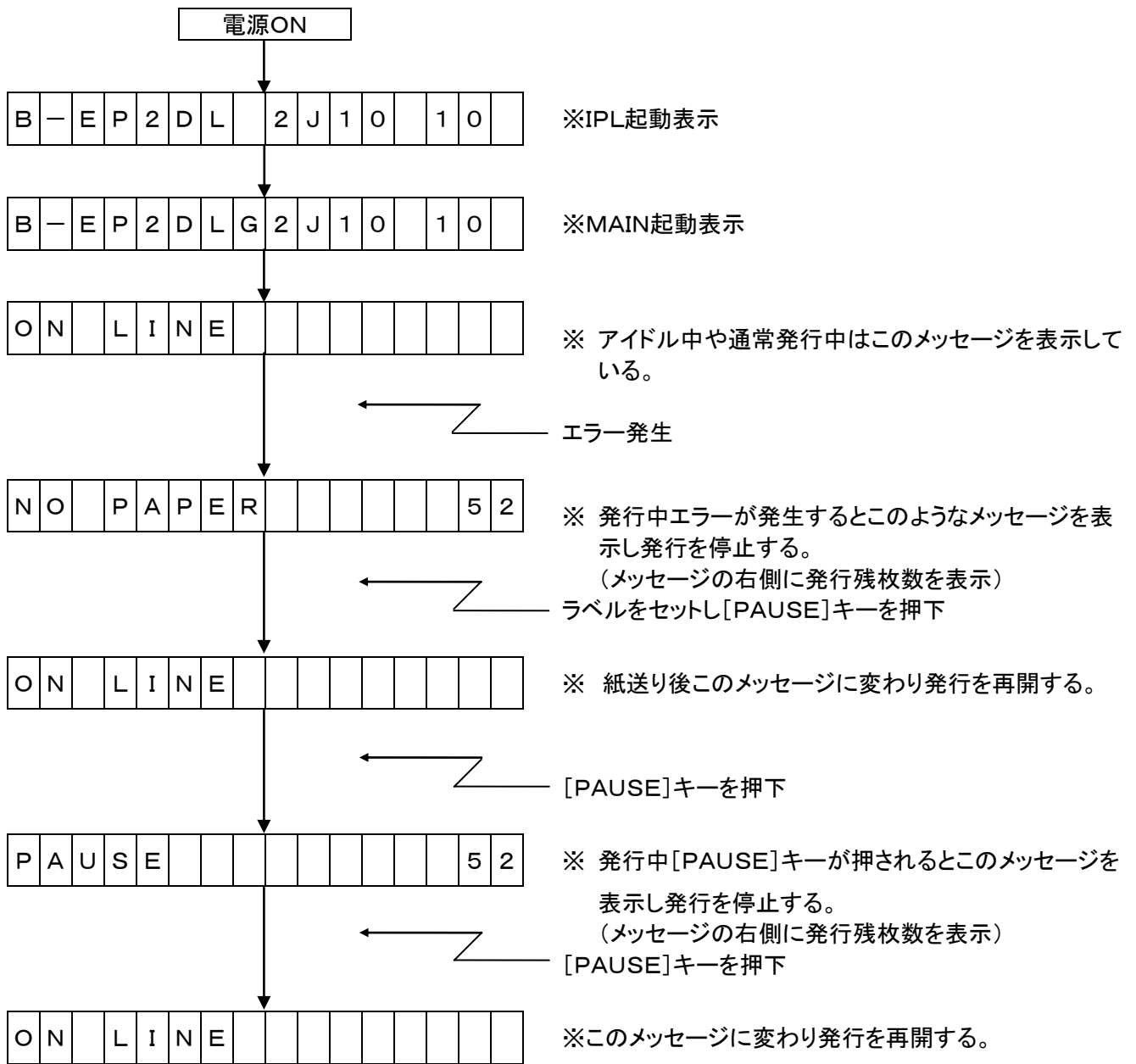
TEC Protocol設定時

I	r		T	E	C		1	1	5	2	0	0	b	p	s
---	---	--	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

_	_	9	6	0	0
_	1	9	2	0	0
_	3	8	4	0	0
_	5	7	6	0	0
1	1	5	2	0	0

※_はスペース

5.10 オンラインモードの操作例



(注)[発行残枚数]=[指定枚数]-[エラー発生時、あるいは、一時停止時の正常発行終了枚数]

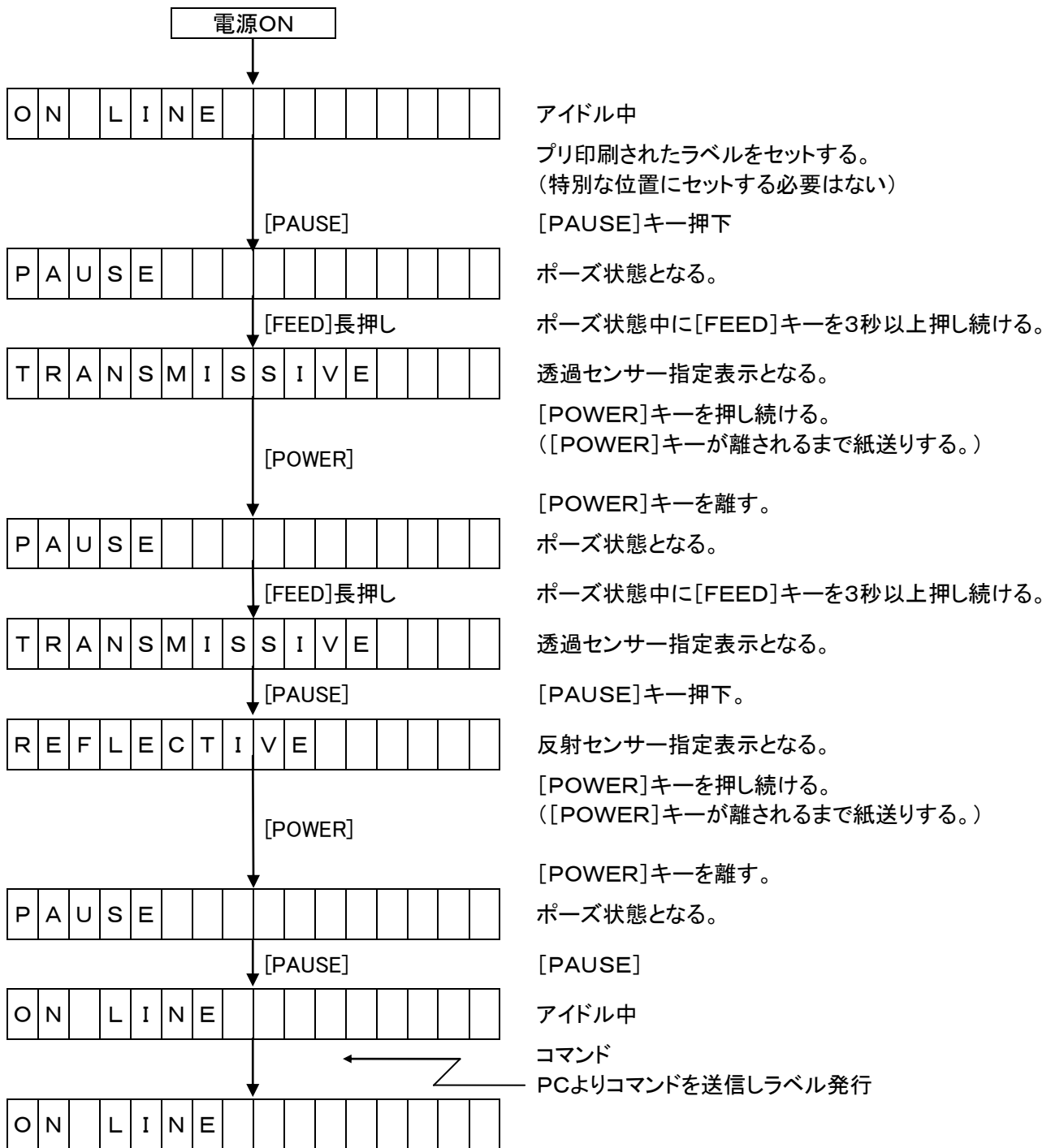
5.11 スレッシュホールド手動設定

5.11.1 設定概要

ラベルへの印字を行う場合、印字位置を一定に保つためプリンタはラベルとラベルの間のギャップ部を透過センサーを用いて検出し自動的に位置補正を行っている。しかし、プリ印刷されたラベルを使用するとインクの種類によっては位置補正が正しく行われないことがある。その場合、キー操作により手動で透過センサーのスレッシュホールドを決定し不揮発性メモリ(EEPROM)へ記憶する。ラベル発行する際、発行コマンドのセンサー種別を『3:透過センサー(プリ印刷ラベル使用時)』を選択することにより不揮発性メモリ(EEPROM)へ記憶されたスレッシュホールドで位置補正を行うためプリ印刷されたラベルにおいても印字位置を一定に保つことができる。

また、用紙裏面のブラックマークを検出して印字を行う場合、ブラックマーク以外の所での反射率の変動により位置補正が正しく行われないことがある。その場合、キー操作により手動で反射センサーのスレッシュホールドを決定し不揮発性メモリ(EEPROM)へ記憶する。発行する際、発行コマンドのセンサー種別を『4:反射センサー(手動スレッシュホールド値使用)』を選択することにより不揮発性メモリ(EEPROM)へ記憶されたスレッシュホールドで位置補正を行うため印字位置を一定に保つことができる。

5.11.2 設定操作例



アイドル中

プリ印刷されたラベルをセットする。
(特別な位置にセットする必要はない)

[PAUSE]キー押下

ポーズ状態となる。

ポーズ状態中に[FEED]キーを3秒以上押し続ける。

透過センサー指定表示となる。

[POWER]キーを押し続ける。
([POWER]キーが離されるまで紙送りする。)

[POWER]キーを離す。

ポーズ状態となる。

ポーズ状態中に[FEED]キーを3秒以上押し続ける。

透過センサー指定表示となる。

[PAUSE]キー押下。

反射センサー指定表示となる。

[POWER]キーを押し続ける。
([POWER]キーが離されるまで紙送りする。)

[POWER]キーを離す。

ポーズ状態となる。

[PAUSE]

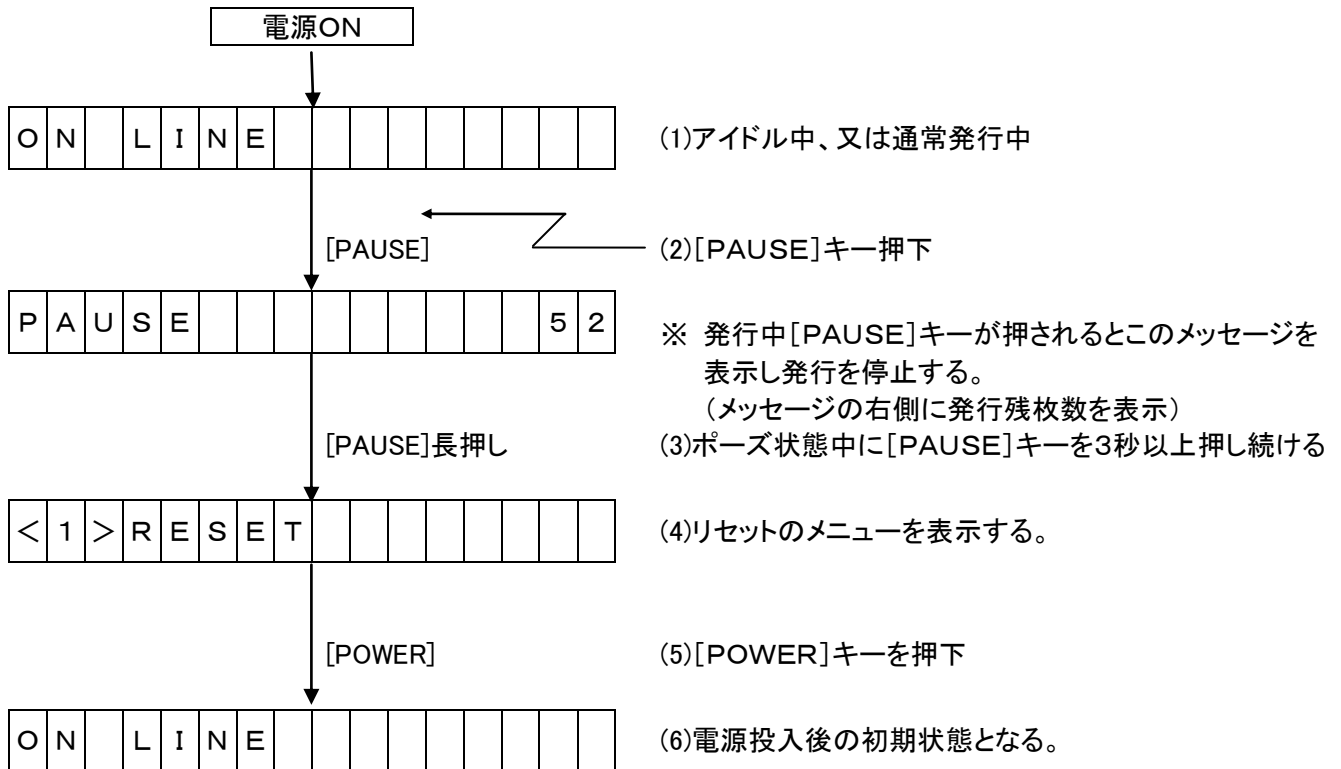
アイドル中

コマンド
PCよりコマンドを送信しラベル発行

(補足)

- (1) ポーズ状態にて3秒以内に[PAUSE]キーが離された場合、オンラインモードへ戻る。
- (2) スレッシュホルド設定時は必ず、1.5枚以上紙送りすること。(紙送り量が少ない場合正しく設定されないことがある。再度設定し直すこと。)
- (3) スレッシュホルド設定時の紙送り中にはペーパーエンド等のエラー検出は行わない。
- (4) スレッシュホルド設定を行っても位置補正が正しく行われない場合、センサーの調整が不十分であることが考えられる。システムモードにてセンサーを再調整した後、スレッシュホルド設定する。(ラベルの台紙が厚い場合等、透過センサーの再調整が必要)
また、フィードコマンド、発行コマンドにてセンサー種別を『3:透過センサー(手動スレッシュホルド使用)』あるいは、『4:反射センサー(手動スレッシュホルド使用)』を選択しているか確認する。

5.12 リセット

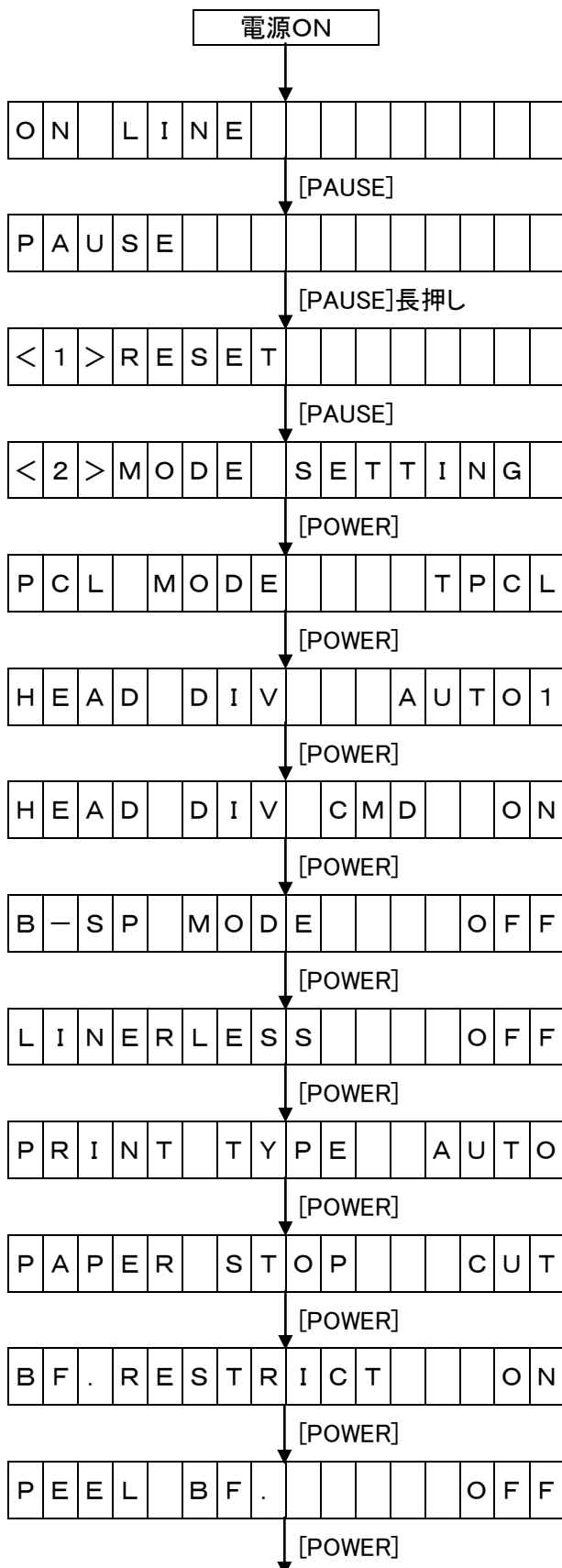


(補足)

- (1)『エラーからの復帰』が可能な状態時の場合、[PAUSE]キーを3秒以上押し続けるとリセットのメニュー表示をする。
- (2)エラー及びポーズ状態中に[PAUSE]キーを押し、3秒以内にキーを離した場合、ラベル発行を再開する。(リセットのメニュー表示状態とはならない)
ただし、コミュニケーションエラー、コマンドエラーの場合は、[PAUSE]キーにより電源投入後の初期状態となる。(3秒以上押し続けなくてもリセットする)
- (3)電波強度(RSSI)表示を変更した場合は、電源をOFF/ONする必要があります。

5.13 モード設定

5.13.1 設定操作例



(1)アイドル中、または、通常発行中

(2)[PAUSE]キー押下

(3)ポーズ表示

(4)ポーズ中に[PAUSE]キーを3秒以上押し続ける。

(5)リセットのメニューを表示する。

(6)[PAUSE]キー押下

(7)システムモードメニュー表示(モード設定)

(8)[POWER]キー押下

(9)印刷コマンド言語設定

(10)[POWER]キー押下

(11)ヘッド分割指定

(12)[POWER]キー押下

(13)ヘッド分割指定コマンドの処理 ※V1. 11より対応

(14)[POWER]キー押下

(15)B-SPシリーズ互換設定

(16)[POWER]キー押下

(17)ライナレス設定

(18)[POWER]キー押下

(19)印刷方式設定

(20)[POWER]キー押下

(21)印字後停止位置設定 ※V1. 0Eより対応

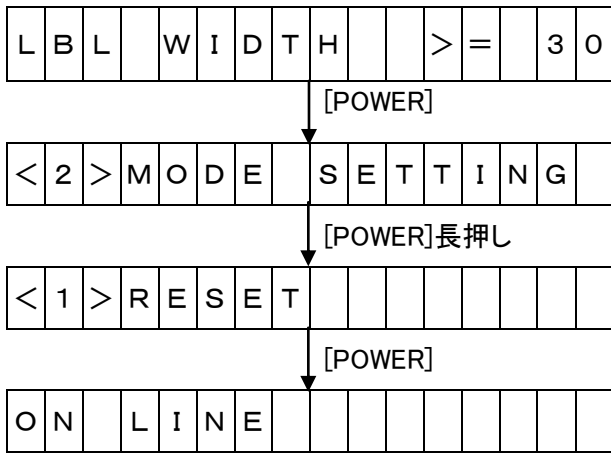
(22)[POWER]キー押下

(23)バックフィード制限設定 ※V1. 0Eより対応

(24)[POWER]キー押下

(25)剥離発行時B/F 設定 ※V1. 0Eより対応

(26)[POWER]キー押下



(27) 剥離発行時用紙幅設定 ※V1.0Gより対応 (B-EP2DLのみ)

(28) [POWER]キー押下

(29) システムモードメニュー表示 (モード設定)

(30) [POWER]キーを3秒以上押し続ける。

(31) リセットのメニューを表示する。

(32) [POWER]キー押下

(33) 電源投入後の初期状態となる。

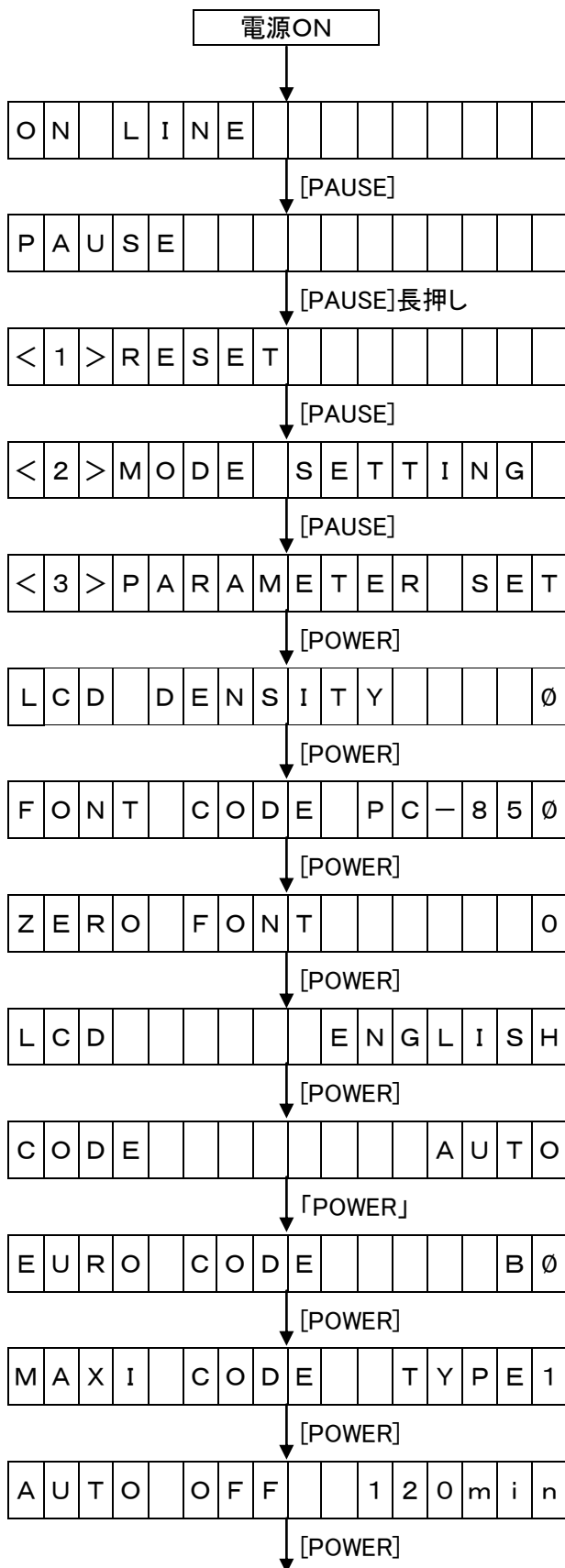
5.13.2 設定内容

詳細はシステムモード(システム管理者用)の各種パラメータ設定の項を参照のこと。

項目	初期値
印刷コマンド言語設定 (PCL MODE)	TPCL
ヘッド分割指定 (HEAD DIV)	B-EP2DL: AUTO1(分割無し, 2分割, 3分割の自動切替) B-EP4DL: AUTO1(分割無し, 2分割, 3分割, 6分割の自動切替)
ヘッド分割指定コマンド処理設定 (HEAD DIV CMD)	ON(AYコマンド中ヘッド分割パラメータを処理する) ※V1. 1Iより対応
B-SPシリーズ互換モード設定 (B-SP MODE)	OFF(互換モード無効)
ライナレス設定 (LINERLESS)	OFF(ライナレス無効)
印刷方式設定 (PRINT TYPE)	AUTO(連続/剥離自動印刷)
印字後停止位置設定 (PAPER STOP)	CUT(カット位置停止) ※V1. 0Eより対応
バックフィード制限設定 (BF.RESTRICT)	ON(バックフィードを制限する) ※V1. 0Eより対応
剥離発行時バックフィード設定 (PEEL BF.)	OFF(バックフィードしない) ※V1. 0Eより対応
剥離発行時用纸幅設定 (LBL WIDTH)	>= 30(用纸幅30mm以上) ※V1. 0Gより対応 (B-EP2DLのみ)

5.14 各種パラメータ設定

5.14.1 設定操作例



(1)アイドル中、または、通常発行中

(2)[PAUSE]キー押下

(3)ポーズ表示

(4)ポーズ中に[PAUSE]キーを3秒以上押し続ける。

(5)リセットのメニューを表示する。

(6)[PAUSE]キー押下

(7)システムモードメニュー表示(モード設定)

(8)[PAUSE]キー押下

(9)システムモードメニュー表示(パラメータ設定)

(10)[POWER]キー押下

(11)LCD濃度設定

(12)[POWER]キー押下

(13)文字コード切り換え

(14)[POWER]キー押下

(15)フォント0の字体設定

(16)[POWER]キー押下

(17)LCDメッセージ言語切り換え

(18)[POWER]キー押下

(19)制御コード切り換え

(20)[POWER]キー押下

(21)EUROフォントコード設定

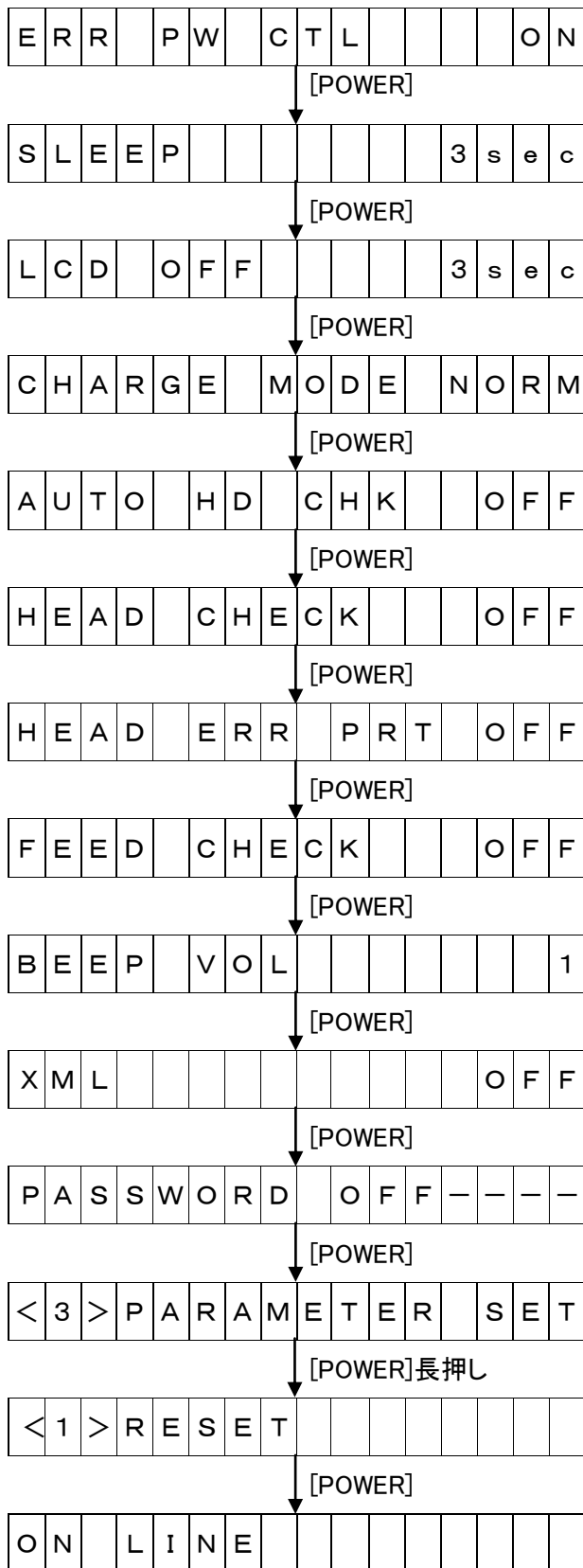
(22)[POWER]キー押下

(23)MaxiCode仕様設定

(24)[POWER]キー押下

(25)オートパワーオフ時間設定

(26)[POWER]キー押下



(27)エラー時パワーオフ制御設定 ※V1. 1Hより対応

(28)[POWER]キー押下

(29)省電力移行時間設定

(30)[POWER]キー押下

(31)LCDバックライトオフ時間設定

(32)[POWER]キー押下

(33)充電モード ※V1. 1Iより対応

(34)[POWER]キー押下

(35)自動断線チェック設定

(36)[POWER]キー押下

(37)カバークローズ後の断線チェック設定

(38)[POWER]キー押下

(39)断線エラー後の継続印字設定

(40)[POWER]キー押下

(41)カバークローズ後の頭出しフィード設定

(42)[POWER]キー押下

(43)BEEP音量設定

(44)[POWER]キー押下

(45)XML設定

(46)[POWER]キー押下

(47)システムモードパスワード設定

(48)[POWER]キー押下

(49)システムモードメニュー表示(パラメータ設定)

(50)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。

(51)リセットのメニューを表示する。

(52)[POWER]キー押下

(53)電源投入後の初期状態となる。

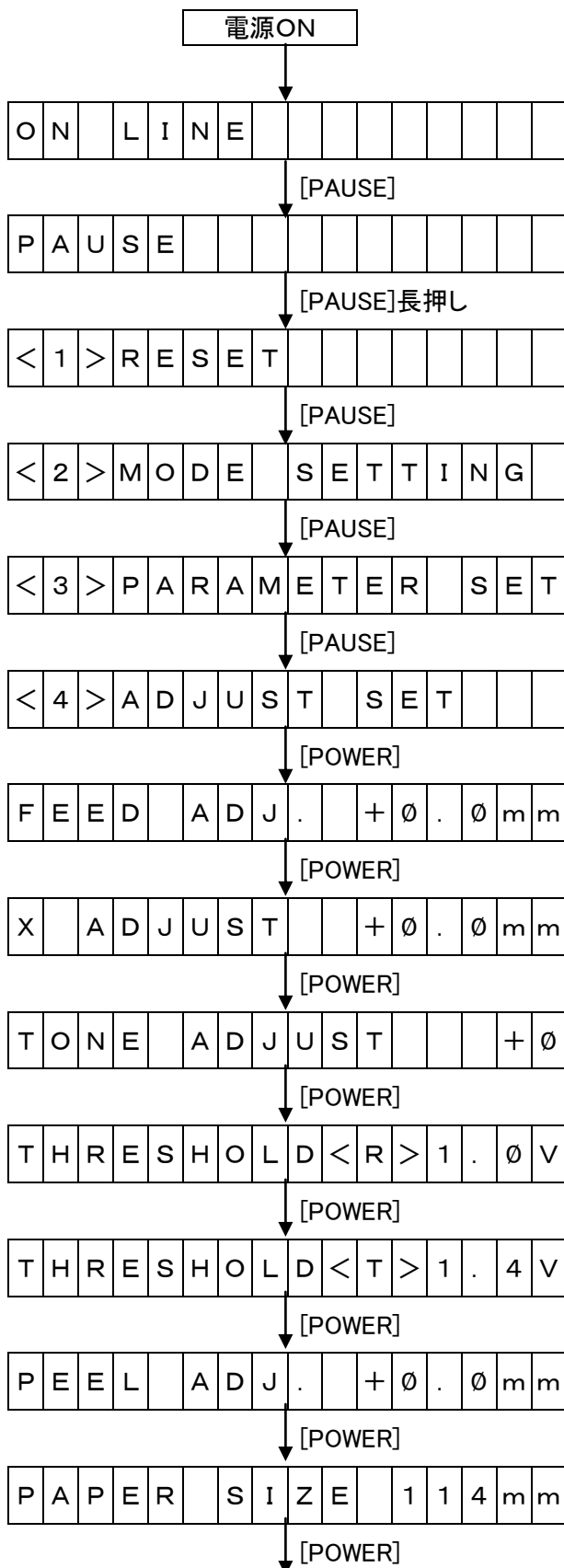
5.14.2 設定内容

詳細はシステムモードの各種パラメータ設定の項を参照のこと。

設定内容	初期値
LCD濃度設定 (LCD DENSITY)	0
文字コード切り換え (FONT CODE)	PC-850
0字体切り換え (ZERO FONT)	0(スラッシュ無し)
LCD表示メッセージ言語切り換え (LCD)	JAタイプ:JAPANESE(日本語) (QMタイプはENGLISH(英語))
制御コード切り換え (CODE)	AUTO(自動切り換え)
EUROフォントコードの設定 (EURO CODE)	B0
MaxiCode仕様設定 (MAXI CODE)	TYPE1
オートパワーオフ時間設定 (AUTO OFF)	120min
省電力移行時間設定 (SLEEP)	3sec
エラー時オートパワーオフ制御設定 (ERR PW CTL)	ON(エラー後5分で電源OFFする)
LCDバックライトオフ時間設定 (LCD OFF)	3sec
充電モード設定 (CHARGE MODE)	NORM(通常)
自動断線チェック設定 (AUTO HD CHK)	OFF(自動断線チェックしない)
カバークローズ後の継続印字設定 (HEAD CHECK)	OFF(断線チェックを行わない)
断線エラー後の継続印字設定 (HEAD ERR PRT)	OFF(継続印字しない)
カバークローズ後の頭出しフィード設定 (FEED CHECK)	OFF(頭出しフィードしない)
BEEP音量設定 (BEEP VOL)	1
XML設定 (XML)	OFF

5.15 各種微調値設定

5.15.1 設定操作例



(1)アイドル中、または、通常発行中

(2)[PAUSE]キー押下

(3)ポーズ表示

(4)ポーズ中に[PAUSE]キーを3秒以上押し続ける。

(5)リセットのメニューを表示する。

(6)[PAUSE]キー押下

(7)システムモードメニュー表示(モード設定)

(8)[PAUSE]キー押下

(9)システムモードメニュー表示(パラメータ設定)

(10)[PAUSE]キー押下

(11)システムモードメニュー表示(微調値設定)

(12)[POWER]キー押下

(13)フィード量微調設定

(14)[POWER]キー押下

(15)X方向座標微調設定

(16)[POWER]キー押下

(17)印字濃度微調設定

(18)[POWER]キー押下

(19)反射センサー手動スレッシュホルド微調設定

(20)[POWER]キー押下

(21)透過センサー手動スレッシュホルド微調設定

(22)[POWER]キー押下

(23)剥離位置微調設定

(24)[POWER]キー押下

(25)ESC/POS用 用紙サイズ設定

(26)[POWER]キー押下

<	4	>	A	D	J	U	S	T	S	E	T								
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--

[POWER]長押し

<	1	>	R	E	S	E	T												
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[POWER]

O	N	L	I	N	E														
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(27)リセットのメニューを表示する。

(28)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。

(29)リセットのメニューを表示する。

(30)[POWER]キー押下

(31)電源投入後の初期状態となる。

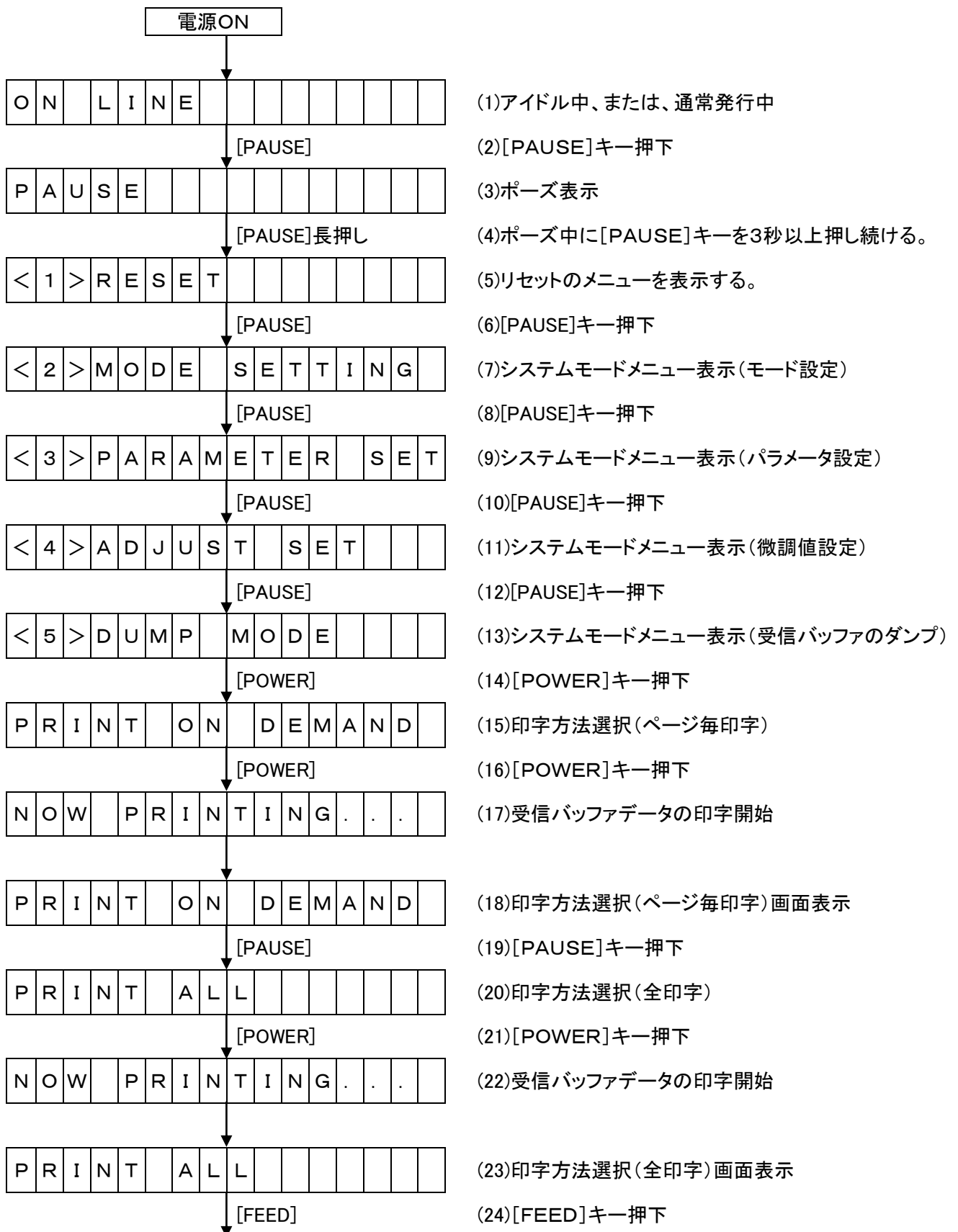
5.15.2 設定内容

詳細はシステムモードの各種微調値設定の項を参照のこと。

設定内容	初期値
フィード量微調 (FEED ADJ.)	+0. 0mm
X方向座標微調 (X ADJUST)	+0. 0mm
印字濃度微調 (TONE ADJ.)	+0
反射センサー手動スレッシュヨルド微調 (THRESHOLD<R>)	1. 0V
透過センサー手動スレッシュヨルド微調 (THRESHOLD<T>)	1. 4V
剥離位置微調 (PEEL ADJ.)	+0. 0mm
ESC/POS用 用紙サイズ設定 (PAPER SIZE)	58mm(B-EP2DL) 114mm(B-EP4DL)

5.16 受信バッファのダンプ

5.16.1 操作例



<	5	>	D	U	M	P	M	O	D	E				
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

[POWER]長押し

<	1	>	R	E	S	E	T							
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--

[POWER]

O	N	L	I	N	E									
---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(25)受信バッファのダンプのメニューに戻る

(26)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。

(27)リセットのメニューを表示する。

(28)[POWER]キー押下

(29)電源投入後の初期状態となる。

- (注) 受信データダンプ印字の際、エラーが発生した場合はエラーメッセージを表示して発行を停止する。
また、エラーは[PAUSE]キーにて解除され、受信データダンプモード表示(<5>DUMP MODE)に戻る。
エラー復帰後の自動再発行は行わない。

受信バッファ内のデータを以下の書式で印字する。

B-EP2DLの場合

```

7B 41 58 3B 2B 30 30 30 {AX:+000
2C 2B 30 30 30 2C 2B 30 ,+000,+0
30 7C 7D 7B 44 30 37 37 0}} {D076
30 2C 31 31 30 30 2C 30 0,1100,0
37 34 30 7C 7D 7B 43 7C 740}} {C}
7D 7B 4C 43 3B 30 30 33 } {LC:003
30 2C 30 30 32 30 2C 30 0,0020,0
30 33 30 2C 30 36 36 30 030,0660
2C 30 2C 32 7C 7D 7B 4C ,0,2}} {L
43 3B 30 30 37 30 2C 30 C:0070,0
30 32 30 2C 30 30 37 30 020,0070
2C 30 36 36 30 2C 30 2C ,0660,0,
39 7C 7D 7B 4C 43 3B 30 9}} {LC:0
30 35 30 2C 30 30 32 30 050,0020
:
:
:
44 45 46 47 48 49 4A 7C DEFGHIJ}
7D 7B 50 43 31 30 3B 30 } {PC10:0
33 35 30 2C 30 34 30 30 350,0400
2C 31 2C 31 2C 4B 2C 30 ,1,1,K,0
30 2C 42 3D 41 42 43 44 0,B=ABCD
65 66 67 68 69 6A 6B 6C efghijkl

6D 6E 6F 70 7C 7D 7B 50 mnop}} {P
56 30 32 3B 30 33 33 30 V02:0330
2C 30 36 36 30 2C 30 32 ,0660,02
37 30 2C 30 32 35 30 2C 70,0250,
41 2C 30 30 2C 42 3D 42 A,00,B=B
7C 7D 7B 50 56 30 33 3B }} {PV03:
:
:
:
3B 30 39 30 30 2C 30 31 :0900,01
38 30 2C 54 2C 48 2C 30 80,T,H,0
35 2C 41 2C 30 3D 31 32 5,A,0=12
33 34 35 36 37 38 39 30 34567890
41 42 43 44 45 7C 7D 00 ABCDE}}
00 00 00 00 00 00 00 00
00 00 00 00 00 00 00 00
00 00 00 00 00 00 00 00
00 00 00 00 00 00 00 00
00 00 00 00 00 00 00 00
00 00 00 00 00 00 00 00
00 00 00 00 00 00 00 00
:
:
:

```

発行方向 ↑

B-EP4DLの場合

```

7B 41 58 3B 2B 30 30 30 2C 2B 30 30 30 2C 2B 30 {AX:+000,+000,+0
30 7C 7D 7B 44 30 37 37 30 2C 31 31 30 30 2C 30
0}} {D0760,1100,0
37 34 30 7C 7D 7B 43 7C 7D 7B 4C 43 3B 30 30 33
740}} {C}} {LC:003
30 2C 30 30 32 30 2C 30 30 33 30 2C 30 36 36 30
0,0020,0030,0660
2C 30 2C 32 7C 7D 7B 4C 43 3B 30 30 37 30 2C 30
,0,2}} {LC:0070,0
30 32 30 2C 30 30 37 30 2C 30 36 36 30 2C 30 2C
020,0070,0660,0,
39 7C 7D 7B 4C 43 3B 30 30 35 30 2C 30 30 32 30
9}} {LC:0050,0020
:
:
:
44 45 46 47 48 49 4A 7C 7D 7B 50 43 31 30 3B 30 DEFGHIJ}} {PC10:0
33 35 30 2C 30 34 30 30 2C 31 2C 31 2C 4B 2C 30 350,0400,1,1,K,0
30 2C 42 3D 41 42 43 44 65 66 67 68 69 6A 6B 6C 0,B=ABCDefghijkl

6D 6E 6F 70 7C 7D 7B 50 56 30 32 3B 30 33 33 30 mnop}} {PV02:0330
2C 30 36 36 30 2C 30 32 37 30 2C 30 32 35 30 2C
,0660,0270,0250,
41 2C 30 30 2C 42 3D 42 7C 7D 7B 50 56 30 33 3B
A,00,B=B}} {PV03:
:
:
:
3B 30 39 30 30 2C 30 31 38 30 2C 54 2C 48 2C 30 :0900,0180,T,H,0
35 2C 41 2C 30 3D 31 32 33 34 35 36 37 38 39 30 5,A,0=1234567890
41 42 43 44 45 7C 7D 00 00 00 00 00 00 00 00 00
ABCDE}}
00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00
00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00
:
:
:

```

印字条件

- ・使用用紙 : 58mm(B-EP2DL)、114mm(B-EP4DL)
- ・センサー指定 : なし
- ・B-EP2DL: 8バイト/1行、B-EP4DL: 16バイト/1行 印字する。
- ・受信バッファライトポイントが指しているデータは肉太文字で印字される。
- ・受信バッファサイズ : 64Kバイト(4096行印字)

5.17 BASIC拡張モード

BASIC拡張モード用プログラムがロードしてある状態で、BASIC有効／無効設定が有効となっていれば、BASIC拡張モード用プログラムが実行される。

BASIC拡張モード用プログラム実行時

<	6	>	E	X	P	A	N	D		M	O	D	E		
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	---	---	---	---	--	--

↓ [POWER]

システムモードメニュー表示 (BASIC拡張モード)

[POWER]キー押下

BASIC拡張モード起動後のLCD表示・操作はBASIC拡張モード用プログラムに依存する。

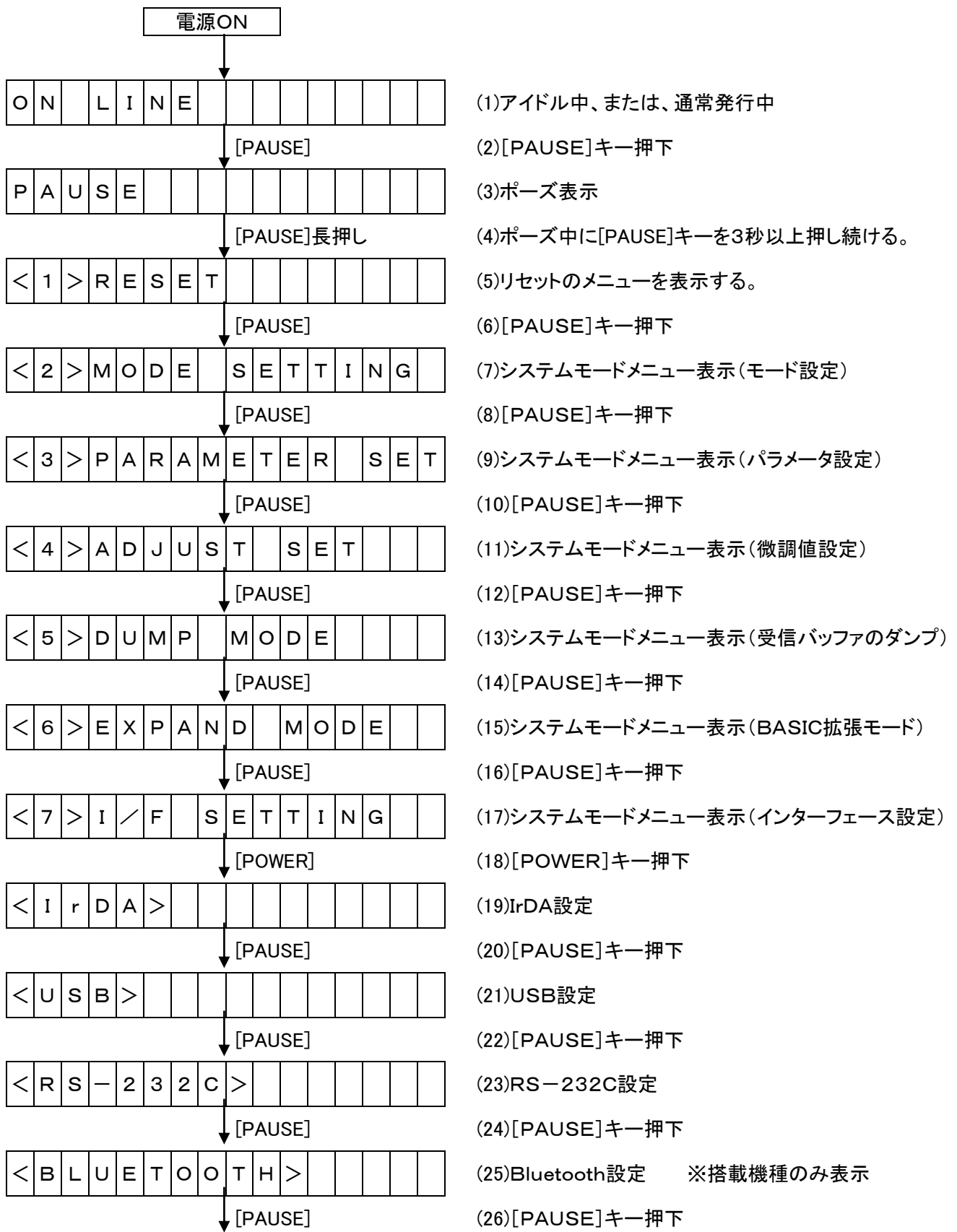
(注) BASIC拡張モード用プログラムが終了した場合、BASIC拡張モードは終了する。

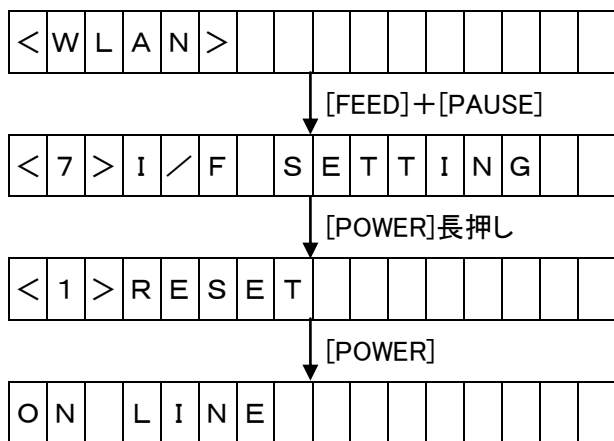
(注) BASIC拡張モード用プログラムがロードされていない状態で[POWER]キーを押下しても、BASIC拡張モードメニュー表示<6>EXPAND MODE表示のままである。

※ BASIC拡張モードの詳細は、BASICインタプリタ仕様書の「SYSTEM MODE PROGRAMの起動」を参照の事。

5.18 インターフェース設定

5.18.1 設定操作例





- (27)無線LAN設定 ※搭載機種のみ表示
- (28)[FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下
- (29)システムモードメニュー表示(インターフェース設定)
- (30)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。
- (31)リセットのメニューを表示する。
- (32)[POWER]キー押下
- (33)電源投入後の初期状態となる。

5.18.2 搭載機種別表示例

- IrDA+USB+RS-232Cモデル
 - <IrDA>
 - <USB>
 - <RS-232C>

- IrDA+USB+Bluetoothモデル
 - <IrDA>
 - <USB>
 - <BLUETOOTH>

- IrDA+USB+無線LANモデル
 - <IrDA>
 - <USB>
 - <WLAN>

5.18.3 設定内容

詳細はシステムモード(システム管理者用)のインターフェース設定の項を参照のこと。

<IrDA>

設定内容	初期値
IrDAプロトコル切り換え (PROTOCOL)	IrCOMM
IrDA通信速度切り換え (SPEED)	115200bps
プリンタID設定 (PRINTER ID)	00001

<USB>

設定内容	初期値
USBシリアル番号設定 (SERIAL NUMBER)	英数字12桁 (0~9, A~Z, スペース)

<RS-232C>

設定内容	初期値
RS-232C通信速度切り換え (SPEED)	9600bps
RS-232Cパリティ切り換え (PARITY)	EVEN

<BLUETOOTH>

設定内容	初期値	
	B-EP-GH30/TH30	B-EP-GH32/TH32
工程検査用設定 (FACTORY TEST)	OFF (デバイスニックネーム= TOSHIBA TEC BT)	OFF (デバイスニックネーム= TOSHIBA TEC BT)
インクワイリースキャン時間設定 (INQUIRY)	EVERY	EVERY
セキュリティレベル設定 (SECURITY)	OFF	OFF
インクワイリー／ページスキャン インターバル設定 (SCN INTERVL)	2048	2048
インクワイリー／ページスキャン ウィンドウ設定 (SCN WINDOW)	36	36
SSP認証種別設定 (SSP Authentication type)	なし (非対応)	Just Works
PINコード	初期値なし	1234

<WLAN>

設定内容	初期値
無線LAN設定 (WLAN)	ON
プリンタIPアドレス設定 (PRINTER IP ADRES)	192. 168. 254. 254
ゲートウェイIPアドレス設定 (GATEWAY IP ADRES)	000. 000. 000. 000
サブネットマスク設定 (SUBNET MASK)	255. 255. 000. 000
ソケット通信設定 (SOCKET PORT)	ON 08000
DHCP設定 (DHCP)	OFF
WINS設定 (WINS)	OFF
WINSアドレス設定 (WINS ADRS)	000. 000. 000. 000
LPR設定 (LPR)	OFF
無線LAN規格設定 (WLAN STANDARD)	11b/g
無線LAN接続モード設定 (WLAN MODE)	INFRA
無線LAN暗号化設定 (WLAN CODE)	OFF
WEP/WPA接続方式設定 (WEP/WPA)	OFF
802. 1X, WPA, WPA2接続方式設定 (WEP)	OFF
802. 1X, WPA, WPA2認証方式設定 (SETTING)	OFF
デフォルトキー設定 (DEFAULT KEY)	1
802. 11bチャンネル設定 (802.11b CHANNEL)	1
802. 11b送信レート設定 (802.11b BAUD)	11M
802. 11gチャンネル設定 (802.11g CHANNEL)	1
802. 11g送信レート設定 (802.11g BAUD)	54M
無線LAN/パワーセーブ機能設定 (POWER SAVE)	ON ※V1. 0Cより対応
電波強度(RSSI)表示 (QUAL DISPLAY)	OFF ※V1. 1Iより対応

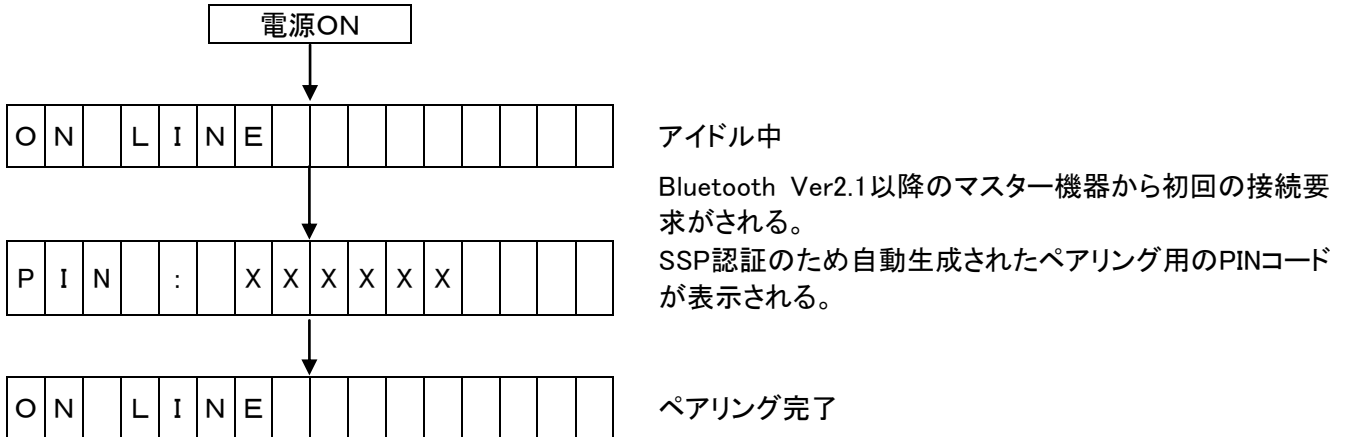
5.18.4 SSPを使用したBluetoothペアリング操作

このペアリング操作は、B-EP-GH32/TH32のみ表示される。Bluetooth Ver2.1以降のマスター機器と接続する場合、初回の接続時にはSSPを使用したペアリング(SSP認証)を行う。

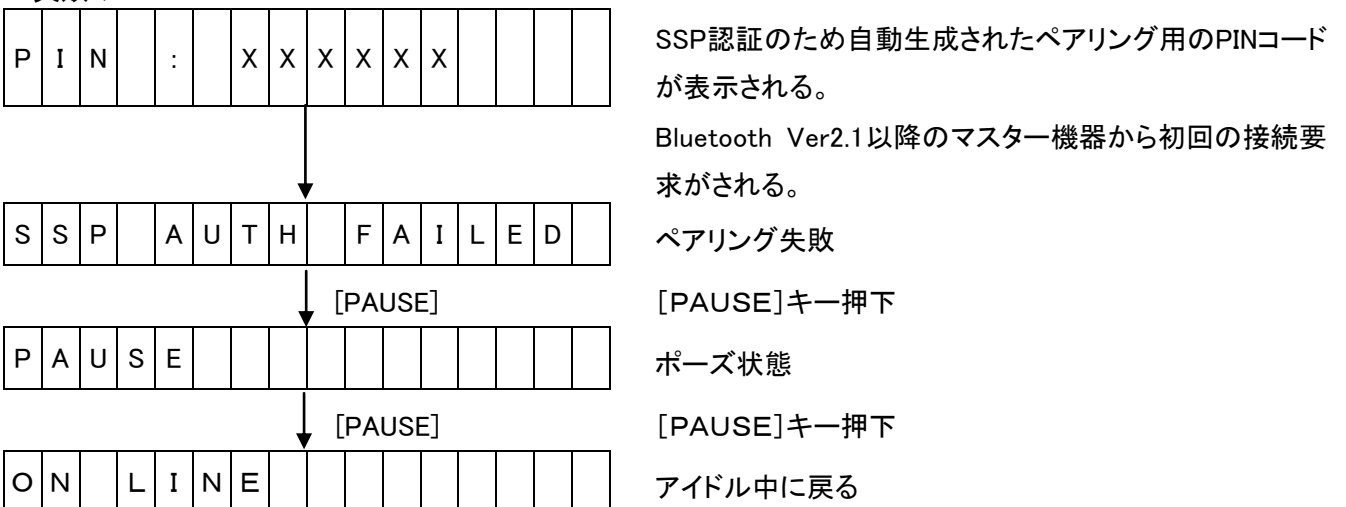
< SSP認証種別設定：Just Works 又は Numeric Comparison(No Input No Output) の場合 >



< SSP認証種別設定：Numeric Comparison(Display Only) の場合 >
成功 / Success

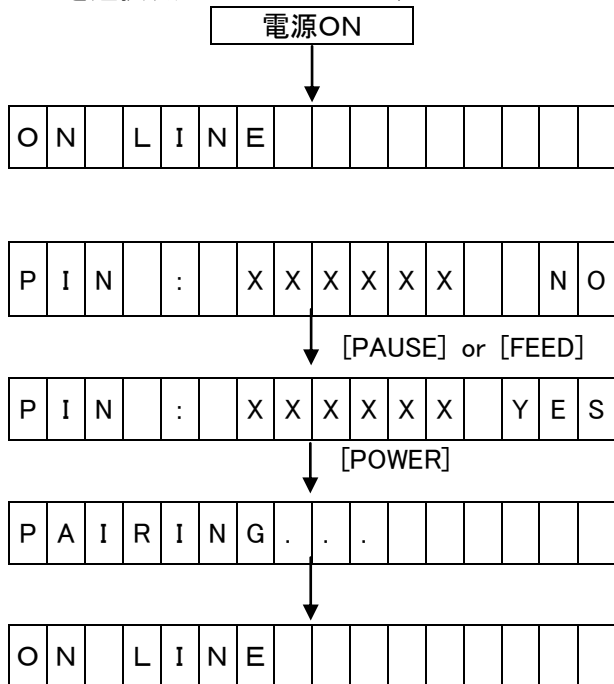


失敗 / Failed



< SSP認証種別設定 : Numeric Comparison(Display Yes/No) の場合 >

Yesを選択、成功 / Select Yes, Success.



アイドル中

Bluetooth Ver2.1以降のマスター機器から初回の接続要求がされる。
SSP認証のため自動生成されたペアリング用のPINコードが表示される。

[PAUSE]又は[FEED]キー押下

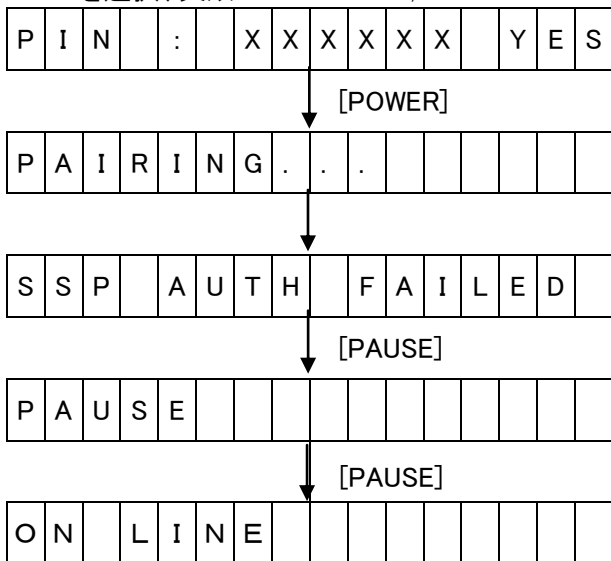
YESを選択する。

[POWER]キー押下

ペアリング処理中

ペアリング完了

Yesを選択、失敗 / Select Yes, Failed.



YESを選択する。

[POWER]キー押下

ペアリング処理中

ペアリング失敗

[PAUSE]キー押下

ポーズ状態

[PAUSE]キー押下

アイドル中に戻る

Noを選択 / Select No.

P	I	N	:	X	X	X	X	X	X	Y	E	S
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

[PAUSE] or [FEED]

P	I	N	:	X	X	X	X	X	X		N	O
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	---	---

[POWER]

R	E	J	E	C	T	I	N	G	.	.	.			
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--

O	N		L	I	N	E								
---	---	--	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--

SSP認証のため自動生成されたペアリング用のPINコードが表示される。

[PAUSE]又は[FEED]キー押下

NOを選択する。

接続要求を拒否しペアリング処理を行わない。

アイドル中に戻る

Host側から拒否された場合 / Host side rejects.

P	I	N	:	X	X	X	X	X	X		N	O
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	---	---

[No operation]

S	S	P	A	U	T	H		F	A	I	L	E	D
---	---	---	---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---

[PAUSE]

P	A	U	S	E									
---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[PAUSE]

O	N		L	I	N	E								
---	---	--	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--

SSP認証のため自動生成されたペアリング用のPINコードが表示される。

Host側から拒否されたためペアリング失敗となる。

[PAUSE]キー押下

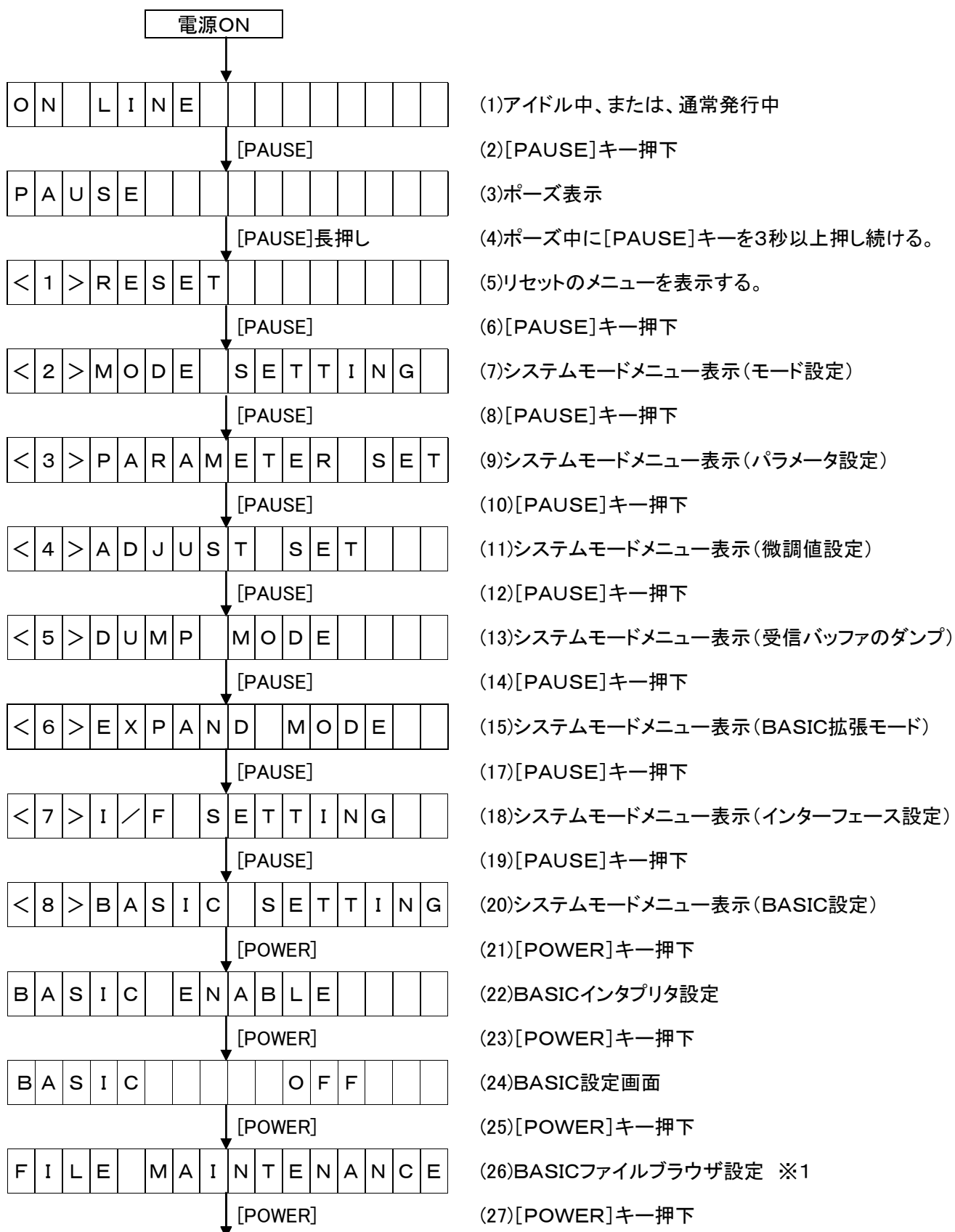
ポーズ状態

[PAUSE]キー押下

アイドル中に戻る

5.19 BASIC設定

5.19.1 設定操作例





(注)BASIC設定をONにした場合、発行モードは強制的にTPCLモードに変更する。また、1度ONに設定後OFFに変更しても発行モードはTPCLモードのままとなる為、TPCLモード以外を使用する場合はモードを切り換える必要がある。

※1 BASICエリアがアロケートされている状態でFILE MAINTENANCEを実行すると、ファイル情報が表示される。詳細は、BASICインタプリタ仕様書を参照。

※2 EXPAND MODE実行後はBASIC動作になる為、表示タイミング等が本仕様書と異なる場合がある。

5.19.2 設定内容

詳細はシステムモード(システム管理者用)のBASIC設定の項を参照のこと。

設定内容	初期値
BASICインタプリタ設定 (BASIC ENABLE)	BASIC OFF
BASICファイルブラウザ設定 (FILE MAINTENACE)	BASICファイル登録領域内に保存されているデータを表示する。(00~13まで)
BASICトレース設定 (BASIC TRACE)	TRACE OFF
BASIC拡張モード (EXPAND MODE)	BASIC拡張モード用プログラムがロードされていれば実行される。

5.20 LCDメッセージ及びLED表示一覧

キャラクタ表示LCDには、機種、及び、ファームウェアバージョンを表示する。

No	LCDメッセージ (英語の場合)	LED 表示	プリンタ状態	PAUSEキー による 復帰 可/不可	ステータス 要求 リセットコマンド の受付 可/不可
		STATUS			
1	ON LINE	○	オンラインモード状態	—	可
	ON LINE	○	オンラインモード状態(通信中)	—	可
	LBL PRESENT ****	◎	剥離待ち中	—	可
2	COVER OPEN	○	オンラインモード状態時、カバー部を開けた	—	可
3	PAUSE ****	●	ホース状態	可	可
4	COMMS ERROR	△	RS-232Cで通信中にパリティエラー、オーバーランエラー、フレーミングエラーのいずれか発生した	可	可
5	PAPER JAM ****	△	紙送り中に紙づまりが発生した	可	可
6	NO PAPER ****	△	ラベルが終了した	可	可
7	NO PAPER	△	ラベル発行が正常終了してラベルが終了した	可	可
8	COVER OPEN ****	△	カバーを開けたまま、フィード、発行しようとした(ホースキーは除く)	可	可
9	HEAD ERROR	△	サーマルヘッドが断線した	可	可
10	EXCESS HEAD TEMP	△	ヘッド高温異常(71℃以上)が発生した	不可	可
11	SAVING ##### &&&&	○	外字、PCコマンド登録モード	—	可
12	FORMAT ERROR	△	フラッシュメモリのフォーマットでエラーが発生した	不可	可
13	FLASH WRITE ERR.	△	フラッシュメモリへの書き込みエラーが発生した	不可	可
14	FLASH MEM FULL	△	フラッシュメモリの空き容量が足りなくて登録できない	不可	可
15	EEPROM ERROR	△	バックアップ用EEPROMが正しくリード/ライトできない	不可	不可
16	LOW BATTERY	△	バッテリー電圧が 7.2V以下 (B-EP2DL) 14V以下 (B-EP4DL)	不可	可
17	AMBIENT TEMP ERR	△	外気温度が-20℃より下がった、または 60℃より上がった	可	可
18	BATT. TEMP ERROR	△	バッテリーが危険な状態 火傷に注意	不可	可
19	HIGH VOLT. ERROR	△	バッテリーが危険な状態	不可	可
20	SYSTEM ERROR --	△	システムエラー	不可	不可
21	WAITING (BATT.)	○	バッテリー保護機能が動作中	—	可
22	WAITING (HEAD)	○	ヘッド保護機能が動作中	—	可
23	WAITING (MOTOR) (注4) 参照	○	モータ保護機能が動作中	—	可
24	BT INIT ERROR	○	Bluetoothの初期化に失敗した	不可	可
25	BT SETTING ERROR	○	Bluetoothの設定にエラーがある	不可	可
26	CHARGE ERROR \$	△	充電中にエラーが発生した	不可	可
27	Ir PACKET ERROR	△	TECプロトコルでブロックナンバーエラーが発生した	可	可
28	エラーコマンドの表示 (注1) 参照	△	コマンド解析中にコマンドエラーが発見された	可	可
29	BT Initializing	○	BDアドレス及びボンディング情報を設定中	不可	不可

30	IFMIBinit Error	●	LANが利用できる状態に遷移しない MIB情報の展開時にエラーが発生した (2秒間表示)	—	—
31	StartSnmp Error	●	SNMP処理の起動中にエラーが発生した (2秒間表示)	—	—
32	SSP AUTH FAILED	○	Bluetoothの認証に失敗した。(HostからのS SP認証キャンセル時に表示される。)	可	可
33	BT MODULE ERROR.	●	Bluetoothモジュールの状態に問題がある	不可	不可

※No. 11 “SAVING #### &&&”は、B-SPシリーズ互換モード時“ON LINE”表示となる。

※No.32 SSP AUTH FAILED はB-EP-GH32/TH32 で SSP認証種別設定を Numeric Comparisonの
Display Only又はDisplay YesNo設定時に表示される。

(注1)送られてきたコマンドにコマンドエラーがあった場合、エラーのあったコマンドをコマンドコードから16
バイト表示する。(ただし、[LF],[NUL]は表示しない)

(例1)

[ESC]PC001;0A00, 0300, 2, 2, A, 00, B[LF][NUL]

└─ コマンドエラー

LCD表示 P C 0 0 1 ; 0 A 0 0 , 0 3 0 0 ,

(例2)

[ESC]T02A30[LF][NUL]

└─ コマンドエラー

LCD表示 T 2 0 A 3 0

(例3)

[ESC]XR;0200, 0300, 0450, 1200, 1[LF][NUL]

└─ コマンドエラー

LCD表示 X R ; 0 2 0 0 , 0 3 0 0 , 0 4 5

(注2)コマンドエラーを表示する際、20H~7FH, A0H~DFH以外のコードは“?”(3FH)として表示す
る。

- (注3)
- △ : 点滅(赤)
 - : 点灯(赤)
 - : 点灯(緑 または 橙)
 - ◎ : 点滅(緑)
 - : 滅灯
 - **** : 残枚数 _____~9999 (1枚単位)
 - #### : フラッシュメモリ PCセーブ領域メモリ残量 0~3200 (1Kbytes単位)
 - &&&& : フラッシュメモリ 外字/BASICファイル/
フォーム/グラフィック登録残量 0~3200 (1Kbytes単位)
 - : システムエラーNo. 00~21
 - \$: 充電エラーNo. 1~5

(注4)WAITING (MOTOR)について

モータ保護制御は連続稼働による蓄熱が原因で発生するモータの故障を防ぐための機能である。モータ保護制御はモータの稼働比率を監視し閾値以上になると、LCDへのメッセージ表示とモータの一時停止を行う。

5.21 充電エラーNo. 詳細一覧

No.	エラー詳細内容	要因
1	バッテリーIDエラー	バッテリー無し、または不適切なバッテリーを検出した
2	バッテリー電圧異常	8.7V以上 (B-EP2DL) 17.4V以上 (B-EP4DL)
3	充電電流異常(トリクル充電中)	1.2A以上 (B-EP2DL) 2.0A以上 (B-EP4DL)
4	トリクル充電タイムアウト	90分トリクル充電を行っても通常充電に移行できなかった
5	充電電流異常(通常充電中)	1.2A以上 (B-EP2DL) 2.0A以上 (B-EP4DL)

5.22 LCDメッセージ一覧

No	英 語	No	ド イ ツ 語	No	フ ラ ン ス 語
1	ON LINE	1	ON LINE	1	PRETE
2	COVER OPEN	2	DECKEL OFFEN	2	ERR. CAPOT
3	PAUSE ****	3	PAUSE ****	3	PAUSE ****
4	COMMS ERROR	4	UEBERTR.-FEHLER	4	ERR. COMMUNICAT.
5	PAPER JAM ****	5	PAPIERSTAU ****	5	PB. PAPIER ****
6	NO PAPER ****	6	PAPIERENDE ****	6	FIN PAPIER ****
7	NO PAPER	7	PAPIERENDE	7	FIN PAPIER
8	COVER OPEN ****	8	DECKEL OFFEN****	8	ERR. CAPOT ****
9	HEAD ERROR	9	KOPF DEFECT	9	ERREUR TETE
10	EXCESS HEAD TEMP	10	KOPF UEBERHITZT	10	TETE TROP CHAUDE
11	SAVING ##### &&&&	11	SP.-MOD##### &&&&	11	MEM LIB##### &&&&
12	FORMAT ERROR	12	FORMATFEHLER	12	ERREUR DE FORMAT
13	FLASH WRITE ERR.	13	FLASH FEHLER	13	ERREUR MEM FLASH
14	FLASH MEM FULL	14	FLASH ZU KLEIN	14	MEM INSUFFISANTE
15	EEPROM ERROR	15	EEPROM FEHLER	15	ERREUR EEPROM
16	LOW BATTERY	16	BATTERY SCHWACH	16	BATTERIE FAIBLE
17	AMBIENT TEMP ERR	17	TEMP. FEHLER	17	ERR. TEMP. EXTER.
18	BATT. TEMP ERROR	18	BATT. TEMP. FEHLER	18	ERR. TEMP. BATT.
19	HIGH VOLT. ERROR	19	HIGH VOLT. FEHLER	19	HIGH VOLT. ERROR
20	SYSTEM ERROR --	20	SYSTEM FEHLER --	20	ERR. SYSTEME --
21	WAITING (BATT.)	21	WAITING (BATT.)	21	ATTENTE (BATT.)
22	WAITING (HEAD)	22	WAITING (HEAD)	22	ATTENTE (TETE)
23	WAITING (MOTOR)	23	WAITING (MOTOR)	23	ATTENTE (MOT.)
24	BT INIT ERROR	24	BT INIT ERROR	24	ERR. INIT BT
25	BT SETTING ERROR	25	BT SETTING ERROR	25	ERR. CONF BT
26	CHARGE ERROR \$	26	BATT. LADEFEHLER\$	26	ERREUR CHARGE \$
27	Ir PACKET ERROR	27	Ir PACKET ERROR	27	Ir PACKET ERROR
28	LBL PRESENT ****	28	LBL ABNEHMEN****	28	MEDIA DISPO ****
29	BT Initializing	29	BT Initializing	29	BT Initializing
30	IFMIBinit Error	30	IFMIBinit Error	30	IFMIBinit Error
31	StartSnmp Error	31	StartSnmp Error	31	StartSnmp Error
32	SSP AUTH FAILED	32	SSP AUTH FAILED	32	SSP AUTH FAILED
33	BT MODULE ERROR.	33	BT MODULE ERROR.	33	BT MODULE ERROR.

No	オランダ語
1	IN LIJN
2	DEKSEL OPEN
3	PAUZE ****
4	COMM. FOUT
5	PAPIER VAST ****
6	PAPIER OP ****
7	PAPIER OP
8	DEKSEL OPEN ****
9	PRINTKOP DEFECT
10	TEMP. FOUT
11	MEM ##### &&&&
12	FORMAAT FOUT
13	FLASH MEM FOUT
14	GEHEUGEN VOL
15	EEPROM ERROR
16	LAGE BATTERIJ
17	OMGEVNG TMP FOUT
18	FOUT BATT. TEMP
19	HIGH VOLT. ERROR
20	SYSTEEM FOUT --
21	Wachten (BATT.)
22	Wachten (HEAD)
23	Wachten (MOTOR)
24	BT INIT ERROR
25	BT SETTING ERROR
26	OPLAADFOUT \$
27	Ir PACKET ERROR
28	ETIKET KLAAR****
29	BT Initializing
30	IFMIBinit Error
31	StartSnmp Error
32	SSP AUTH FAILED
33	BT MODULE ERROR.

No	スペイン語
1	ON LINE
2	TAPA ABIERTA
3	PAUSA ****
4	ERROR COMUNICACI
5	ATASCO PAPEL****
6	SIN PAPEL ****
7	SIN PAPEL
8	TAPA ABIERTA****
9	ERROR DE CABEZAL
10	TEMP. CABEZA ALTA
11	SALVAR ##### &&&&
12	ERROR DE FORMATO
13	ERROR ESCRITURA
14	MEMORIA INSUFICI
15	EEPROM ERROR
16	BATERIA BAJA
17	TEMP. AMBIEN. ALTA
18	ERR. TEMP. BATERIA
19	ERR. VOLT. BATERIA
20	ERR DE SISTEMA--
21	ESPERA: BATERIA
22	ESPERA: CABEZAL
23	ESPERA: MOTOR
24	ERR. INICIALIZ. BT
25	ERROR CONFIG. BT
26	ERROR DE CARGA \$
27	Ir PACKET ERROR
28	ETQT PRESENT****
29	BT Initializing
30	IFMIBinit Error
31	StartSnmp Error
32	SSP AUTH FAILED
33	BT MODULE ERROR.

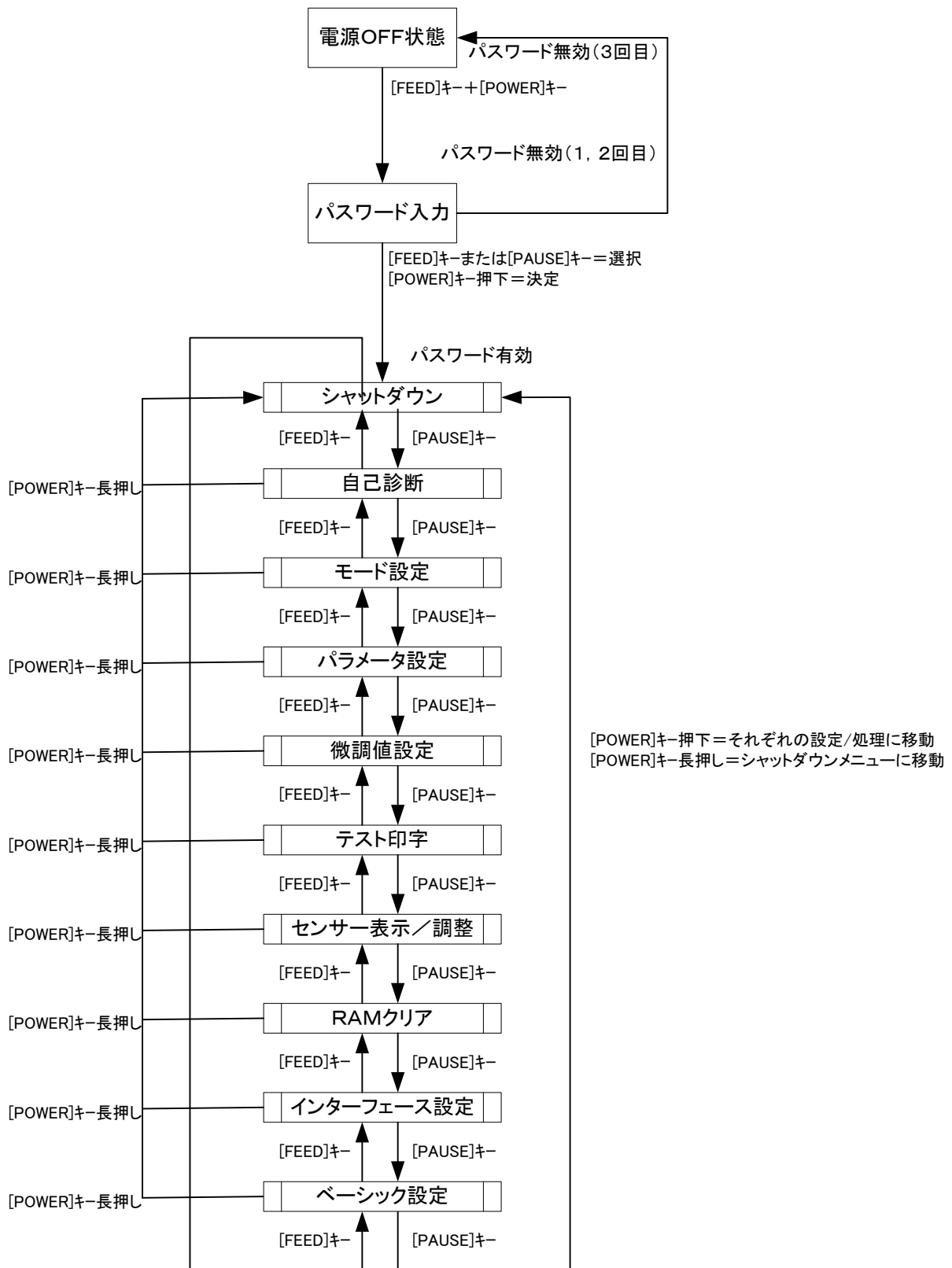
No	イタリア語
1	PRONTA
2	TESTA APERTA
3	PAUSA ****
4	ERR. COMUNICAZ.
5	CARTA INCEP. ****
6	NO CARTA ****
7	NO CARTA
8	TESTA APERTA****
9	ERRORE TESTINA
10	TEMP TESTA ALTA
11	SALVA ##### &&&&
12	ERR. FORMATTAZ
13	ERR. SCRITT. CARD
14	MEM. CARD PIENA
15	EEPROM ERROR
16	LOW BATTERY
17	AMBIENT TEMP ERR
18	BATT. TEMP ERROR
19	ERRORE VOLT BATT
20	ERR. SISTEMA --
21	ATTESA (BATT.)
22	ATT. TESTA CALDA
23	ATT. MOTORE CALDO
24	ERR. INIZ. B. T.
25	ERR. CONFIG. B. T.
26	ERR. CARICANTO \$
27	Ir PACKET ERROR
28	ETICH. PRONTA****
29	BT Initializing
30	IFMIBinit Error
31	StartSnmp Error
32	SSP AUTH FAILED
33	BT MODULE ERROR.

No	日本語
1	オンライン
2	カバー オープン
3	ホース ****
4	ツウシンエラー ハッセイ
5	カミオクリ エラー ****
6	カミ ガ アリマセン ****
7	カミ ガ アリマセン
8	カバー オープン ****
9	サーマルハット エラー
10	ハット イジヨウ カネツ
11	セーブ ##### &&&&
12	フラッシュ フォーマット エラー
13	フラッシュメモリ カキコミエラー
14	フラッシュ メモリ オーバー
15	EEPROM エラー
16	バッテリー テンアツ テイカ
17	シュウイオント エラー
18	バッテリー オント エラー
19	イジヨウテンアツ エラー
20	システム エラー ---
21	タイキチュウ (バッテリー)
22	タイキチュウ (ハット)
23	タイキチュウ (モータ)
24	BT ショキカ エラー
25	BT セッテイ エラー
26	ジュウテン エラー \$
27	Ir パケット エラー
28	ハクリマチ ****
29	BT Initializing
30	IFMIBinit Error
31	StartSnmp Error
32	SSP AUTH FAILED
33	BT MODULE ERROR.

6 システムモード(システム管理者・サービスマン用)

システム管理者・サービスマン用のシステムモード(全てのシステムモードメニューが操作可能)

6.1 キー操作全体図



6.2 キーの機能

- [POWER]キー : 各種パラメータ設定を確定する。
[FEED]キー : メニューの移動を行う。
設定パラメータの選択を行う。
[PAUSE]キー : メニューの移動を行う。
設定パラメータの選択を行う。

6.3 LEDの機能

- [STATUS]LED : プリンタ電源のON/OFFの状態を知らせる。
(赤, 緑, 橙) プリンタのエラー状態を知らせる。
バッテリーレベルを知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF/電源OFFでの充電時消灯
- ・電源ON時 ①バッテリーレベル3以上
 - アイドル中 緑色点灯
 - 剥離待ち中 緑色点滅
 - エラー中 赤色点滅
- ②バッテリーレベル2(ニアローバッテリー)
 - アイドル中 橙色点灯
 - 剥離待ち中 緑色点滅
 - エラー中 赤色点滅
- ③バッテリーレベル1(ローバッテリー)
 - アイドル中 赤色点灯
 - 剥離待ち中 緑色点滅
 - エラー中 赤色点滅

- [CHARGE]LED : ACアダプタの接続状態を知らせる。
(橙) 充電状態を知らせる。

点灯パターン

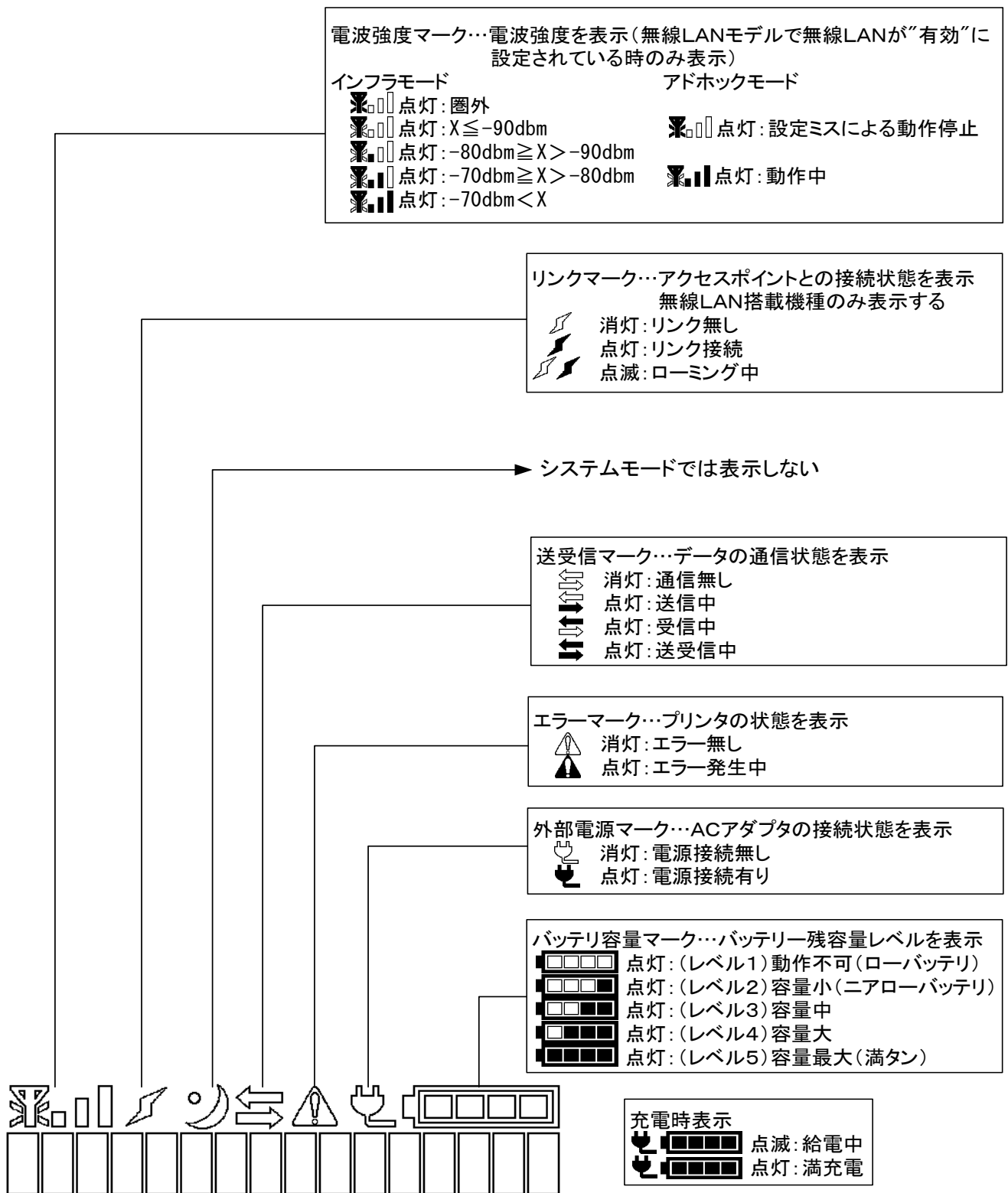
- ・電源OFF時
 - ①ACアダプタ未接続 消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中 橙色点灯
 - 満充電 消灯
 - 温度エラー中 橙色点滅
 - (外気温度 0~40℃以外
バッテリー温度 0~45℃以外 の場合)
- ・電源ON時
 - ①ACアダプタ未接続 消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中 橙色点灯
 - 満充電 消灯
 - 動作中 消灯
 - 温度エラー中 橙色点滅
 - (外気温度 0~40℃以外
バッテリー温度 0~45℃以外 の場合)

6.4 ブザーの機能

- ・プリンタのエラー時にブザーを鳴動させる。
ブザーは400msec鳴動し、自動でOFFする。
- ・ブザーの音量(1~3)、ON/OFFはシステムモードにて設定することが出来る。

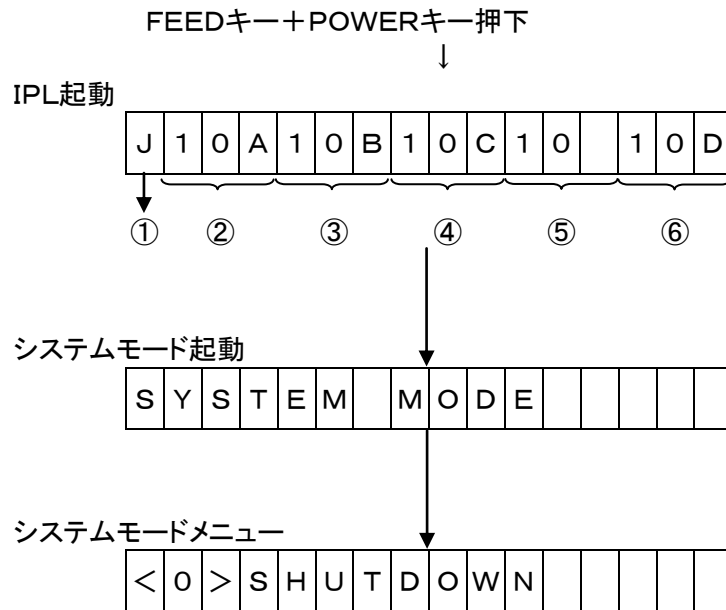
6.5 LCDの機能

LCDはプリンタの状態をメッセージにて表示する。
 バッテリー容量マーク/外部電源マークは5秒毎更新される。
 LCDサイズ ----- 16桁×1行



(注) ACアダプタ接続後、2~15秒程度経過して、バッテリーアイコンやACアイコンを表示した後にPOWERキーによる電源ONを行わないと、表示がおかしかったり起動に時間がかかったりする。

6.6 起動時表示

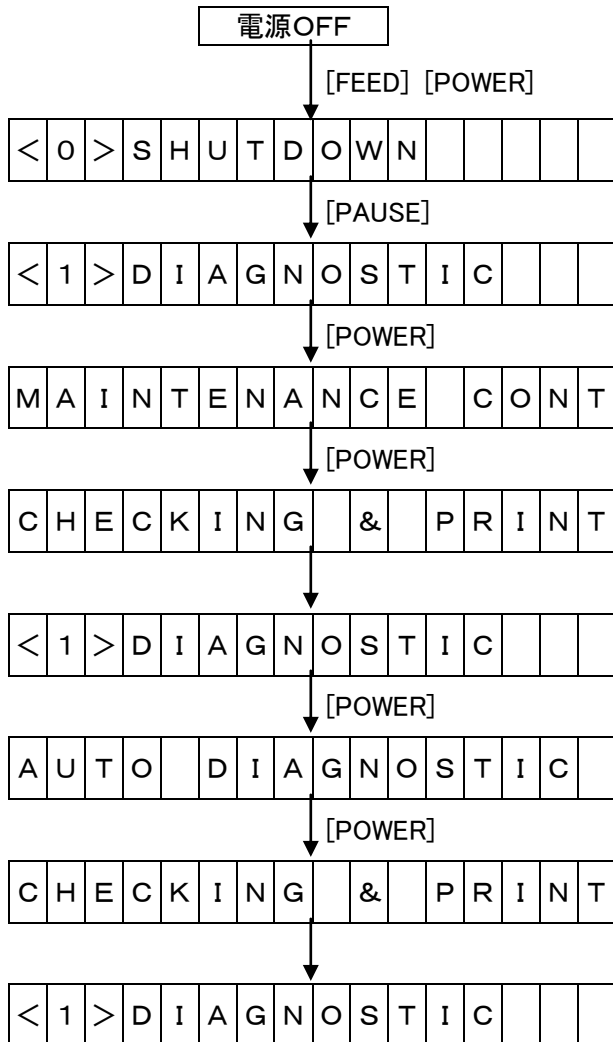


①DBCS実装モデル	J : 日本語(日本向け製造) F : 2バイトコードなし
②バージョン情報	IPL(BOOT)プログラムのバージョン
③バージョン情報	MAIN プログラムのバージョン
④バージョン情報	SBCSのバージョン
⑤バージョン情報	DBCSのバージョン
⑥バージョン情報	HTMLのバージョン

6.7 自己診断

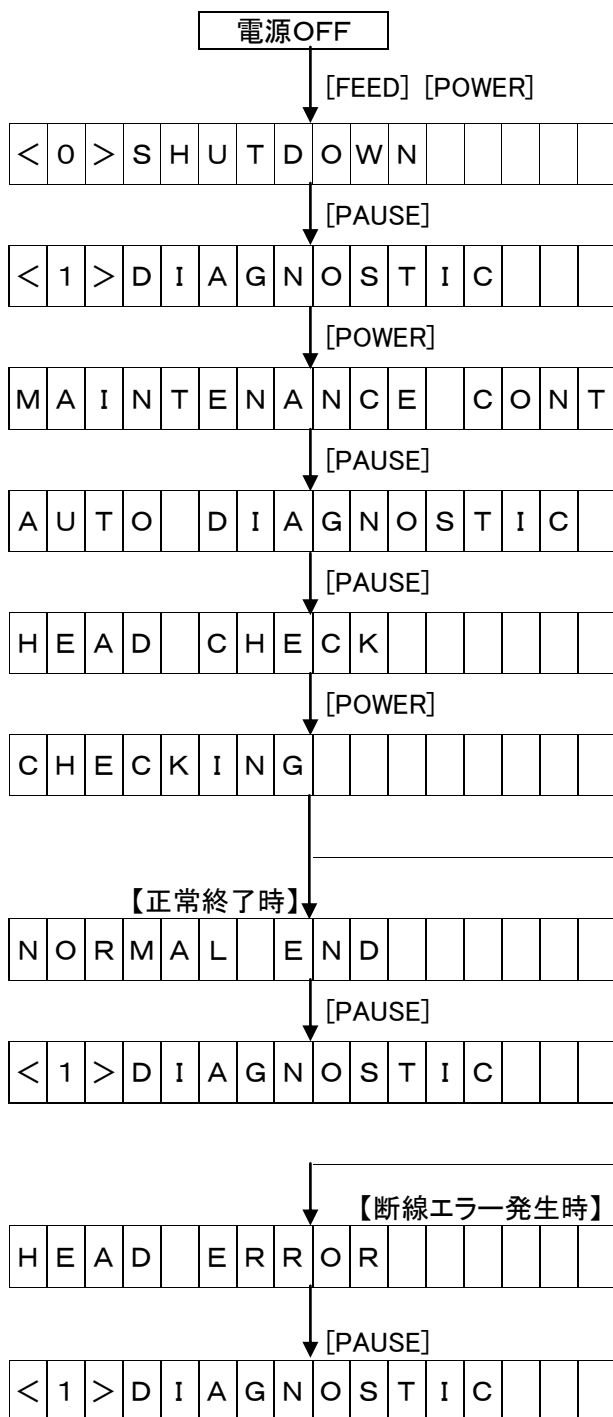
6.7.1 操作例

(1)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字、自動自己診断印字



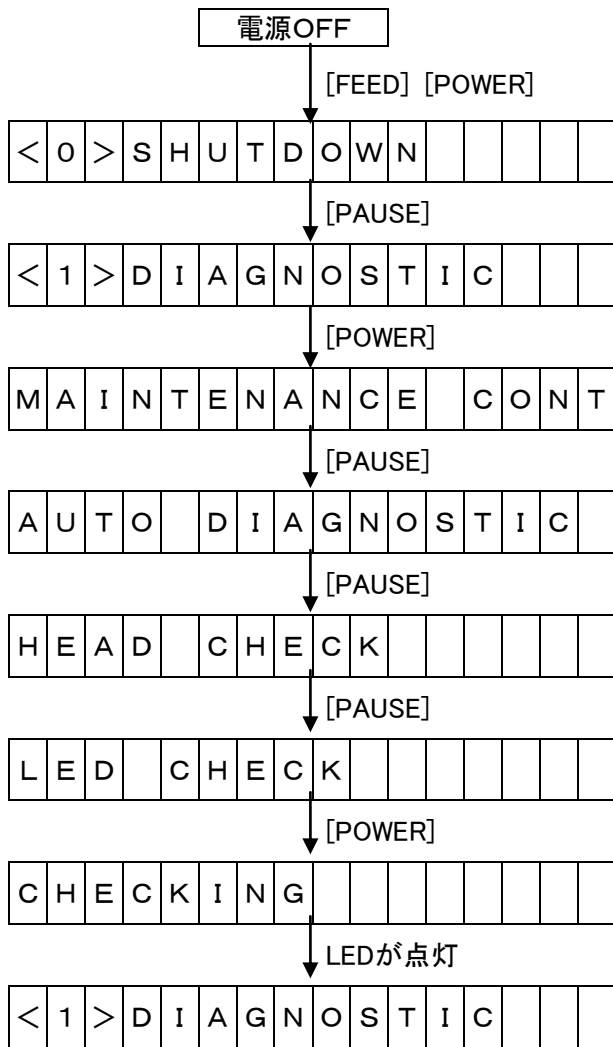
- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON
([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[POWER]キー押下
- (7)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
- (8)[POWER]キー押下
- (9)メンテナンスカウンタ・各種パラメータチェック開始
- (10)結果印字
- (11)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (12)[POWER]キー押下
- (13)自動自己診断モード
- (14)[POWER]キー押下
- (15)自動自己診断チェック開始
- (16)結果印字
- (17)システムモード表示(自己診断)

(2)ヘッド断線チェック



- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON
([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[POWER]キー押下
- (7)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)自動自己診断モード
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)ヘッド断線チェックモード
- (12)[POWER]キー押下
- (13)ヘッド断線チェック開始
- (14)結果表示(正常終了)
- (15)[PAUSE]キー押下
- (16)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (14)結果表示(ヘッドエラー)
エラーマークアイコン点灯・赤色LED点滅
- (15)[PAUSE]キー押下
- (16)システムモードメニュー表示(自己診断)

(3) LEDチェック

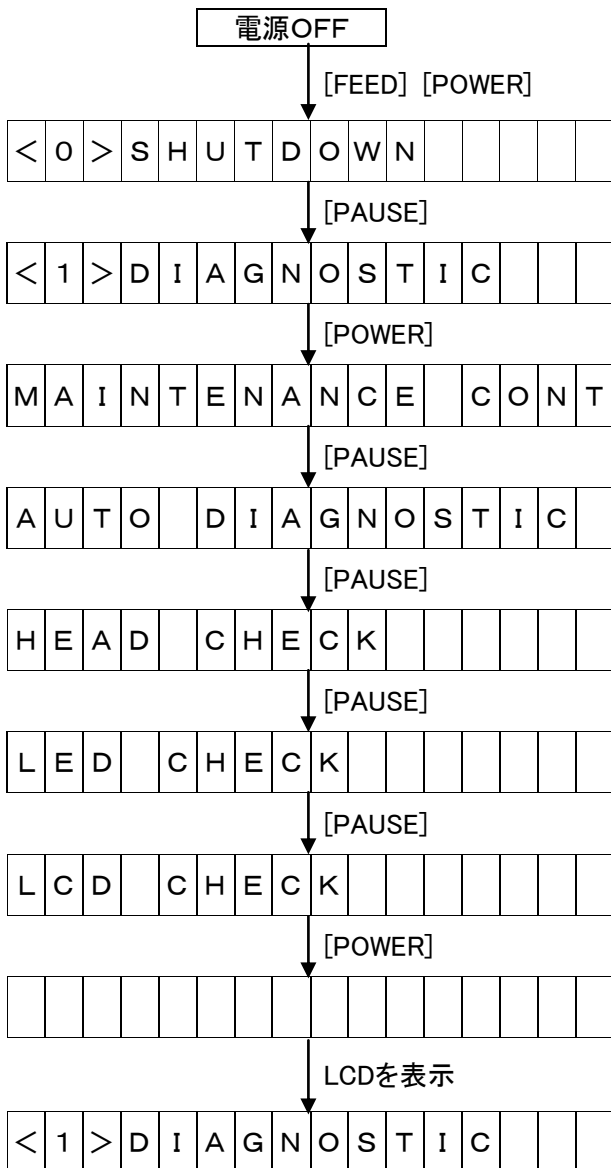


- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON
([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[POWER]キー押下
- (7)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)自動自己診断モード
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)ヘッド断線チェックモード
- (12)[PAUSE]キー押下
- (13)LEDチェックモード
- (14)[POWER]キー押下
- (15)LEDチェック開始
- (16)システムモードメニュー表示(自己診断)

LED点灯パターンは以下の通り

- STATUS LED : 3秒点灯(緑)
- ↓
- STATUS LED : 消灯
- ↓
- STATUS LED : 3秒点灯(赤)
- ↓
- STATUS LED : 消灯
- ↓
- STATUS LED : 3秒点灯(橙)
- ↓
- STATUS LED : 消灯
- ↓
- CHARGE LED : 3秒点灯(橙)
- ↓
- CHARGE LED : 消灯

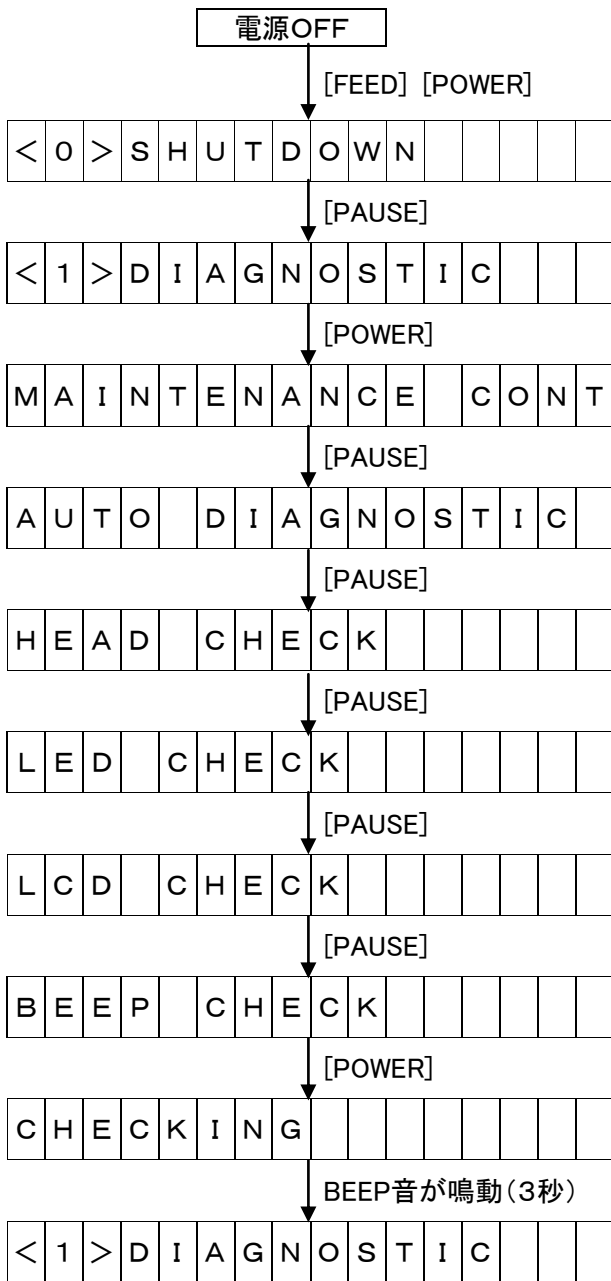
(4) LCDチェック



- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON ([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[POWER]キー押下
- (7)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)自動自己診断モード
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)ヘッド断線チェックモード
- (12)[PAUSE]キー押下
- (13)LEDチェックモード
- (14)[PAUSE]キー押下
- (15)LCDチェックモード
- (16)[POWER]キー押下
- (17)LCDチェック開始
全キャラクタ/バックライト3秒OFF
全キャラクタ3秒表示 ※
- (18)システムモードメニュー表示(自己診断)

※ LCD全キャラクタ点灯時に[PAUSE]キーを押下すると、全点灯のまま停止する。
再度[PAUSE]キーを押下することにより解除され、システムモードメニュー表示に戻る。

(5) BEEPチェック



- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON
([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[POWER]キー押下
- (7)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)自動自己診断モード
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)ヘッド断線チェックモード
- (12)[PAUSE]キー押下
- (13)LEDチェックモード
- (14)[PAUSE]キー押下
- (15)LCDチェックモード
- (16)[PAUSE]キー押下
- (17)BEEPチェックモード
- (18)[POWER]キー押下
- (19)BEEPチェック開始
- (20)システムモードメニュー表示(自己診断)

6.7.2 自己診断項目

(1)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字項目

①メンテナンスカウンタ

- ・総ラベル走行距離(クリア不可能)
- ・総印字距離(クリア不可能)
- ・ラベル走行距離(1～5)
- ・印字距離(1～5)
- ・RS-232Cハードエラー発生回数
- ・システムエラー発生回数

②各種パラメータ

[PCでの微調設定値]

- ・フィード量微調値
- ・印字濃度微調値
- ・剥離位置微調値

[キーでの微調設定値]

- ・フィード量微調値
- ・印字濃度微調値
- ・剥離位置微調値
- ・X方向座標微調値
- ・反射センサー手動スレッシュホールド微調
- ・透過センサー手動スレッシュホールド微調
- ・印刷コマンド言語設定
- ・プリンタID設定値
- ・印字方式設定(連続／剥離)
- ・剥離感度設定
- ・キャラクタ“0”の字体
- ・文字コード種別
- ・LCDメッセージ言語
- ・制御コード種別
- ・EUROフォントコード設定値
- ・電源投入時の自動断線チェック設定
- ・MaxiCode仕様設定
- ・ヘッド分割設定
- ・ヘッド分割指定コマンド処理設定 (※V1. 1Iより対応)
- ・カバークローズ後の断線チェック設定
- ・断線エラー後の継続印字設定
- ・カバークローズ後の頭出しフィード設定
- ・B-SPシリーズ互換モード設定
- ・ライナレス設定
- ・印字後停止位置設定 (※V1. 0Eより対応)
- ・バックフィード制限設定 (※V1. 0Eより対応)
- ・剥離発行時バックフィード設定 (※V1. 0Eより対応)
- ・剥離発行時紙幅設定 (※V1. 0Gより対応、B-EP2DLのみ)
- ・XML設定
- ・ブザー音量設定
- ・オートパワーオフ時間
- ・エラー時パワーオフ制御設定 (※V1. 1Hより対応)
- ・省電力移行時間設定値
- ・LCDバックライトOFF時間設定値

- ・充電モード設定（※V1. 11より対応）
- ・外字エリア
- ・BASICエリア
- ・PCセーブエリア
- ・フォームエリア
- ・グラフィックエリア
- ・LABELフォームバージョン、ナンバー表示
- ・BASICインタプリタ設定
- ・BASICトレース設定
- ・シェル設定
- 《IrDA SETTING》
- ・IrDAモード
- ・IrDA最大ボーレート
- 《USB SETTING》
- ・USBシリアル番号設定
- 《RS-232C SETTING》
- ・ボーレート
- ・パリティ
- 《BLUETOOTH SETTING》
- ・デバイスニックネーム
- ・アドレス
- ・インクワイリースキャン時間設定値
- ・インクワイリー／ページスキャンインターバル設定値
- ・インクワイリー／ページスキャンウィンドウ設定値
- ・セキュリティレベル設定値
- ・SSP認証種別設定
- 《WLAN SETTING》
- ・LAN設定
- ・プリンタIPアドレス設定
- ・ゲートウェイIPアドレス設定
- ・サブネットマスク設定
- ・プリンタMACアドレス
- ・ソケット通信設定
- ・DHCP設定
- ・DHCP ID設定
- ・DHCPホスト名
- ・ESS ID
- ・WINS設定
- ・WINSアドレス設定
- ・LPR設定
- ・無線LAN規格設定
- ・無線LAN接続モード設定
- ・暗号化設定
- ・WPA認証方式設定
- ・認証方式設定
- ・デフォルトキー設定値
- ・802. 1Xサブリカント認証方式
- ・802. 11bチャンネル
- ・802. 11b送信レート
- ・802. 11gチャンネル
- ・802. 11g送信レート
- ・無線LANパワーセーブ機能設定（※V1. 0Cより対応）
- ・電波強度(RSSI)表示設定（※V1. 11より対応）

※インターフェース設定の項目は、印字した機種に搭載されているインターフェースのみ印字される。
BluetoothのSSP認証種別設定はB-EP-GH32/TH32のみ表示される。

(2)自動自己診断

①機種名

②メモリチェック

- ・プログラムエリア(作成日・バージョン・チェックサム)
- ・ブートエリア(作成日・バージョン・チェックサム)
- ・フォントエリア(バージョン・チェックサム)
- ・ビットマップ漢字ROM(バージョン・チェックサム)
- ・HTML(作成日・バージョン・チェックサム)
- ・EEPROMチェック
- ・SDRAM表示

③センサーチェック

- ・サーマルヘッド温度センサー
- ・外気温センサー
- ・反射センサー
- ・透過センサー
- ・紙無しレベル
- ・スレッシュホールド値

④バッテリー電圧

⑤搭載インターフェース

⑥ループバック

- IrDAチェック
- RS-232Cチェック
- Bluetoothチェック
- 無線LANチェック
(無線LAN搭載時はバージョン情報も表示)

(1)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字例(1/3)

TOTAL FEED	0.0m[JA]
TOTAL PRINT	0.0m
FEED	0.0m
FEED1	0.0m
FEED2	0.0m
FEED3	0.0m
FEED4	0.0m
PRINT	0.0m
PRINT1	0.0m
PRINT2	0.0m
PRINT3	0.0m
PRINT4	0.0m
232C ERR	0
SYSTEM ERR	0
[PC]	
FEED	+0.0mm
TONE	+0step
PEEL	+0.0mm
[KEY]	
FEED	+0.0mm
TONE	+0step
PEEL	+0.0mm
X ADJ.	+0.0mm
THRESHOLD(R)	1.0V
THRESHOLD(T)	1.4V
PCL MODE	[TPCL]
PRINTER ID	[00001]
PRINT TYPE	[AUTO]
PEEL LEVEL	[AUTO]
FONT	[0] [PC-850]
MESSAGE	[ENGLISH]
CODE	[AUTO]
EURO CODE	[B0]
AUTO HD CHK	[OFF]
MAXI CODE SPEC.	[TYPE1]
HEAD DIVISION	[AUTO1]
HEAD DIV CMD	[OFF]
HEAD ERR CHECK	[OFF]
HEAD ERR PRINT	[OFF]
FEED CHECK	[OFF]
B-SP MODE	[OFF]
LINERLESS	[OFF]
PAPER STOP	[CUT] ※
BF. RESTRICT	[ON] ※
PEEL BF.	[OFF] ※
LABEL WIDTH	[>= 30mm] ※2
XML	[OFF]
BEEP VOL	[1]
AUTO POWER OFF	[120min]
ERR POWER CTL	[ON] ※3
SLEEP	[3sec]
LCD LIGHT OFF	[3sec]
CHARGE MODE	[NORMAL] ※5

※ PAPER STOP, BF.RESTRICT,
PEEL BF.はV1.0Eより対応

※2 LABEL WIDTHは
V1.0Gより2inchのみ対応
(4inchは印字しない)

※3 ERR POWER CTLはV1.1Hより対応

※4 HEAD DIV CMDはV1.1Iより対応

※5 CHARGE MODEはV1.1Iより対応

メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字例 ～続き(2/3)

B-EP-GH30/TH30の場合

```

EXT CHR AREA [XXXXKB]
BASIC AREA [XXXXKB]
PC SAVE AREA [XXXXKB]
FORM AREA [XXXXKB]
GRAPHIC AREA [XXXXKB]
FORM VER. [0000000000]
          [0000000000]

BASIC [OFF]
BASIC TRACE [OFF]
SHELL [OFF]
<< IrDA >>
IrDA MODE [IrCOMM]
BAUD RATE [115200]
<< USB >>
SERIAL NUMBER [DISABLE]
              [XXXXXXXXXXXXX]

<< RS-232C >>
BAUD RATE [9600]
PARITY [EVEN]
<< BLUETOOTH >>
DEVICE NICKNAME
[ ]
ADDRESS [ ]
INQUIRY [EVERY]
SCAN INTERVAL [2048]
SCAN WINDOW [ 36]
SECURITY LEVEL [OFF]
<< WIRELESS LAN >>
LAN [OFF]
PRTR IP [192.168.010.020]
GATE IP [000.000.000.000]
SUBNET [255.255.255.000]
MAC [**-**-**-**-**-**]
SOCKET PORT [OFF] [65535]
DHCP [OFF]
DHCP ID[ ]
[ ]
[ ]
[ ]
DHCP HOST NAME
[ ]
[ ]
ESS ID [ ]
[ ]

WINS [ON]
WINS IP [xxx.xxx.xxx.xxx]
LPR [OFF]
WLAN STANDARD [11b/g]
WLAN MODE [INFRA]
ENCRYPT [OFF]
WPA MODE [OFF]
    
```

B-EP-GH32/TH32の場合

```

EXT CHR AREA [XXXXKB]
BASIC AREA [XXXXKB]
PC SAVE AREA [XXXXKB]
FORM AREA [XXXXKB]
GRAPHIC AREA [XXXXKB]
FORM VER. [0000000000]
          [0000000000]

BASIC [OFF]
BASIC TRACE [OFF]
SHELL [OFF]
<< IrDA >>
IrDA MODE [IrCOMM]
BAUD RATE [115200]
<< USB >>
SERIAL NUMBER [DISABLE]
              [XXXXXXXXXXXXX]

<< RS-232C >>
BAUD RATE [9600]
PARITY [EVEN]
<< BLUETOOTH >>
DEVICE NICKNAME
[ ]
ADDRESS [ ]
INQUIRY [EVERY]
SCAN INTERVAL [2048]
SCAN WINDOW [ 36]
SECURITY LEVEL [OFF]
SSP AUTH TYPE [JUST WORKS]
[ ]
<< WIRELESS LAN >>
LAN [OFF]
PRTR IP [192.168.010.020]
GATE IP [000.000.000.000]
SUBNET [255.255.255.000]
MAC [**-**-**-**-**-**]
SOCKET PORT [OFF] [65535]
DHCP [OFF]
DHCP ID[ ]
[ ]
[ ]
[ ]
DHCP HOST NAME
[ ]
[ ]
ESS ID [ ]
[ ]

WINS [ON]
WINS IP [xxx.xxx.xxx.xxx]
LPR [OFF]
WLAN STANDARD [11b/g]
WLAN MODE [INFRA]
ENCRYPT [OFF]
WPA MODE [OFF]
    
```

メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字例 ～続き(3/3)

```
AUTH [OFF]
DEFAULT KEY [1]
802.1X SUPPLICANT [OFF]
802.11b CHANNEL [01]
802.11b BAUD RATE [11M]
802.11g CHANNEL [01]
802.11g BAUD RATE [54M]
POWER SAVE [ON] ※
QUAL DISPLAY [ON] ※4
```

※ POWER SAVEはV1.0Cより対応

※4 QUAL DISPLAYはV1.11より対応

(注)印字条件:ラベル長400mm、発色、センサーなし、1枚発行

(2)自動自己診断印字例

```
B-EP2DL-G
MAIN 01JAN2008 V1.0 :A700
BOOT 01JAN2008 V1.0 :2400
SBCS C/G          V1.0 :0D00
DBCS JAPANESE    V1.0 :0A00
HTML 01JAN2008 V1.0 :AB00
EEPROM OK
SDRAM 16MB
SENSOR1 00000000,00000000
SENSOR2 [H]+20° C [A]+22° C
        [R]4.2V [T]2.5V
PE LV.  [R]1.8V [T]2.5V
M THRE. [R]1.8V [T]2.5V
BATTERY 16.8V [5]
I/F     USB/IrDA/232C
LOOPBACK
IrDA      OK
RS-232C   NG
BLUETOOTH -
WIRELESS LAN -
WIRELESS LAN VER. (*1)
```

(*1)無線LAN未実装の場合は表示しない。

(注1)印字条件:ラベル長90mm、発色、センサー無し、1枚発行

(注2)『xx°C』の『°』(度)の文字は、文字コード切り換えの設定内容によっては正しく印字されない場合がある。

(2)自動自己診断印字(エラー時)

```
B-EP2DL-G
MAIN 01JAN2008 V1.0 :A700
BOOT 01JAN2008 V1.0 :2400
SBCS C/G      V1.0 :0D00
DBCS JAPANESE V1.0 :0A00
HTML 01JAN2008 V1.0 :AB00
EEPROM OK
SDRAM 16MB
SENSOR1 00000000,00000000
SENSOR2 [H]+20°C [A]+22°C
        [R]4.2V [T]2.5V
PE LV. [R]1.8V [T]2.5V
M THRE. [R]1.8V [T]2.5V
BATTERY 16.5V [5]
I/F     USB/IrDA/232C
LOOPBACK
IrDA    OK
RS-232C NG
BLUETOOTH -
WIRELESS LAN -
```

自動自己診断印字内容にエラーがある場合、斜線を重ねて印字する。
斜線が印字される条件は下記である。

- ・ バッテリー電圧が1セル2.3V未満、または4.25V以上の場合
- ・ ヘッド温度が -25°C 以下、または 65°C 以上の場合
- ・ 外気温度が -25°C 以下、または 65°C 以上の場合
- ・ 透過センサー入力電圧が0V、または5Vの場合
- ・ 反射センサー入力電圧が0V、または5Vの場合
- ・ D/A値0を出力した透過センサーA/D値を再度読み、3V以上の場合 (※1)
- ・ D/A値0を出力した反射センサーA/D値を再度読み、3V以上の場合 (※2)
- ・ ループバック試験エラーの場合(RS-232Cを除く)

(※1)透過センサーを逆付けした場合、D/A 0をセットして3V以上になる時がある為。

(※2)反射センサーを逆付けした場合、D/A 0をセットして3V以上になる時がある為。

6.7.3 自己診断印字内容

(1)メンテナンスカウンタ内容

項目	内容	範囲
TOTAL FEED	総ラベル走行距離(クリア不可能)	0.0 ~ 320000.0 m 10cm単位
TOTAL PRINT	総ラベル印字距離(クリア不可能)	0.0 ~ 320000.0 m 10cm単位
FEED	現在のラベル走行距離	0.0 ~ 320000.0 m 10cm単位
FEED(1~4)	過去のラベル走行距離1~4	0.0 ~ 320000.0 m 10cm単位
PRINT	現在のラベル印字距離	0.0 ~ 320000.0 m 10cm単位
PRINT(1~4)	過去のラベル印字距離1~4	0.0 ~ 320000.0 m 10cm単位
232C ERR	RS-232Cハードエラー発生回数	0 ~ 255 回
SYSTEM ERR	システムエラー発生回数	0 ~ 15 回

※詳細は、「メンテナンスカウンタクリア」の項目を参照のこと。

メンテナンスカウンタ	カウント条件
総ラベル走行距離 ラベル走行距離	紙送り、印字、排出等紙送りモーターを駆動する場合カウントする。(逆転動作中もカウントする。) 電源OFF時最大で50.0cmの走行距離は切り捨ててバックアップされる場合がある。 ラベル走行距離が最大値まで達した場合、メンテナンスカウンタクリアを行わないと、総ラベル走行距離は更新されない。
印字距離	印字中カウントする。(排出中、逆転動作中はカウントしない。) 電源OFF時5.5m以下の走行距離は切り捨ててバックアップされる。
RS-232Cハードエラー発生回数	パリティエラー、オーバーランエラー、フレーミングエラーが発生した場合カウントする。※複数バイト連続してデータを送信すると1バイトづつカウントされる。
システムエラー発生回数	システムエラーが発生した場合にカウントされる。

(2)各種パラメータチェック内容

項目	内 容	備 考
[PC]		
FEED	フィード量微調	-50.0mm ~ +50.0mm (注1)
TONE(T)	印字濃度微調	-30step ~ +30step
PEEL	剥離位置微調	-2.0mm ~ +3.0mm
[KEY]		
FEED	フィード量微調	-50.0mm ~ +50.0mm
TONE(T)	印字濃度微調	-30step ~ +30step
PEEL	剥離位置微調	-2.0mm ~ +3.0mm
X ADJ.	X方向座標微調	-99.9mm ~ +99.9mm
THRESHOLD<R>	反射センサー手動スレッシュホールド微調	0.0V ~ 4.0V
THRESHOLD<T>	透過センサー手動スレッシュホールド微調	0.0V ~ 4.0V
PCL MODE	印刷コマンド言語設定	TPCL TPCL1 LABEL RECEIPT RECEIPT1 ESC/POS
PRINTER ID	プリンタID設定	00000~65535
PRINT TYPE	印字方式設定(連続/剥離設定)	AUTO :センサーに準じた印字 BATCH :連続固定印字 STRIP :剥離固定印字
PEEL LEVEL	剥離感度設定	AUTO 1~2
FONT	キャラクタ“O”の切り換え	0 :スラッシュ無し Ø :スラッシュ有り
	文字コードの切り換え	PC-850 :PC-850 PC-852 :PC-852 PC-857 :PC-857 PC-8 :PC-8 PC-851 :PC-851 PC-855 :PC-855 PC-866 :PC-866 PC-1250 :PC-1250 PC-1251 :PC-1251 PC-1252 :PC-1252 PC-1253 :PC-1253 PC-1254 :PC-1254 PC-1257 :PC-1257 LATIN9 :LATIN9 Arabic :Arabic UTF-8 :UTF-8
MESSAGE	LCDメッセージ言語切り換え	ENGLISH :英語 GERMAN :ドイツ語 FRENCH :フランス語 DUTCH :オランダ語 SPANISH :スペイン語 JAPANESE :日本語 ITALIAN :イタリア語
CODE	制御コード種別	AUTO :自動切り換え ESC LF NUL :ESC LF NUL方式 { } :{ }方式

EURO CODE	EUROフォントコード設定	任意コード	
AUTO HD CHK	電源投入時の自動断線チェック設定	OFF :自動断線チェックしない ON :自動断線チェックする	
MAXI CODE SPEC.	MaxiCode仕様設定	TYPE1:既存バージョンとの互換仕様 TYPE2:特殊仕様	
HEAD DIVISION	ヘッド分割指定	B-EP2DL	B-EP4DL
		AUTO1 AUTO2 DIV3 AUTO	AUTO1 DIV6 AUTO
HEAD DIV CMD ※V1. 1Iより対応	ヘッド分割パラメータの処理 (AYコマンド)	OFF :ヘッド分割パラメータを処理しない ON :ヘッド分割パラメータを処理する	
HEAD ERR CHECK.	カバークローズ後の断線チェック設定	OFF:自動断線チェックを行わない ON :自動断線チェックを行う	
HEAD ERR PRINT	断線エラー後の継続印字設定	OFF:継続印字しない ON :継続印字する	
FEED CHECK	カバークローズ後の頭出しフィード設定	OFF:頭出しフィードしない ON :頭出しフィードする	
B-SP MODE	B-SPシリーズ互換モード設定	OFF:B-SPシリーズ互換モード無効 ON :B-SPシリーズ互換モード有効	
LINERLESS	ライナレス設定	OFF:ライナレス設定無効 ON :ライナレス設定有効	
PAPER STOP ※V1. 0Eより対応	印字後停止位置設定	CUT :カット位置停止 HEAD :ヘッド位置停止	
BF.RESTRICT ※V1. 0Eより対応	バックフィード制限設定	ON :バックフィードを制限する OFF :バックフィードを制限しない	
PEEL BF. ※V1. 0Eより対応	剥離発行時バックフィード設定	OFF :バックフィードしない ON :バックフィードする	
LABEL WIDTH ※V1. 0Gより対応 (B-EP2DLのみ)	剥離発行時紙幅設定	>= 30 :用紙幅30mm以上 < 30 :用紙幅30mm未満	
XML	XML設定	OFF:XML設定無効 ON :XML設定有効	
BEEP VOL	ブザー音量設定値	OFF 1~3	
AUTO POWER OFF	オートパワーオフ時間	OFF 1~300min	
ERR PW CTL ※V1. 1Hより対応	エラー時パワーオフ制御	OFF : エラー時パワーオフしない ON : エラー時パワーオフする	
SLEEP	省電力移行時間設定値	OFF 1~30sec	
LCD LIGHT OFF	LCDバックライトOFF時間設定値	OFF 1~30sec	
CHARGE MODE ※V1. 1Iより対応	充電モード	NORMAL:通常モード LOW :保護モード	
EXT CHR AREA	外字登録エリアサイズ	0KB~3200KB(64KB単位)	
BASIC AREA	BASICファイル保存エリアサイズ	0KB~896KB(64KB単位)	
PC SAVE AREA	PCセーブエリアサイズ	0KB~896KB(64KB単位)	
FORM AREA	フォーム登録エリアサイズ	0KB~896KB(64KB単位)	
GRAPHIC AREA	グラフィック登録エリアサイズ	0KB~192KB(64KB単位)	
FORM VER.	LABEL フォームバージョン、ナンバー表示	000000000~999999999	
		000000000~999999999	

BASIC	BASICインタプリタ設定	OFF: BASICインタプリタ機能無効 ON: BASICインタプリタ機能有効
BASIC TRACE	BASICインタプリタトレース設定	OFF: トレース機能無効 ON: トレース機能有効
SHELL	シェル機能設定	OFF: シェル機能無効 ON: シェル機能有効

《IrDA SETTING》		
IrDA MODE	IrDAモード	IrCOMM TEC OFF
BAUD RATE	IrDA最大ボーレート	9600bps 19200bps 38400bps 57600bps 115200bps

《USB SETTING》		
SERIAL NUMBER	USBシリアル番号有効/無効	DISABLE ENABLE
	USBシリアル番号設定	8S01FA590001

※USBシリアル番号設定は、工場での設定日・設定PCにより異なる。

《RS-232C SETTING》 ※RS-232C搭載時		
BAUD RATE	RS-232Cボーレート	9600bps 19200bps 38400bps 57600bps 115200bps
PARITY	RS-232Cパリティ	EVEN NONE

《BLUETOOTH SETTING》 ※Bluetooth搭載時		
DEVICE NICKNAME	Bluetoothデバイスニックネーム	
ADDRESS	Bluetoothデバイスアドレス	固有値
INQUIRY	インクワイリースキャン時間設定値	OFF 60sec EVERY
SCAN INTERVAL	インクワイリー/ページスキャンインターバル設定値	18~4096
SCAN WINDOW	インクワイリー/ページスキャンウィンドウ設定値	18~4096
SECURITY LEVEL	セキュリティレベル設定値	OFF LINK
SSP AUTH TYPE	SSP認証種別設定	Just works Numeric Comparison (No Input No Output) Numeric Comparison (Display Only) Numeric Comparison (Display YesNo)

※SSP AUTH TYPEはB-EP-GH32/TH32のみ表示される。

《WLAN SETTING》 ※無線LAN搭載時		
LAN	LAN有効／無効設定	OFF:無効 ON :有効
PRTR IP	プリンタIPアドレス	***.***.***.***
GATE IP	プリンタゲートウェイアドレス	***.***.***.***
SUBNET	プリンタサブネットマスク	***.***.***.***
MAC	プリンタMACアドレス	固有値
SOCKET PORT	ソケット通信ポート番号	OFF:ソケット通信機能無効 ON :ソケット通信機能有効 ポート番号 0~65535
DHCP	DHCP設定	OFF:DHCP機能無効 ON :DHCP機能有効
DHCP ID	DHCP ID (32バイト/ASCIIをHEX表示)	0000000000000000
		0000000000000000
		0000000000000000
		0000000000000000
DHCP HOST NAME	DHCPホスト名 (32バイト/ASCII表示)	
ESS ID	ESS ID	
WINS	WINS設定	OFF :WINS設定無効 ON :WINS設定有効 DHCP:DHCPを有効
WINS IP	WINSアドレス	***.***.***.***
LPR	LPR設定	OFF:LPR設定無効 ON :LPR設定有効
WLAN STANDARD	無線LAN規格	11b/g 11b 11g
WLAN MODE	無線LAN接続モード	ADHOC INFRA
ENCRYPT	暗号化	OFF WEP40 WEP104 AES TKIP
WPA MODE	WPA認証方式	OFF WPA WPA-PSK WPA2 WPA2-PSK
AUTH	認証方式	OFF OPEN SYSTEM SHARED KEY
DEFAULT KEY	デフォルトキー設定	1~4
802.1X SUPPLICANT	802.1Xサブリカント認証方式	OFF EAP-TLS EAP-TTLS LEAP PEAP EAP-MD5 EAP-FAST

802.11b CHANNEL	802. 11bチャンネル	1～14
802.11b BAUD RATE	802. 11b送信レート	11M 5.5M 2M 1M
802.11g CHANNEL	802. 11gチャンネル	1～13
802.11g BAUD RATE	802. 11g送信レート	54M 48M 36M 24M 18M 12M 9M 6M 11M 5.5M 2M 1M
POWER SAVE ※V1. 0Cより対応	無線LANパワーセーブ機能	ON OFF
QUAL DISPLAY ※V1. 1Iより対応	電波強度(RSSI)表示	OFF :表示しない ON :表示する

(注1)B-EP2DLの場合、ヘッド密度が8ドット/mm(203dpi)のため、PCからの微調値設定が、「x. 2mm」で指定されても「x. 3mm」で指定されても、動作的には同一のため、双方とも「x. 3mm」とメンテナンスカウンタには印字される。同様に「x. 7mm」で設定された場合も「x. 8mm」と印字される。

(注2)搭載されているDBCSによりサイズが異なる。初期時の割り当ては下表参照。

	漢字搭載(日本向け機種)	フリーCG仕様
外字エリア	448KB	2304KB
ベーシックエリア	320KB	320KB
PCセーブエリア	256KB	256KB
フォームエリア	192KB	192KB
グラフィックエリア	128KB	128KB

(3)自己診断印字内容

B-EP2DL-G

モデル名
B-EP2DL(203dpi) "B-EP2DL-G"
B-EP4DL(300dpi) "B-EP4DL-T"

MAIN 01JAN2008 V1.0A:1A00

チェックサム
バージョン
作成日(日-月-年)
名称 MAIN :プログラムエリア

BOOT 01JAN2008 V1.0 :2400

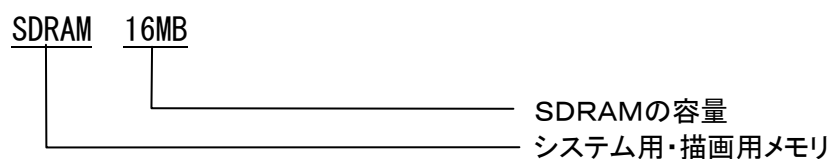
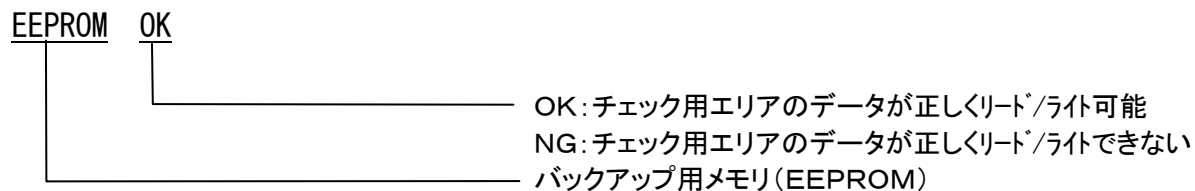
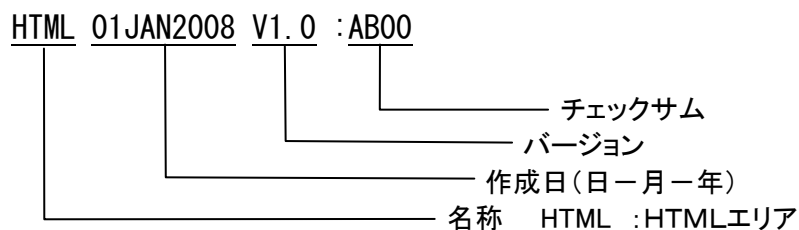
チェックサム
バージョン
作成日(日-月-年)
名称 BOOT :ブートエリア

SBCS C/G V1.0 :0D00

フォントエリアのチェックサム
バージョン
C/G
名称 SBCS :1バイトフォント

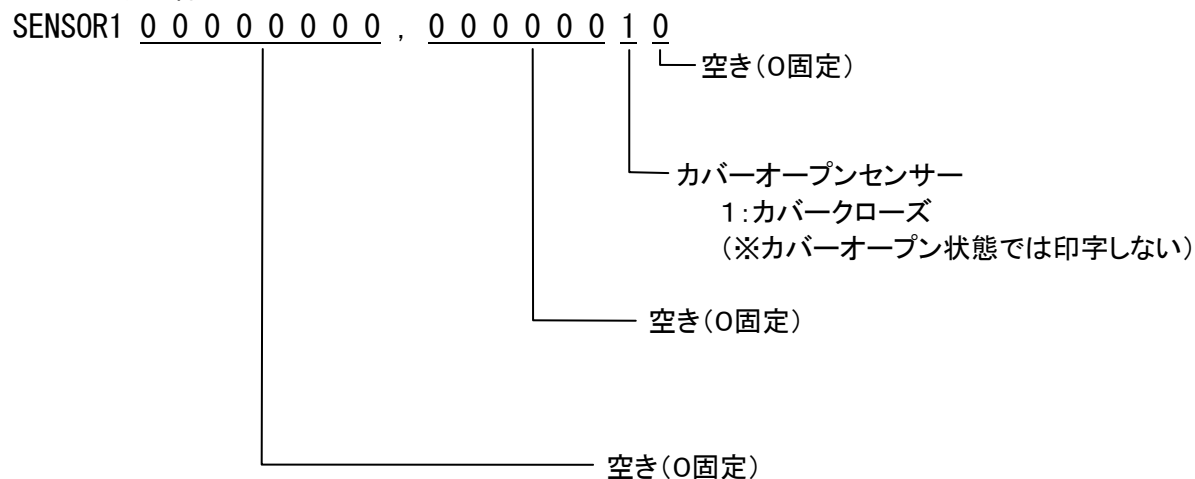
DBCS JAPANESE :0A00

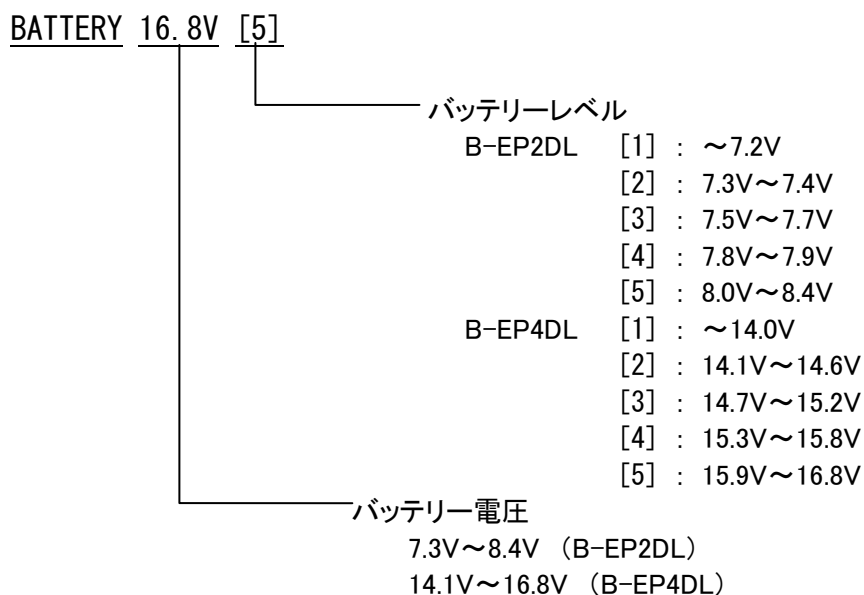
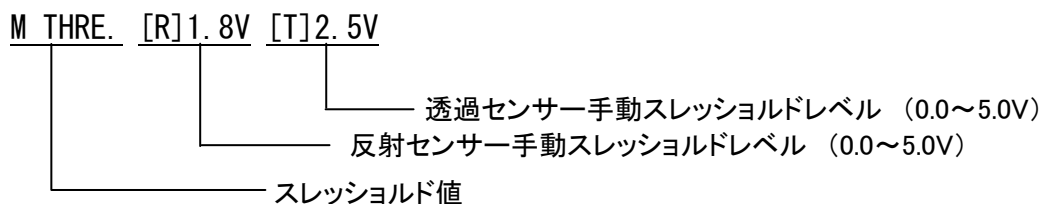
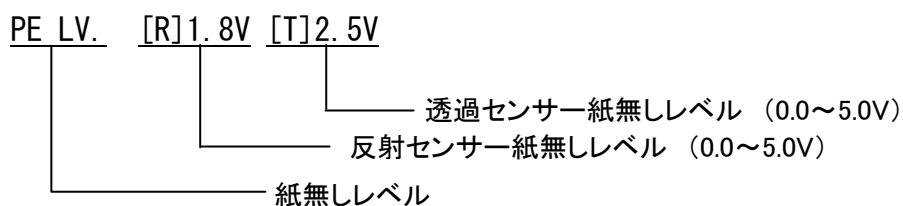
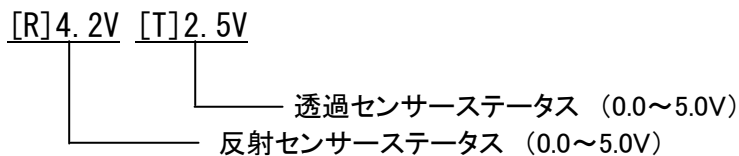
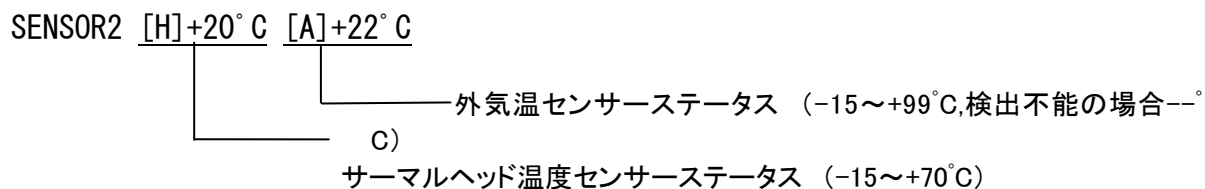
2バイト文字のチェックサム
JAPANESE :日本語漢字 (日本向け機種)
EXP. AREA :フリーCG
名称 DBCS :2バイトフォント



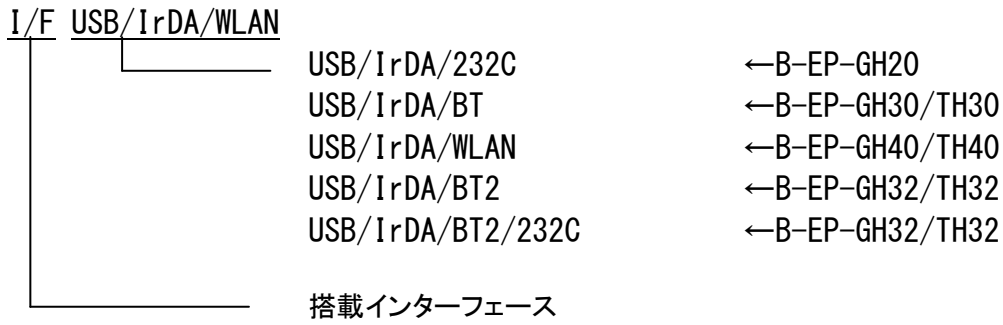
- (補足)
- ・自己診断の項目を選択時[PAUSE][FEED]を同時に入力するとシステムモードのメニュー表示に戻る。
 - ・プログラムエリアのチェックサムは通常末尾2桁はゼロである。
 - ・漢字ROMの先頭1バイトが正規のデータでない場合、チェックサムを算出せず0000を印字する。
 - ・バージョン、チェックサムはソフトウェアのバージョンにより異なる。

(4)センサーチェック内容





(5)搭載インターフェース



(6)ループバック試験結果

LOOPBACK

IrDA NG

IrDAチェック

OK : 正常

NG : 異常

RS-232C NG

RS-232Cチェック

OK : 正常

NG : 異常

- : 未実装

BLUETOOTH OK V20.1.5.1

BLUETOOTHチェック

OK : 正常

OKの場合、モジュールF/Wのバージョンが印字される
※標準機V2.1H以降

NG : 異常

- : 未実装

WIRELESS LAN NG

WIRELESS LANチェック

OK : 正常

NG : 異常

- : 未実装

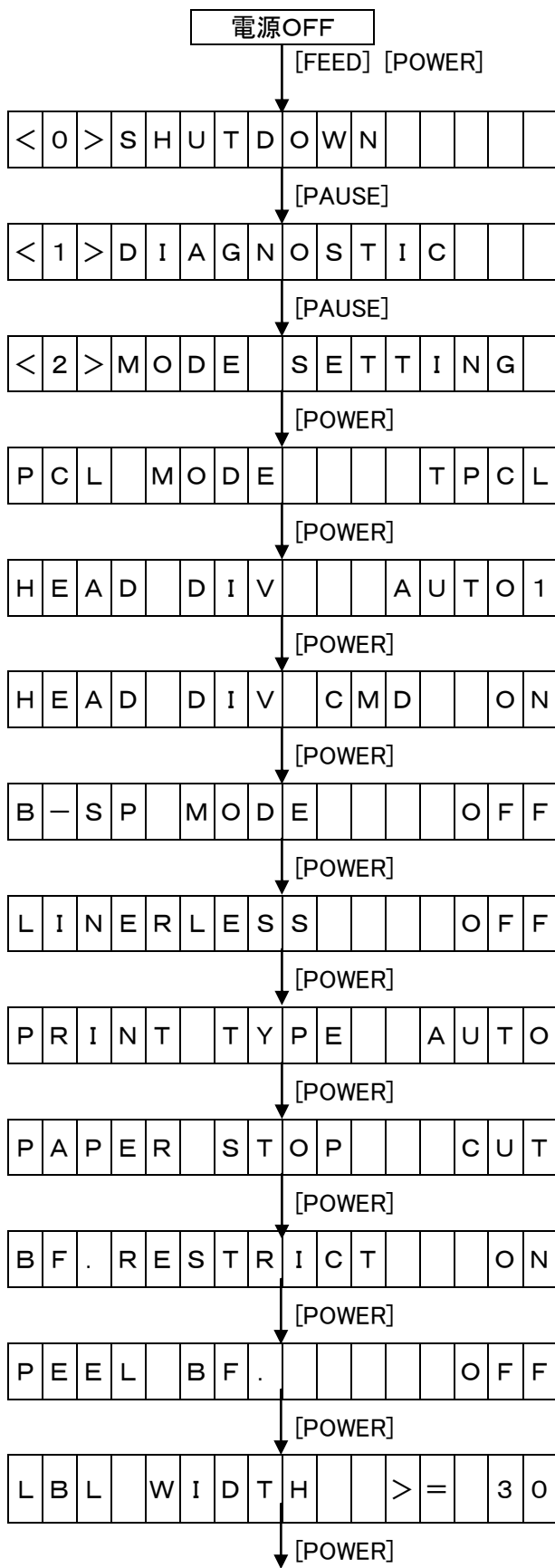
WLAN VER.

WIRELESS LANバージョン情報

※無線LAN未実装の場合は表示しない。

6.8 モード設定

6.8.1 設定操作例



- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON
（[POWER]キー押下）
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)システムモードメニュー表示(モード設定)
- (8)[POWER]キー押下
- (9)印刷コマンド言語設定
- (10)[POWER]キー押下
- (11)ヘッド分割指定
- (12)[POWER]キー押下
- (13)ヘッド分割指定コマンドの処理 ※V1. 11より対応
- (14)[POWER]キー押下
- (15)B-SPシリーズ互換設定
- (16)[POWER]キー押下
- (17)ライナレス設定
- (18)[POWER]キー押下
- (19)印刷方式設定
- (20)[POWER]キー押下
- (21)印字後停止位置設定 ※V1. 0Eより対応
- (22)[POWER]キー押下
- (23)バックフィード制限設定 ※V1. 0Eより対応
- (24)[POWER]キー押下
- (25)剥離発行時B/F 設定 ※V1. 0Eより対応
- (26)[POWER]キー押下
- (27)剥離発行時用纸幅設定 ※V1. 0Gより対応
(B-EP2DLのみ)
- (28)[POWER]キー押下

<	2	>	M	O	D	E	S	E	T	T	I	N	G	
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--

[POWER]長押し

<	0	>	S	H	U	T	D	O	W	N				
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

[POWER]

(29)システムモードメニュー表示(モード設定)

(30)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。

(31)システムモードメニュー表示(シャットダウン)

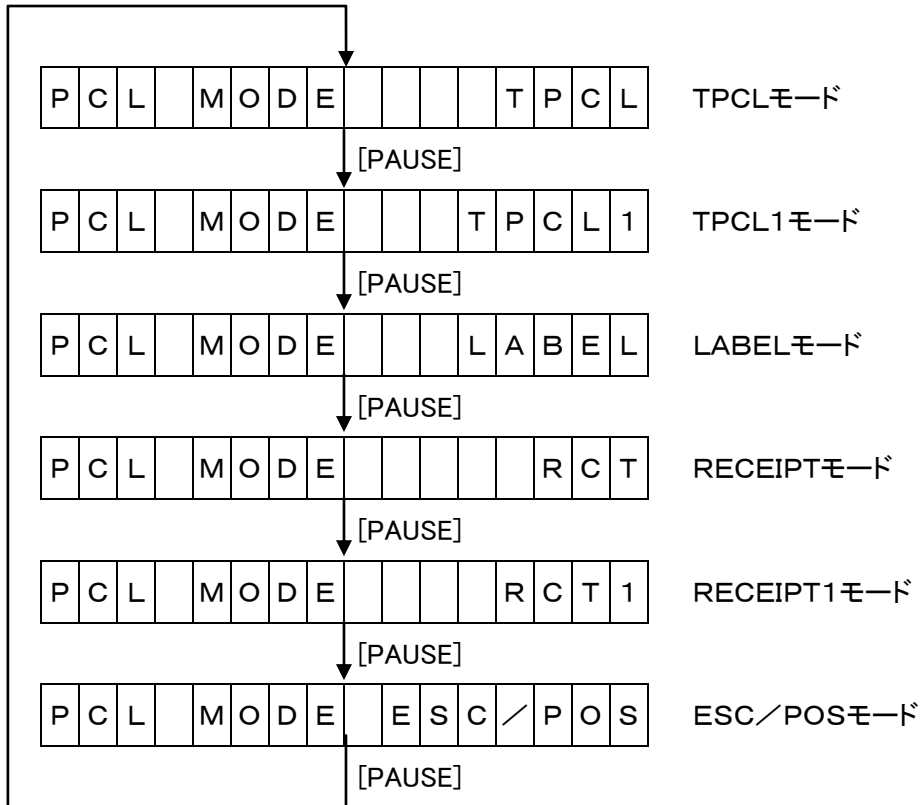
(32)[POWER]キー押下

※シャットダウンすることにより設定が更新される

6.8.2 設定内容

6.8.2.1 印刷コマンド言語設定 (PCL MODE)

印刷するモードの指定を行う。



初期値=TPCL

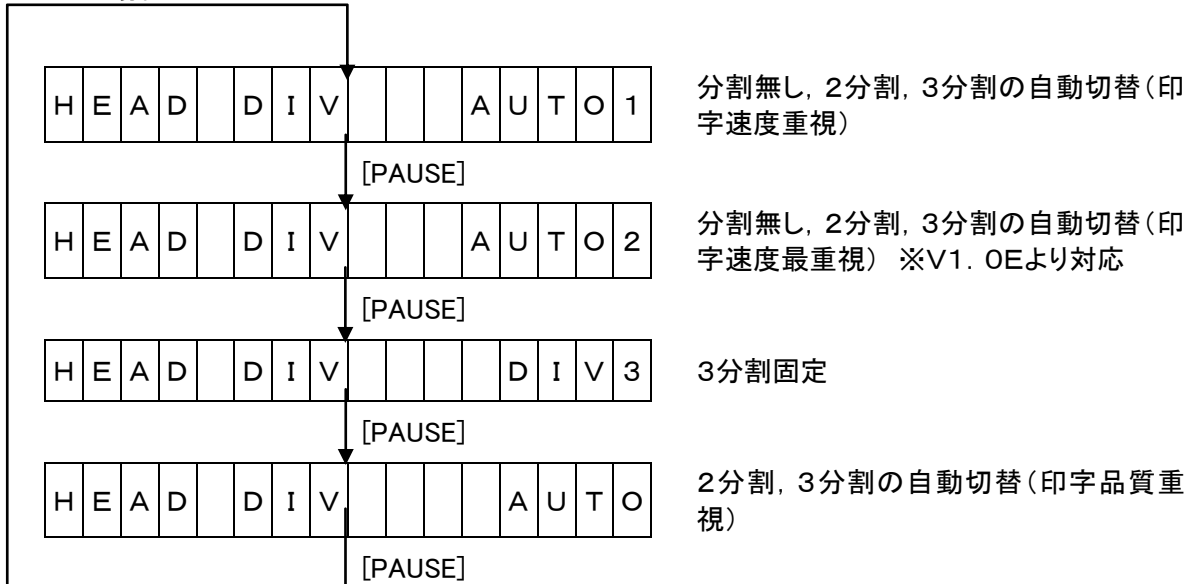
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.8.2.2 ヘッド分割指定 (HEAD DIV)

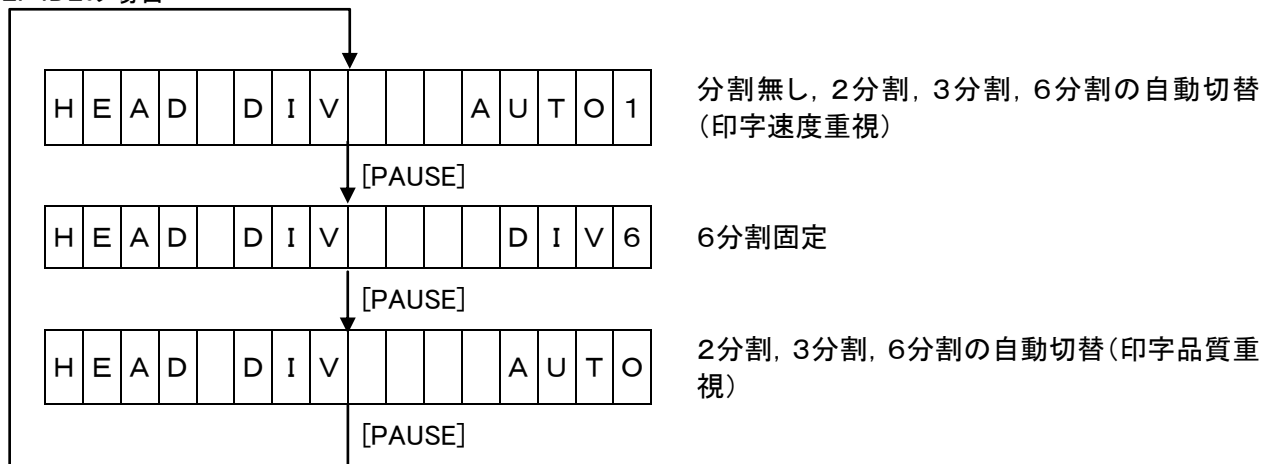
1ライン当たりの印字率が高い場合に、印字濃度が低下することを緩和するための設定。

B-EP2DLの場合



初期値=AUTO1 (分割無し, 2分割, 3分割)

B-EP4DLの場合



初期値=AUTO1 (分割無し, 2分割, 3分割, 6分割)

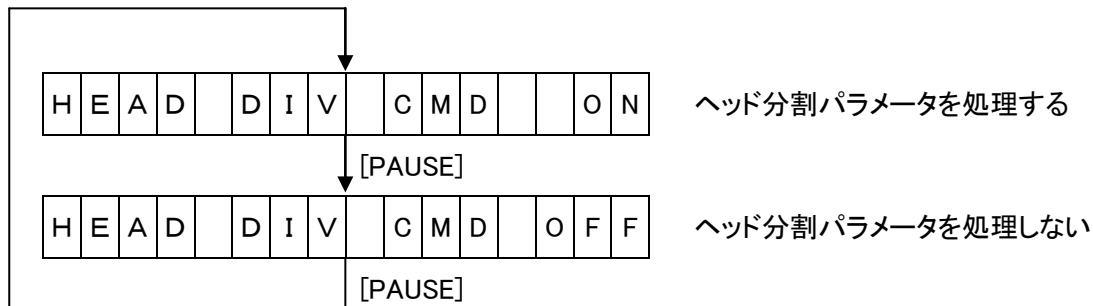
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.8.2.3 ヘッド分割指定コマンドの処理設定 (HEAD DIV CMD)

※V1. 11より対応

AYコマンドのヘッド分割パラメータの処理方法を設定。



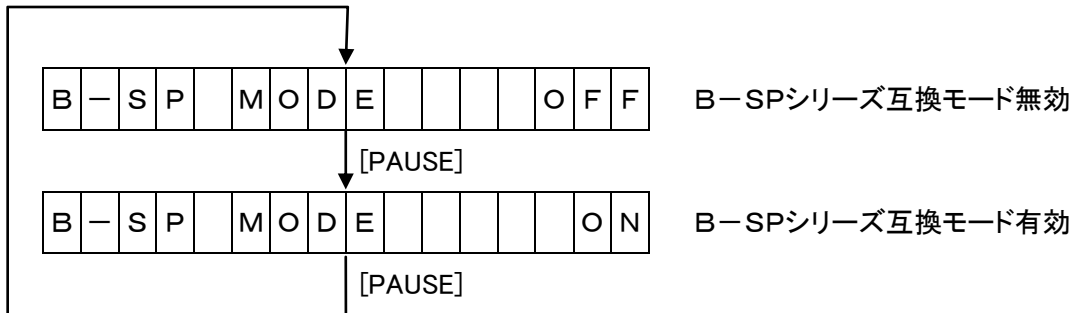
初期値=ON(ヘッド分割パラメータを処理する)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.8.2.4 B-SPシリーズ互換設定 (B-SP MODE)

B-SPシリーズで構築されたソフトウェア資産をそのまま継承できる様にする為の設定。



初期値=OFF(互換モード無効)

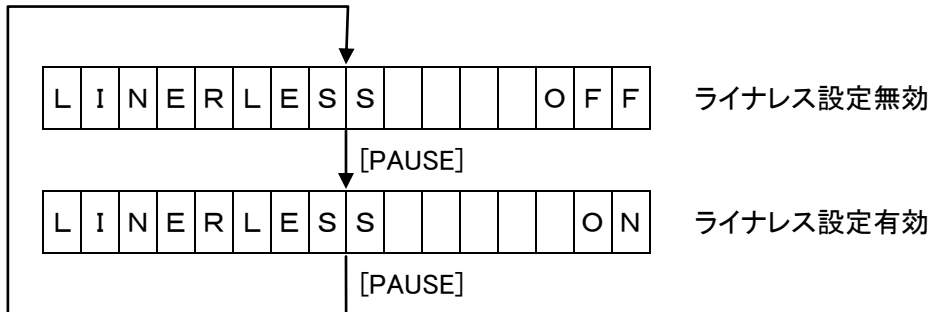
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・本設定はソフトウェアの資産に互換性を持つものであり、メカ機構の異なる点についての互換性はない。

6.8.2.5 ライナレス設定 (LINERLESS)

※ライナレスラベルを使用する際は、必ずファームウェアバージョンV1.0E以降を使用してください。

ライナレスラベル(台紙なしのラベル)を使用する場合に設定する。



初期値 = OFF (ライナレス無効)

解説

- ・ライナレス設定有効時、
V1.0Dまでは、バックフィードしない。
V1.0E以降は、バックフィード量が無効時に比べ下記の通り少なくなるため、その分印字開始時の印字不可領域が多くなる。

ライナレスモードOFF時 (B-EP2DL、B-EP4DL 共通)

コマンドモード	印字不可領域(バックフィード量)	
TPCL	B-SPシリーズ互換モードON	B-SPシリーズ互換モードOFF
	3.0mm(7.3mm)	1.0mm(9.3mm)
LABEL	バックフィード微調有り	バックフィード微調なし
	3.0mm(7.3mm)	5.0mm(5.3mm)
RECEIPT	(2.0mm)	
ESC/POS		

ライナレスモードON時 (B-EP2DL)

コマンドモード	印字不可領域(バックフィード量)	
TPCL	B-SPシリーズ互換モードON	B-SPシリーズ互換モードOFF
	3.0mm(7.3mm)	3.0mm(7.3mm)
LABEL	バックフィード微調有り	バックフィード微調なし
	3.0mm(7.3mm)	5.0mm(5.3mm)
RECEIPT	(2.0mm)	
ESC/POS		

(B-EP4DL)

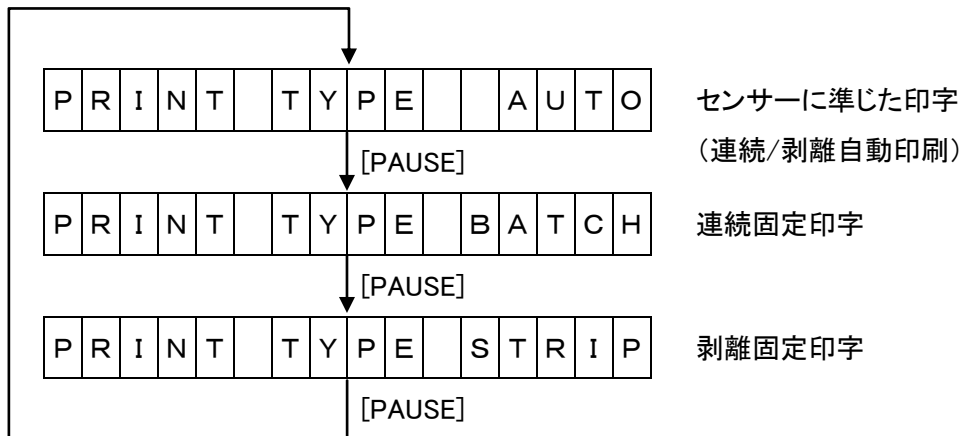
コマンドモード	印字不可領域(バックフィード量)	
TPCL	B-SPシリーズ互換モードON	B-SPシリーズ互換モードOFF
	5.0mm(5.3mm)	5.0mm(5.3mm)
LABEL	バックフィード微調有り	バックフィード微調なし
	5.0mm(5.3mm)	5.0mm(5.3mm)
RECEIPT	(2.0mm)	
ESC/POS		

- ・ライナレス設定有効時は、ヘッド分割指定がAUTO1またはAUTO2 (V1. 0E以降のB-EP 2DLのみ) で設定していてもAUTOとして動作する。
- ・ライナレス有効／無効設定をOFF (無効) からON (有効) に変更すると、バックフィード制限設定は自動的にOFF (バックフィード制限しない) に変更される。(V1. 0E以降)
ライナレス有効／無効設定をON (有効) からOFF (無効) に変更すると、バックフィード制限設定は自動的にON (バックフィード制限する) に変更される。(V1. 0E以降)
- ・ライナレス設定有効時は、センサー指定有り／なしに関わらずバックフィード制限設定によってバックフィードする／しないが決定される。(V1. 0E以降)

補足

- ・[FEED] キーを押下すると[PAUSE] キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE] キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED] キー、または[PAUSE] キーを0. 5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER] キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.8.2.6 印刷方式設定 (PRINT TYPE)



初期値=AUTO(連続/剥離自動印刷)

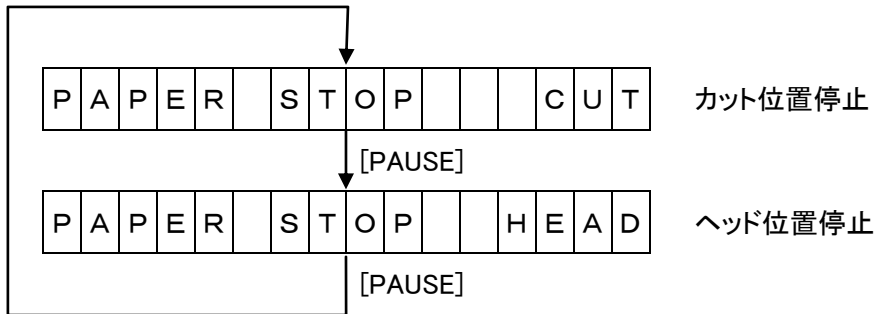
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.8.2.7 印字後停止位置設定 (PAPER STOP)

※V1.0Eより対応

本設定により、ラベル発行後の停止位置が、カッター位置にラベル間ギャップがくるように停止する(カット位置停止)か、ラベル1枚分発行直後に停止するようにする(ヘッド位置停止)かを定めることができる。



初期値=CUT(カット位置停止)

解説

カット位置停止／ヘッド位置停止にはそれぞれメリット／デメリットがある。

【カット位置停止】

メリット : 印字完了後にそのままカッターでラベルを切ることができる。

デメリット : バックフィード制限設定(BF.RESTRICT)ON時は、発行条件により発行後バックフィードを行わない場合がある。その際、正しい位置から印字が開始できるように次のラベルを1枚分フィードして頭出しを行ってから発行を行うため、印字完了後の次のラベルが1枚無駄になる。

【ヘッド位置停止】

メリット : バックフィードを行わずに印字するため、バックフィード制限設定(BF.RESTRICT)に関係なく、印字完了後の次のラベルを無駄にすることなく続けて印字することができる。

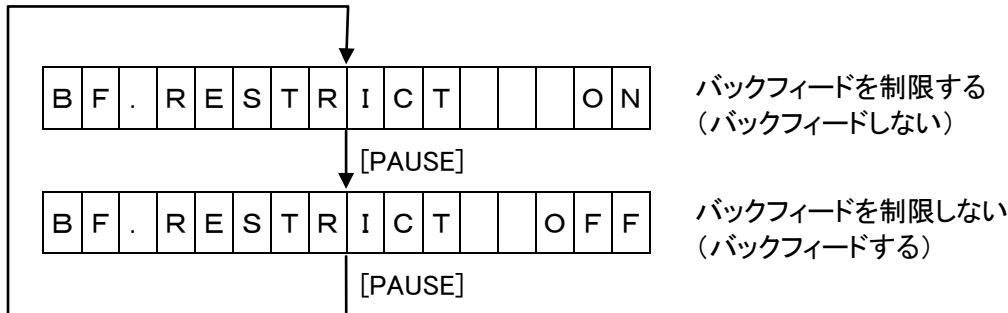
デメリット : 印字完了後にラベル間ギャップがカッター位置まで来ないため、FEEDキーを押下するまでカットが出来ない。

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.8.2.8 バックフィード制限設定 (BF.RESTRICT)

※V1.0Eより対応



初期値=ON(バックフィードを制限する)

解説

- ・センサー指定有り(透過／反射センサー)のラベル発行で以下の条件の場合に本設定の動作にてバックフィードする／しないの設定を行う。
但し、ライナレス設定有効時は、以下の条件は無視され、本設定に従いでバックフィードする／しないの動作を決定する。
 - ラベルピッチ20.0mm以上24.0mm未満かつ有効印字長が15.0mm未満
 - ラベルピッチ20.0mm未満
- ・センサー指定なしのラベル発行では本設定に従いバックフィードする／しないの動作を決定する。
- ・[FEED]キーによるフィード、フィードコマンドによるフィード時はバックフィードしない。但し、ラベルピッチがヘッドセンサー間距離(11.5mm)以下の場合には本設定と関係なくバックフィードする。

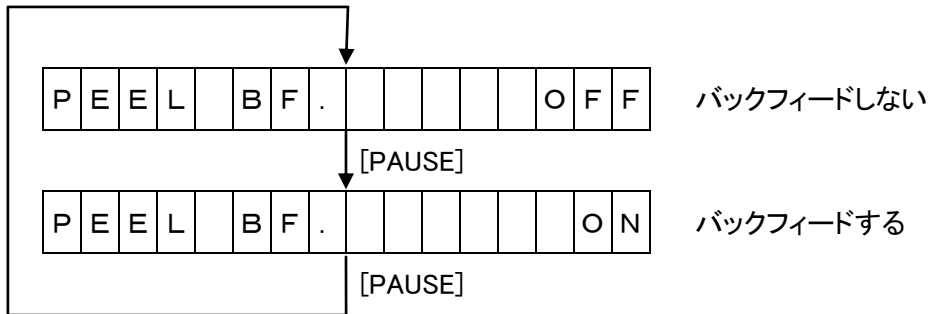
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・バックフィードを制限しない(バックフィードする)を設定した場合は印字後停止位置設定(カット位置停止／ヘッド位置停止)に関わらずカット位置で停止する。
- ・ライナレス有効／無効設定をOFF(無効)からON(有効)に変更すると、バックフィード制限設定は自動的にOFF(バックフィード制限しない)に変更される。
ライナレス有効／無効設定をON(有効)からOFF(無効)に変更すると、バックフィード制限設定は自動的にON(バックフィード制限する)に変更される。

6.8.2.9 剥離発行時バックフィード設定 (PEEL BF.)

※V1. 0Eより対応

コマンドまたはシステムモードで剥離位置微調をマイナスに設定時、剥離位置が微調されると同時に印字位置まで移動してしまう。その印字ずれを補正するために、バックフィードして印字位置を合わせた後、正常な位置に印字するための設定である。



初期値＝OFF(バックフィードしない)

解説

- ・ギャップ長が5mm以上あるラベルについては剥離位置微調を－(マイナス)に設定しても印字位置がずれないため、本設定をON(バックフィードする)に設定してもバックフィード処理は行われない。

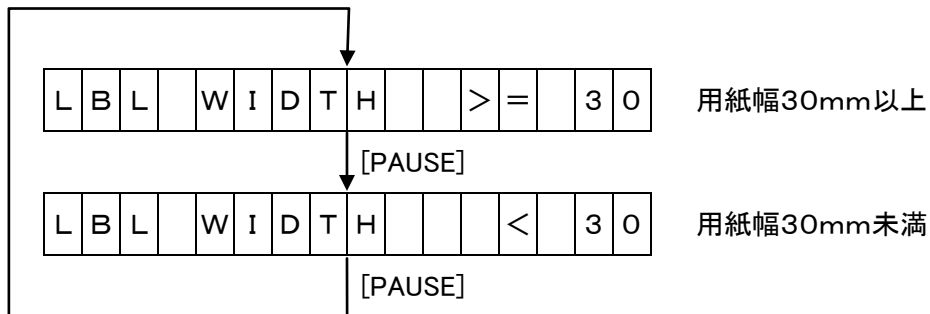
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.8.2.10 剥離発行時用紙幅設定 (LBL WIDTH)

※V1. 0Gより対応(B-EP2DLのみ)

B-EP2DLの剥離発行時に用紙幅30mm未満の用紙で脱調が発生してしまう場合に、本設定にて脱調を抑止する。



初期値 = > = 30(用紙幅30mm以上)

解説

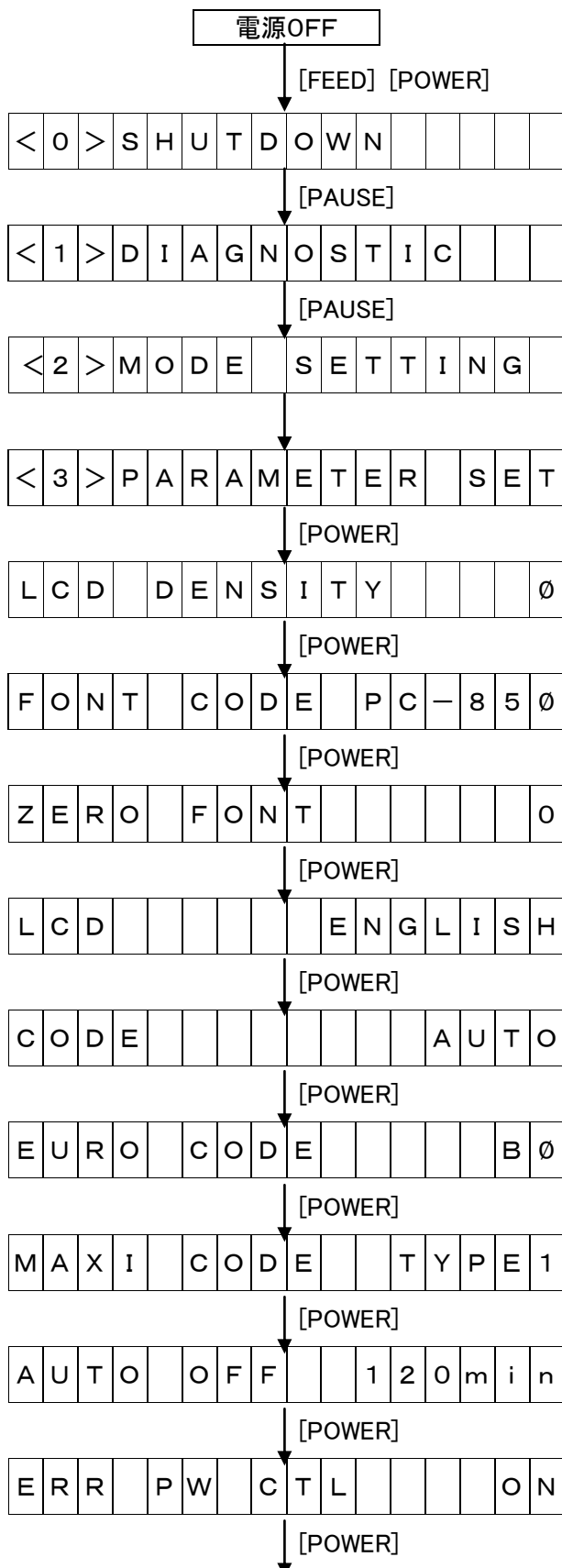
- ・本設定はB-EP2DLのみ表示される。B-EP4DLは表示されない。

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9 各種パラメータ設定

6.9.1 設定操作例

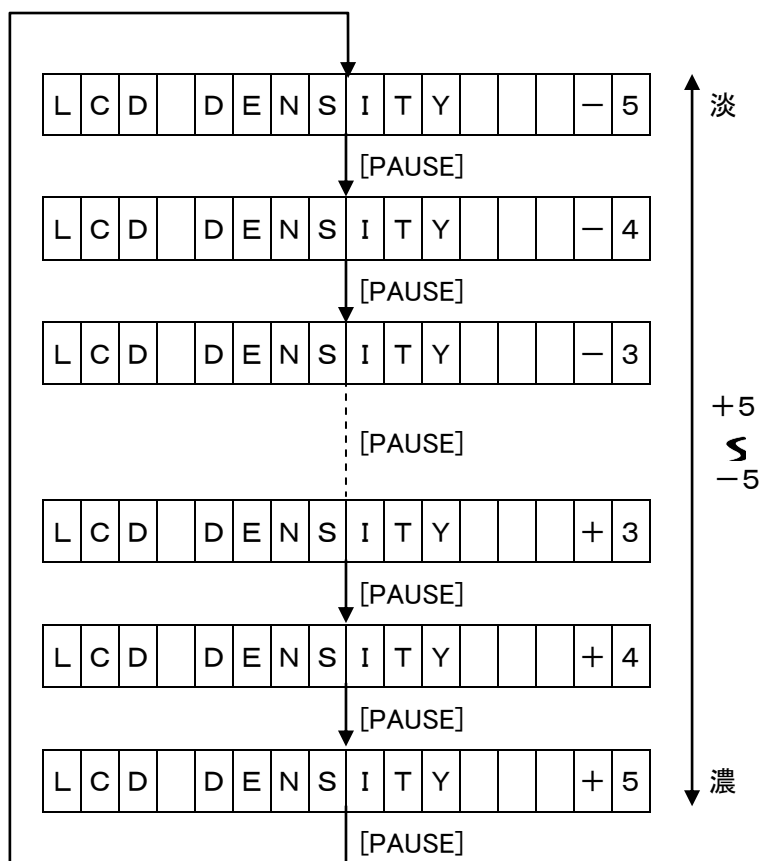


- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON ([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)システムモードメニュー表示(モード設定)
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
- (10)[POWER]キー押下
- (11)LCD濃度設定
- (12)[POWER]キー押下
- (13)文字コード切り換え
- (14)[POWER]キー押下
- (15)フォント0の字体設定
- (16)[POWER]キー押下
- (17)LCDメッセージ言語切り換え
- (18)[POWER]キー押下
- (19)制御コード切り換え
- (20)[POWER]キー押下
- (21)EUROフォントコード設定
- (22)[POWER]キー押下
- (23)MaxiCode仕様設定
- (24)[POWER]キー押下
- (25)オートパワーオフ時間設定
- (26)[POWER]キー押下
- (27) エラー時パワーオフ制御設定 ※V1.1Hより対応
- (28)[POWER]キー押下

6.9.2 設定内容

6.9.2.1 LCD濃度設定 (LCD DENSITY)

LCD表示の濃さを調整する。

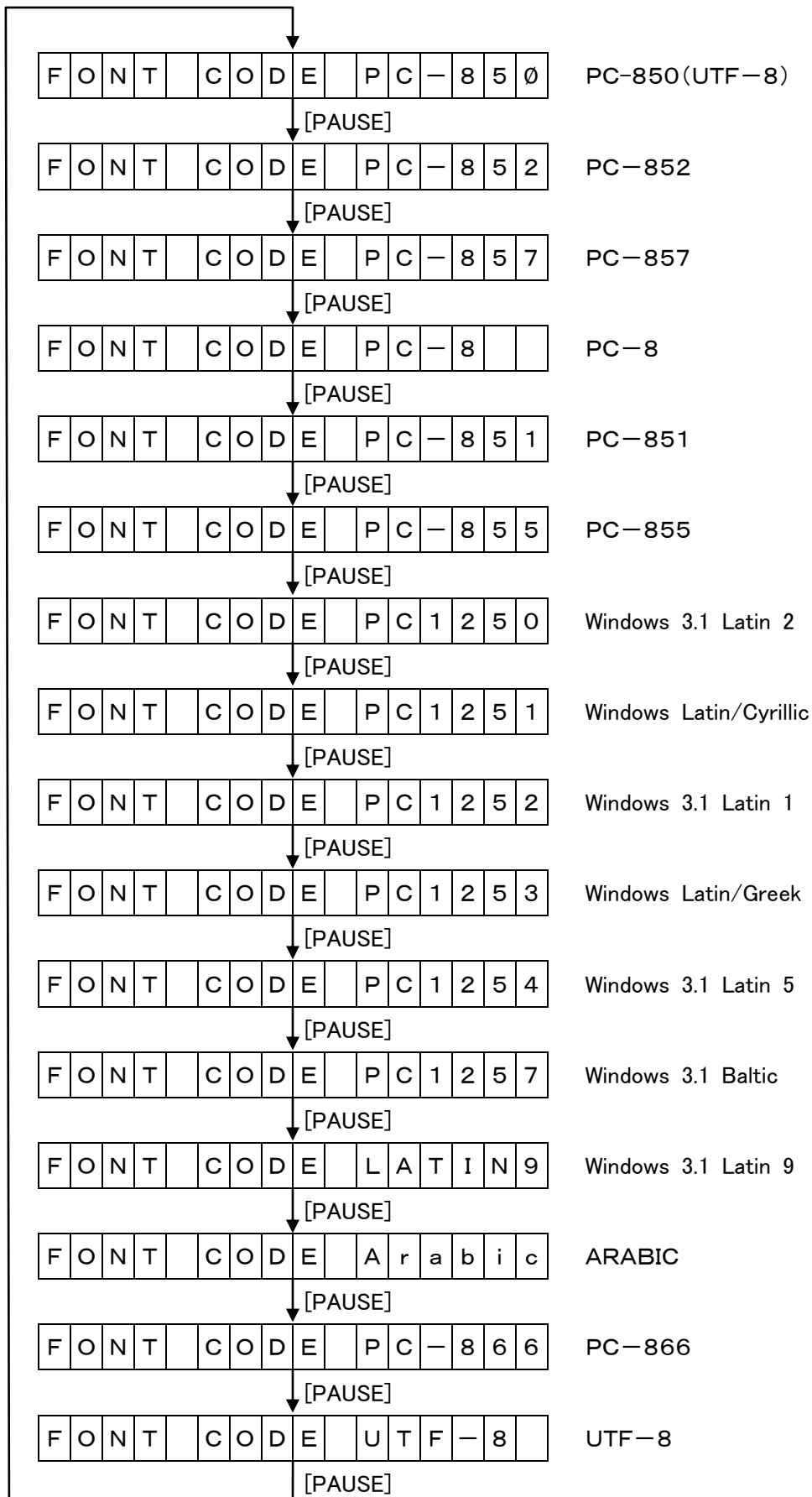


初期値=0

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.2 文字コード切り換え (FONT CODE)



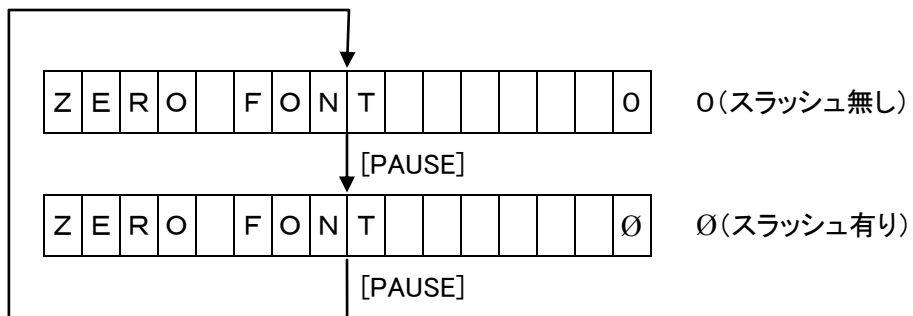
初期値＝PC－850

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.3 O字体切り換え (ZERO FONT)

”O”の印字をスラッシュ有りにするか無しにするかを設定する。



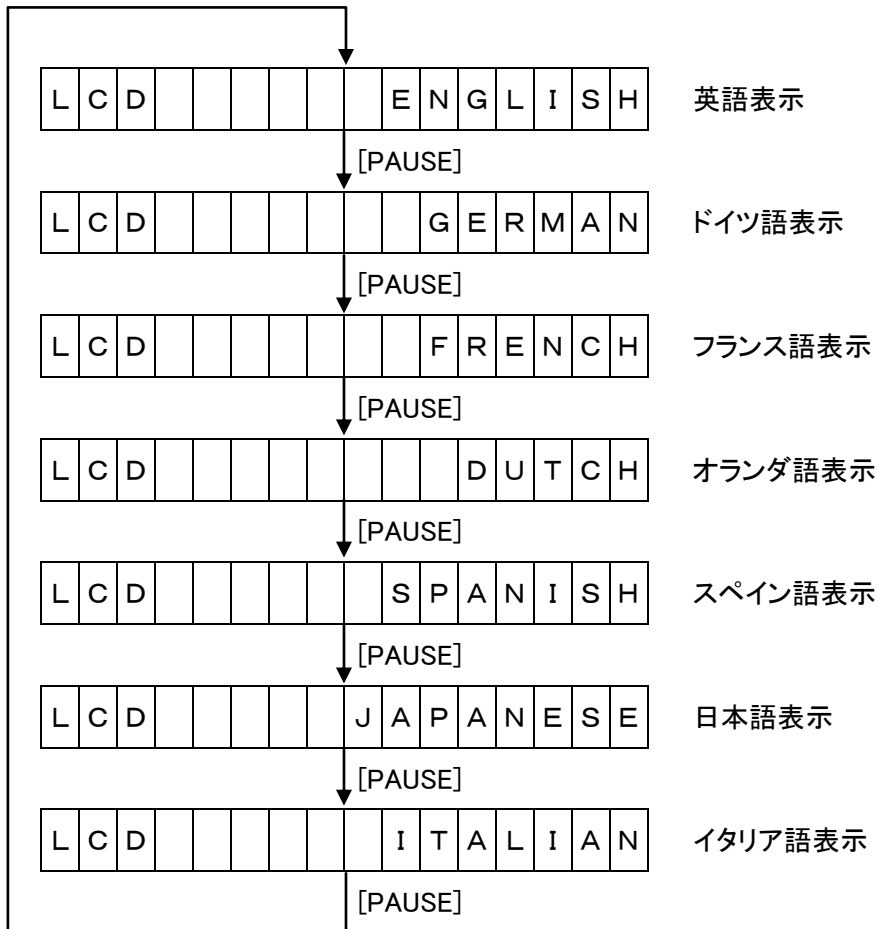
初期値=O(スラッシュ無し)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.4 LCD表示メッセージ言語切り換え (LCD)

LCDの表示メッセージ言語の切り換えを行う。



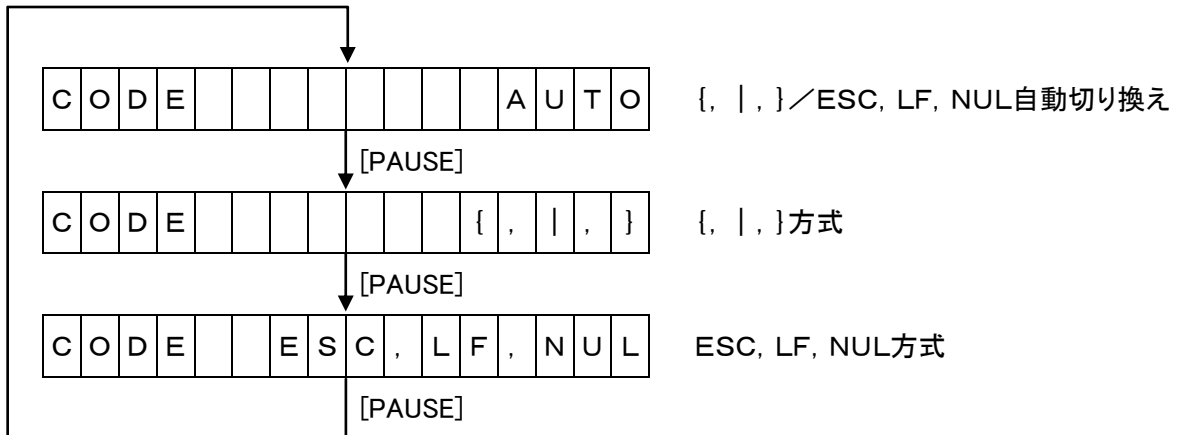
初期値=JAPANESE(日本語)
(QMタイプはENGLISH(英語))

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.5 制御コード切り換え (CODE)

TPCLモードで使用する制御コードを切り換える。



初期値=AUTO(自動切り換え)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・TPCLモード、TPCL1モードのみ有効な設定である。

(1) 自動切換え

インターフェースコマンドの制御コードとして

[ESC](1BH)、[LF](0AH)、[NUL](00H)と{(7BH)、|(7CH)、}(7DH)を自動的に切換える。

電源投入後、ホストからのデータの[ESC]と{をチェックし、最初に送られてた方を制御コードとする。

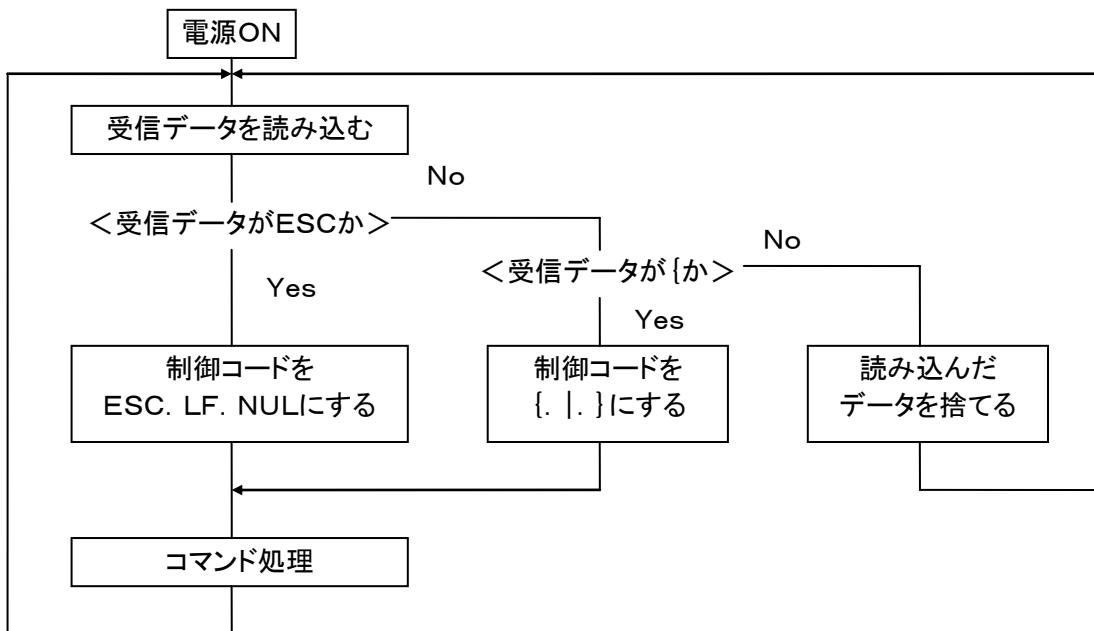
たとえば、電源投入後先に[ESC]が来たならば[ESC].[LF].[NUL]が制御コードなり、{が先に来たならば{.|.}が制御コードとなる。また、制御コードの切換えは1つのコマンドごとに行われる。

最初のコマンドが[ESC]～[LF][NUL]で終わり、次に[ESC]が先に来たら制御コードは[ESC].[LF].[NUL]となり、{の方が先に来たら、次のコマンドの制御コードは{.|.}となる。

{.|.}が制御コードの時、{～|}間の00H～1FHのデータは無視される。

ただしグラフィックコマンド、外字登録コマンドにてヘキサモード時は00H～1FHのデータも有効となる。

{.|.}が制御コードの時データコマンド、表示コマンドにてデータ中に{.|.}は使用できない。



(2) 手動切換え (ESC.LF.NUL方式)

コマンドの制御コードは[ESC](1BH)、[LF](0AH)、[NUL](00H)となり、制御コードの切換えは行われない。

(3) 手動切り換え ({.|.}方式)

コマンドの制御コードは{(7BH)、|(7CH)、}(7DH)となり、制御コードの切換は行われない。

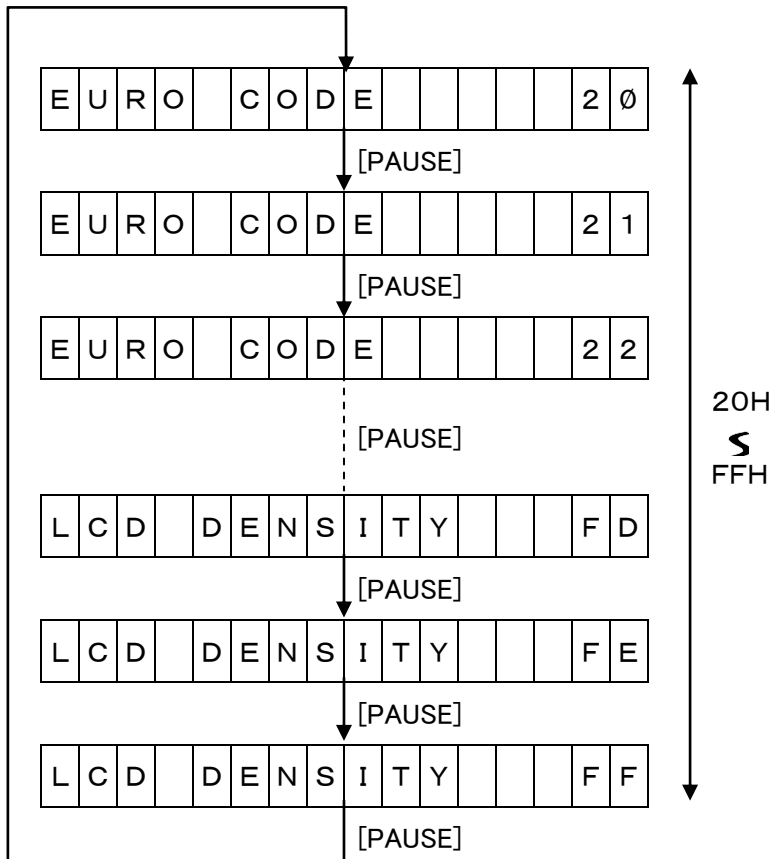
また、このモードの時、00H～1FHのデータは無視され捨てられる。

ただしグラフィックコマンド、外字登録コマンドにてヘキサモード時は00H～1FHのデータも有効となる。

データコマンド、表示コマンドにてデータ中に{.|.}は使用できない。

6.9.2.6 EUROフォントコード設定 (EURO CODE)

EUROフォントコードをどのコードに割り当てるかの指定を行う。



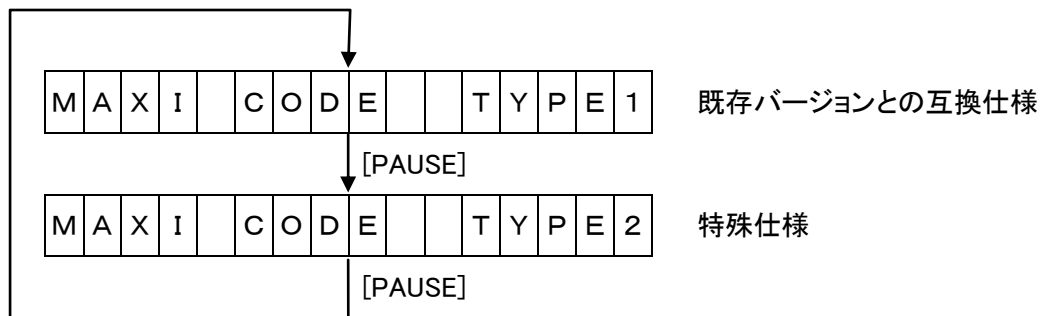
初期値=B0

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.7 MaxiCode仕様設定 (MAXI CODE)

Maxicodeの仕様を設定する。



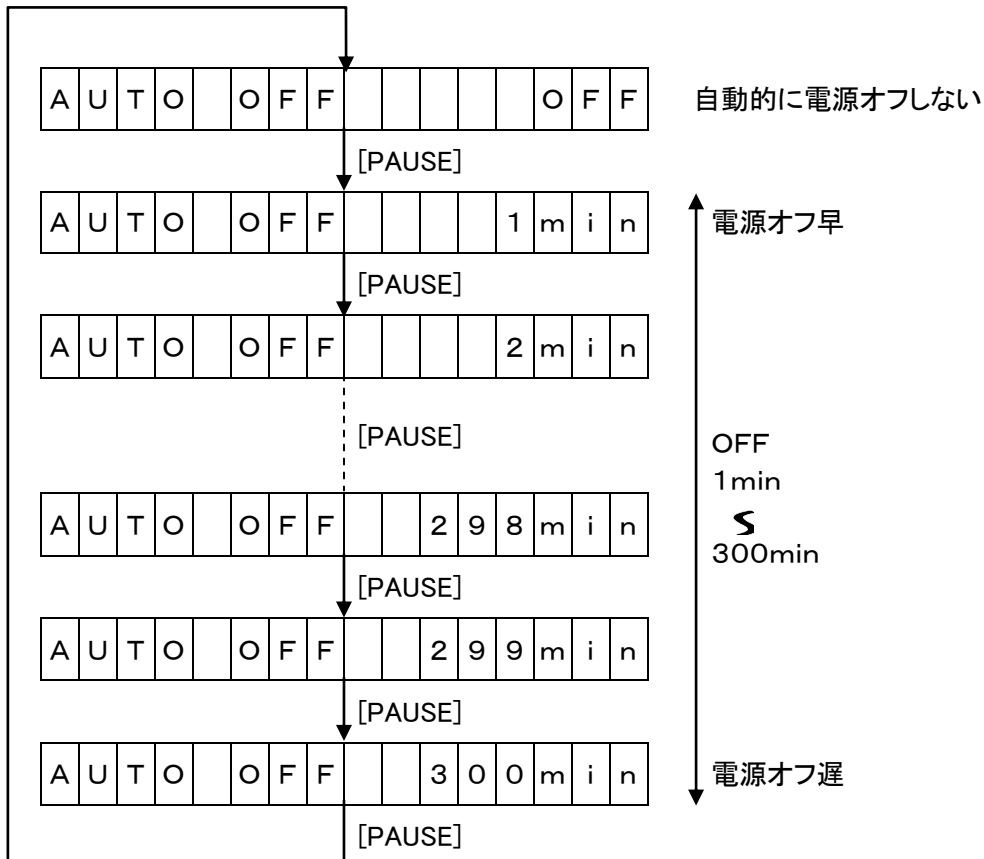
初期値=TYPE1

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・本パラメータの設定内容によりコマンドにて指定するモードと実際に処理されるモードの関係が異なる。また、一部データの送り方が異なる。詳細は、外部機器インターフェース仕様書を参照のこと。

6.9.2.8 オートパワーオフ時間設定 (AUTO OFF)

自動的に電源が切れる時間を設定する。



初期値 = 120min

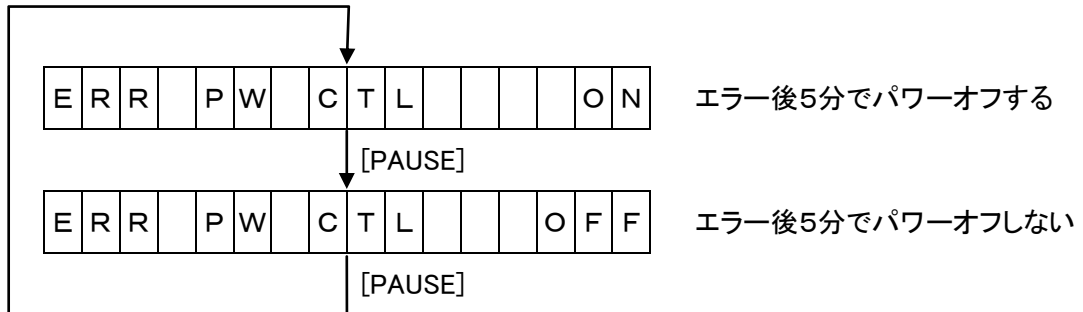
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・ACアダプタを挿している場合、オートパワーオフ時間になっても電源は落ちない。

6.9.2.9 エラー時パワーオフ制御設定 (ERR PW CTL)

※V1. 1Hより対応

エラー発生時、自動パワーオフ制御を行うか設定する。




初期値=ON

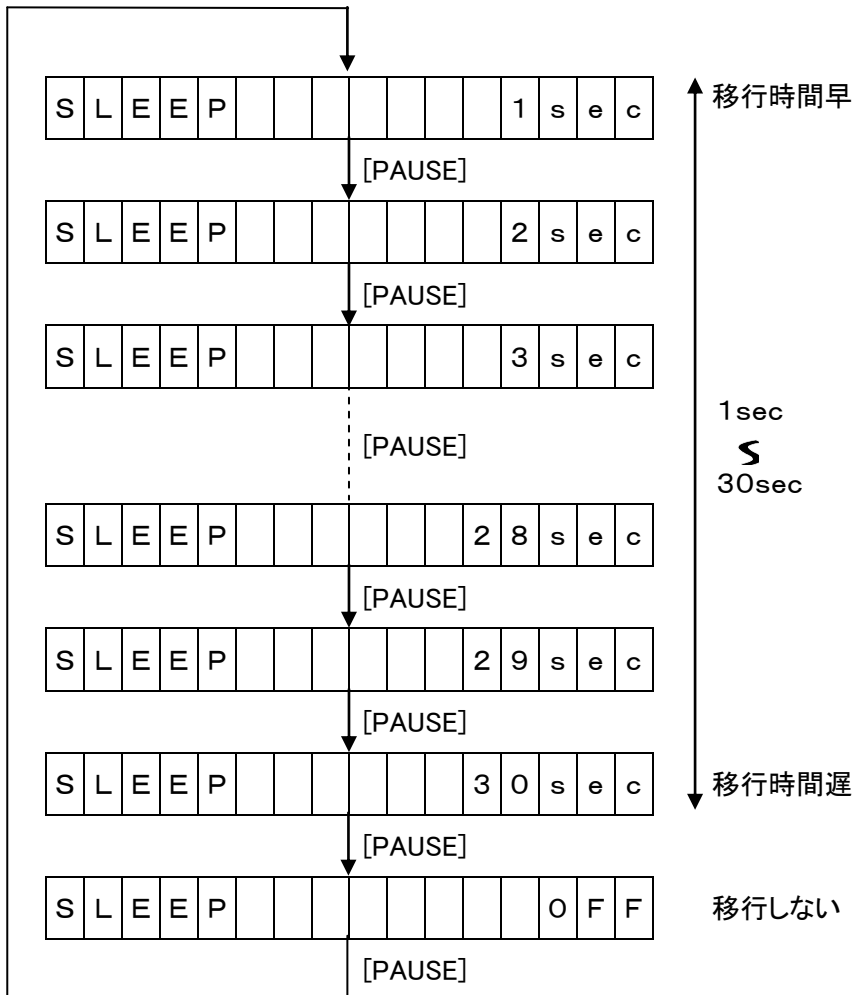
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・設定がONであってもAC接続されていればパワーオフしない。

6.9.2.10 省電力移行時間設定 (SLEEP)

省電力モードに移行する時間を設定する。

省電力に移行するとLCDのアイコンにを表示する。



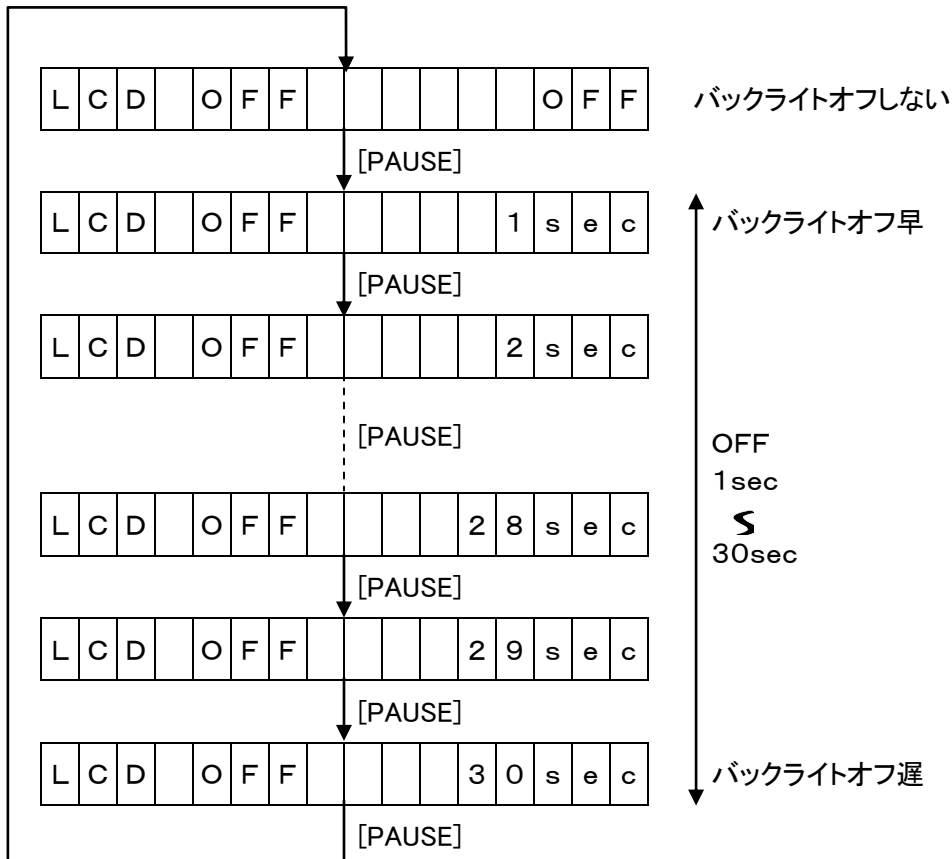
初期値 = 3sec

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.11 LCDバックライトOFF時間設定 (LCD OFF)

LCDのバックライトを消灯する時間を設定する。



初期値=3sec

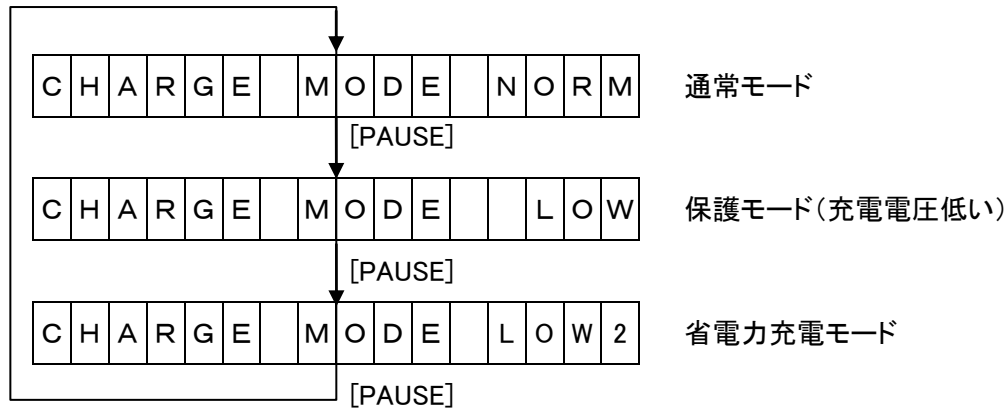
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・LCDバックライトOFF時間が省電力時間より長い場合は省電力のバックライトOFF時間が先に有効となり、バックライトOFF時間よりも先にバックライトが消えることがある。
- ・LCDのバックライトOFF時間を”OFF”に設定した場合は、省電力に入ってもバックライトはOFFされない。

6.9.2.12 充電モード設定 (CHARGE MODE)

※V1. 11より対応

充電モードを設定する。



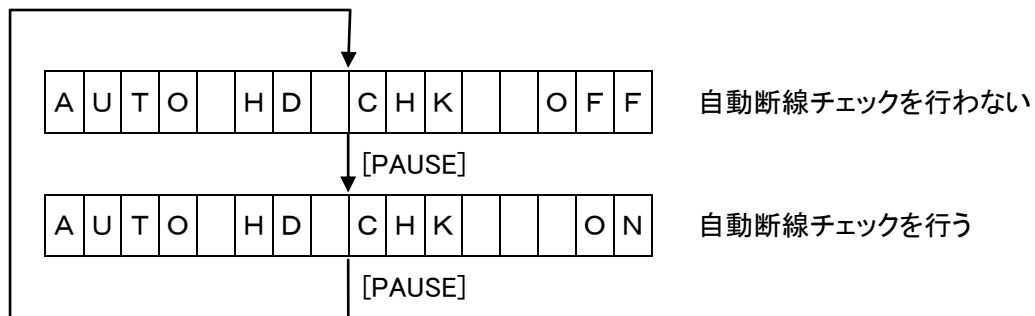
初期値=NORM

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・LOW2では、パワーOFF状態でのバッテリー充電をする場合、充電完了後に内部デバイスへの電源供給をOFFし、CPUをスリープ状態にする。その後は、一旦ACアダプタを抜かなければパワーONできない。

6.9.2.13 電源投入時の自動断線チェック設定 (AUTO HD CHK)

ヘッドが断線していないかのチェックを電源投入時に自動で行うか行わないかの設定を行う。



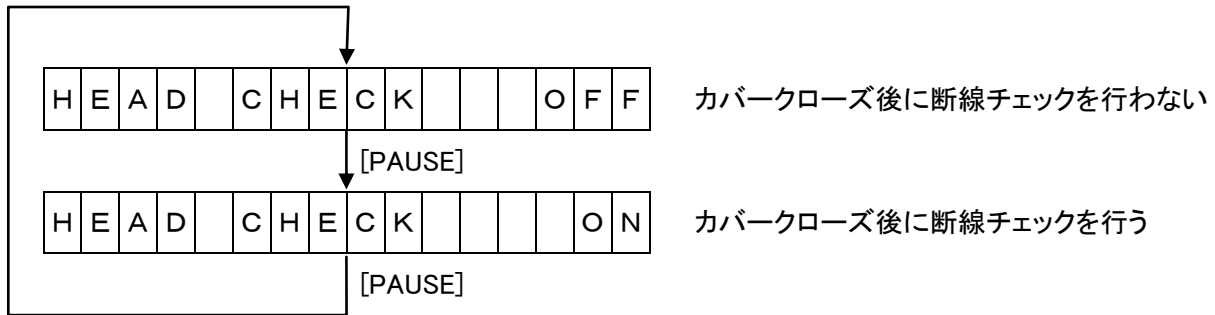
初期値=OFF(自動断線チェックを行わない)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.14 カバークローズ後の断線チェック設定 (HEAD CHECK)

カバークローズ後に断線チェックを行うか行わないかの設定を行う。



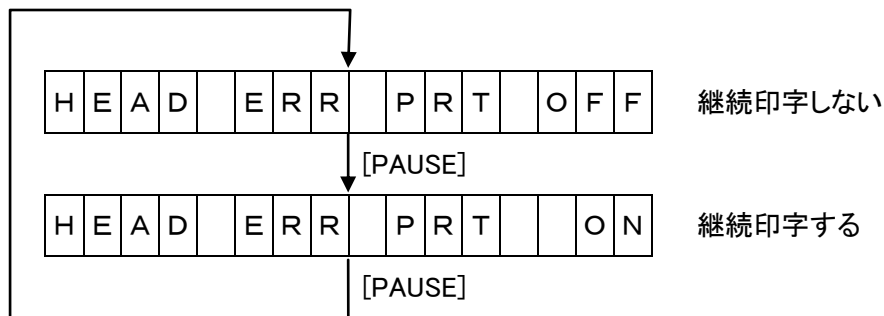
初期値=OFF(カバークローズ後に断線チェックを行わない)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.15 断線エラー後の継続印字設定 (HEAD ERR PRT)

断線エラー発生後に継続印字を行うか行わないかの設定を行う。



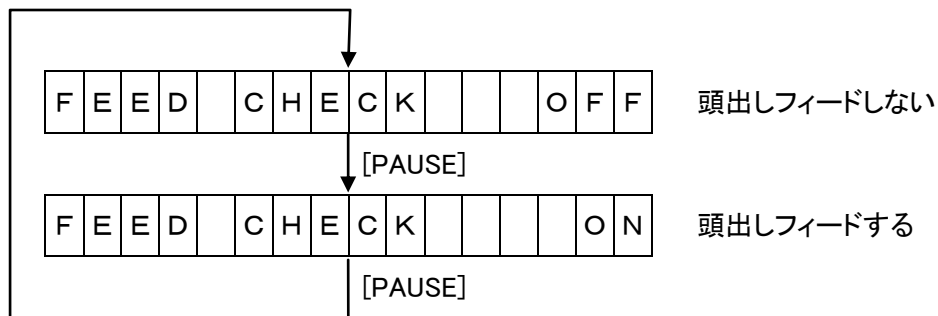
初期値=OFF(継続印字しない)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.16 カバークローズ後の頭出しフィード設定 (FEED CHECK)

カバークローズ後に頭出しフィードを行うか行わないかの設定を行う。



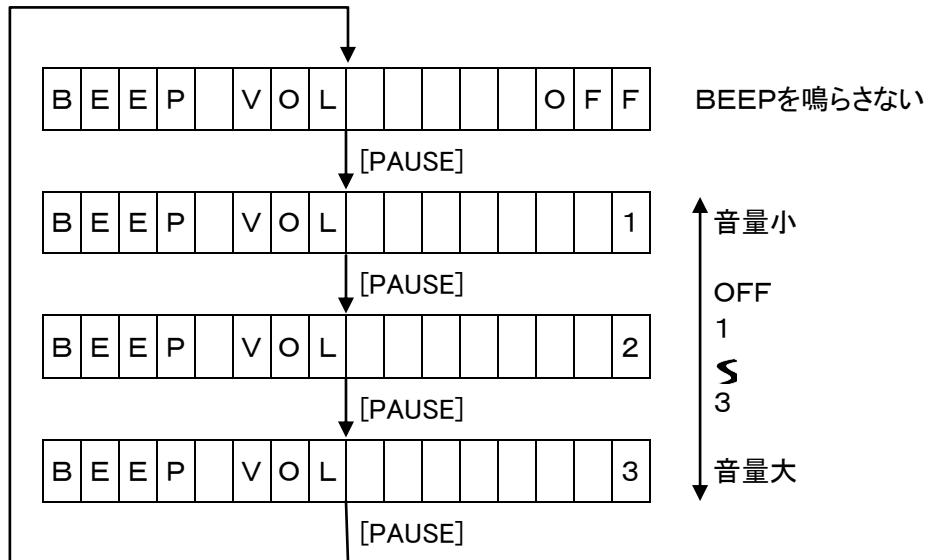
初期値=OFF(頭出しフィードしない)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・TPCLモード、TPCL1モードまたはLABELモードで、センサー指定をあり(反射/透過)に設定時に頭出しフィードを行う。

6.9.2.17 BEEP音量設定 (BEEP VOL)

BEEP音量の調整を行う。

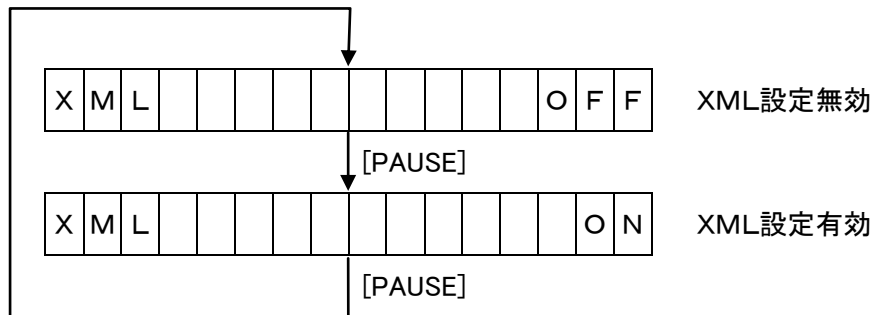


初期値=1

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.9.2.18 XML設定 (XML)



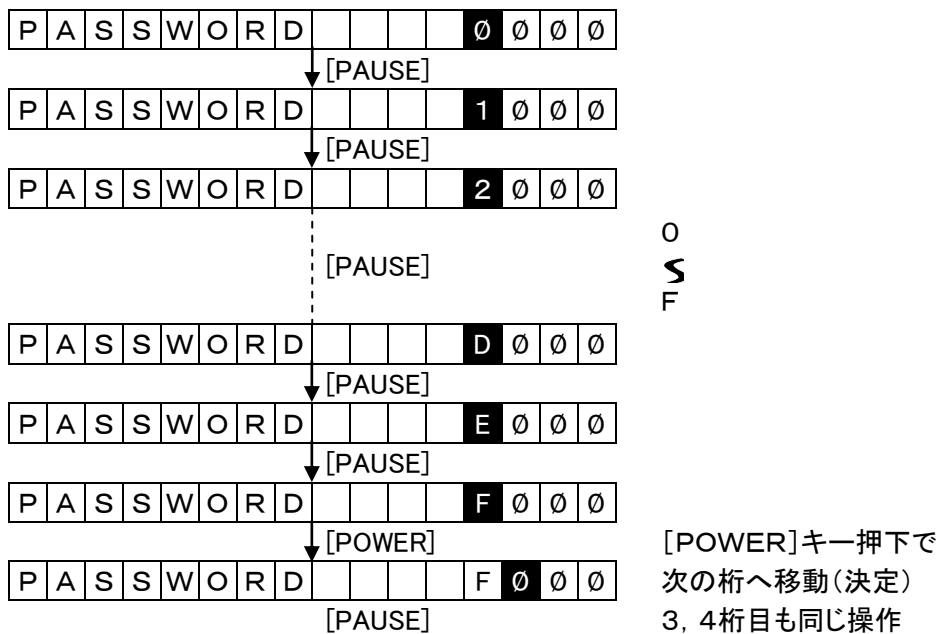
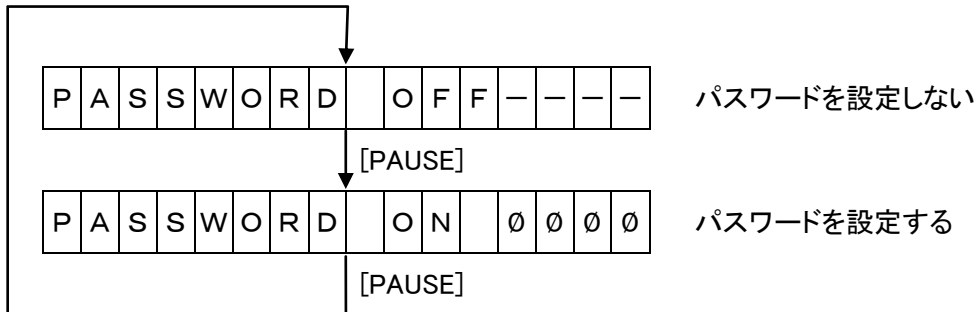
初期値=OFF

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・XMLを1:使用するにした場合、発行モードは強制的にTPCLモードに変更する。また、1:使用するから0:使用しないに変更しても発行モードはTPCLモードのままとなる。
※再発行機能を使う場合にはTPCL1にモードを切り換える必要がある。

6.9.2.19 システムモードパスワード設定 (PASSWORD)

サービスマン・システム管理者用システムモードに入る際にパスワードを設定するかしないかの設定を行う。



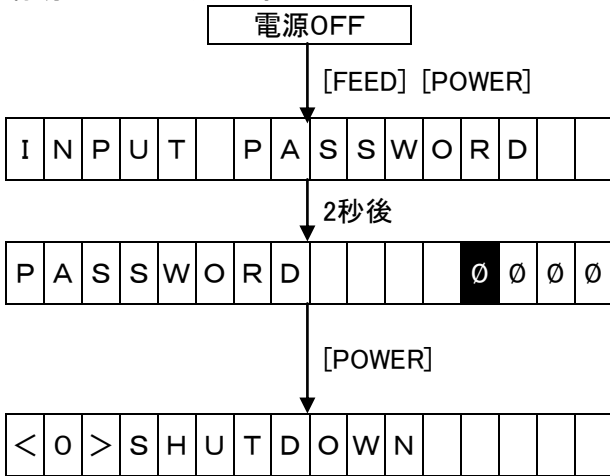
初期値=OFF パスワード:0000

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

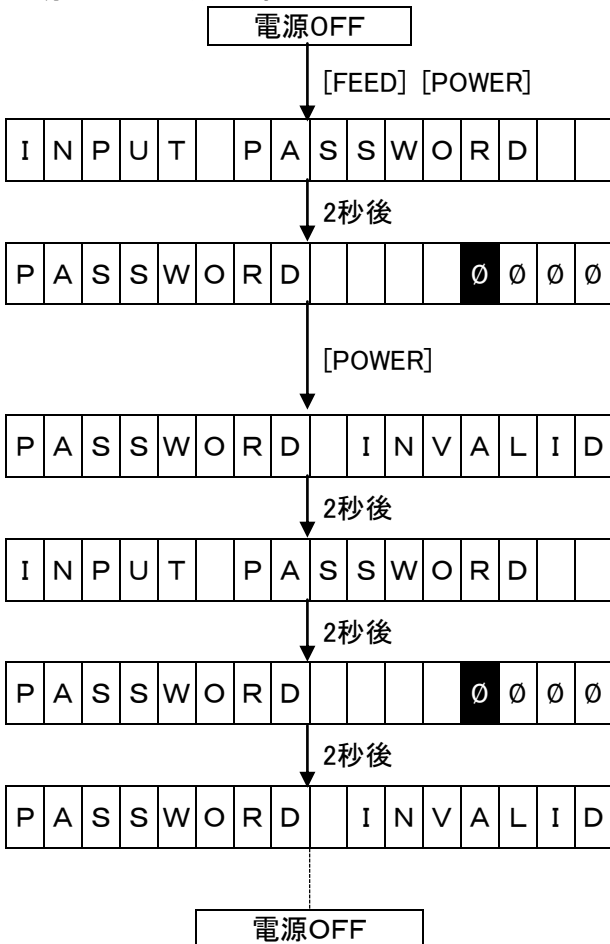
6.9.3 パスワード設定時のシステムモード起動方法

有効パスワード入力時



- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON
([POWER]キー押下)
- (3)INPUT PASSWORD表示
- (4)パスワード入力画面(0000~FFFF)
[FEED][PAUSE]キーにて設定
[POWER]キーで次の桁へ移動
- (5)[POWER]キー押下
- (6)システムモードメニュー表示(シャットダウン)

無効パスワード入力時



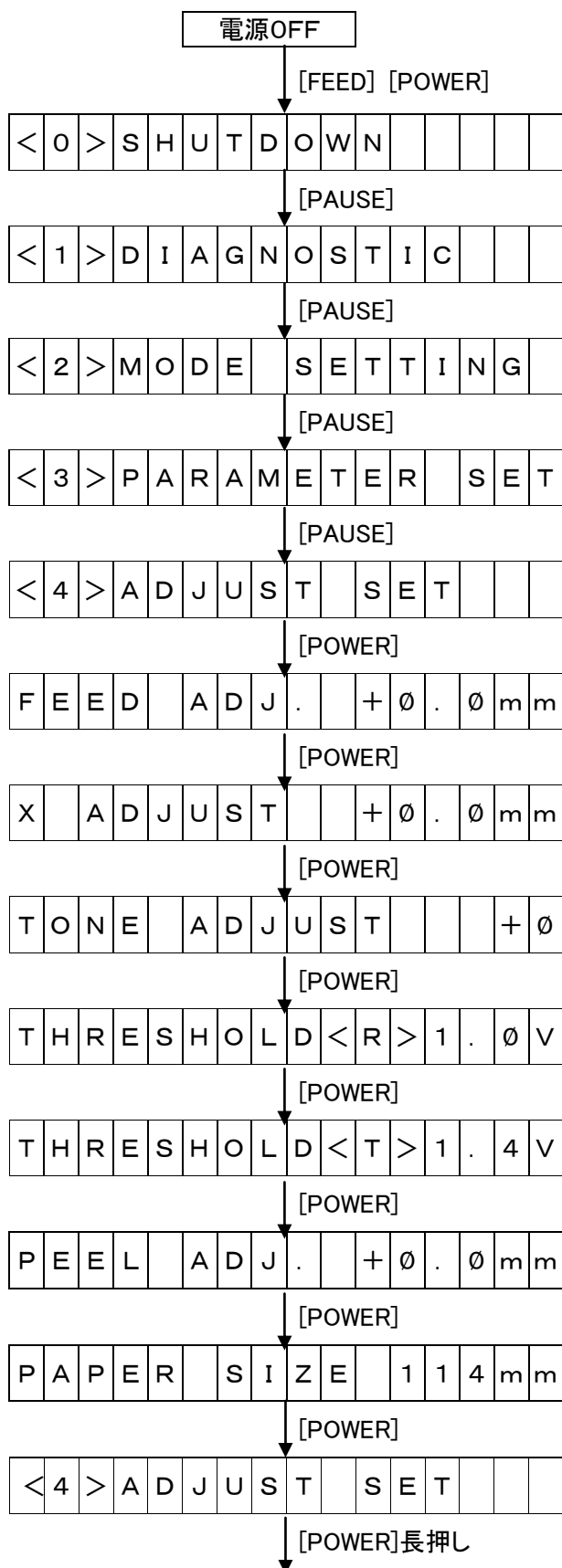
- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON
([POWER]キー押下)
- (3)パスワード設定表示
- (4)パスワード入力画面(0000~FFFF)
[FEED][PAUSE]キーにて設定
[POWER]キーで次の桁へ移動
- (5)[POWER]キー押下
- (6)パスワード無効表示
- (7)INPUT PASSWORD表示
- (8)パスワード入力画面(0000~FFFF)
- (9)パスワード無効表示

エラーを3回繰り返すと自動的にシャットダウンする。

パスワード入力時、[FEED][PAUSE]キーを同時に入力すると、PASSWORD INVALID(パスワード無効)となるので注意すること。

6.10 各種微調値設定

6.10.1 設定操作例



- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON
([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)システムモードメニュー表示(モード設定)
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)システムモードメニュー表示(微調値設定)
- (12)[POWER]キー押下
- (13)フィード量微調設定
- (14)[POWER]キー押下
- (15)X方向座標微調設定
- (16)[POWER]キー押下
- (17)印字濃度微調設定
- (18)[POWER]キー押下
- (19)反射センサー手動スレッシュヨルド微調設定
- (20)[POWER]キー押下
- (21)透過センサー手動スレッシュヨルド微調設定
- (22)[POWER]キー押下
- (23)剥離位置微調設定
- (24)[POWER]キー押下
- (25)ESC/POS用 用紙サイズ設定 ※例はB-EP4DL
- (26)[POWER]キー押下
- (27)システムモードメニュー表示(微調値設定)
- (28)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。

<	O	>	S	H	U	T	D	O	W	N				
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

[POWER]

(29)システムモードメニュー表示(シャットダウン)

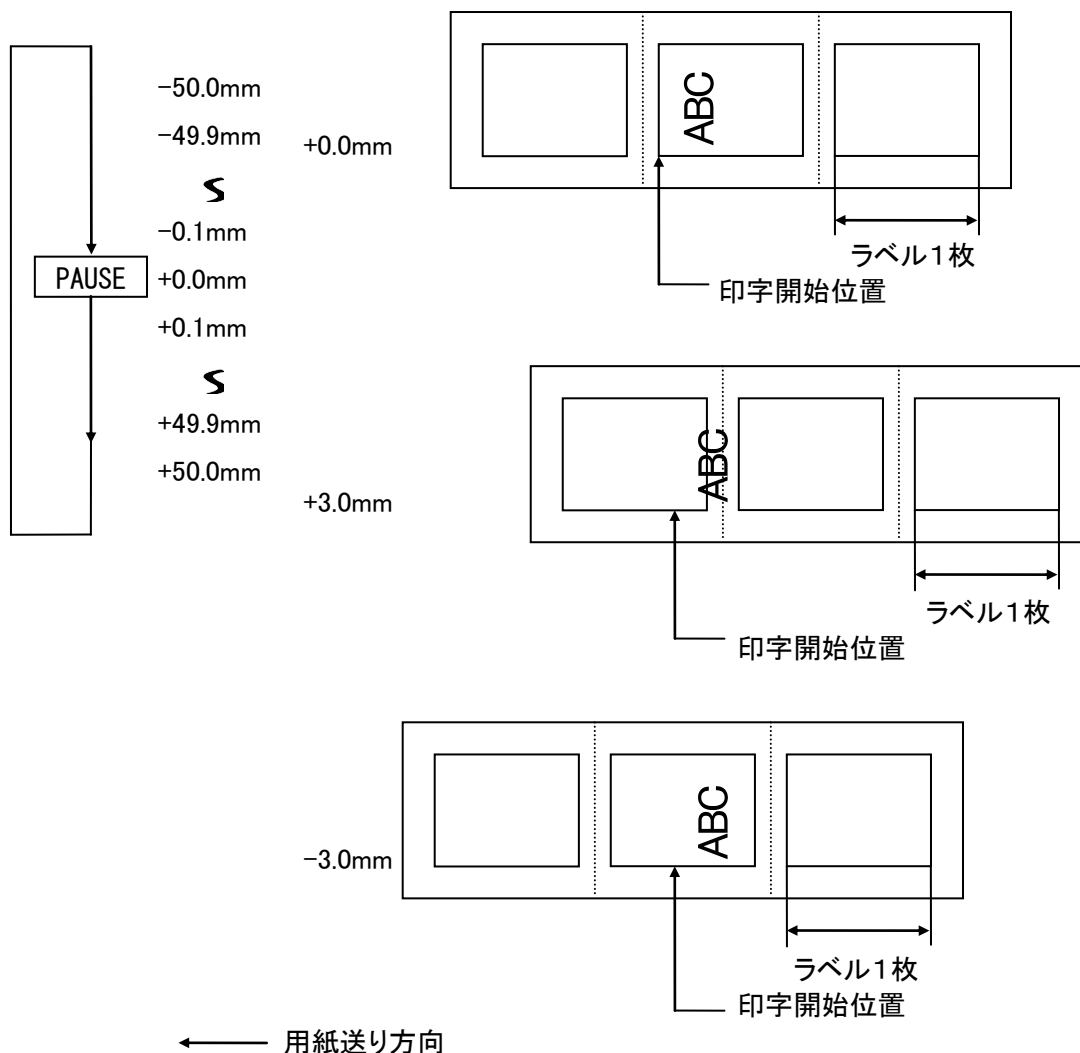
(30)[POWER]キー押下

※シャットダウンすることにより設定が更新される。

6.10.2 設定内容

6.10.2.1 フィード量微調 (FEED ADJ.)

自動的に位置決めされた印字開始位置に対し、後方または前方で止まるように設定する。

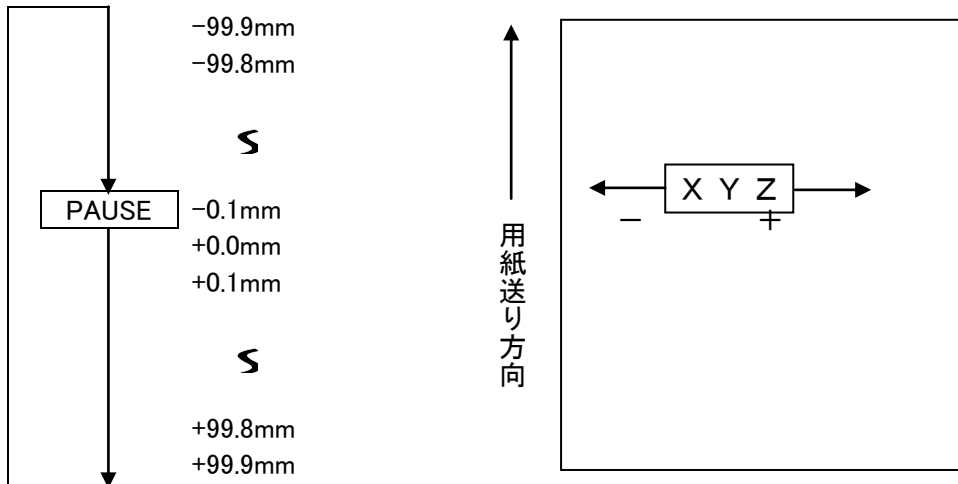


補足

- (1) [FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- (2) [FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下, または[POWER]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(ADJUST SET)に戻る。
- (3) 微調値設定時[PAUSE]キー、または[FEED]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- (4) 微調値変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- (5) PCからの印字位置微調コマンドとの和によってプリンタは制御される。但し、MAXは±50.0mmである。
- (6) 印字位置微調の+方向の微調は、+10.5mm(ヘッドとセンサー間の距離-1mm)を超えた設定をした場合は、印字の際に+10.5mmに補正して印字する。
- (7) 工場出荷時は+0.0mmである。

6.10.2.2 X方向座標微調 (X ADJUST.)

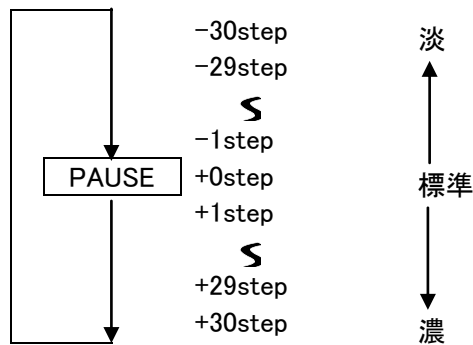
X方向座標を左方向／右方向どちらに微調するかを設定する。



- (1) [FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- (2) [FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下、または[POWER]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(ADJUST SET)に戻る。
- (3) 微調値設定時[PAUSE]キー、または[FEED]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- (4) 微調値変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- (5) 工場出荷時は+0.0mmである。
- (6) X方向座標微調は、描画のX座標を右方向、又は、左方向へ微調する。微調は有効印字幅の範囲で行われること。(マイナス方向に微調を行い座標0に到達したフィールドはそれ以上マイナス方向に微調を行っても0のままとなる。)
- (7) X方向座標微調は、自己診断結果印字(メンテナンスカウンタ・各種パラメータ、自動自己診断)及び、テスト印字の際は無効となる。

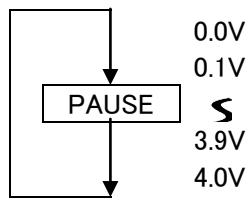
6.10.2.3 印字濃度微調 (TONE ADJ.)

自動的に設定された印字濃度に対し微調を行う。



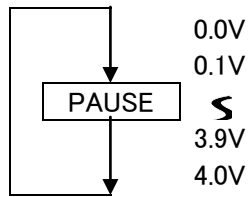
- (1) [FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- (2) [FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下, または[POWER]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(ADJUST SET)に戻る。
- (3) 微調値設定時[PAUSE]キー、または[FEED]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- (4) 微調値変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- (5) PCからの印字位置微調コマンドとの和によってプリンタは制御される。但し、MAXは±30stepである。
- (6) 工場出荷時は+0stepである。

6.10.2.4 反射センサー手動スレッシュホールド微調設定 (THRESHOLD<R>)



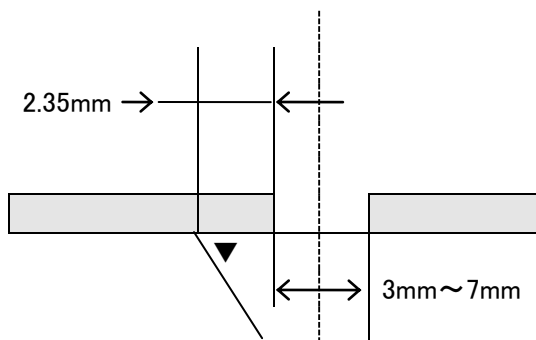
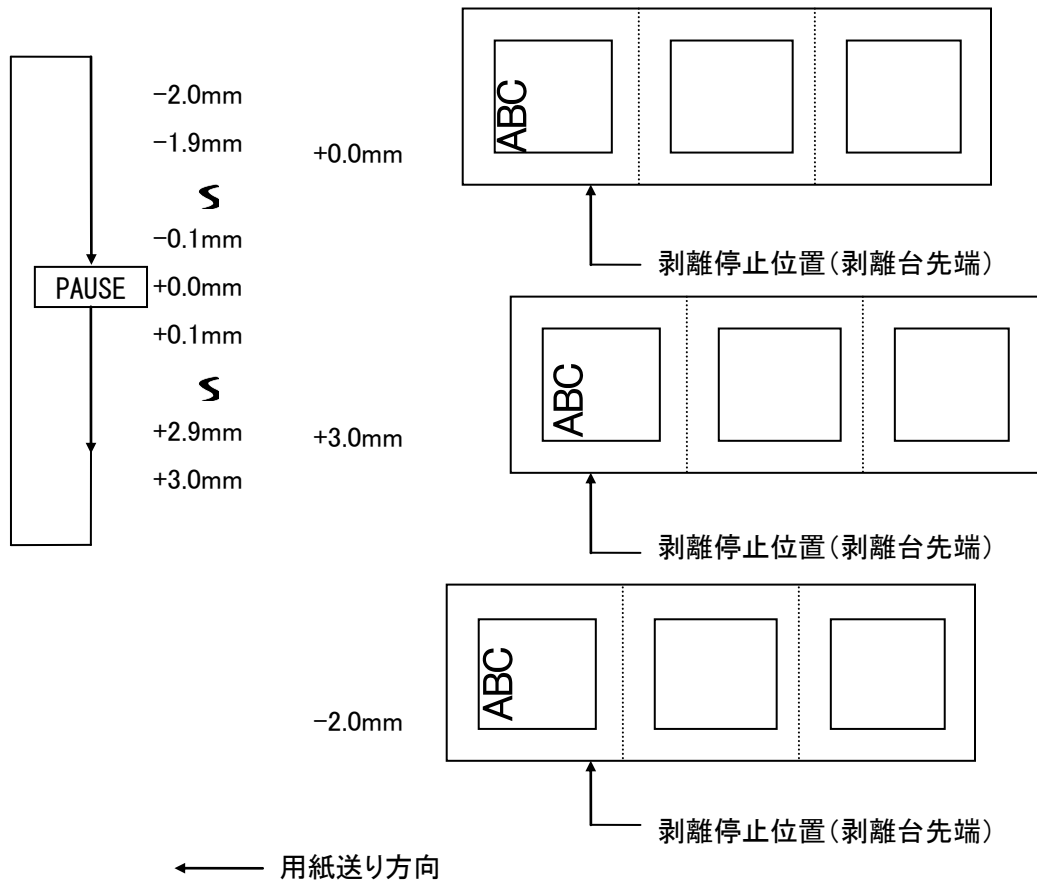
- (1) [FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- (2) [FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下, または[POWER]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(ADJUST SET)に戻る。
- (3) 微調値設定時[PAUSE]キー、または[FEED]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- (4) 微調値変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- (5) 工場出荷時は1.0Vである。
- (6) TPCLモード, TPCL1モードのみ有効な設定である。

6.10.2.5 透過センサー手動スレッシュホールド微調設定 (THRESHOLD<T>)



- (1) [FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- (2) [FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下, または[POWER]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(ADJUST SET)に戻る。
- (3) 微調値設定時[PAUSE]キー、または[FEED]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- (4) 微調値変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- (5) 工場出荷時は1.4Vである。
- (6) TPCLモード, TPCL1モードのみ有効な設定である。

6.10.2.6 剥離位置微調 (PEEL ADJ.)

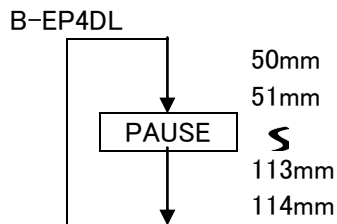
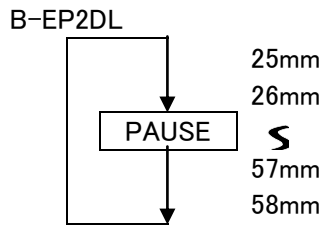


剥離発行時の印字停止位置は、ギャップ長に関係なく剥離台の先端からラベルの後端の距離が、2.35mmになるように停止する。
 但し、印字位置微調値が設定されていない場合のみ。(V1.0C以前)
 停止位置が適切でない場合、剥離位置微調により印字停止位置を変更すること。

補足

- (1) [FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- (2) [FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下、または[POWER]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(ADJUST SET)に戻る。
- (3) 微調値設定時[PAUSE]キー、または[FEED]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- (4) 微調値変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- (5) PCからの印字位置微調コマンド(剥離位置微調値)との和によってプリンタは制御される。但し、MAXは-2.0mm~+3.0mmである。
- (6) V1.0C以前の剥離位置微調値は、印字位置微調値が設定されていない場合(微調値0)のみ有効である
- (7) 工場出荷時は+0.0mmである。

6.10.2.7 ESC/POS用 用紙サイズ設定 (PAPER SIZE)

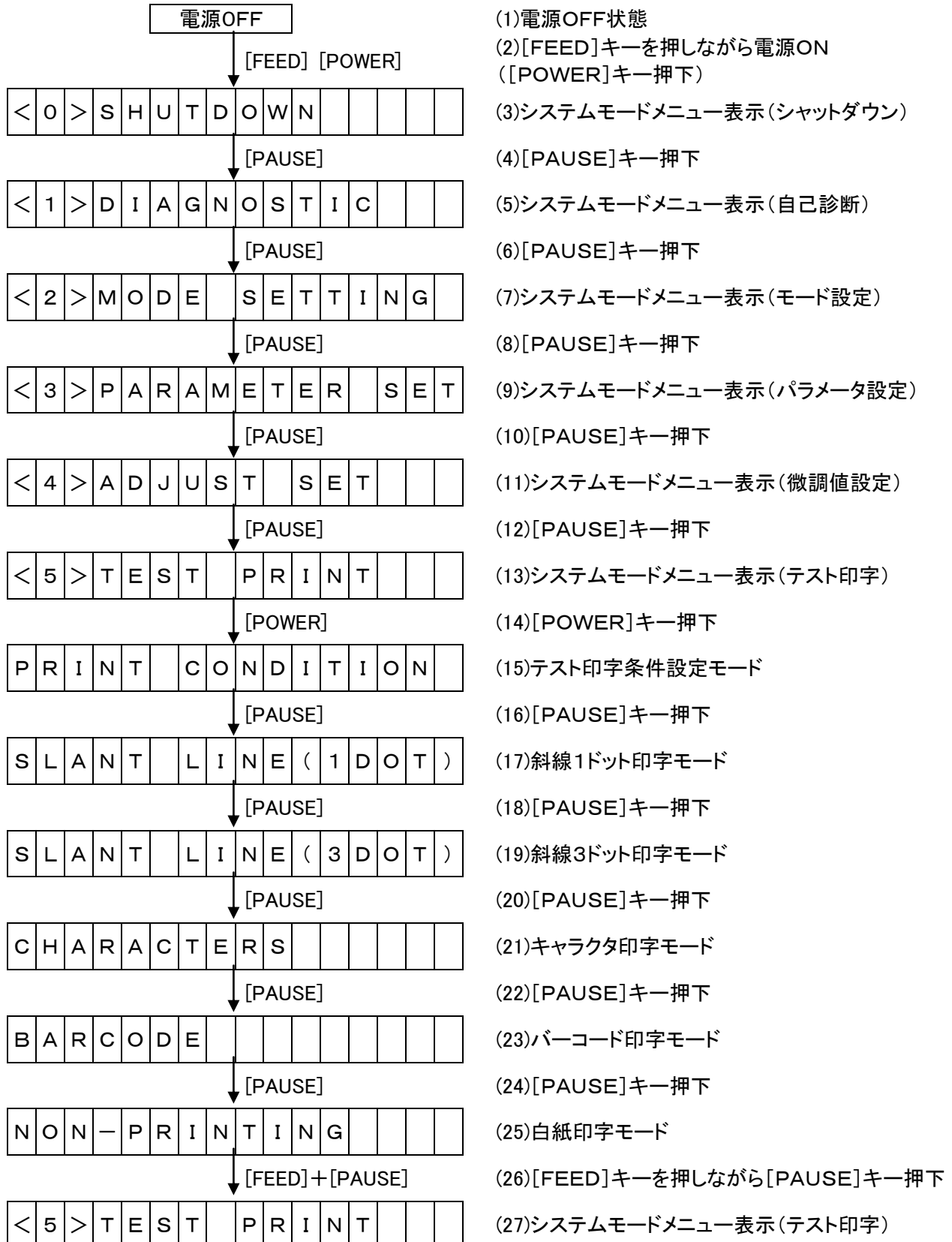


- (1) [FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- (2) [FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下, または[POWER]キーを3秒以上押し続けるとシステムモードメニュー表示(ADJUST SET)に戻る。
- (3) 微調値設定時[PAUSE]キー、または[FEED]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- (4) 用紙サイズ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- (5) 工場出荷時は、B-EP2DLが58mm、B-EP4DLが114mmである。
- (6) ESC/POSモードのみ有効な設定である。ESC/POSモードは用紙幅を指定するコマンドがないため、ヘッド幅に対して幅の短い用紙をセットすると印字開始位置が用紙外になる恐れがある。これを防ぐためにプリンタにセットした用紙の幅を指定する必要がある。

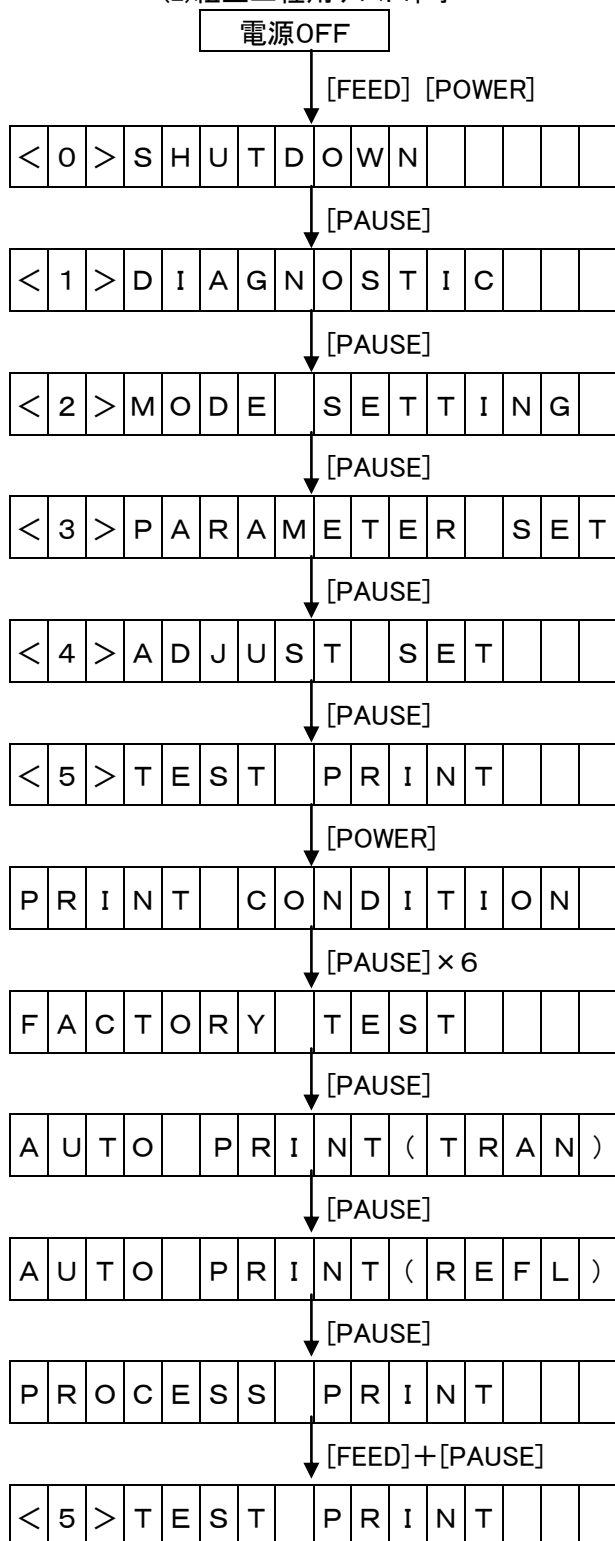
6.11 テスト印字

6.11.1 操作例

(1)通常テスト印字



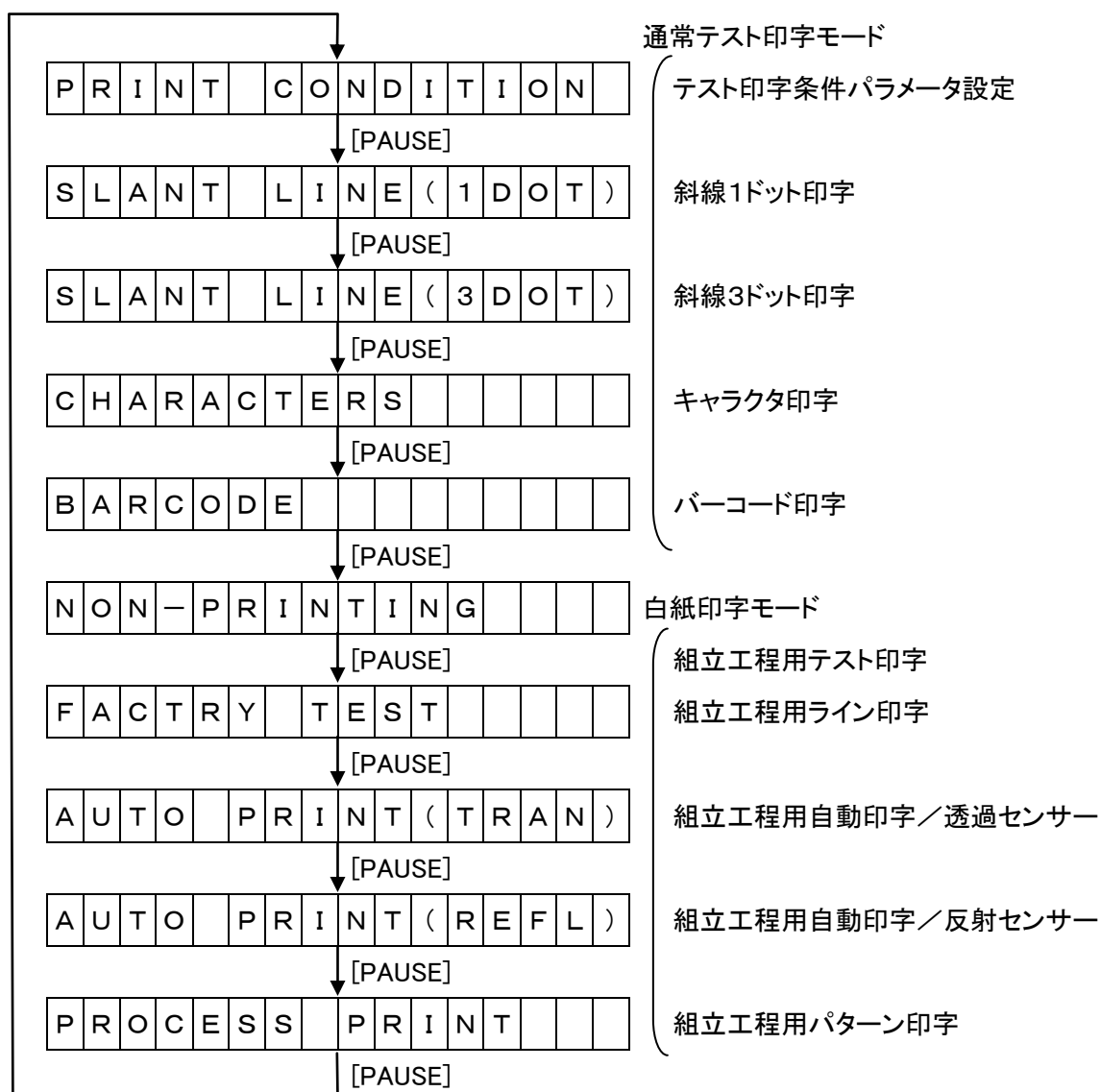
(2)組立工程用テスト印字



- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON
([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)システムモードメニュー表示(モード設定)
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)システムモードメニュー表示(微調値設定)
- (12)[PAUSE]キー押下
- (13)システムモードメニュー表示(テスト印字)
- (14)[POWER]キー押下
- (15)テスト印字条件設定モード
- (16)[PAUSE]キーを6回押下
- (17)工程テストライン印字モード
- (18)[PAUSE]キー押下
- (19)自動印字(透過センサー)モード
- (20)[PAUSE]キー押下
- (21)自動印字(反射センサー)モード
- (22)[PAUSE]キー押下
- (23)工程テストパターン印字モード
- (24)[FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下
- (25)システムモードメニュー表示(テスト印字)

6.11.2 テスト印字設定内容

6.11.2.1 テスト印字モード選択



・組立工程用自動印字／透過・反射センサー選択時の動きは以下

組立工程用自動印字／透過センサー選択時



組立工程用自動印字／反射センサー選択時



補足

・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。

6.11.2.2 テスト印字条件パラメータ設定 (PRINT CONDITION)

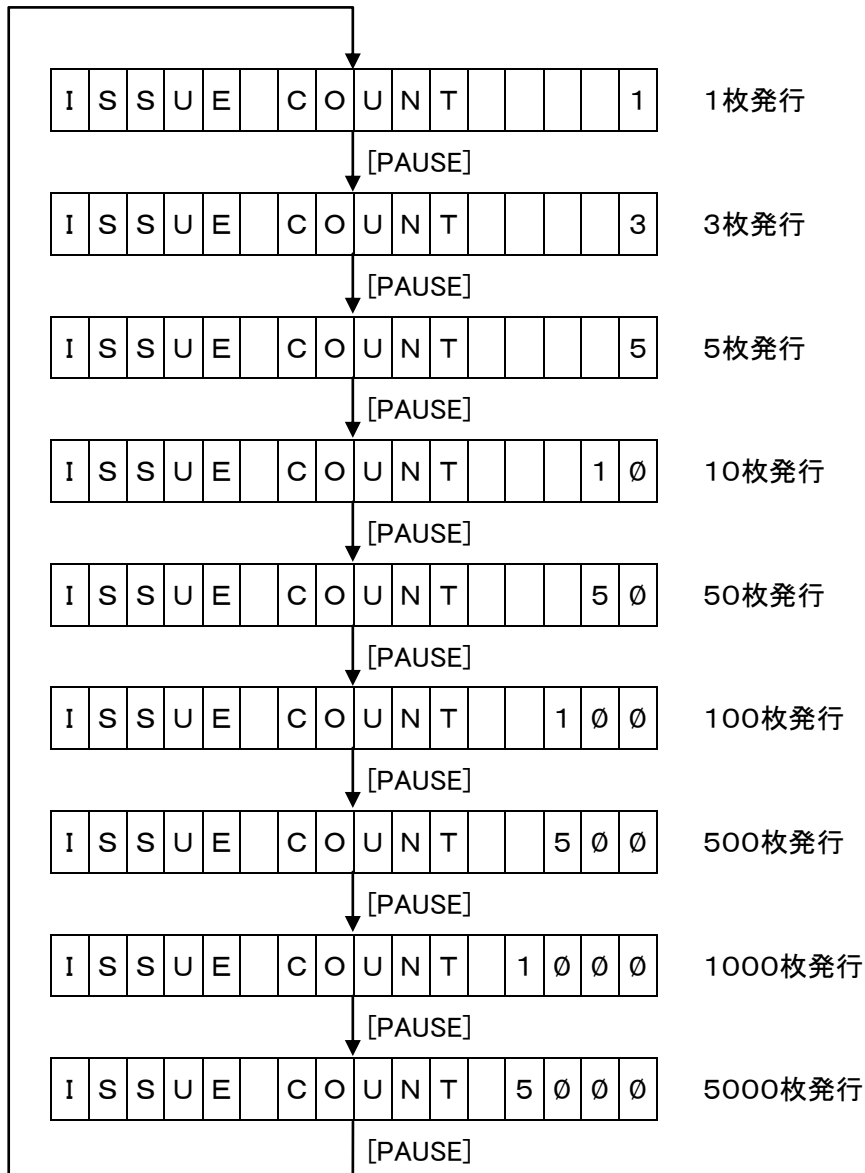


補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値はPRINT CONDITION(テスト印字条件パラメータ設定)である。

6.11.2.3 枚数設定 (ISSUE COUNT)

テスト印字の発行枚数を指定する。



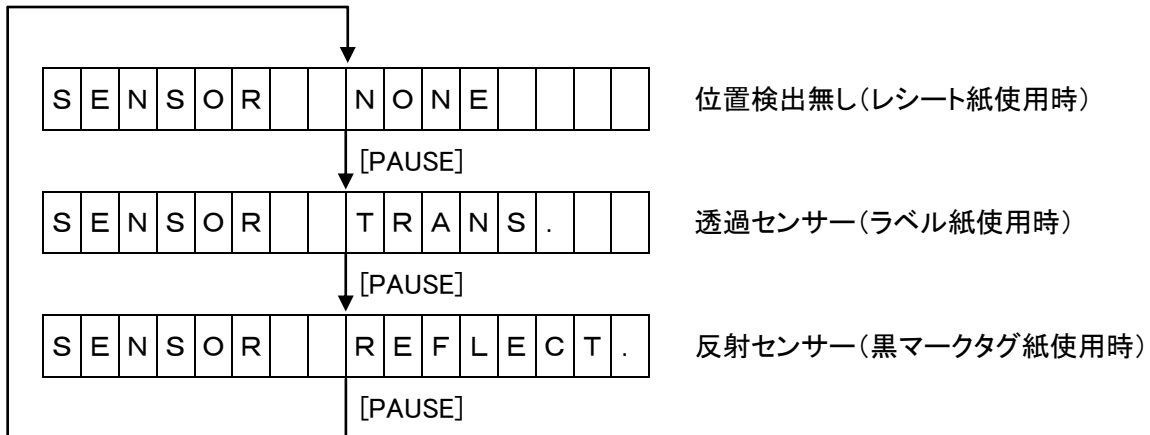
初期値 = 1 (1枚発行)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値は1(1枚発行)である。

6.11.2.4 センサー指定 (SENSOR)

センサーの種類を指定する。



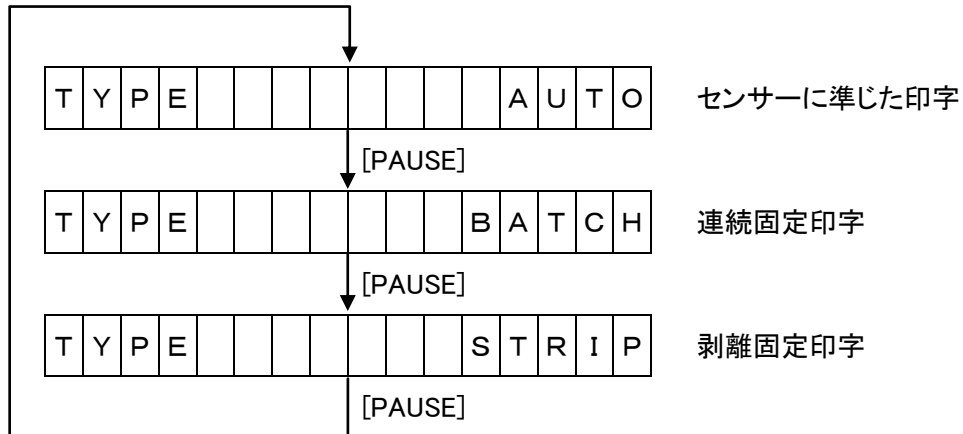
初期値=NONE(位置検出無し)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値はNONE(位置検出無し)である。

6.11.2.5 印字方式設定(連続/剥離) (TYPE)

剥離センサーを使用して動作する自動モードと剥離センサーの状態に関係なく動作させる固定モードの設定を行う。



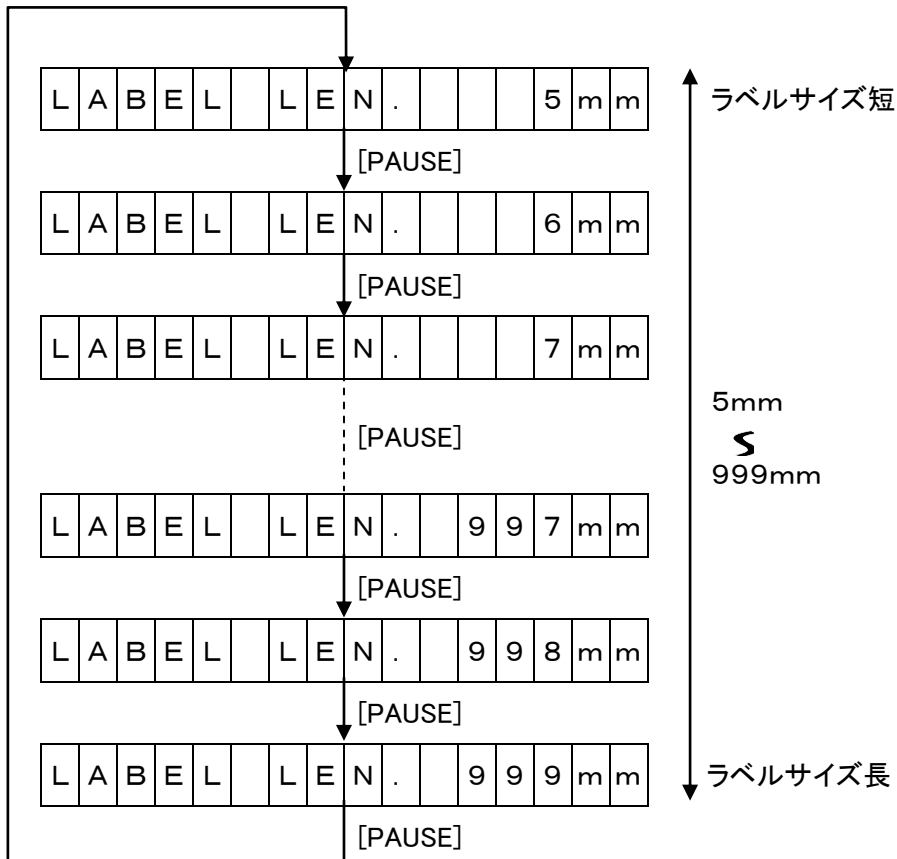
初期値 = AUTO (センサーに準じた印字)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値はAUTO(センサーに準じた印字)である。

6.11.2.6 ラベルサイズ (LABEL LEN.)

テスト印字のピッチを設定する。



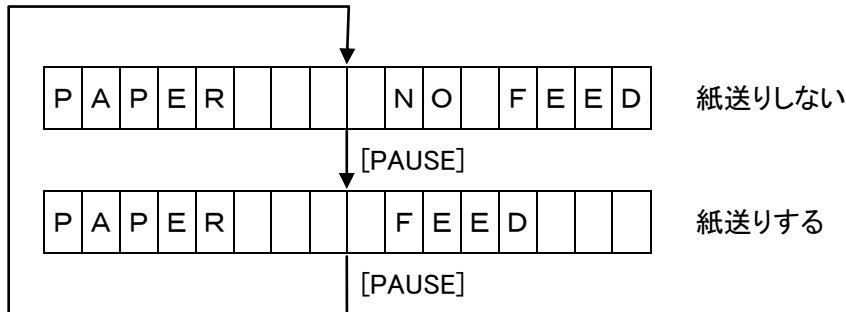
初期値=63mm

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・電源投入時の初期値は63mmである。
- ・イメージバッファ長より大きなラベルサイズは指定できない。指定した場合イメージバッファ長分印字して停止する。

6.11.2.7 紙送りモード (PAPER)

印字せずに紙送りのみ実行したい時に設定する。システムモードには[FEED]キーによる紙送りが無効になるため、本設定により紙送りを実行することが可能になる。



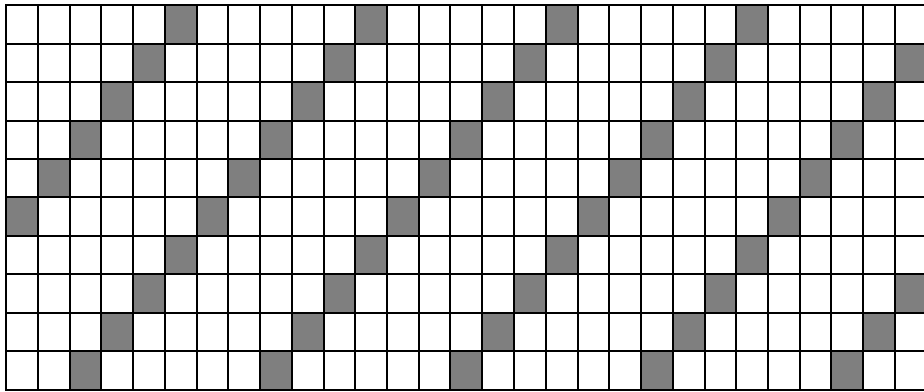
初期値=NO FEED

補足

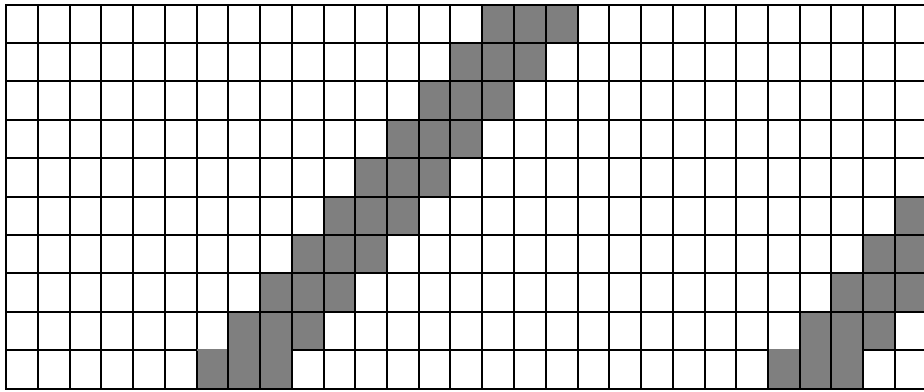
- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・FEEDを選択し、[POWER]キーで決定すると、ラベルサイズ(前項)にて設定した値分紙送りする。ラベルサイズが未設定の場合には、初期値(63mm)紙送りする。
- ・電源投入時の初期値はNO FEED(紙送り無し)である。

・斜線は拡大すると以下の通りである。

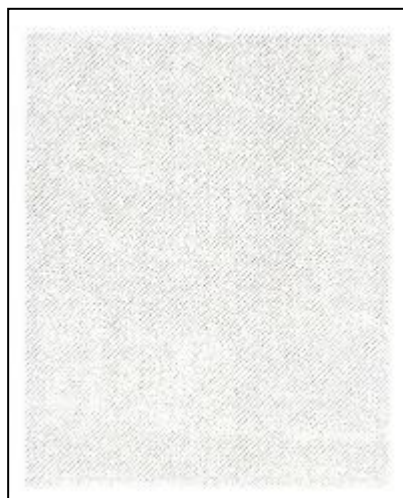
斜線1ドット(黒率16.7%)



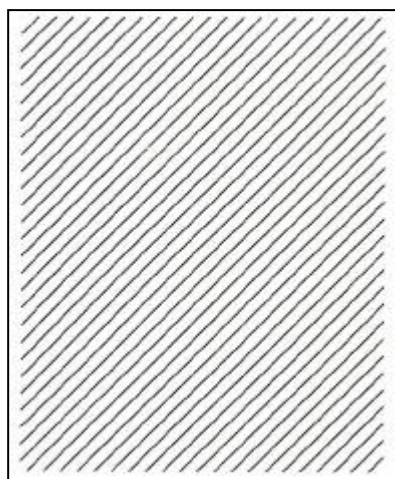
斜線3ドット(黒率16.7%)



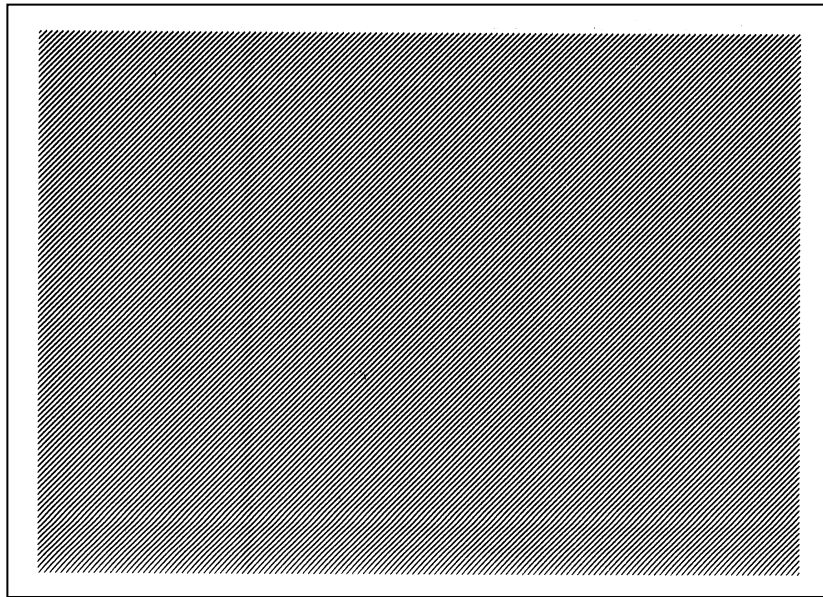
6.11.3 テスト印字例



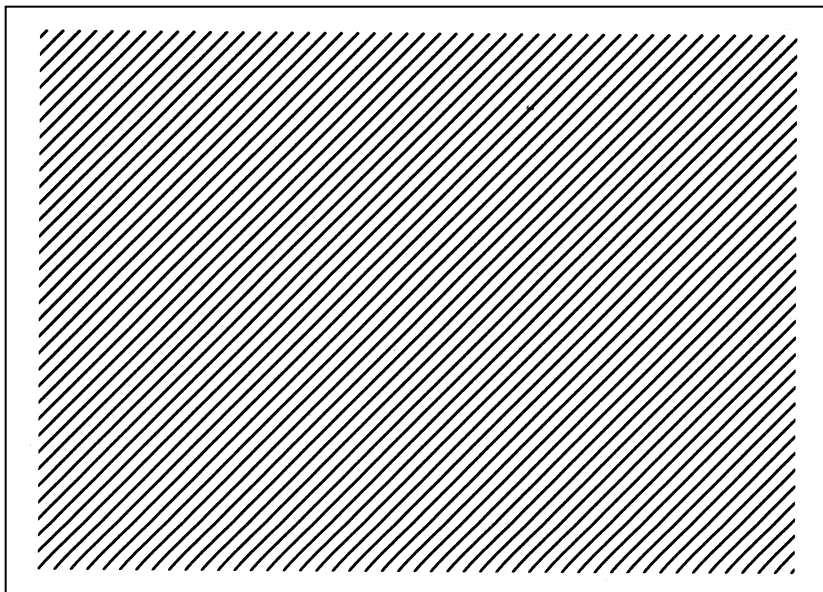
斜線印字1ドット(B-EP2DL)



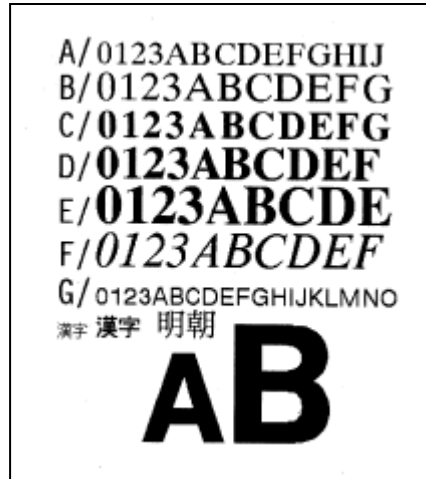
斜線印字3ドット(B-EP2DL)



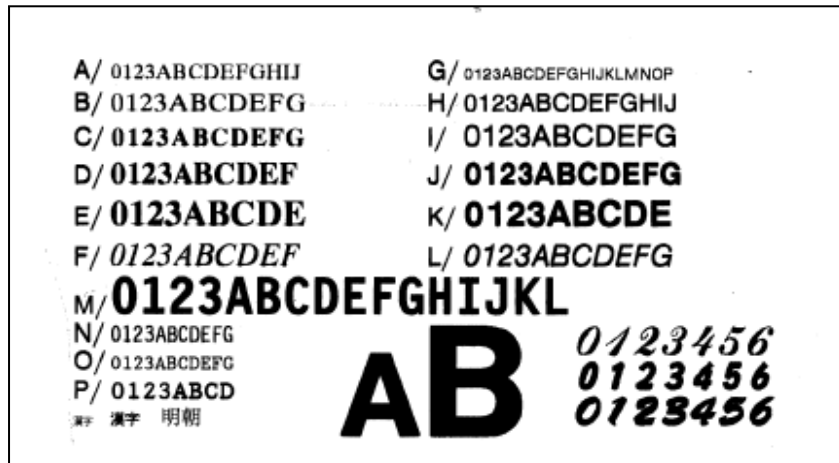
斜線印字1ドット(B-EP4DL)



斜線印字3ドット(B-EP4DL)



キャラクタ印字(B-EP2DL)



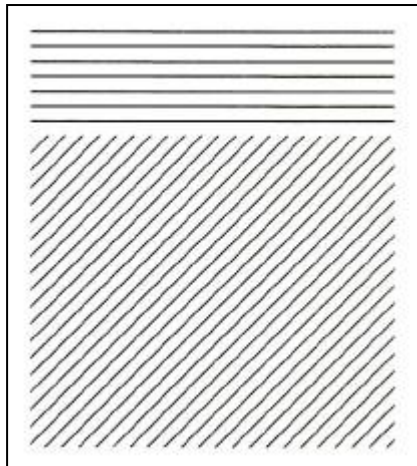
キャラクタ印字(B-EP4DL)



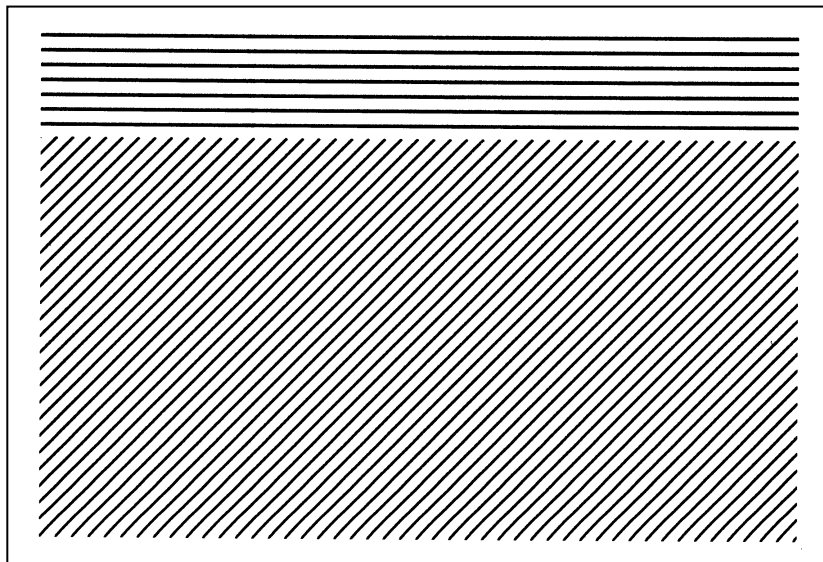
バーコード印字 (B-EP2DL)



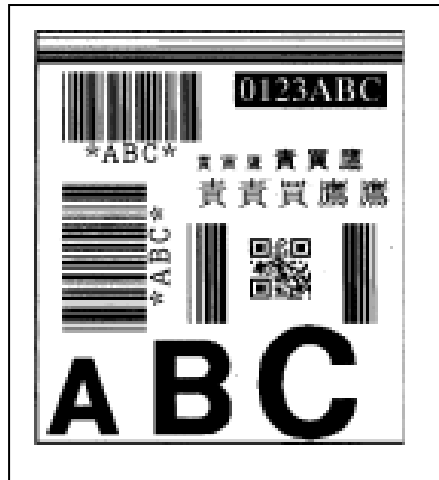
バーコード印字 (B-EP4DL)



組立工程用ライン印字(B-EP2DL)



組立工程用ライン印字(B-EP4DL)



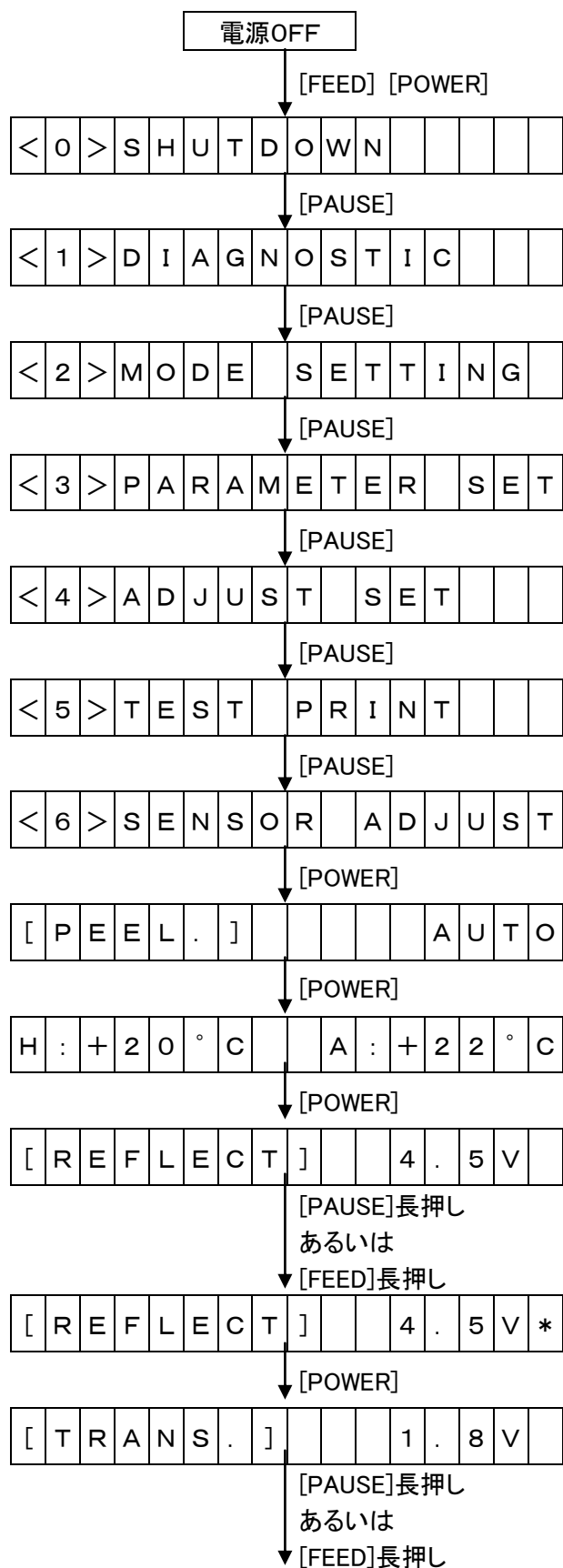
組立工程用パターン印字(B-EP2DL)



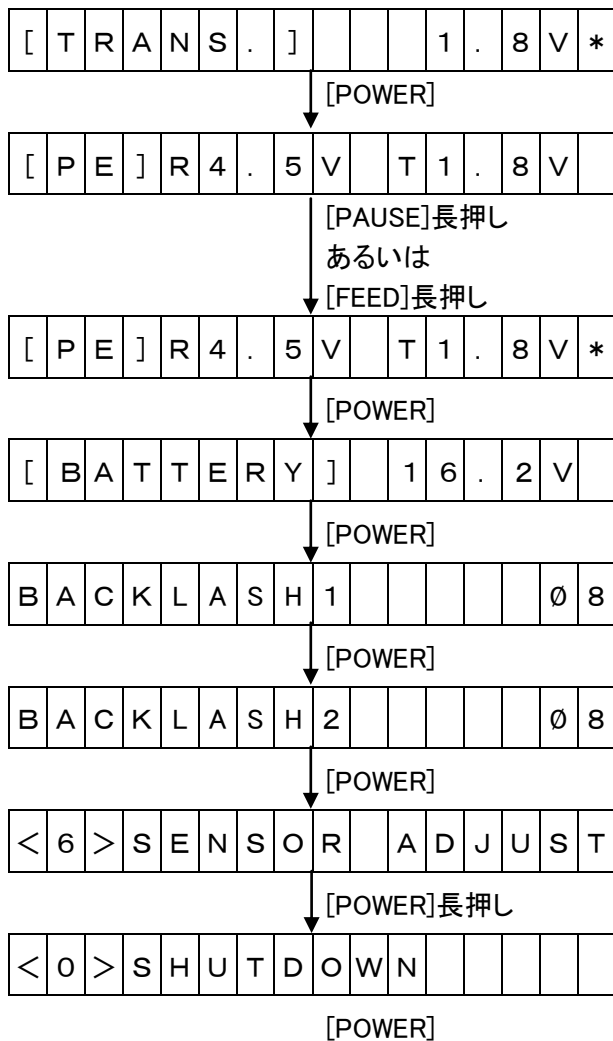
組立工程用パターン印字(B-EP4DL)

6.12 センサー表示／調整

6.12.1 操作例



- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON
([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)システムモードメニュー表示(モード設定)
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)システムモードメニュー表示(微調値設定)
- (12)[PAUSE]キー押下
- (13)システムモードメニュー表示(テスト印字)
- (14)[PAUSE]キー押下
- (15)システムモードメニュー表示(センサー表示／調整)
- (16)[POWER]キー押下
- (17)剥離感度調整
- (18)[POWER]キー押下
- (19)サーマルヘッド温度、外気温センサーA/D値表示
- (20)[POWER]キー押下
- (21)反射センサーA/D値表示
ラベル紙をセットする(ラベル部がセンサーにかかるようにセットすること)
- (22)[PAUSE]キーまたは[FEED]キーを3秒以上押下
- (23)反射センサーの調整が完了すると*を表示
- (24)[POWER]キー押下
- (25)透過センサーA/D値表示
ラベル紙のラベルをはがし台紙をセットする(ラベルがセンサーにかからないようにセットすること)
- (26)[PAUSE]キーまたは[FEED]キーを3秒以上押下



(27)透過センサーの調整が完了すると*を表示

(28)[POWER]キー押下

(29)反射センサー・透過センサー紙無しA/D値表示

センサー上にセットされている紙を取り除く

(30)[PAUSE]キーまたは[FEED]キーを3秒以上押下

(31)紙無しレベルの調整が完了すると*を表示

(32)[POWER]キー押下

(33)バッテリー電圧表示

(34)[POWER]キー押下

(35)バックラッシュステップ数1設定

(36)[POWER]キー押下

(37)バックラッシュステップ数2設定

(38)[POWER]キー押下

(39)システムモードメニュー表示(センサー表示/微調)

(40)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。

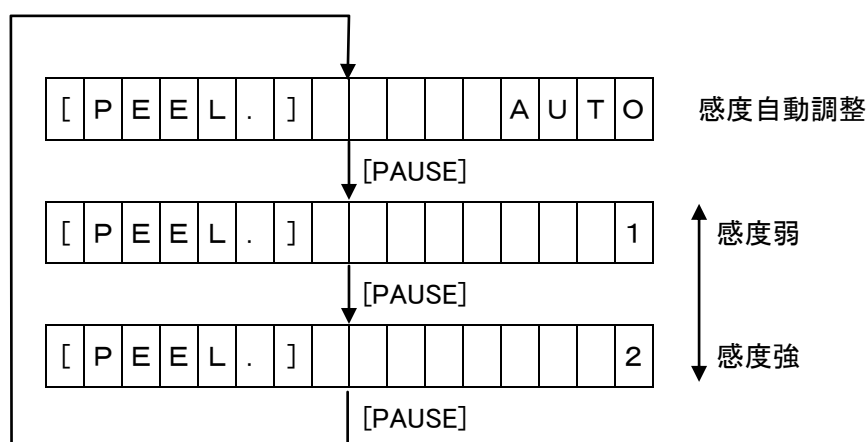
(41)システムモードメニュー表示(シャットダウン)

(42)[POWER]キー押下

※ 操作例はB-EP4DL

6.12.2 設定・調整内容

6.12.2.1 剥離感度設定 ([PEEL])

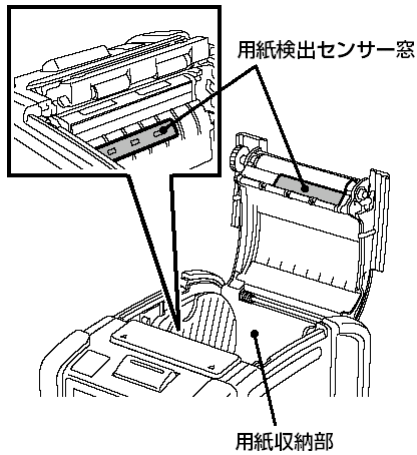


初期値 = AUTO

補足

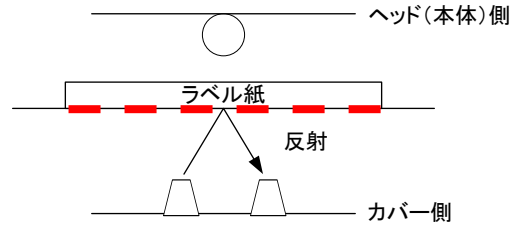
- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

6.12.2.2 センサー調整時のラベル紙のセット方法



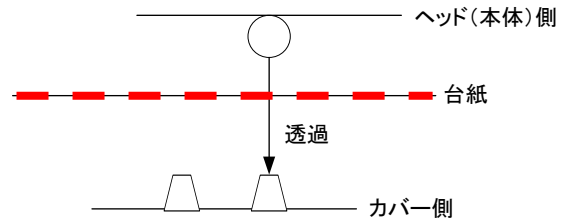
<反射センサー調整>

指定用紙のラベル部分(点線部)がセンサー部に当たる状態にする。



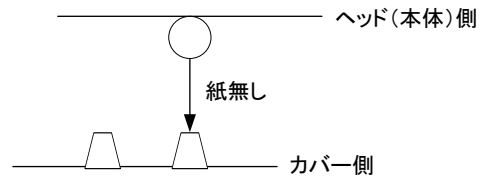
<透過センサー調整>

指定用紙のラベル部を剥がし、台紙部(点線部)がプリンタのセンサー部に当たる状態にする。



<紙無しレベル調整>

プリンタに用紙をセットしない状態にする。



6.12.2.3 センサー表示内容

(1)センサーA/D値表示

H	:	+	2	0	°	C							A	:	+	2	2	°	C
---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	---	---	---	---	---	---	---

外気温用センサーステータス
 (−15°C~86°C)
 サーマルヘッド温度センサーステータス
 (−15°C~86°C)

[R	E	F	L	E	C	T]							3	.	8	V
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	---	---	---	---

反射センサーステータス
 (0.0V~5.0V)

[T	R	A	N	S	.]							2	.	3	V
---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	---	---	---	---

透過センサーステータス
 (0.0V~5.0V)

[P	E]	R	4	.	6	V							T	4	.	3	V
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	---	---	---	---	---

紙なし時の透過センサーレベル
 (0.0V~5.0V)

紙なし時の反射センサーレベル
 (0.0V~5.0V)

[B	A	T	T	E	R	Y]							1	6	.	5	V
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	---	---	---	---	---

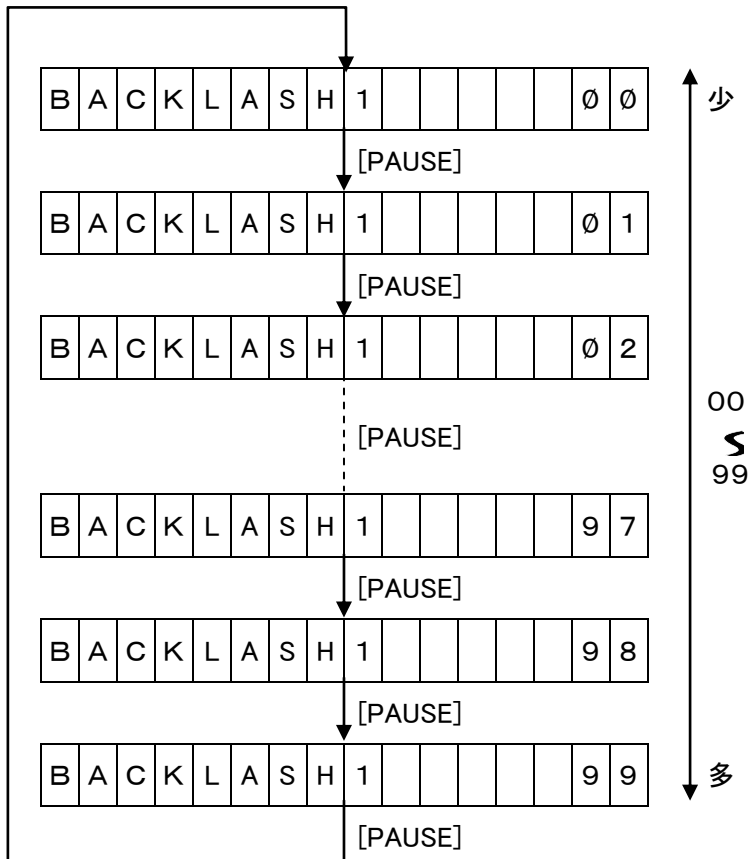
バッテリー電圧ステータス
 7.2V~8.4(9.4)V (B-EP2DL)
 14.0V~16.8(17.4)V (B-EP4DL)
 ※()内は高電圧異常になる前の最大値

(2)補足

- ・センサーチェック中は、200msec毎に各センサーの状態を監視し表示する。(センサーの状態が変化すると表示が変わる。)
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力すると、システムモードのメニュー表示に戻る。

6.12.2.4 バックラッシュステップ数調整1 (BACKLASH1)

正転方向のバックラッシュステップ数を設定する。



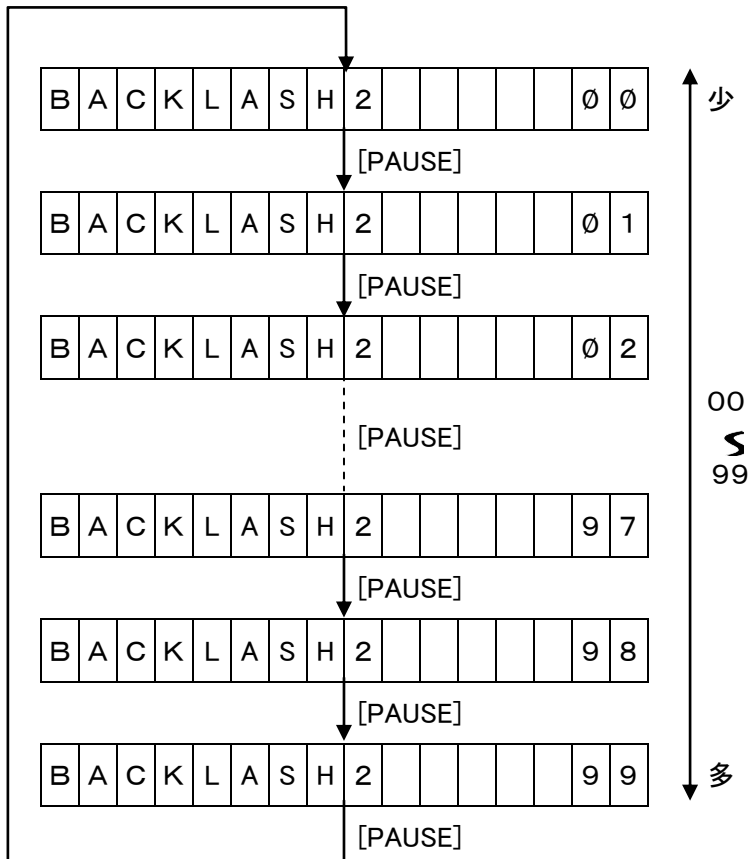
初期値 = 01 (B-EP2DL)
30 (B-EP4DL)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.12.2.5 バックラッシュステップ数調整2 (BACKLASH2)

逆転方向のバックラッシュステップ数を設定する。



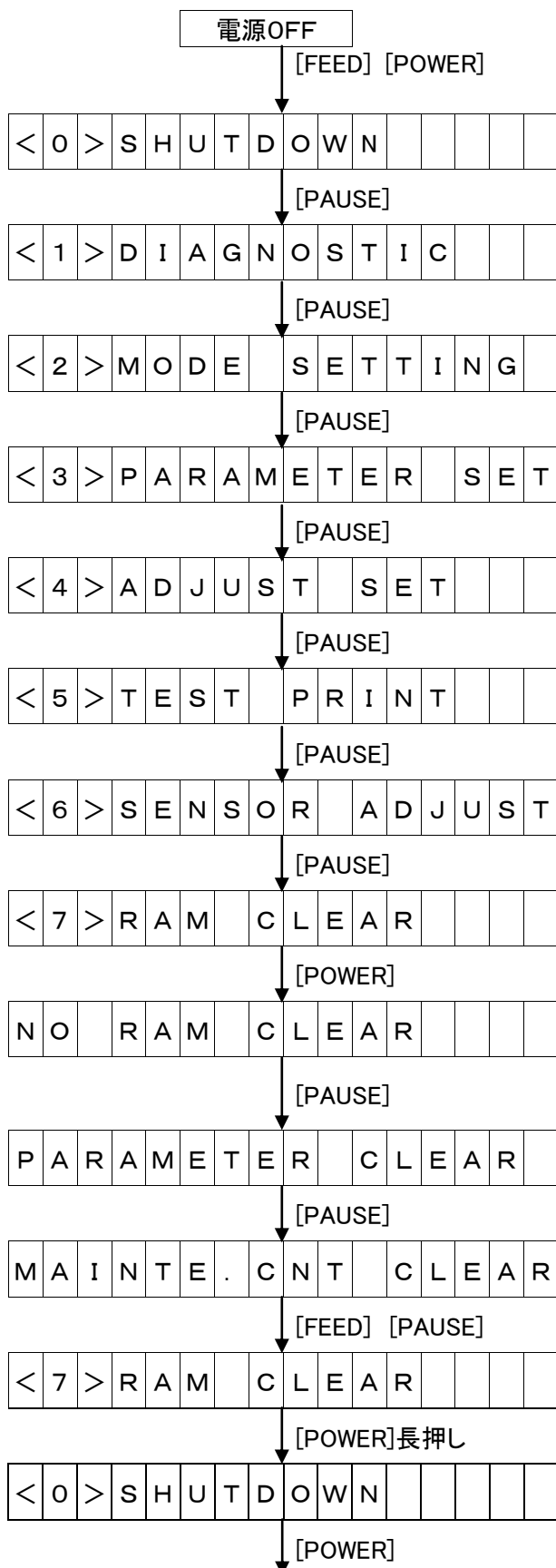
初期値 = 01 (B-EP2DL)
30 (B-EP4DL)

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.13 RAMクリア

6.13.1 RAMクリア操作例

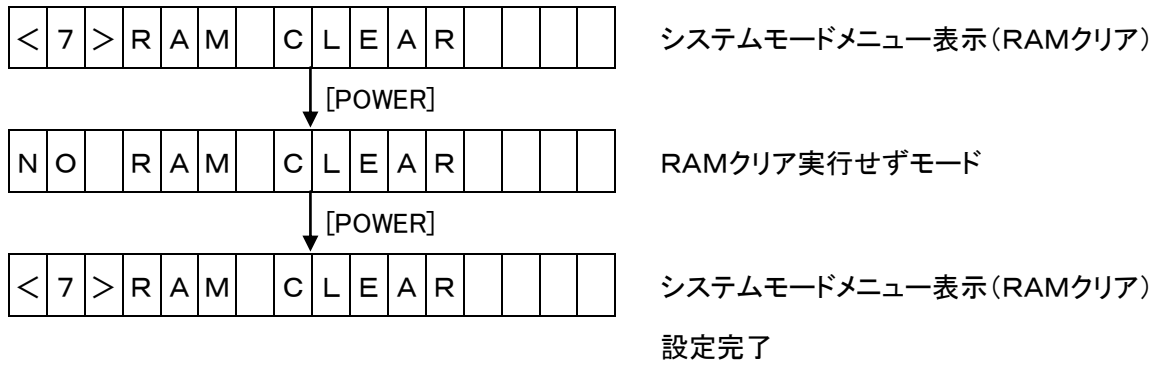


- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON ([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)システムモードメニュー表示(モード設定)
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)システムモードメニュー表示(微調値設定)
- (12)[PAUSE]キー押下
- (13)システムモードメニュー表示(テスト印字)
- (14)[PAUSE]キー押下
- (15)システムモードメニュー表示(センサー表示/微調)
- (16)[PAUSE]キー押下
- (17)システムモードメニュー表示(RAMクリア)
- (18)[POWER]キー押下
- (19)RAMクリア実行せずモード
- (*)誤ってRAMクリアしてしまうのを防ぐためのモード
- (20)[PAUSE]キー押下
- (21)パラメータクリアモード
- (22)[PAUSE]キー押下
- (23)メンテナンスカウンタクリアモード
- (24)[FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下
- (25)システムモードメニュー表示(RAMクリア)
- (26)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。
- (27)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (28)[POWER]キー押下

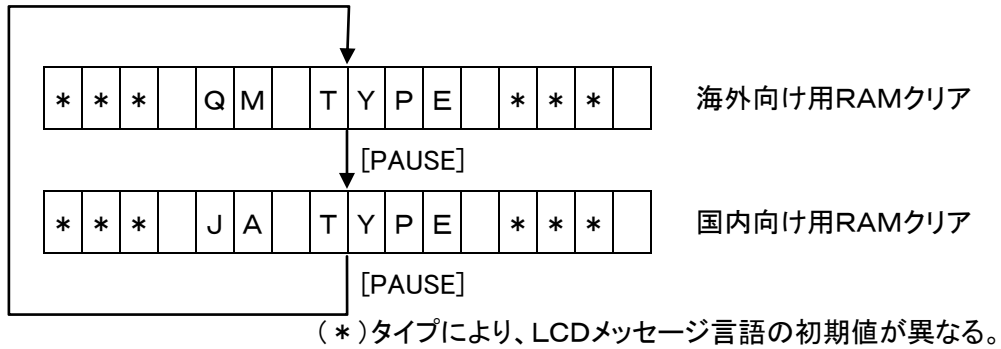
6.13.2 RAMクリア内容

6.13.2.1 NO RAMクリア (NO RAM CLEAR)

誤ってRAMクリアしてしまうのを防ぐためのモードである。



6.13.2.2 パラメータクリア (PARAMETER CLEAR)

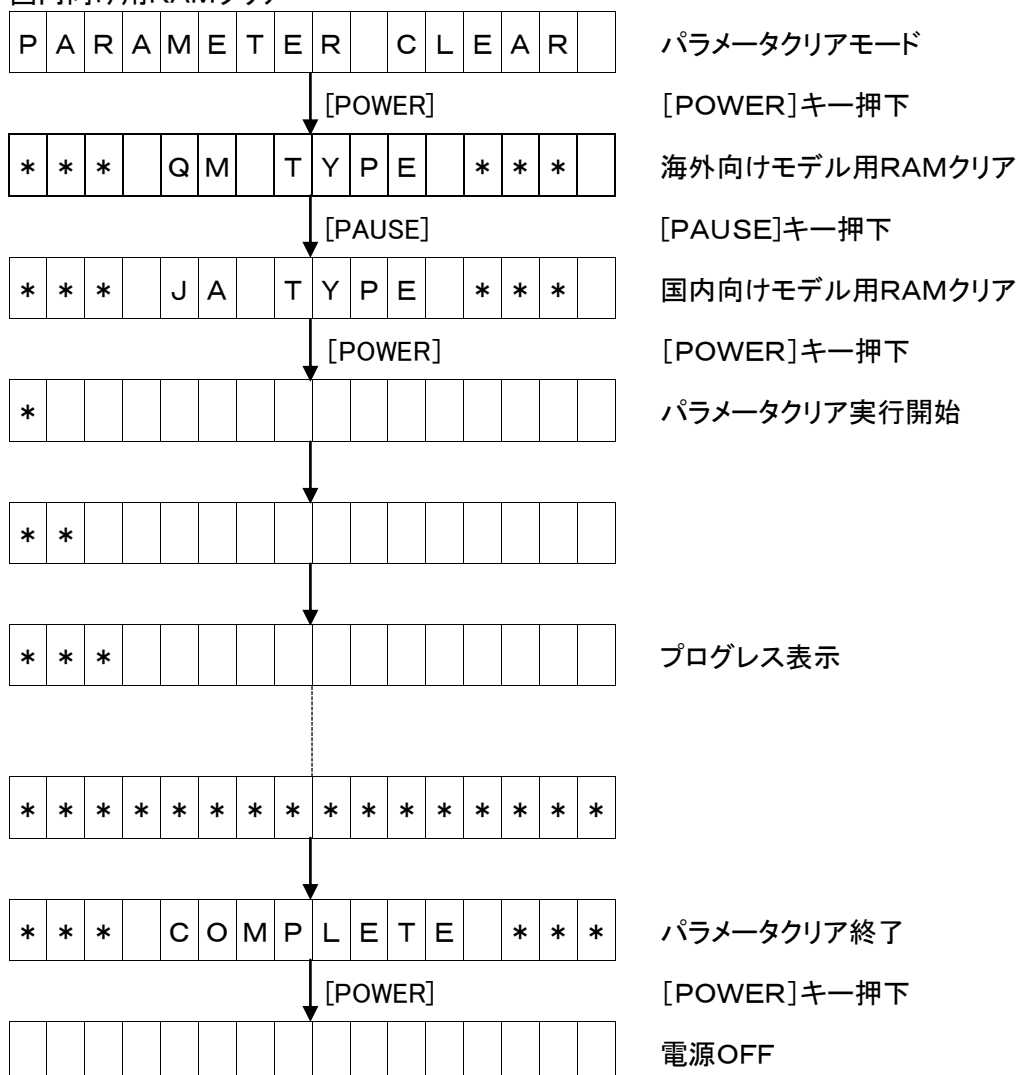


補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

パラメータクリア実行例

国内向け用RAMクリア



補足

- ・RAMクリア終了後、COMPLETEを表示したら、電源をOFFすること。([POWER]キーによる電源OFFしか効かなくなる。)
- ・総ラベル走行距離、センサー調整値(システムモード)は、RAMクリアによってクリアされない。

パラメータクリア後の初期値

項 目	初 期 値	
フィード量微調 (PC)	+0. 0mm	
印字濃度微調 (PC)	+0step	
剥離位置微調 (PC)	+0. 0mm	
フィード量微調 (キー)	+0. 0mm	
印字濃度微調 (キー)	+0step	
剥離位置微調 (キー)	+0. 0mm	
X方向座標微調 (キー)	+0. 0mm	
透過センサー手動スレッシュホールド微調	1. 4V	
反射センサー手動スレッシュホールド微調	1. 0V	
印刷コマンド言語	TPCL	
印刷方式設定(連続/剥離)	AUTO	
印字後停止位置設定	CUT	
バックフィード制限設定	ON	
剥離発行時バックフィード設定	OFF	
剥離発行時用紙幅設定 (B-EP2DLのみ)	>= 30mm	
剥離センサー感度調整	AUTO	
文字コード種別	PC-850	
Oの字体	“O”スラッシュ無し	
LCDメッセージ言語	日本語(JAタイプ) (QMタイプは英語)	
制御コード種別	AUTO	
Euroフォントコード	BOH	
自動断線チェック	OFF	
MaxiCode仕様設定	TYPE1	
ヘッド分割	AUTO1	
ヘッド分割パラメータ処理	ON	
カバークローズ後の断線チェック	OFF	
断線エラー後の継続印字	OFF	
カバークローズ後の頭出しフィード	OFF	
B-SPシリーズ互換モード	OFF	
ライナレス設定	OFF	
XML設定	OFF	
BEEP音量	1	
オートパワーオフ時間	120min	
エラー時パワーオフ制御	ON	
省電力移行時間	3sec	
LCDバックライトOFF時間	3sec	
充電モード設定	NORM	
BASIC有効/無効	OFF	
BASICTレース有効/無効	OFF	
シェル機能	OFF	
ラベルピッチ	B-EP2DL	63. 0mm
	B-EP4DL	63. 0mm
有効印字長	B-EP2DL	60. 0mm
	B-EP4DL	60. 0mm
有効印字幅	B-EP2DL	48. 0mm
	B-EP4DL	105. 7mm
センサー指定	透過センサー	
PCセーブ自動呼び出し	有り	

IrDA	
IrDAモード	IrCOMM
IrDA最大ボーレート	115200

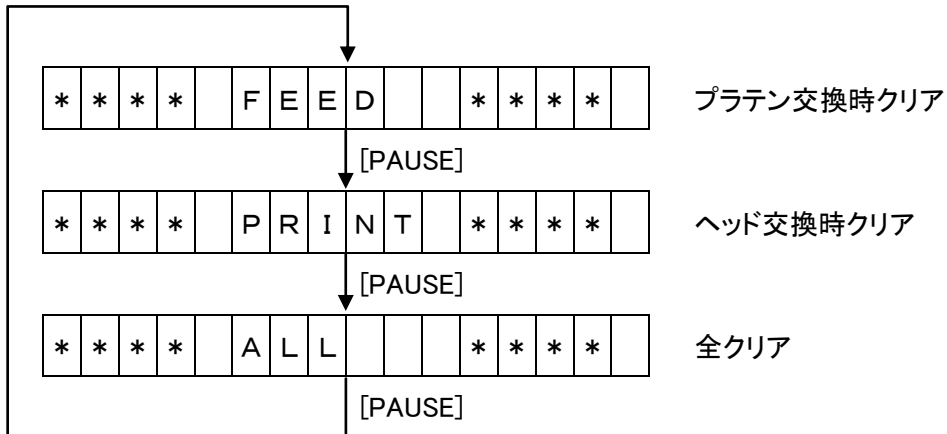
USB	
USBシリアル番号有効/無効	DISABLE

RS-232C	
RS-232Cボーレート	9600
RS-232Cパリティ	EVEN

Bluetooth	
Bluetoothデバイスニックネーム	TOSHIBA TEC BT
Bluetoothデバイスアドレス	固有値
インクワイリースキャン時間	EVERY
スキャンインターバル時間	2048
スキャンウィンドウ時間	36
セキュリティレベル	OFF
SSP認証種別設定	JUST WORKS

無線LAN	
WLAN有効/無効	有効
プリンタIPアドレス	192. 168. 254. 254
プリンタゲートウェイアドレス	000. 000. 000. 000
プリンタサブネットマスク	255. 255. 000. 000
プリンタMACアドレス	固有値
ポート番号	ON:8000
DHCP有効/無効	OFF
DHCP ID(32バイト/ASCIIをHEX表示)	0000000000000000 0000000000000000 0000000000000000 0000000000000000
DHCPホスト名(32バイト/ASCII表示)	空白
ESS ID	TOSHIBATEC
WINS有効/無効	OFF
WINSアドレス	000. 000. 000. 000
LPR設定	OFF
無線LAN規格	11b/g
無線LAN接続モード	INFRA
暗号化	OFF
WPA認証方式	OFF
認証方式	OFF
デフォルトキー	1
802. 1Xサブリカント認証方式	OFF
802. 11bチャンネル	01
802. 11b送信レート	11M
802. 11gチャンネル	01
802. 11g送信レート	54M
無線LAN/パワーセーブ機能	ON
電波強度(RSSI)表示	OFF

6.13.2.3 メンテナンスカウンタクリア (MAINTE.CNT CLEAR)

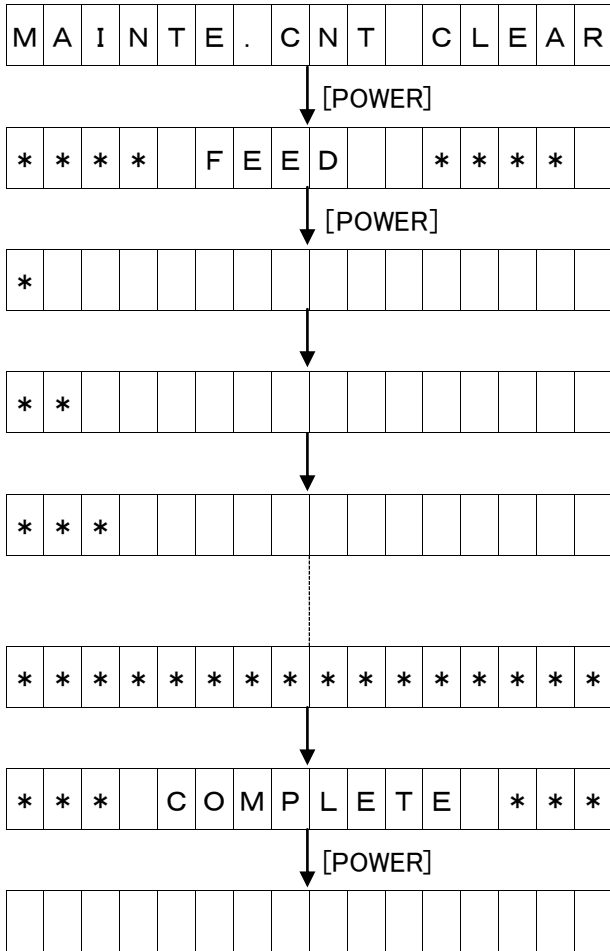


補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。

メンテナンスカウンタクリア実行例

プラテン交換時メンテナンスクリア



- (1)メンテナンスカウンタクリアモード
- (2)[POWER]キー押下
- (3)プラテン交換時クリア
- (4)[POWER]キー押下
- (5)メンテナンスカウンタクリア実行開始
- (6)プログレス表示
- (7)メンテナンスクリア終了
- (8)[POWER]キー押下
- (9)電源が切れる。

全クリア

M	A	I	N	T	.	C	N	T		C	L	E	A	R
---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	---	---	---	---	---

[POWER]

*	*	*	*		F	E	E	D			*	*	*	*
---	---	---	---	--	---	---	---	---	--	--	---	---	---	---

[PAUSE]

*	*	*	*		P	R	I	N	T		*	*	*	*
---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	--	---	---	---	---

[PAUSE]

*	*	*	*		A	L	L				*	*	*	*
---	---	---	---	--	---	---	---	--	--	--	---	---	---	---

[POWER]

*														
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

*	*													
---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

*	*	*												
---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

*	*	*		C	O	M	P	L	E	T	E		*	*	*
---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	--	---	---	---

[POWER]

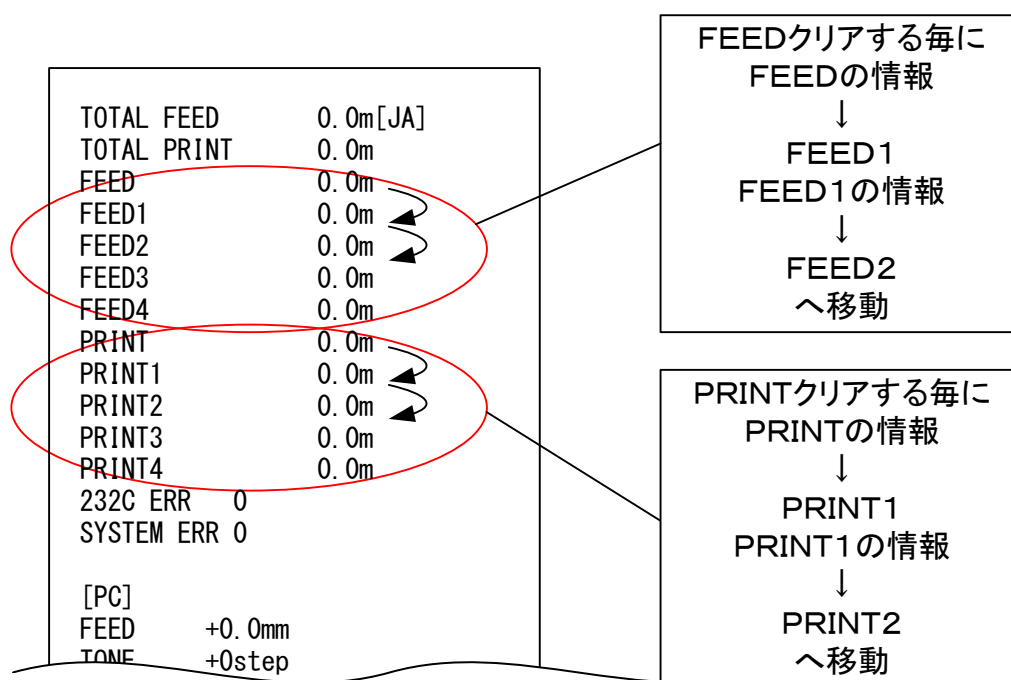
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- (1)メンテナンスカウンタクリアモード
- (2)[POWER]キー押下
- (3)プラテン交換時クリア
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)ヘッド交換時クリア
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)全クリア
- (8)[POWER]キー押下
- (9)メンテナンスカウンタクリア実行開始
- (10)プログレス表示
- (11)メンテナンスクリア終了
- (12)[POWER]キー押下
- (13)電源が切れる。

各クリア実行後のメンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字の印字結果

- プラテン交換時クリア (FEED) を実行した場合
 前回までのFEED量がFEED1に、FEED1の状態がFEED2に移動する。(FEED4の状態は消去される)
- ヘッド交換時クリア (PRINT) を実行した場合
 前回までのPRINT量がPRINT1に、PRINT1の状態がPRINT2に移動する。(PRINT4の状態は消去される)
- 全クリア (ALL) を実行した場合
 FEED、PRINT共に移動する。

メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字



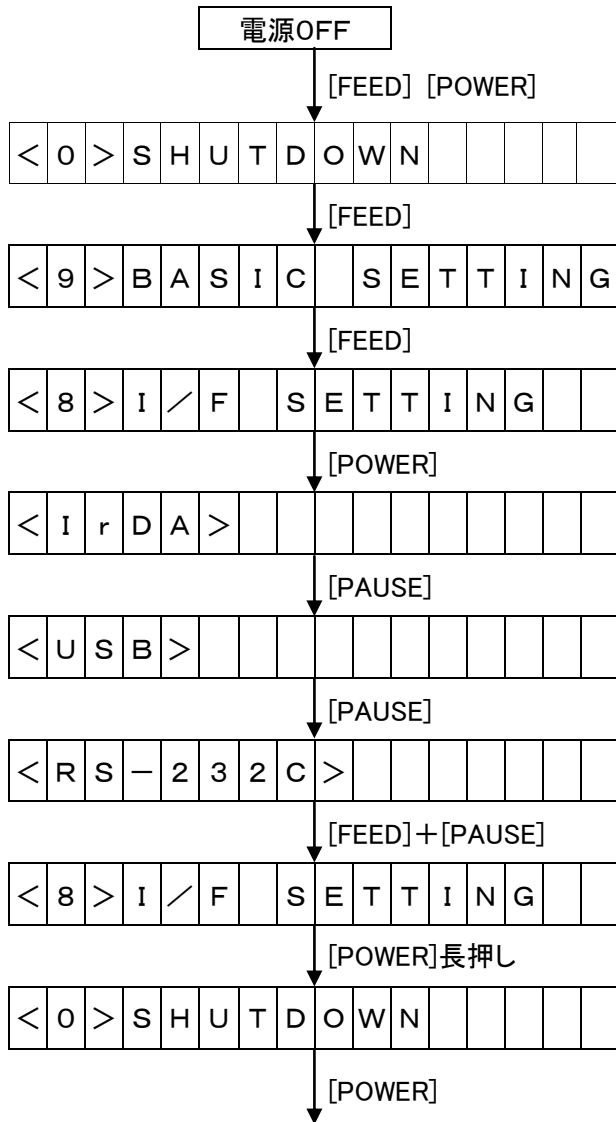
メンテナンスカウンタクリア後の初期値

項目	初期値
ラベル走行距離1~4	上記通りの動作
印字距離1~4	上記通りの動作
RS-232Cハードエラー発生回数	0回
システムエラー発生回数	0回

6.14 インターフェース設定

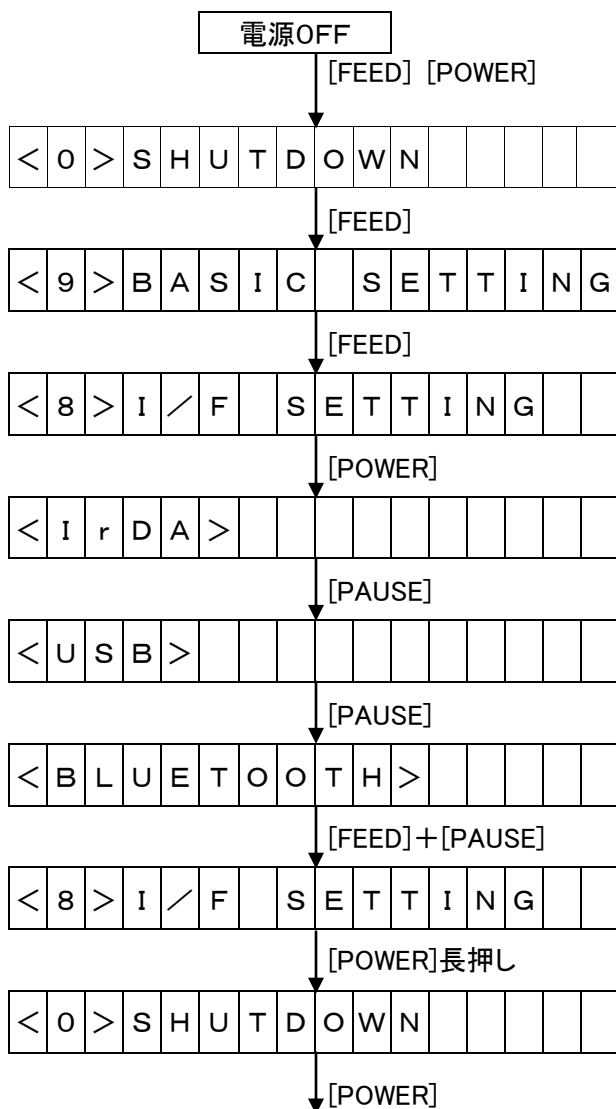
6.14.1 インターフェース設定操作例

IrDA+USB+RS-232Cモデル



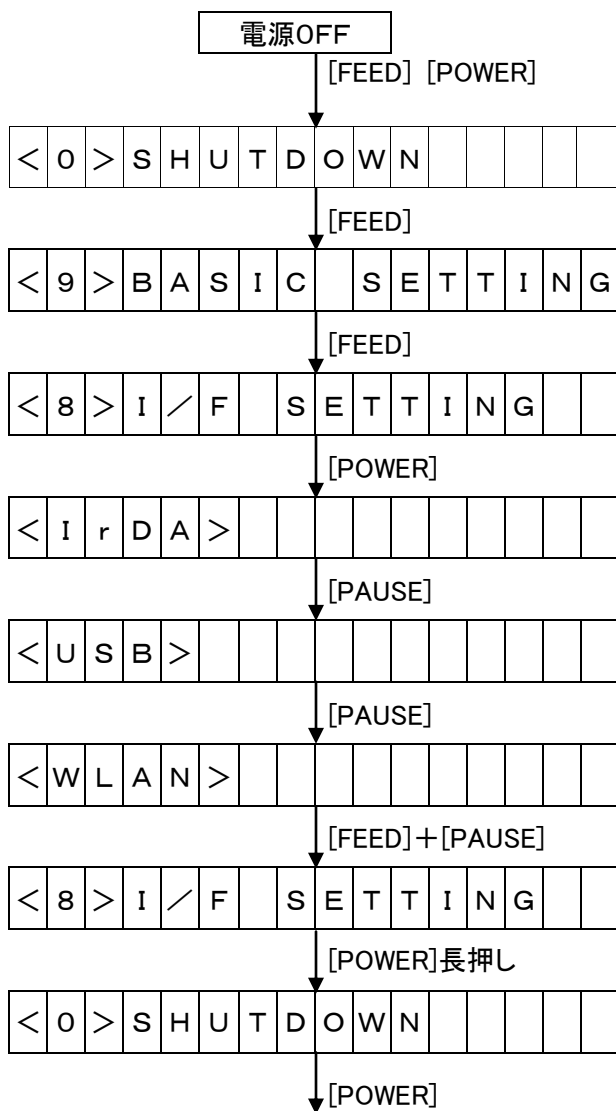
- (1)電源OFF状態
 - (2)[FEED]キーを押しながら電源ON ([POWER]キー押下)
 - (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
 - (4)[FEED]キー押下
 - (5)システムモードメニュー表示(BASIC設定)
 - (6)[FEED]キー押下
 - (7)システムモードメニュー表示(インターフェース設定)
 - (8)[POWER]キー押下
 - (9)IrDA設定
 - (10)[PAUSE]キー押下
 - (11)USB設定
 - (12)[PAUSE]キー押下
 - (13)RS-232C設定
 - (14)[FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下
 - (15)システムモードメニュー表示(インターフェース設定)
 - (16)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。
 - (17)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
 - (18)[POWER]キー押下
- ※シャットダウンすることにより設定が更新される。

IrDA+USB+Bluetoothモデル



- (1)電源OFF状態
 - (2)[FEED]キーを押しながら電源ON ([POWER]キー押下)
 - (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
 - (4)[FEED]キー押下
 - (5)システムモードメニュー表示(BASIC設定)
 - (6)[FEED]キー押下
 - (7)システムモードメニュー表示(インターフェース設定)
 - (8)[POWER]キー押下
 - (9)IrDA設定
 - (10)[PAUSE]キー押下
 - (11)USB設定
 - (12)[PAUSE]キー押下
 - (13)Bluetooth設定
 - (14)[FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下
 - (15)システムモードメニュー表示(インターフェース設定)
 - (16)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。
 - (17)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
 - (18)[POWER]キー押下
- ※シャットダウンすることにより設定が更新される。

IrDA+USB+無線LANモデル

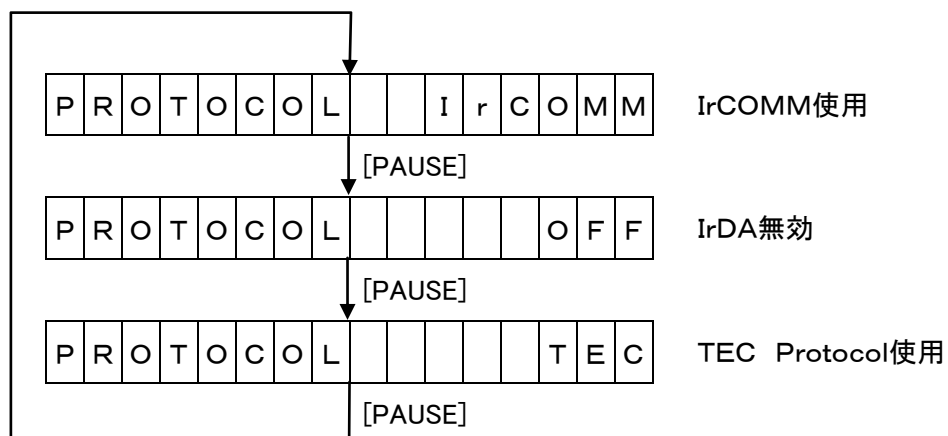


- (1)電源OFF状態
 - (2)[FEED]キーを押しながら電源ON ([POWER]キー押下)
 - (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
 - (4)[FEED]キー押下
 - (5)システムモードメニュー表示(BASIC設定)
 - (6)[FEED]キー押下
 - (7)システムモードメニュー表示(インターフェース設定)
 - (8)[POWER]キー押下
 - (9)IrDA設定
 - (10)[PAUSE]キー押下
 - (11)USB設定
 - (12)[PAUSE]キー押下
 - (13)無線LAN設定
 - (14)[FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下
 - (15)システムモードメニュー表示(インターフェース設定)
 - (16)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。
 - (17)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
 - (18)[POWER]キー押下
- ※シャットダウンすることにより設定が更新される。

6.14.2 インターフェース設定内容

6.14.2.1 IrDA設定

6.14.2.1.1 IrDA通信プロトコル切り換え (PROTOCOL)

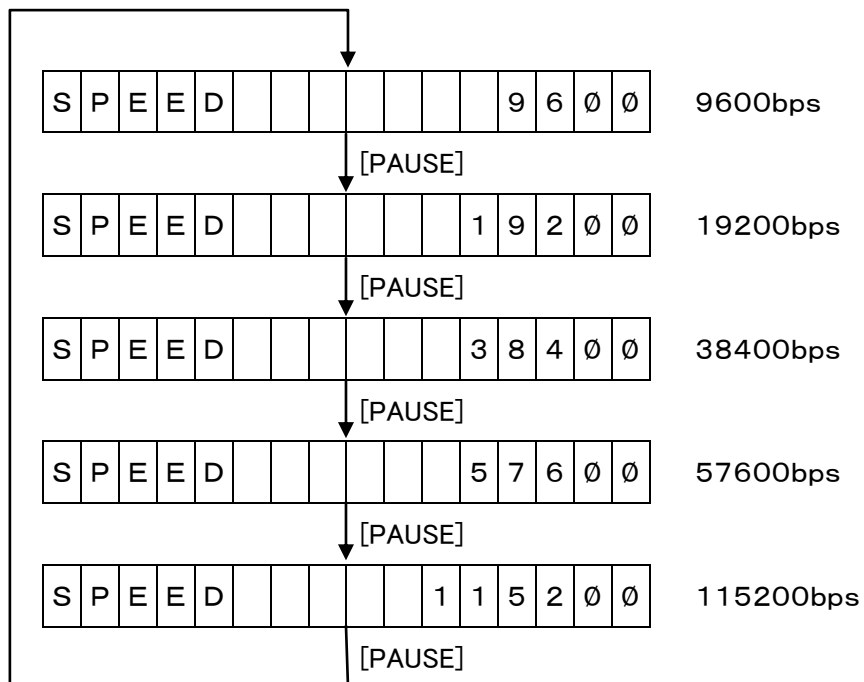


初期値=IrCOMM

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・[POWER]キーを押下すると各インターフェースの詳細設定へ移動する。

6.14.2.1.2 IrDA通信速度切り換え (SPEED)



初期値 = 115200bps

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・IrCOMM/IrOBEXの時は、通信可能な最大ボーレートの設定となる。

6.14.2.1.3 プリンタID設定

無線で通信を行う場合に個々のプリンタを識別する必要がある為の設定である。



※設定出来る範囲が00000~65535である為、設定した値により入力できる数字が限られる。

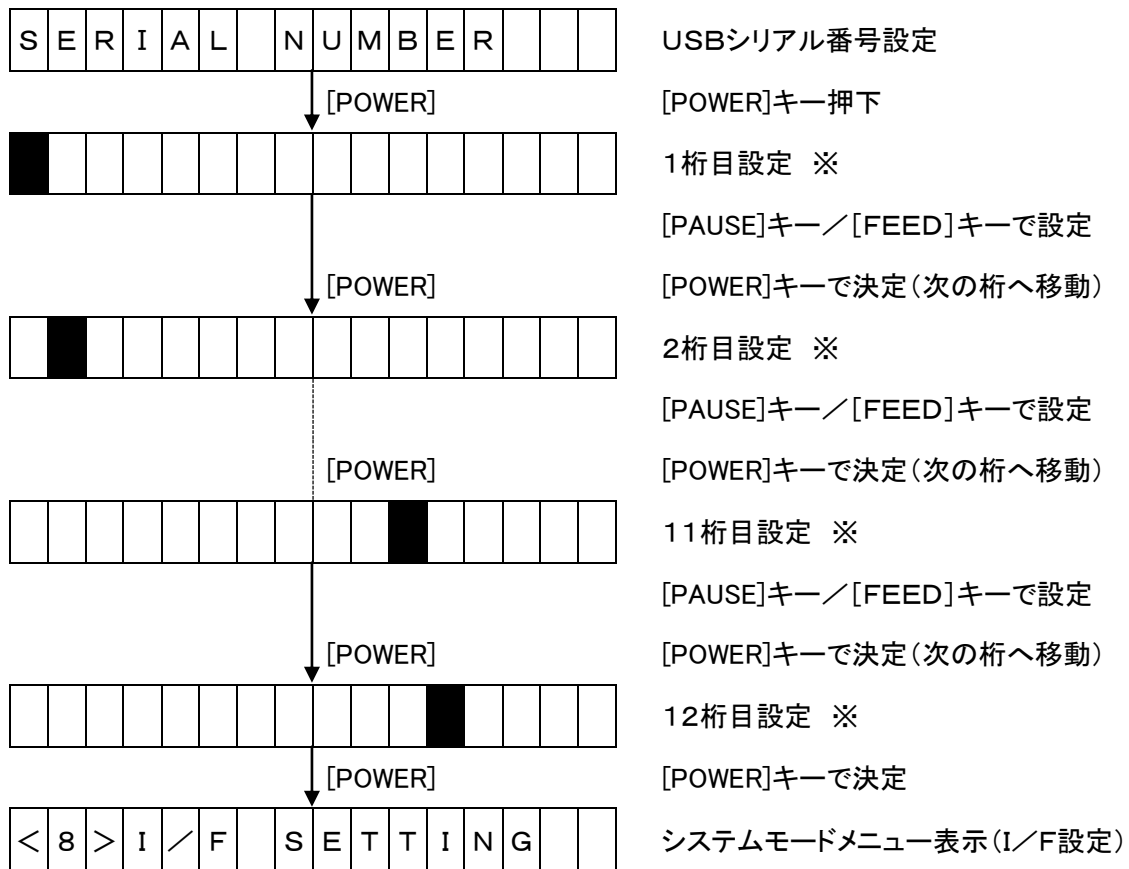
例)

- 1桁目=6に設定した場合2桁目=1~5
- 1桁目=6, 2桁目=5に設定した場合3桁目=1~5
- 1桁目=6, 2桁目=5, 3桁目=5に設定した場合4桁目=1~3
- 1桁目=6, 2桁目=5, 3桁目=5, 4桁目=3に設定した場合5桁目=1~5

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.2 USBシリアル番号設定



USBシリアル番号設定

[POWER]キー押下

1桁目設定 ※

[PAUSE]キー／[FEED]キーで設定

[POWER]キーで決定(次の桁へ移動)

2桁目設定 ※

[PAUSE]キー／[FEED]キーで設定

[POWER]キーで決定(次の桁へ移動)

11桁目設定 ※

[PAUSE]キー／[FEED]キーで設定

[POWER]キーで決定(次の桁へ移動)

12桁目設定 ※

[POWER]キーで決定

システムモードメニュー表示(I/F設定)

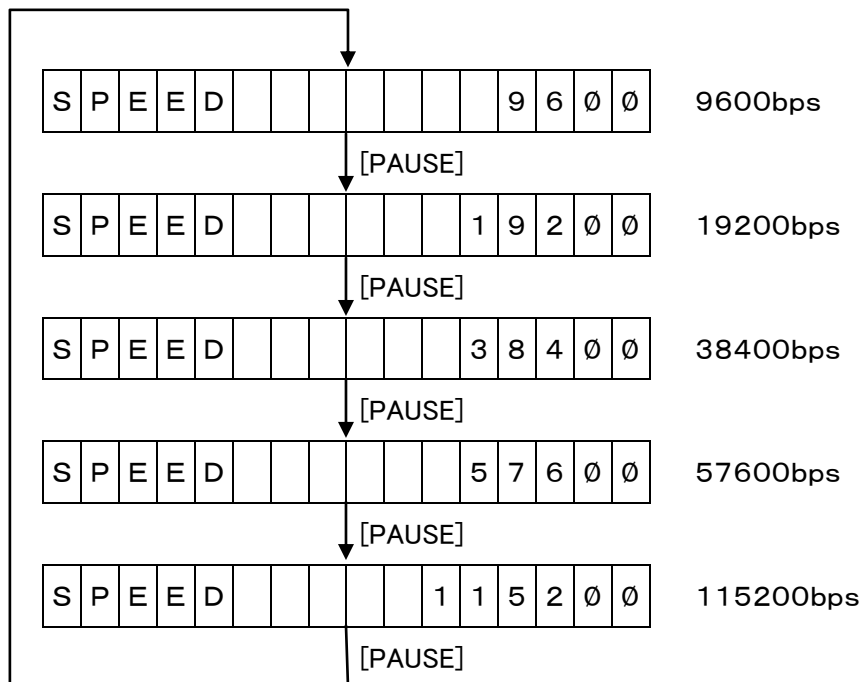
※設定可能な文字 スペース, 0~9, A~Z

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.3 RS-232C設定

6.14.2.3.1 RS-232C通信速度切り換え (SPEED)

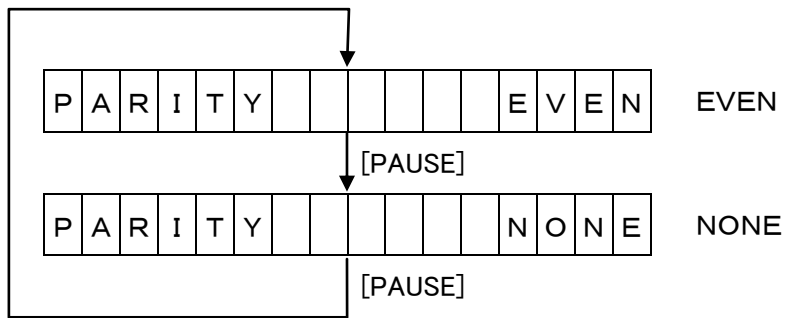


初期値=9600bps

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.3.2 RS-232Cパリティ切り換え (PARITY)



初期値=EVEN

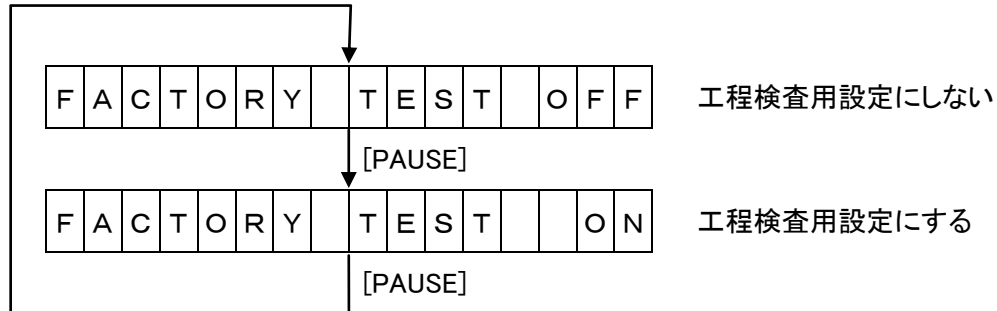
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.4 Bluetooth設定

6.14.2.4.1 工程検査用設定

デバイスニックネームを区別するための設定である。

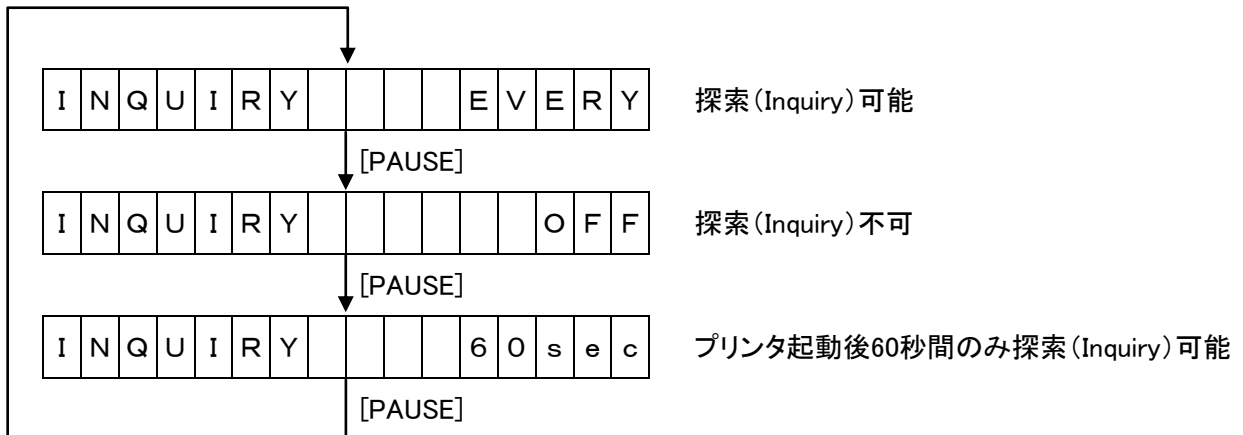


初期値=OFF

補足

- ・ON設定時のデバイスニックネームは、“FACTORY TEST”である。
- ・OFF設定時のデバイスニックネームは、“TOSHIBA TEC BT”である。
- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.4.2 インクワイリースキャン時間設定 (INQUIRY)

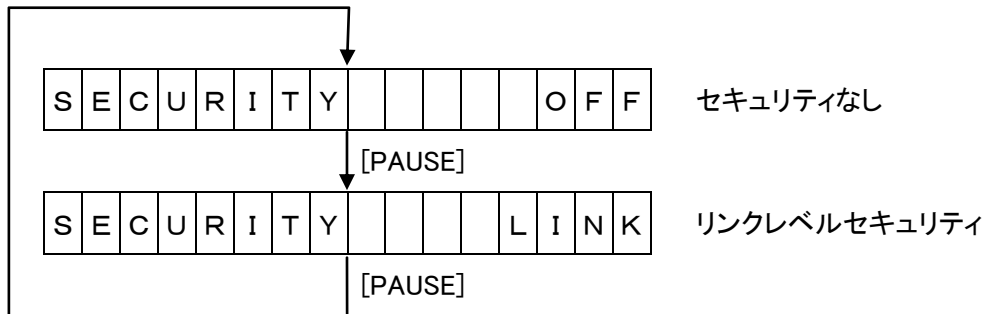


初期値=EVERY

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.4.3 セキュリティレベル設定 (SECURITY)



初期値=OFF

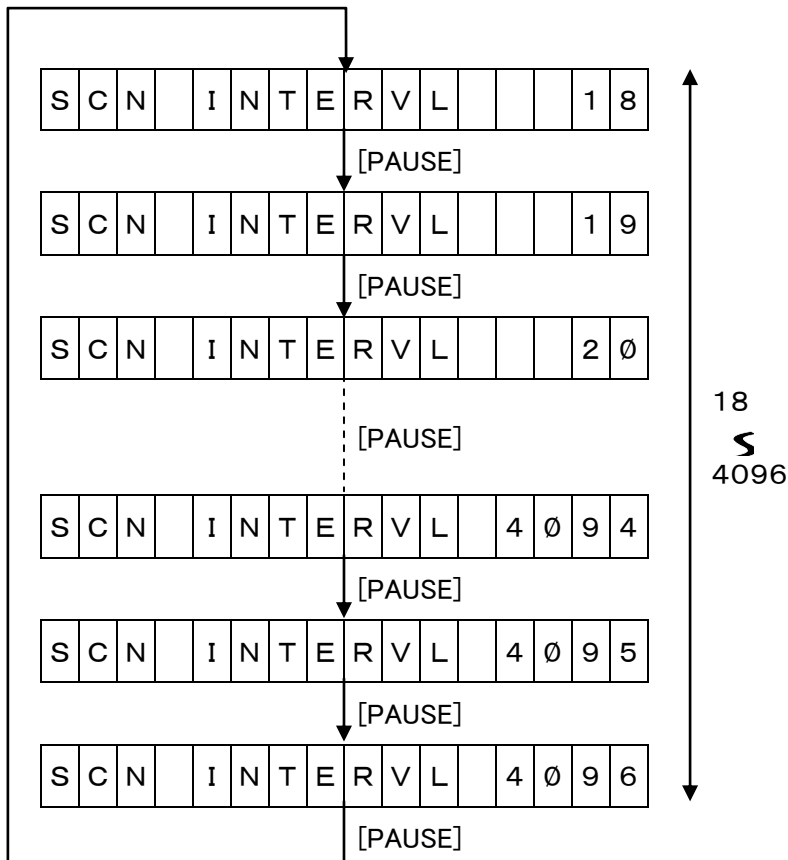
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
- ・使用されるセキュリティは、装着しているBluetoothモジュールと、Host側の対応Bluetoothバージョンの組み合わせにより異なる。

プリンタ側(Model名とSECURITY設定)	B-EP-GH30/TH30		B-EP-GH32/TH32	
	OFF設定	LINK設定	OFF設定	LINK設定
Host側対応バージョン				
V2.0以前(SSP未対応)	OFFで動作	LINKで動作	OFFで動作	LINKで動作
V2.1以降(SSP対応)	OFFで動作	LINKで動作	SSPで動作	SSPで動作

- OFF設定 : SECURITYにOFFを設定した状態
- LINK設定 : SECURITYにLINKを設定した状態
- OFFで動作 : セキュリティ無しで動作
- LINKで動作 : Link level securityで動作
- SSPで動作 : SSP (Secure simple pairing) で動作

6.14.2.4.4 インクワイリー／ページスキャンインターバル設定 (SCN INTERVL)

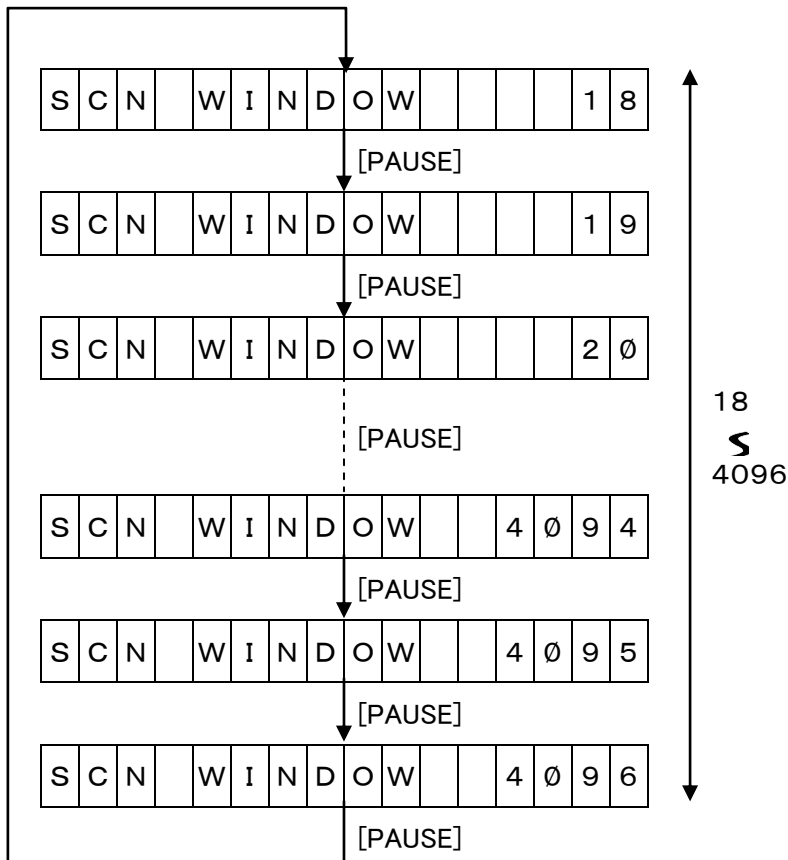


初期値 = 2048

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.4.5 インクワイリー／ページスキャン 윈도우設定 (SCAN WINDOW)

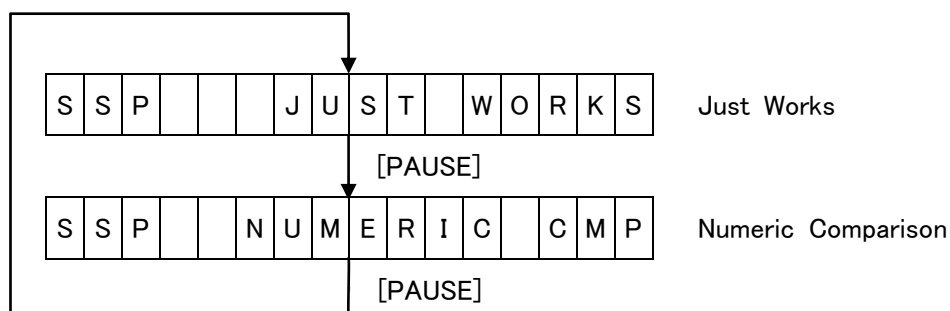


初期値=36

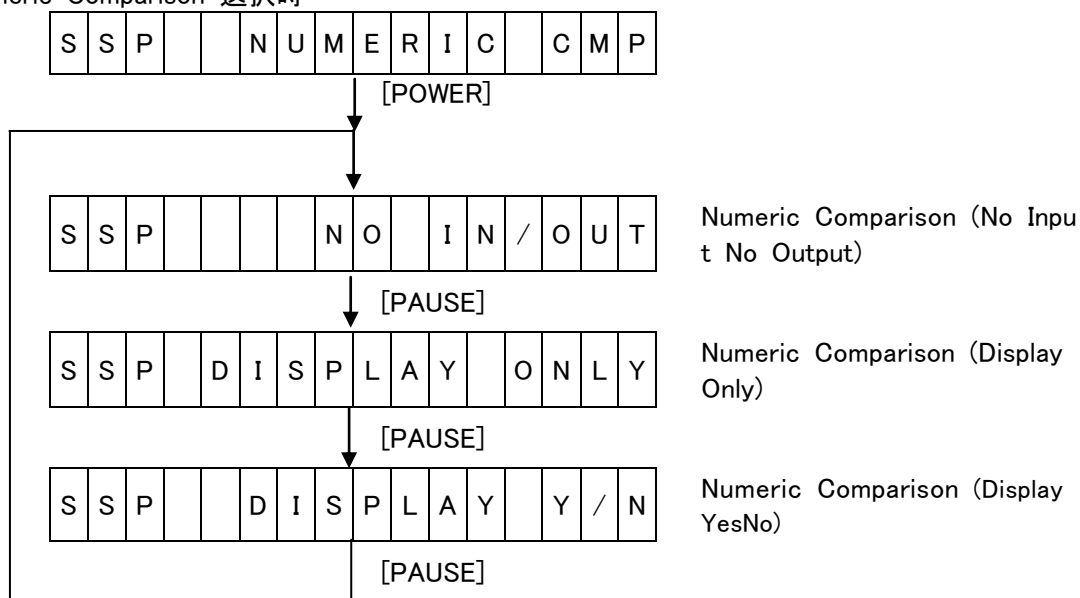
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.4.6 SSP認証種別設定 (SSP AUTH TYPE)



Numeric Comparison 選択時



初期値=Just Works

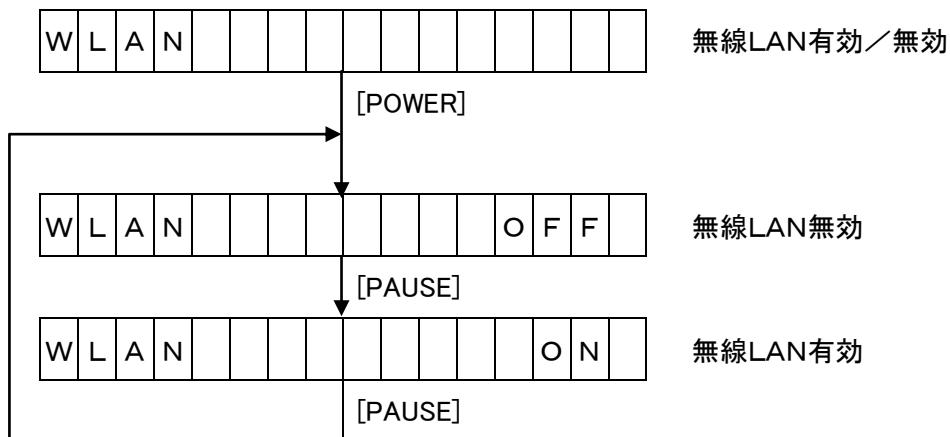
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。
Numeric Comparison で[POWER]キーを入力した場合、Numeric Comparison (No Input No Output)、Numeric Comparison (Display Only)、Numeric Comparison (Display YesNo) の設定操作へ遷移する。
- ・SSP認証種別設定はB-EP-GH32/TH32のみ表示される。

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・[POWER]キーを押下すると各インターフェースの詳細設定へ移動する。

6.14.2.5.2 無線LAN有効／無効（WLAN）

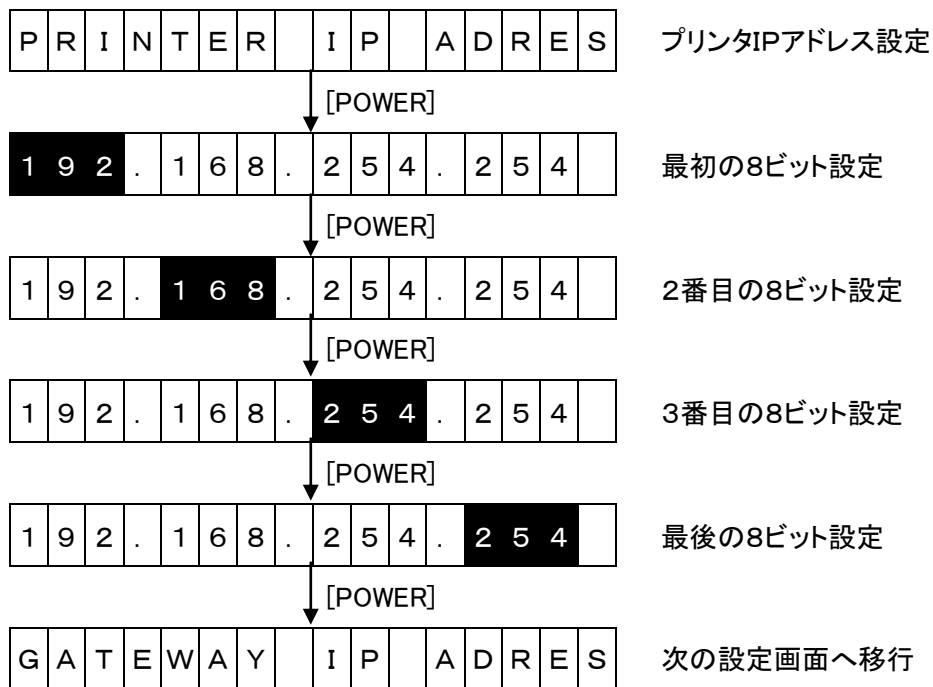


初期値=ON

補足

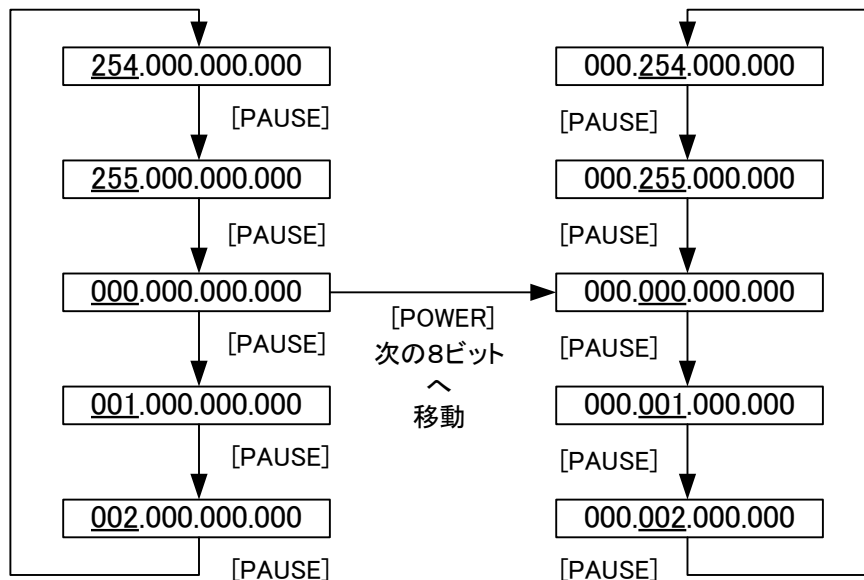
- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.5.3 プリンタIPアドレス設定 (PRINTER IP ADRES)



初期値=192. 168. 254. 254

値入力方法



補足

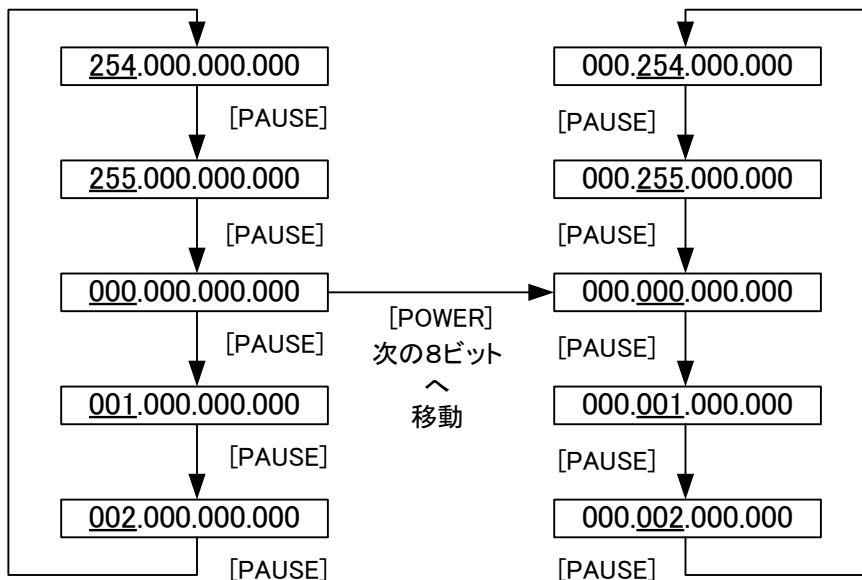
- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.5.5 サブネットマスク設定 (SUBNET MASK)



初期値 = 255. 255. 000. 000

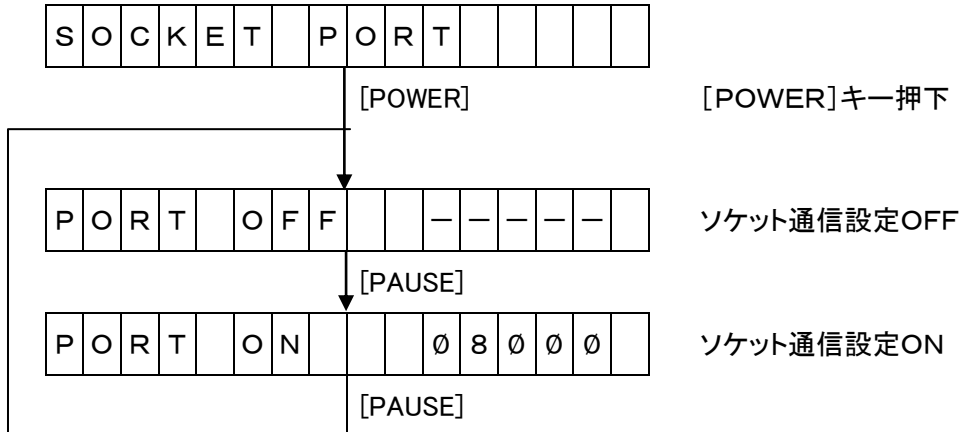
値入力方法



補足

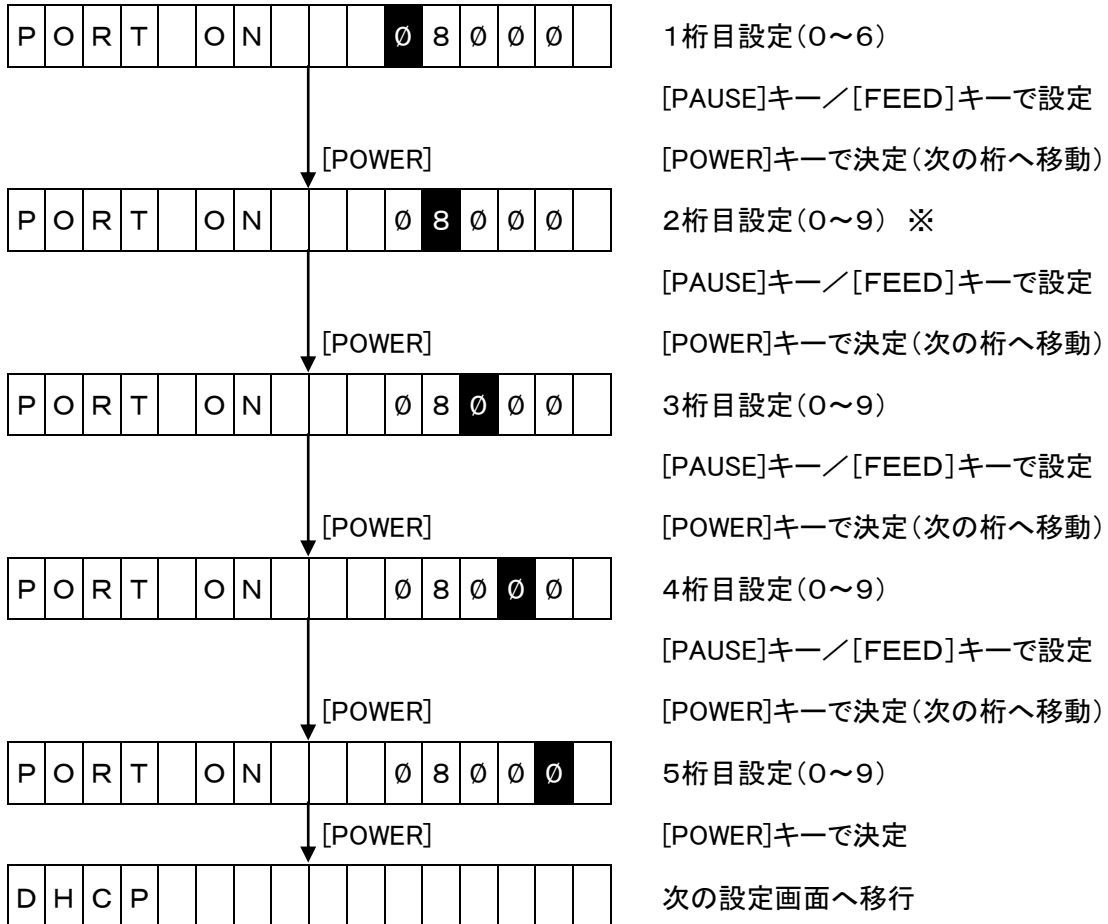
- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.5.6 ソケット通信設定 (SOCKET PORT)



初期値=ON (08000)

ソケット通信設定ON時の操作方法



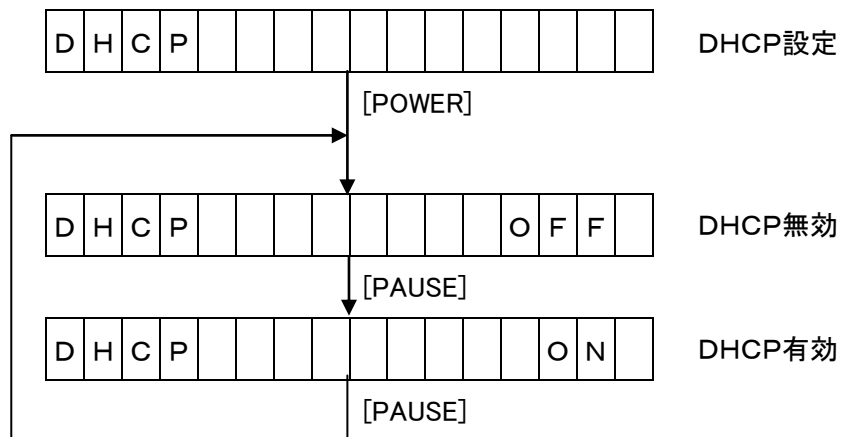
※設定出来る範囲が00000~65535である為、設定した値により入力できる数字が限られる。
例)

- 1桁目=6に設定した場合2桁目=0~5
- 1桁目=6, 2桁目=5に設定した場合3桁目=0~5
- 1桁目=6, 2桁目=5, 3桁目=5に設定した場合4桁目=0~3
- 1桁目=6, 2桁目=5, 3桁目=5, 4桁目=3に設定した場合5桁目=0~5

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.5.7 DHCP設定 (DHCP)

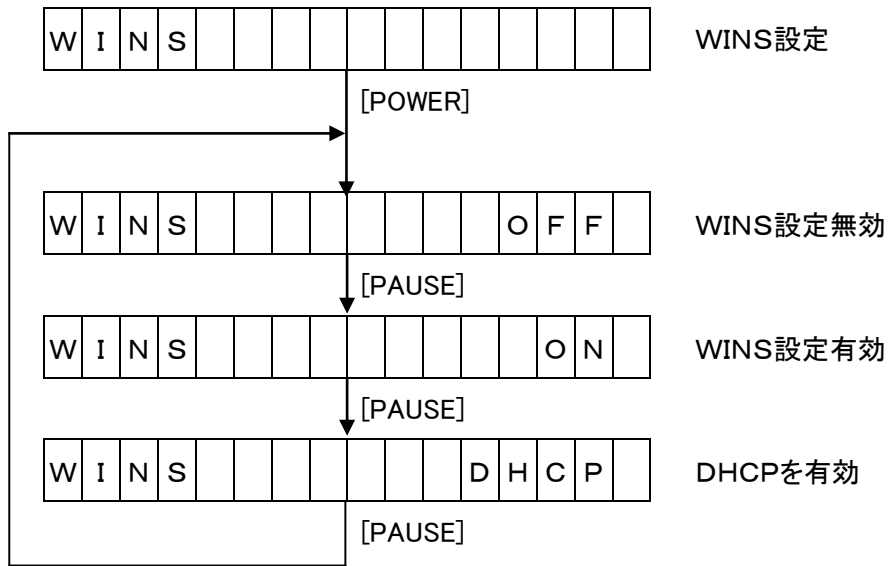


初期値=OFF

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.5.8 WINS設定 (WINS)



初期値=OFF

補足

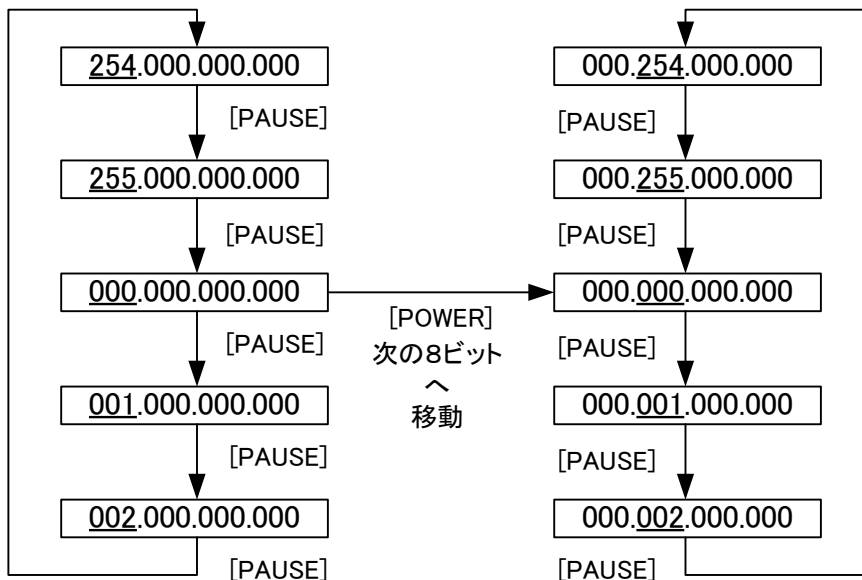
- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.5.9 WINSアドレス設定 (WINS ADDRESS)



初期値=000.000.000.000

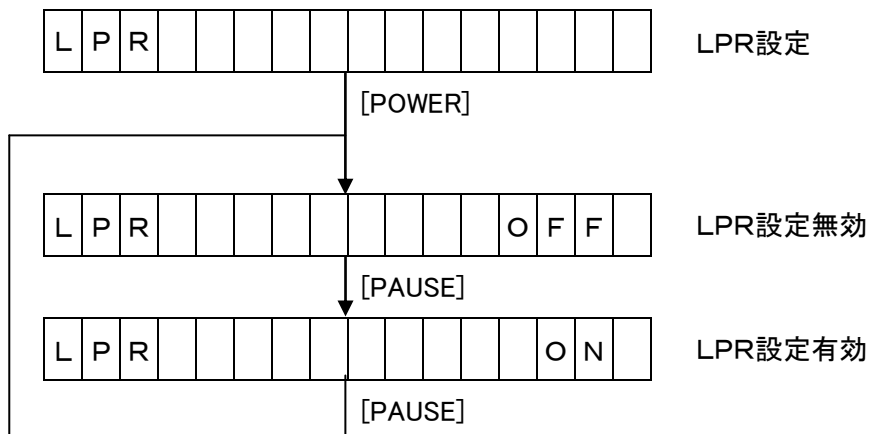
値入力方法



補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.5.10 LPR設定 (LPR)

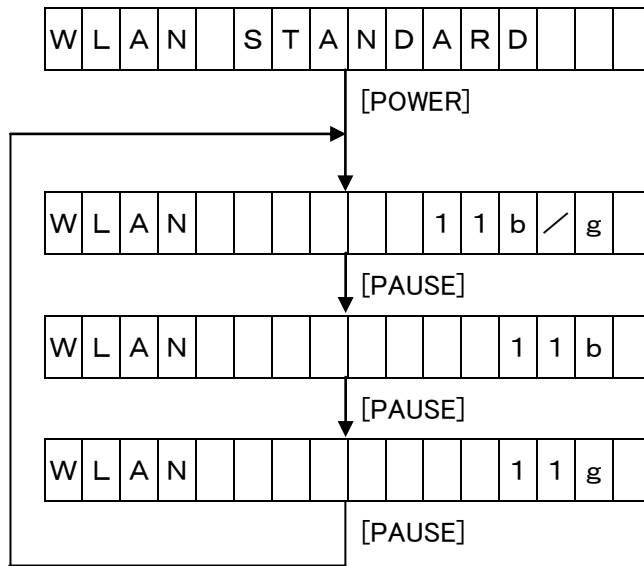


初期値=OFF

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.5.11 無線LAN規格設定 (WLAN STANDARD)



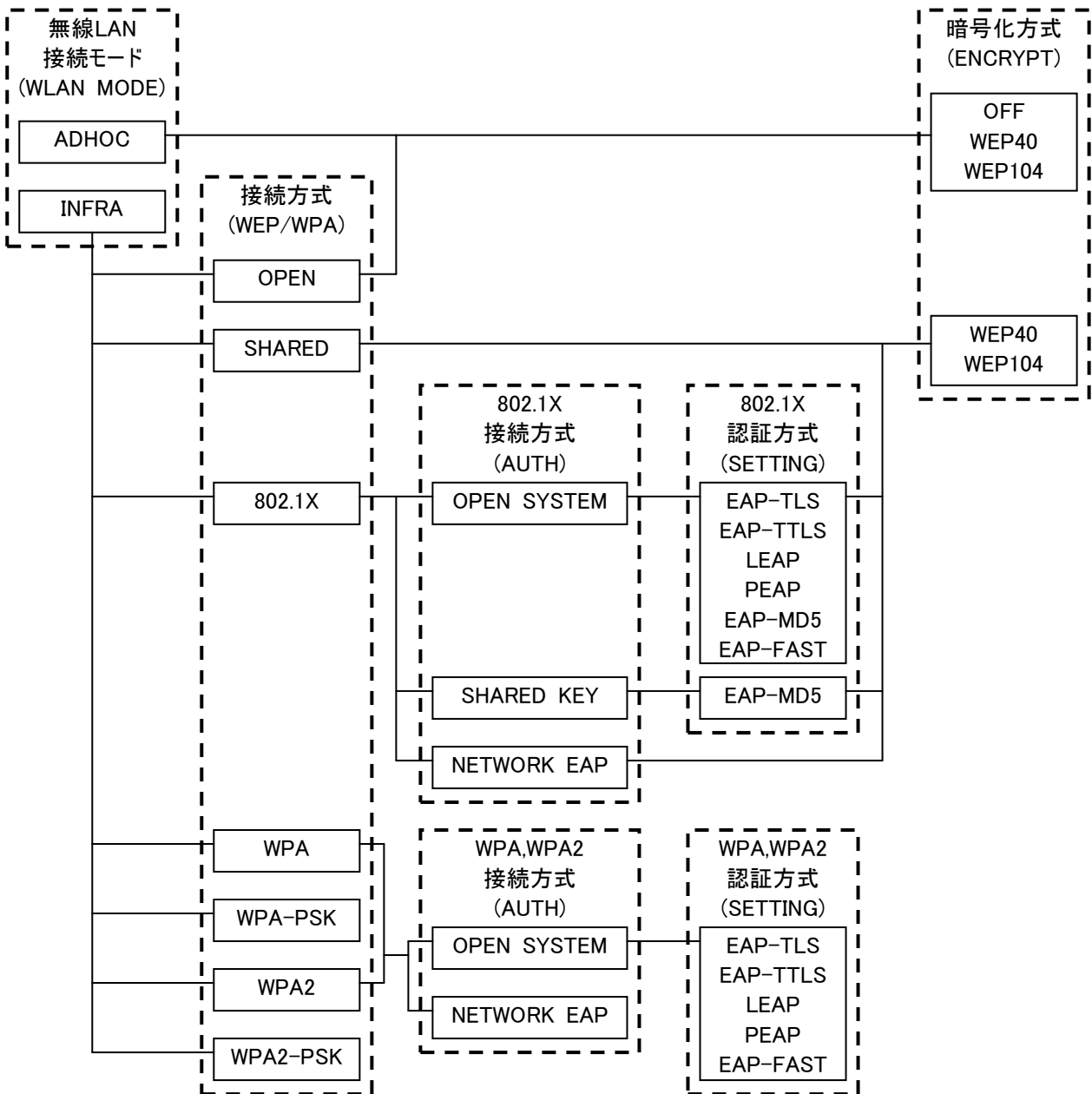
初期値 = 11b/g

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.6 無線LAN認証設定

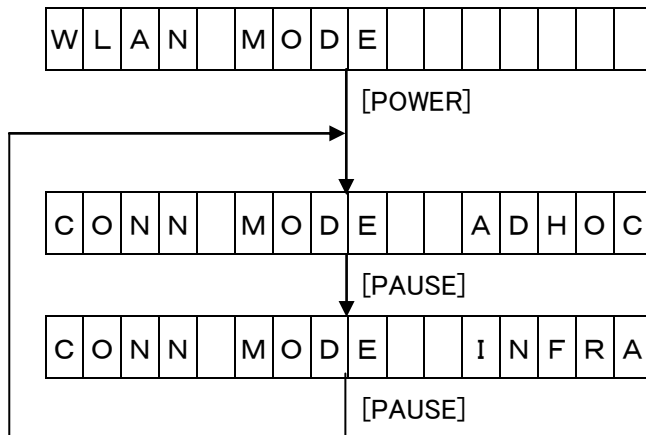
6.14.2.6.1 無線LAN認証設定全体図



補足

- ・WPA、または、WPA-PSK 選択時の暗号化方式は TKIP。
- ・WPA2、または、WPA2-PSK 選択時の暗号化方式は AES。

6.14.2.6.2 無線LAN接続モード設定 (WLAN MODE)

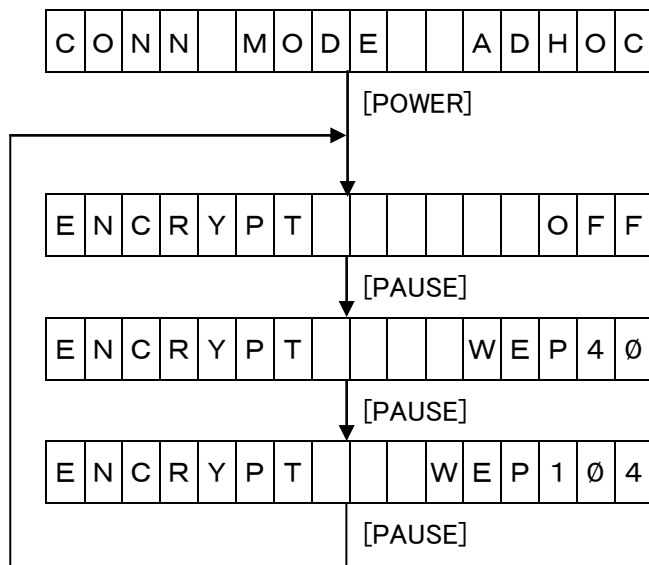


初期値=INFRA (インフラストラクチャーモード)

補足

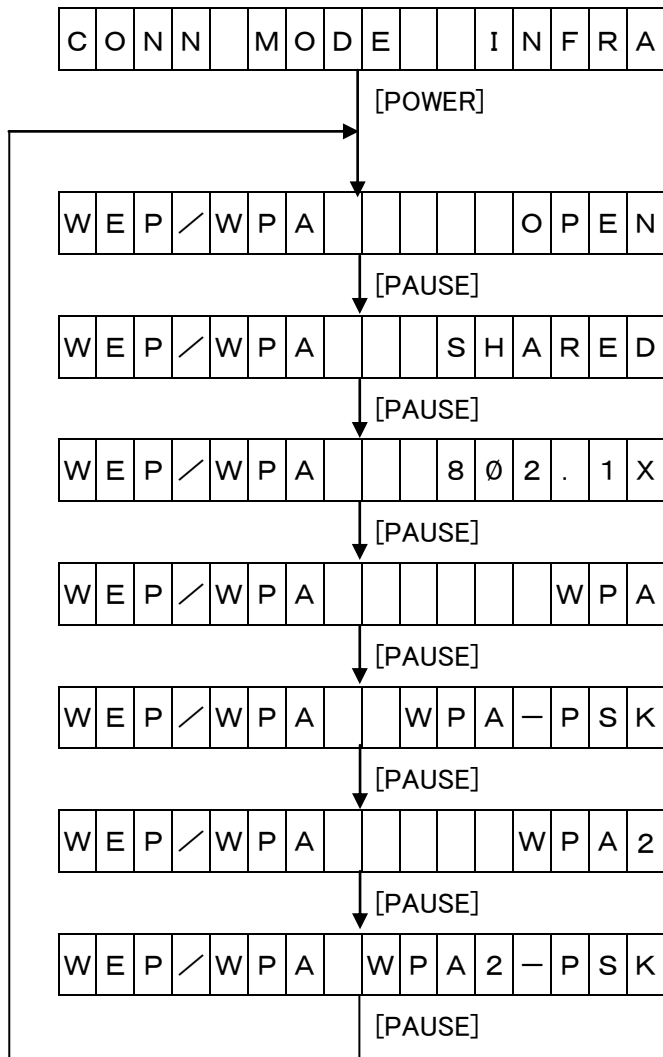
- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.6.3 アドホックモード 暗号化設定 (ENCRYPT)



初期値=OFF

6.14.2.6.4 インフラストラクチャーモード WEP/WPA接続方式 (WEP/WPA)



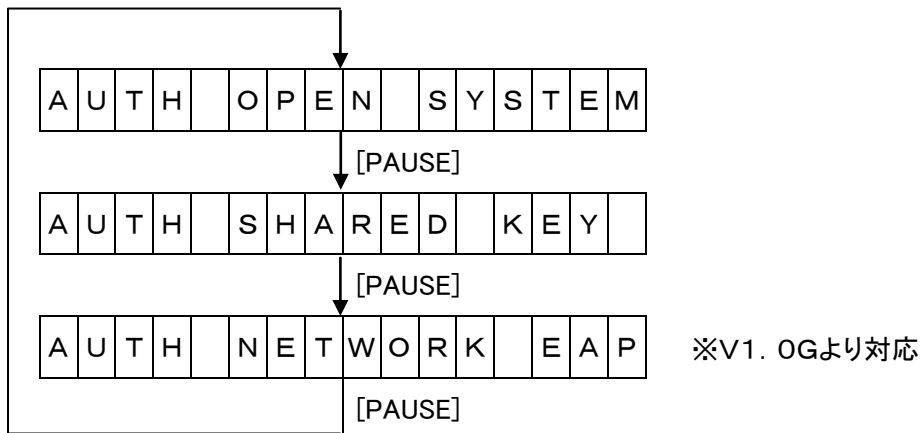
初期値=OPEN

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

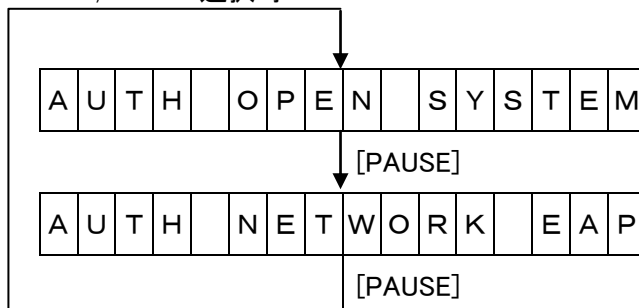
6.14.2.6.5 802.1X, WPA, WPA2 接続方式設定 (AUTH)

802.1X選択時



初期値=OPEN SYSTEM

WPA, WPA2選択時



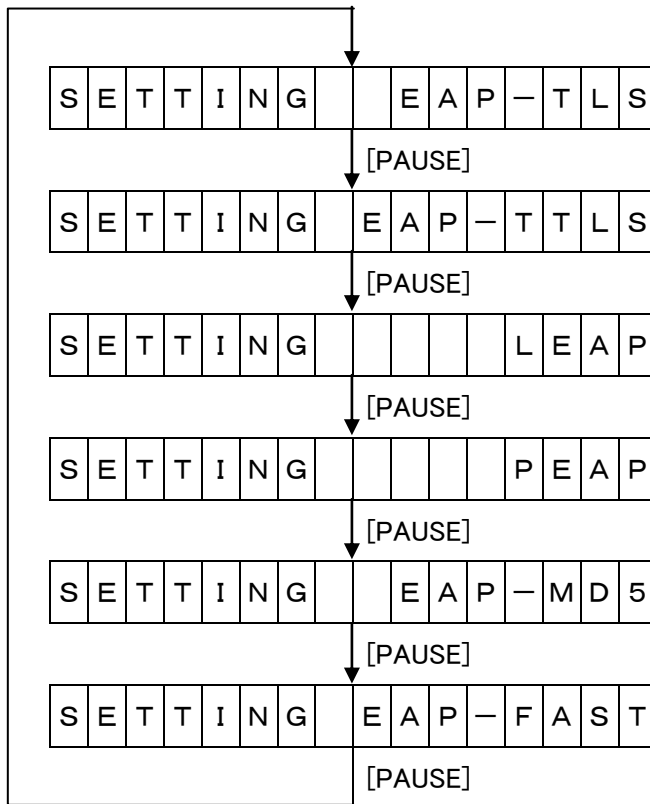
初期値=OPEN SYSTEM

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

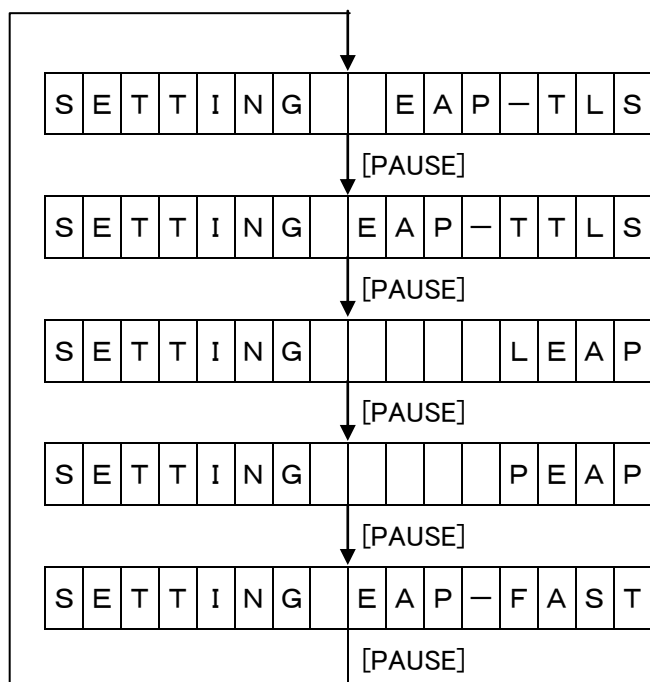
6.14.2.6.6 802.1X, WPA, WPA2 認証方式設定 (SETTING)

802.1XのOPEN SYSTEMを選択時



初期値=EAP-TLS

WEP/WPAの、WPAまたはWPA2を選択時



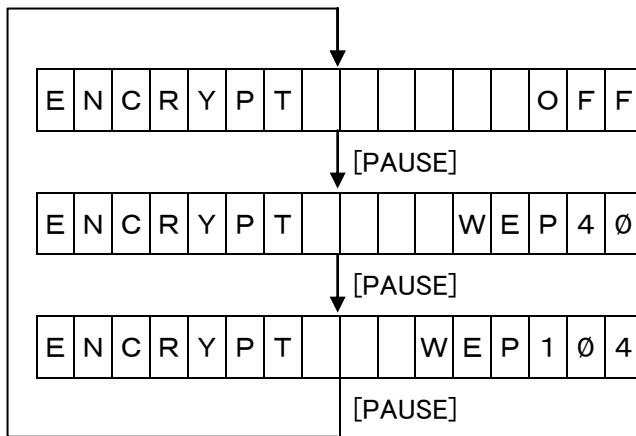
初期値=EAP-TLS

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

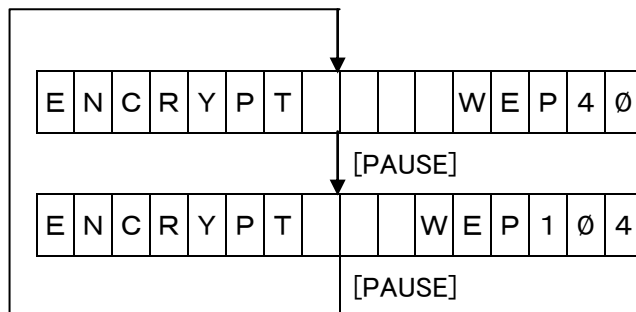
6.14.2.6.7 インフラストラクチャーモード 暗号化設定 (ENCRYPT)

OPENを選択時



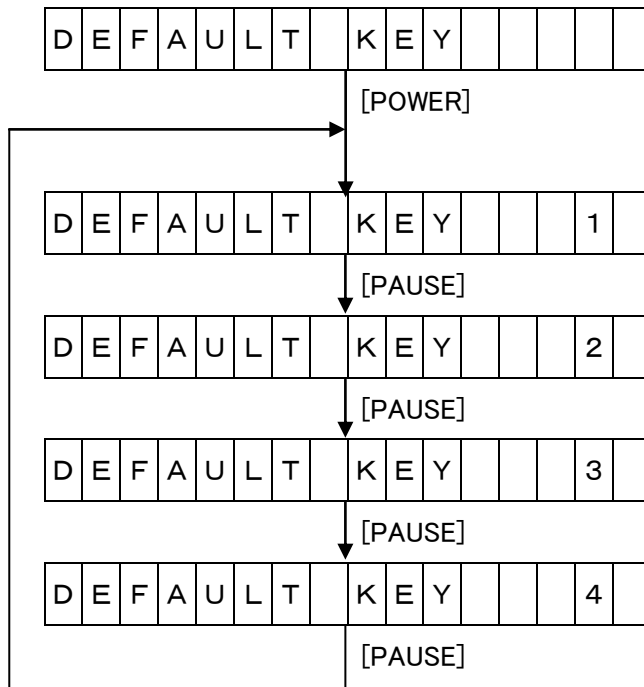
初期値=OFF

SHARED KEY, 802. 1Xを選択時



初期値=WEP40

6.14.2.6.8 WEPデフォルトキー設定 (DEFAULT KEY)

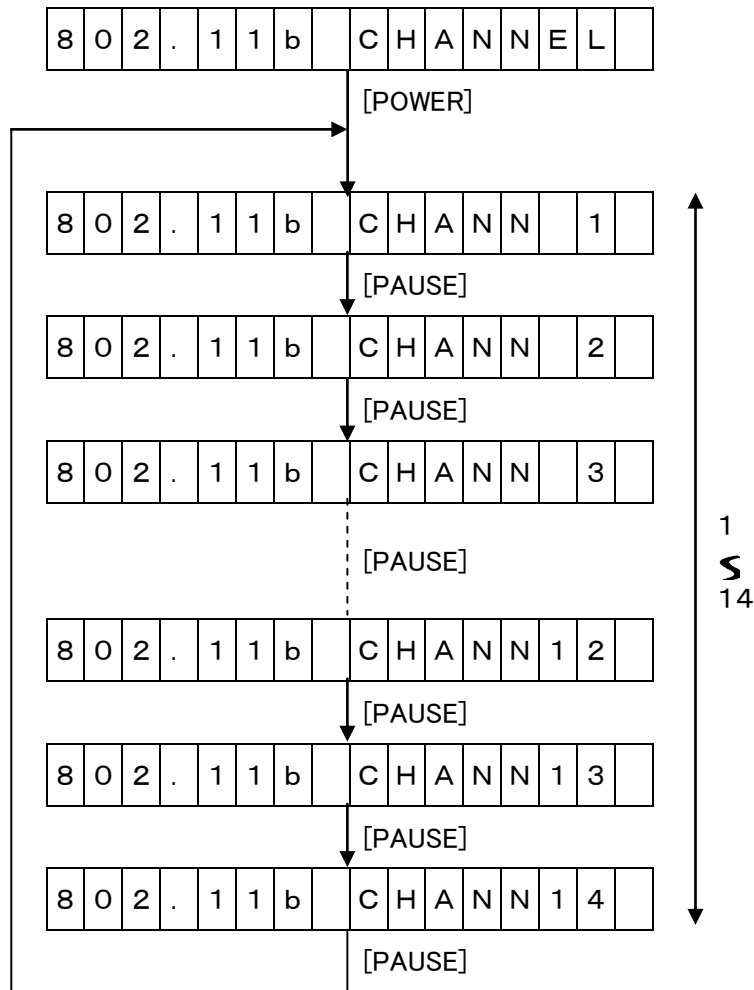


初期値 = 1

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.6.9 802.11bチャンネル設定 (802.11b CHANNEL)

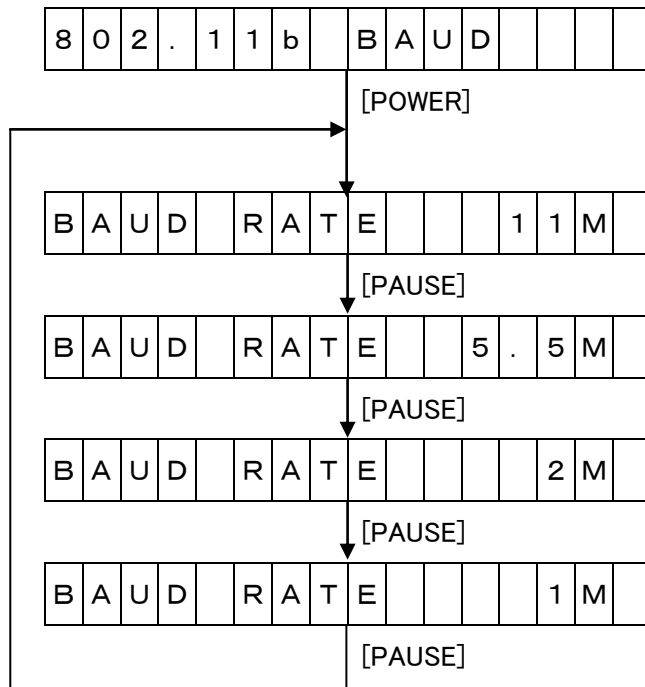


初期値=1

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.6.10 802.11b送信レート設定 (802.11b BAUD)

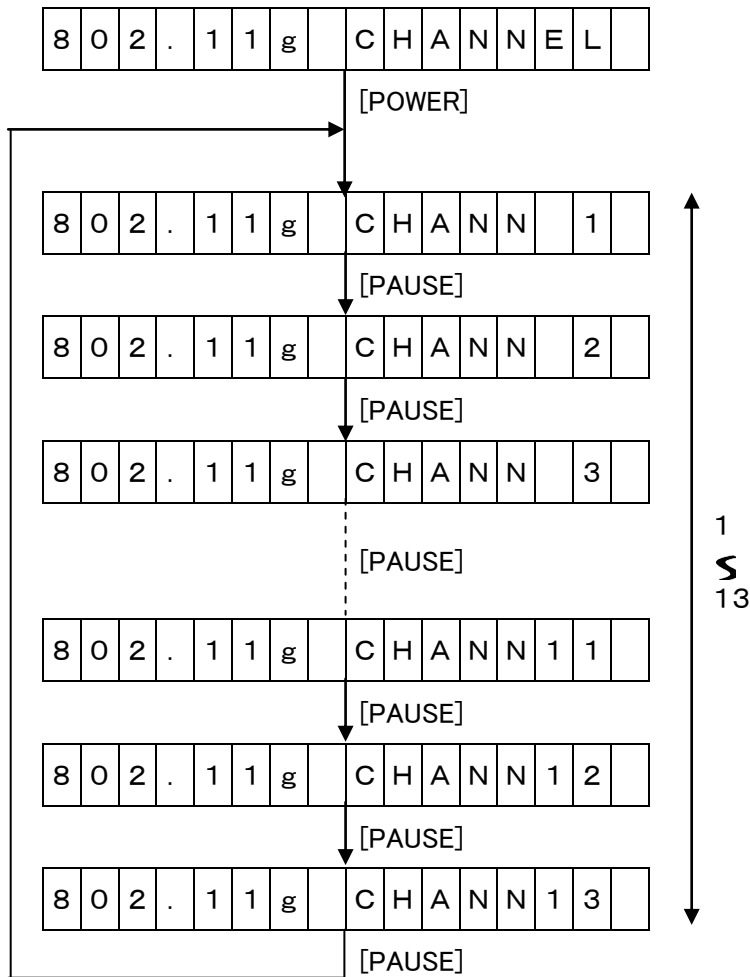


初期値 = 11Mbps

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.6.11 802.11gチャンネル設定 (802.11g CHANNEL)

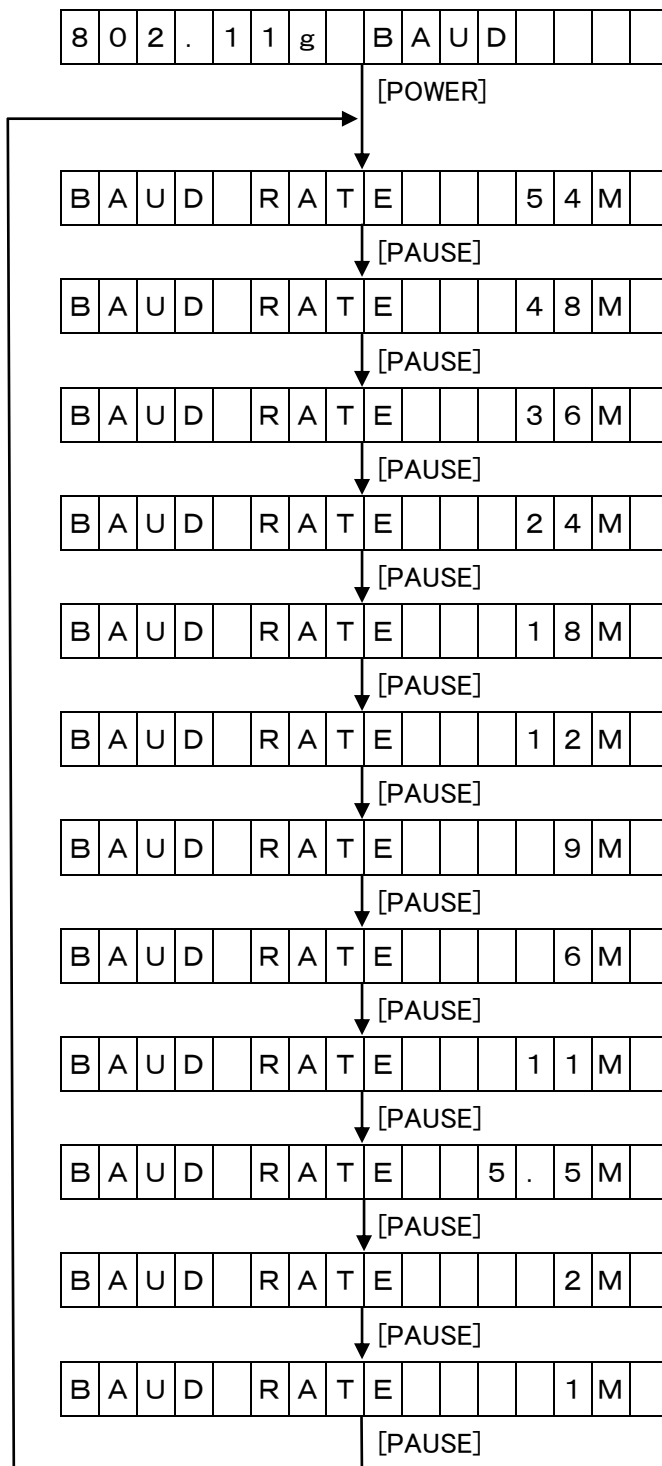


初期値=1

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.6.12 802.11g送信レート設定 (802.11g BAUD)



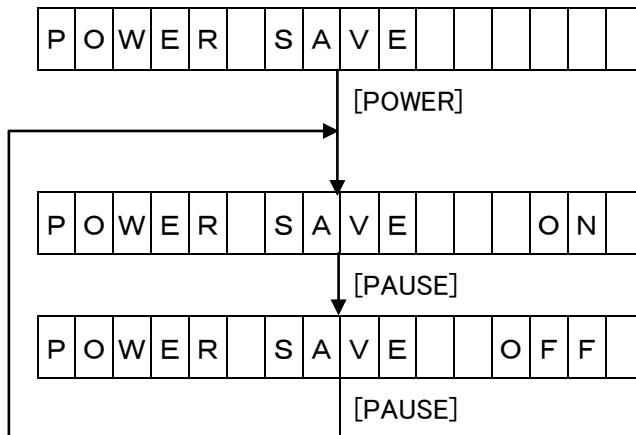
初期値=54Mbps

補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.6.13 無線LANパワーセーブ機能設定 (POWER SAVE)

※V1. 0Cより対応



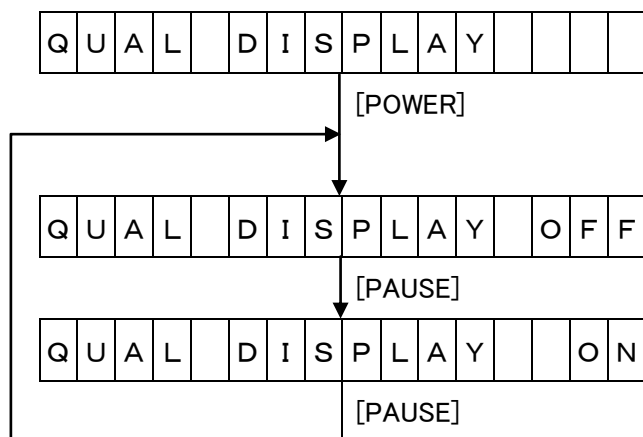
初期値=ON

補足

- ・ONのとき、本体省電力移行時間に同期して無線LANもパワーセーブモードにする。OFFのときはパワーセーブモードにならない。
- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.14.2.6.14 電波強度(RSSI)表示設定 (QUAL DISPLAY)

※V1. 11より対応



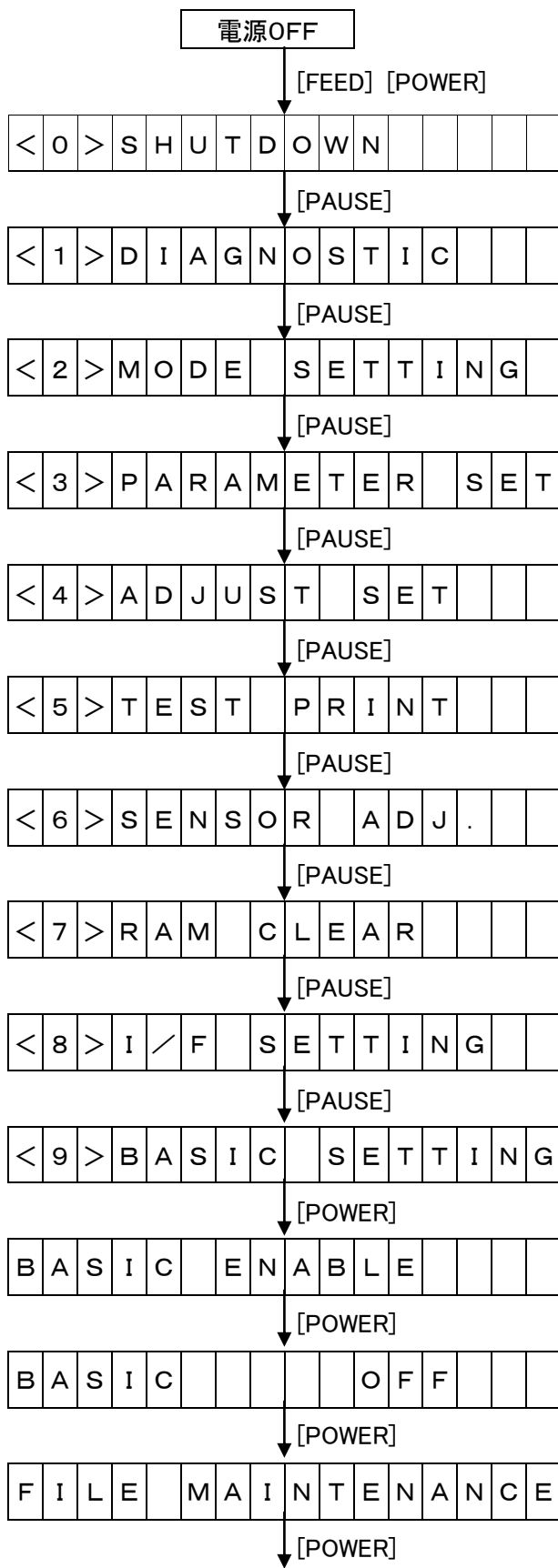
初期値=OFF

補足

- ・ONのとき、ONLINEモードでONLINE表示が一定時間続くと無線LANの電波強度(RSSI)に切り替える。
- ・表示内容については、「無線LANモジュール搭載機種 of 起動時表示」を参照のこと。
- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.15 BASIC設定

6.15.1 BASIC設定操作例



- (1)電源OFF状態
- (2)[FEED]キーを押しながら電源ON ([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)システムモードメニュー表示(モード設定)
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)システムモードメニュー表示(パラメータ設定)
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)システムモードメニュー表示(微調値設定)
- (12)[PAUSE]キー押下
- (13)システムモードメニュー表示(テスト印字)
- (14)[PAUSE]キー押下
- (15)システムモードメニュー表示(センサー表示/調整)
- (16)[PAUSE]キー押下
- (17)システムモードメニュー表示(RAMクリア)
- (18)[PAUSE]キー押下
- (19)システムモードメニュー表示(インターフェース設定)
- (20)[PAUSE]キー押下
- (21)システムモードメニュー表示(BASIC設定)
- (22)[POWER]キー押下
- (23)BASICインタプリタ設定
- (24)[POWER]キー押下
- (25)BASIC設定画面
- (26)[POWER]キー押下
- (27)BASICファイルブラウザ設定 ※1
- (28)[POWER]キー押下



(注) BASIC設定をONにした場合、発行モードは強制的にTPCLモードに変更する。また、1度ONに設定後OFFに変更しても発行モードはTPCLモードのままとなる為、TPCLモード以外を使用する場合はモードを切り換える必要がある。

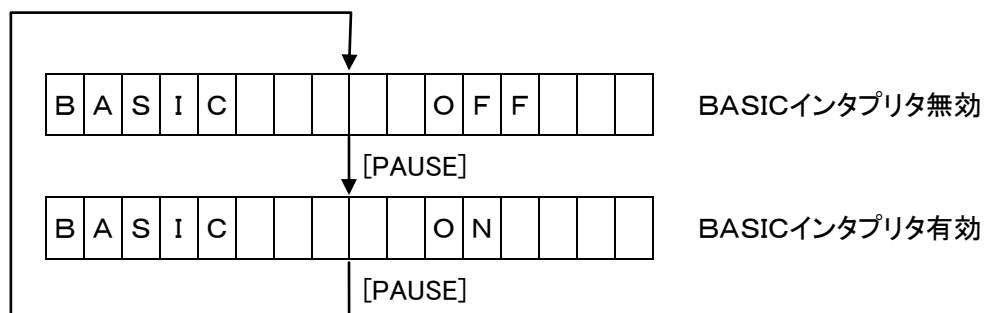
※1 BASICエリアがアロケートされている状態でFILE MAINTENANCEを実行すると、ファイル情報が表示される。詳細は、BASICインタプリタ仕様書参照。

※2 EXPAND MODE実行後はBASIC動作になる為、表示タイミング等が本仕様書と異なる場合がある。

6.15.2 BASIC設定内容

6.15.2.1 BASICインタプリタ設定 (BASIC ENABLE)

BASICインタプリタを有効にするか無効にするかの設定を行う。

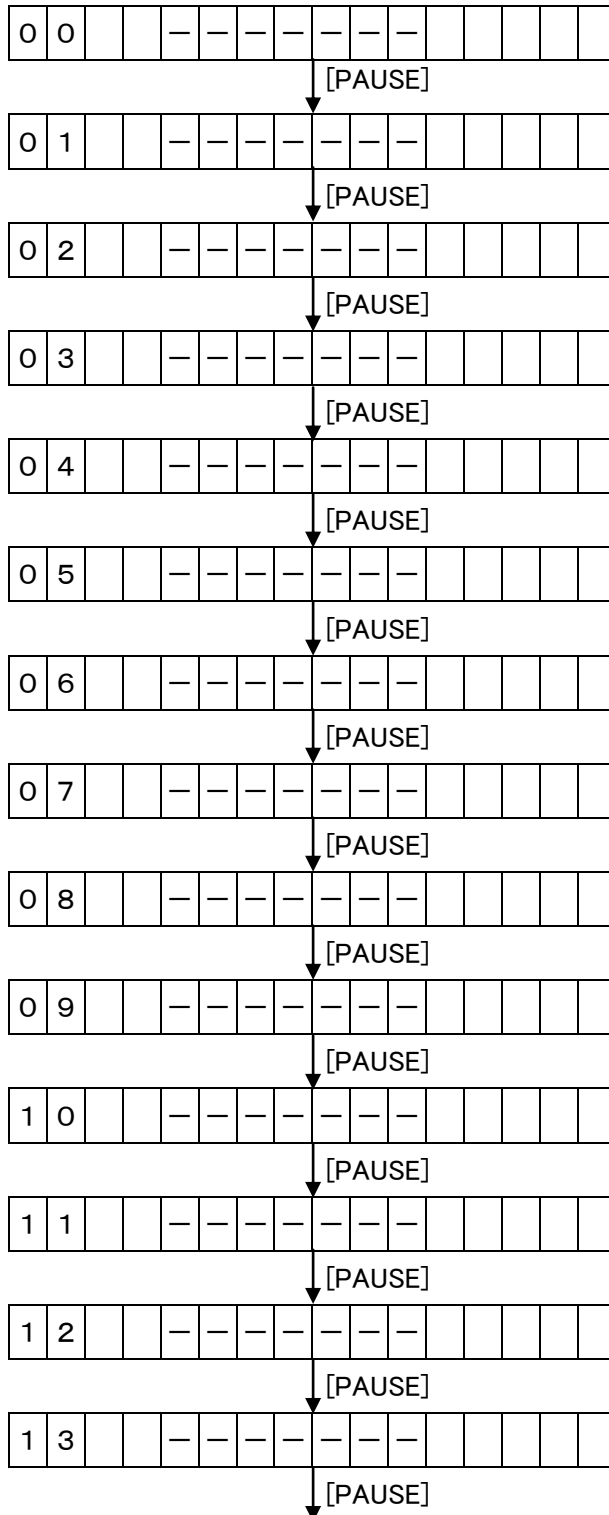


補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

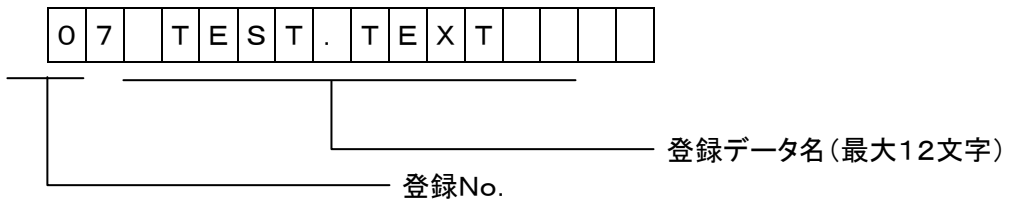
6.15.2.2 BASICファイルブラウザ (FILE MAINTENANCE)

BASICファイル登録領域内に保存されているデータを表示する。00~13まで登録エリアアロケートにより確保されたBASICファイル登録領域により表示されるデータ数は異なる。



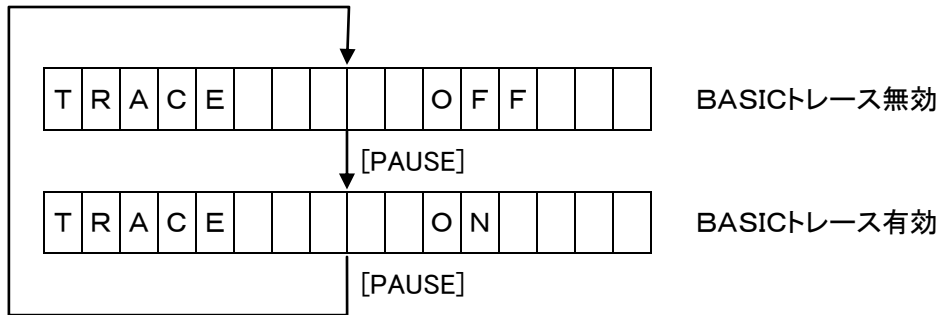
※ 上記操作例は登録データがない場合のLCD表示である。
登録データがある場合のLCD表示例は次頁参照。

登録データLCD表示例



6.15.2.3 BASICトレース設定 (BASIC TRACE)

BASICトレース設定を有効にするか無効にするかの設定を行う。



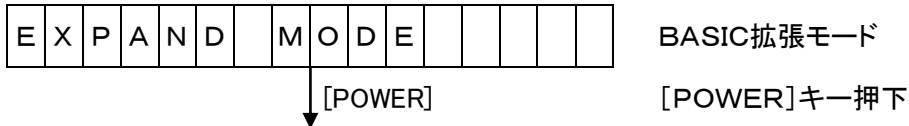
補足

- ・[FEED]キーを押下すると[PAUSE]キーと逆に移動する。
- ・[FEED][PAUSE]キーを同時に入力するとシステムモードメニュー表示に戻る。
- ・パラメータ設定時[FEED]キー、または[PAUSE]キーを0.5秒以上押し続けた場合リピートモードとなり、そのキーが連続して入力される。
- ・パラメータ変更は設定後の[POWER]キーの入力により有効となりメモリバックアップされる。

6.15.2.4 BASIC拡張モード (EXPAND MODE)

BASIC拡張モード用プログラムがロードしてある状態で、BASIC有効／無効設定が有効となっていれば、BASIC拡張モード用プログラムが実行される。

BASIC拡張モード用プログラム実行時

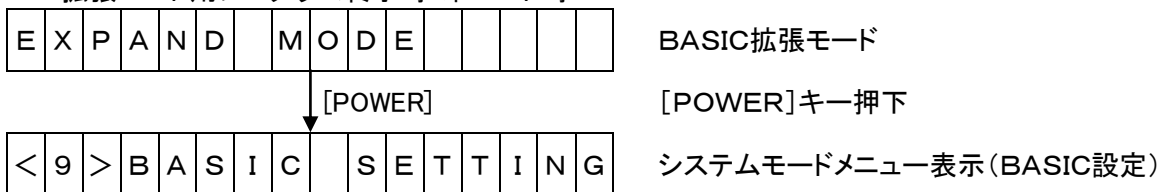


BASIC拡張モード起動後のLCD表示・操作はBASIC拡張モード用プログラムに依存する。

(注) BASIC拡張モード用プログラムが終了した場合、BASIC拡張モードは終了する。

(注) BASIC拡張モード用プログラムがロードされていない状態で[POWER]キーを押下すると、次の画面(<9>BASIC SETTING)を表示する。

BASIC拡張モード用プログラム終了時・未ロード時

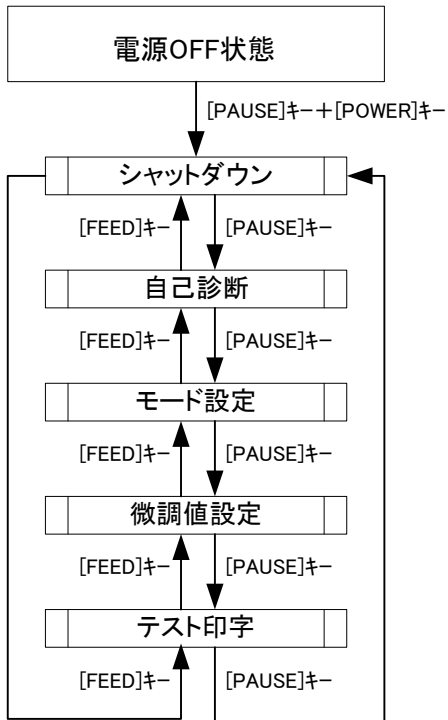


※ BASIC拡張モードの詳細は、BASICインタプリタ仕様書「SYSTEM MODE PROGRAMの起動」を参照のこと。

7 システムモード(一般ユーザー用)

一般ユーザー用システムモード(操作できるシステムモードメニューを限定)

7.1 キー操作全体図



7.2 キーの機能

- [POWER]キー : 各種パラメータ設定を確定する。
[FEED]キー : メニューの移動を行う。
設定パラメータの選択を行う。
[PAUSE]キー : メニューの移動を行う。
設定パラメータの選択を行う。

7.3 LEDの機能

- [STATUS]LED : プリンタ電源のON/OFFの状態を知らせる。
(赤, 緑, 橙) プリンタのエラー状態を知らせる。
バッテリーレベルを知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF/電源OFFでの充電時消灯
- ・電源ON時 ①バッテリーレベル3以上
 - アイドル中 緑色点灯
 - 剥離待ち中 緑色点滅
 - エラー中 赤色点滅
- ②バッテリーレベル2(ニアローバッテリー)
 - アイドル中 橙色点灯
 - 剥離待ち中 緑色点滅
 - エラー中 赤色点滅
- ③バッテリーレベル1(ローバッテリー)
 - アイドル中 赤色点灯
 - 剥離待ち中 緑色点滅
 - エラー中 赤色点滅

- [CHARGE]LED : ACアダプタの接続状態を知らせる。
(橙) 充電状態を知らせる。

点灯パターン

- ・電源OFF時
 - ①ACアダプタ未接続 消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中 橙色点灯
 - 満充電 消灯
 - 温度エラー中 橙色点滅
 - ・電源ON時
 - ①ACアダプタ未接続 消灯
 - ②ACアダプタ接続
 - 給電中 橙色点灯
 - 満充電 消灯
 - 動作中 消灯
 - 温度エラー中 橙色点滅
- 〔 外気温度 0~40℃以外
 バッテリー温度 0~45℃以外 の場合 〕

7.4 ブザーの機能

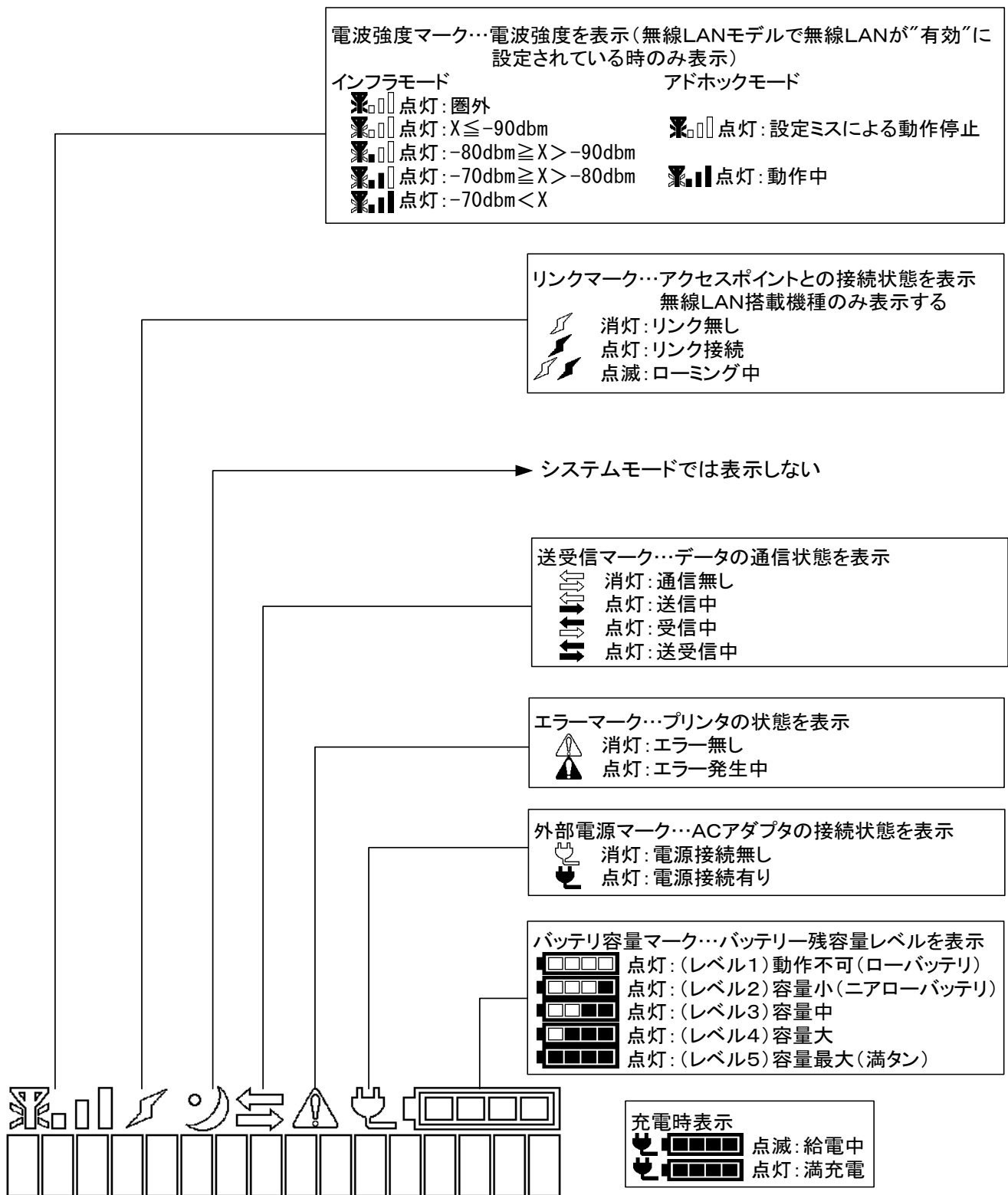
- ・プリンタのエラー時にブザーを鳴動させる。
ブザーは400msec鳴動し、自動でOFFする。
- ・ブザーの音量(1~3)、ON/OFFはシステムモードにて設定することが出来る。

7.5 LCDの機能

LCDはプリンタの状態をメッセージにて表示する。

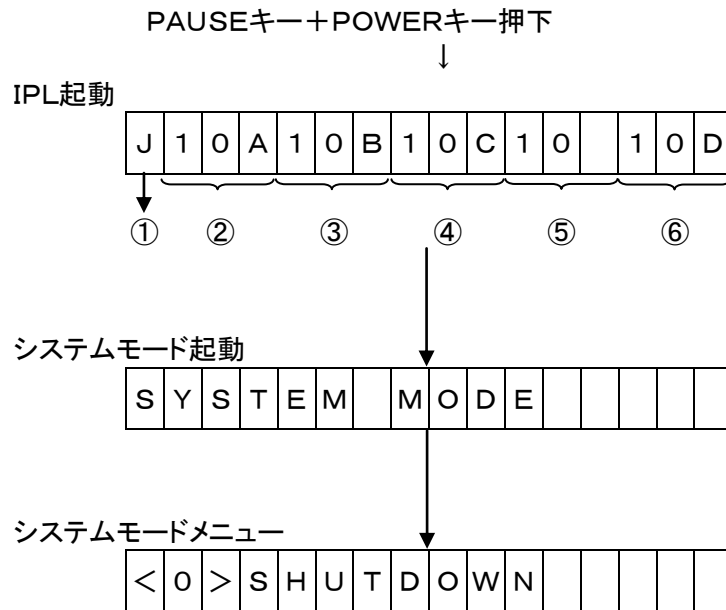
バッテリー容量マーク/外部電源マークは5秒毎更新される。

LCDサイズ ----- 16桁×1行



(注) ACアダプタ接続後、2~15秒程度経過して、バッテリーアイコンやACアイコンを表示した後にPOWERキーによる電源ONを行わないと、表示がおかしかったり起動に時間がかかったりする。

7.6 起動時表示



①DBCS実装モデル	J : 日本語(日本向けモデル) F : 2バイトコードなし
②バージョン情報	IPL(BOOT)プログラムのバージョン
③バージョン情報	MAIN プログラムのバージョン
④バージョン情報	SBCSのバージョン
⑤バージョン情報	DBCSのバージョン
⑥バージョン情報	HTMLのバージョン

7.7 自己診断

7.7.1 自己診断操作例

(1) メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字、自動自己診断印字



詳細は、システムモード(システム管理者用)の自己診断印字内容の項を参照のこと。

(2)ヘッド断線チェック



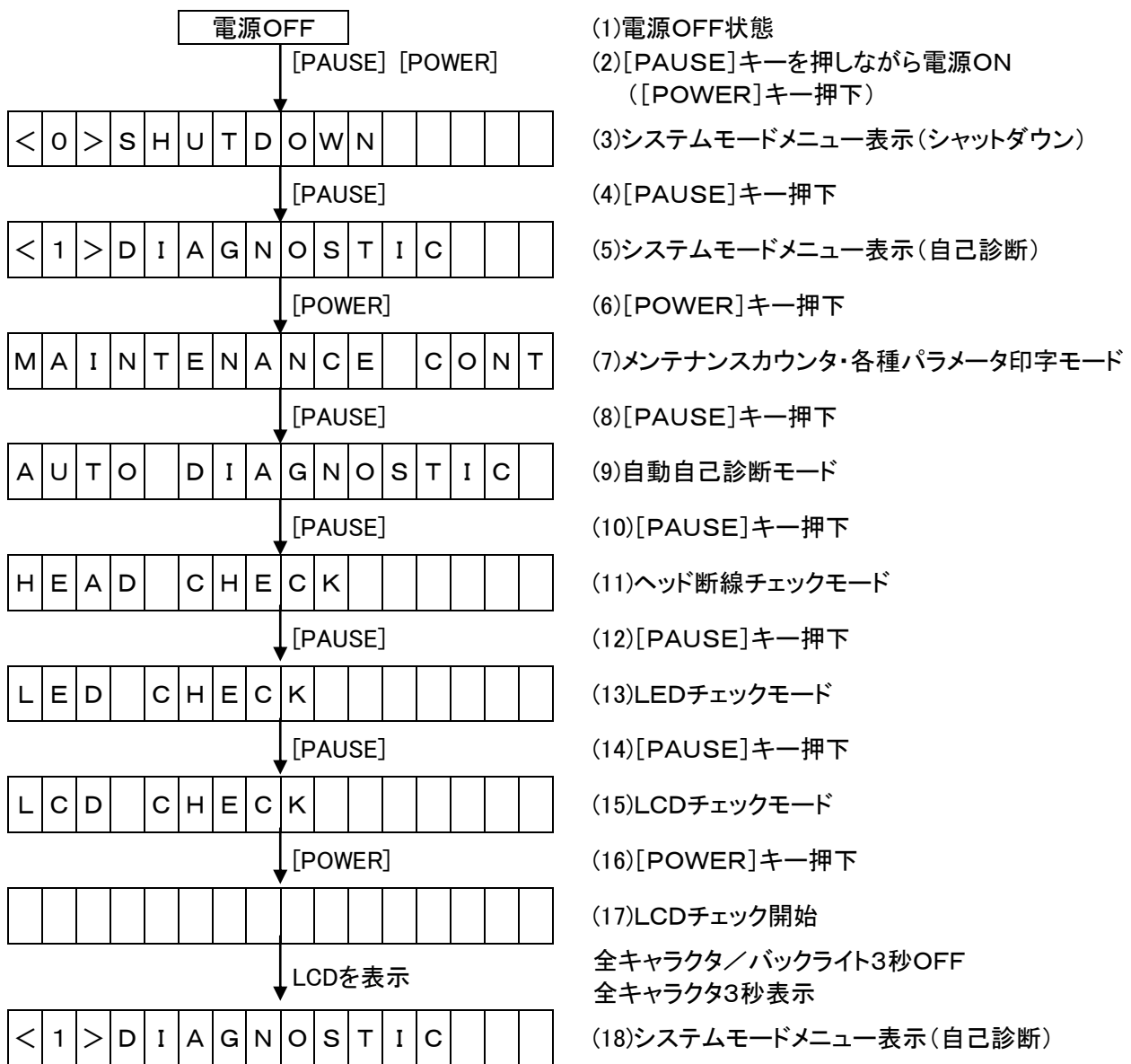
(3) LEDチェック



LED点灯パターンは以下の通り。

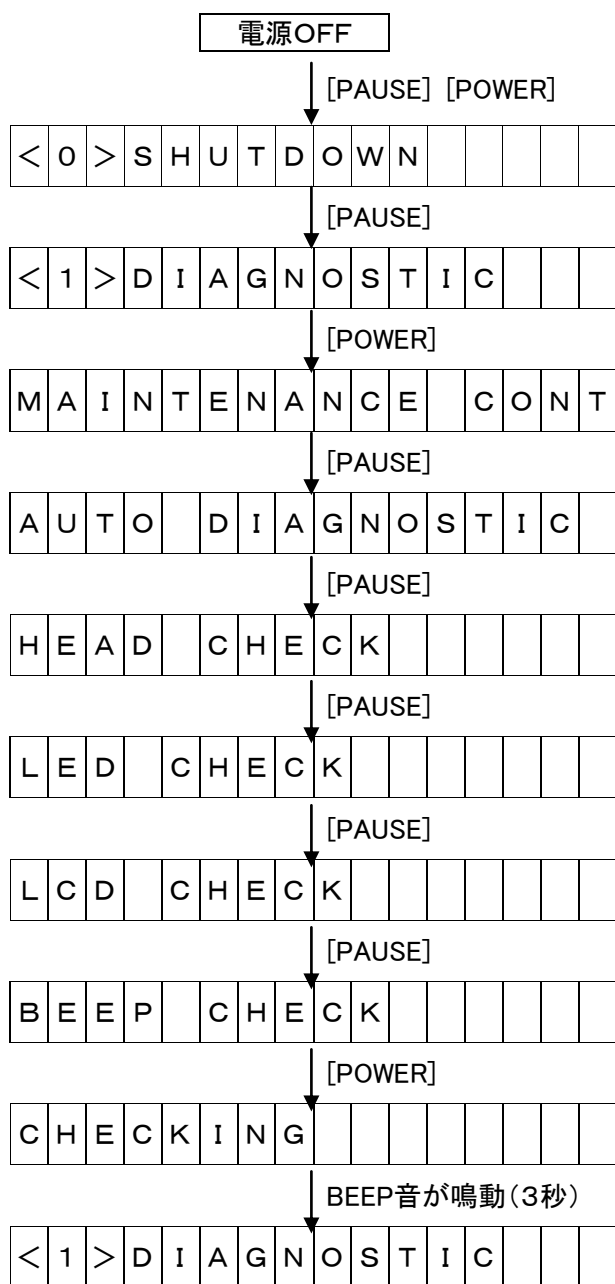
- STATUS LED : 3秒点灯(緑)
- ↓
- STATUS LED : 消灯
- ↓
- STATUS LED : 3秒点灯(赤)
- ↓
- STATUS LED : 消灯
- ↓
- STATUS LED : 3秒点灯(橙)
- ↓
- STATUS LED : 消灯
- ↓
- CHARGE LED : 3秒点灯(橙)
- ↓
- CHARGE LED : 消灯

(4) LCDチェック



※ LCD全キャラクタ点灯時に[PAUSE]キーを押下すると、全点灯のまま停止する。
解除するには、再び[PAUSE]キーを押下することにより解除できる。

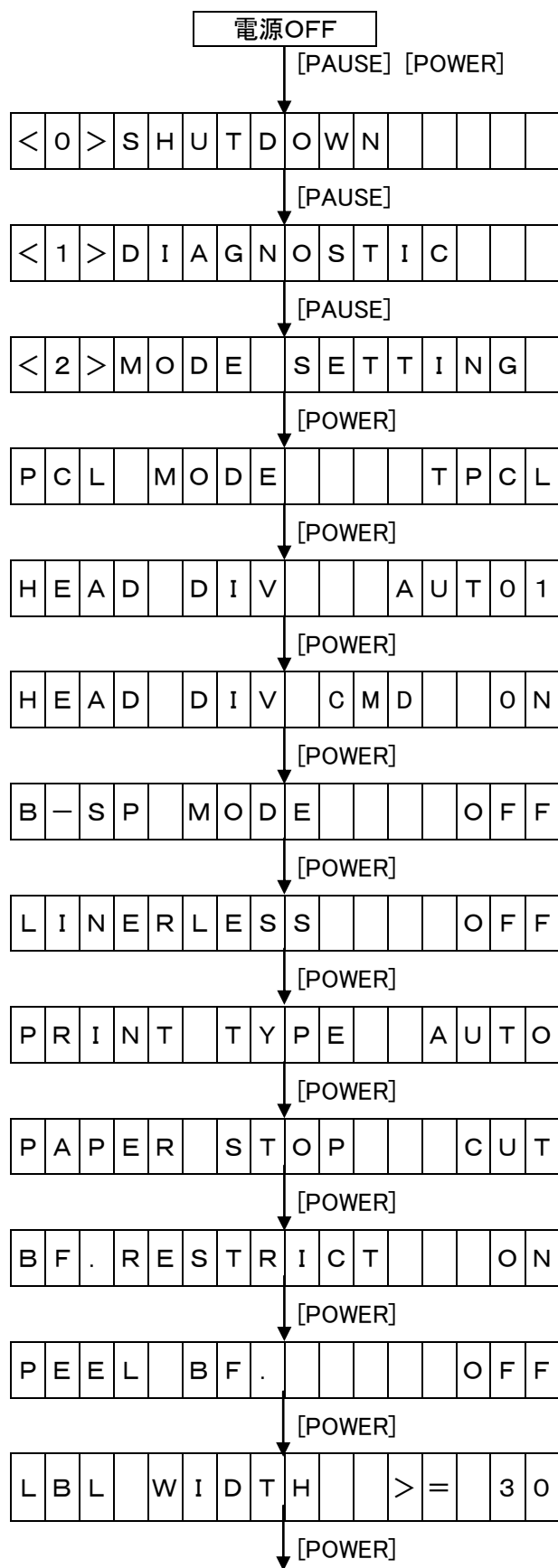
(5) BEEPチェック



- (1)電源OFF状態
- (2)[PAUSE]キーを押しながら電源ON ([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[POWER]キー押下
- (7)メンテナンスカウンタ・各種パラメータ印字モード
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)自動自己診断モード
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)ヘッド断線チェックモード
- (12)[PAUSE]キー押下
- (13)LEDチェックモード
- (14)[PAUSE]キー押下
- (15)LCDチェックモード
- (16)[PAUSE]キー押下
- (17)BEEPチェックモード
- (18)[POWER]キー押下
- (19)BEEPチェック開始
- (20)システムモードメニュー表示(自己診断)

7.8 モード設定

7.8.1 モード設定操作例



- (1)電源OFF状態
- (2)[PAUSE]キーを押しながら電源ON
（[POWER]キー押下）
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)システムモードメニュー表示(モード設定)
- (8)[POWER]キー押下
- (9)印刷コマンド言語設定
- (10)[POWER]キー押下
- (11)ヘッド分割指定
- (12)[POWER]キー押下
- (13)ヘッド分割指定コマンドの処理 ※V1. 11より対応
- (14)[POWER]キー押下
- (15)B-SPシリーズ互換設定
- (16)[POWER]キー押下
- (17)ライナレス設定
- (18)[POWER]キー押下
- (19)印刷方式設定
- (20)[POWER]キー押下
- (21)印字後停止位置設定 ※V1. 0Eより対応
- (22)[POWER]キー押下
- (23)バックフィード制限設定 ※V1. 0Eより対応
- (24)[POWER]キー押下
- (25)剥離発行時B/F 設定 ※V1. 0Eより対応
- (26)[POWER]キー押下
- (27)剥離発行時用纸幅設定 ※V1. 0Gより対応
(B-EP2DLのみ)
- (28)[POWER]キー押下

<	2	>	M	O	D	E	S	E	T	T	I	N	G	
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--

[POWER]長押し

<	0	>	S	H	U	T	D	O	W	N				
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

[POWER]

(29)システムモードメニュー表示(モード設定)

(30)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。

(31)システムモードメニュー表示(シャットダウン)

(32)[POWER]キー押下

※シャットダウンすることにより設定が更新される

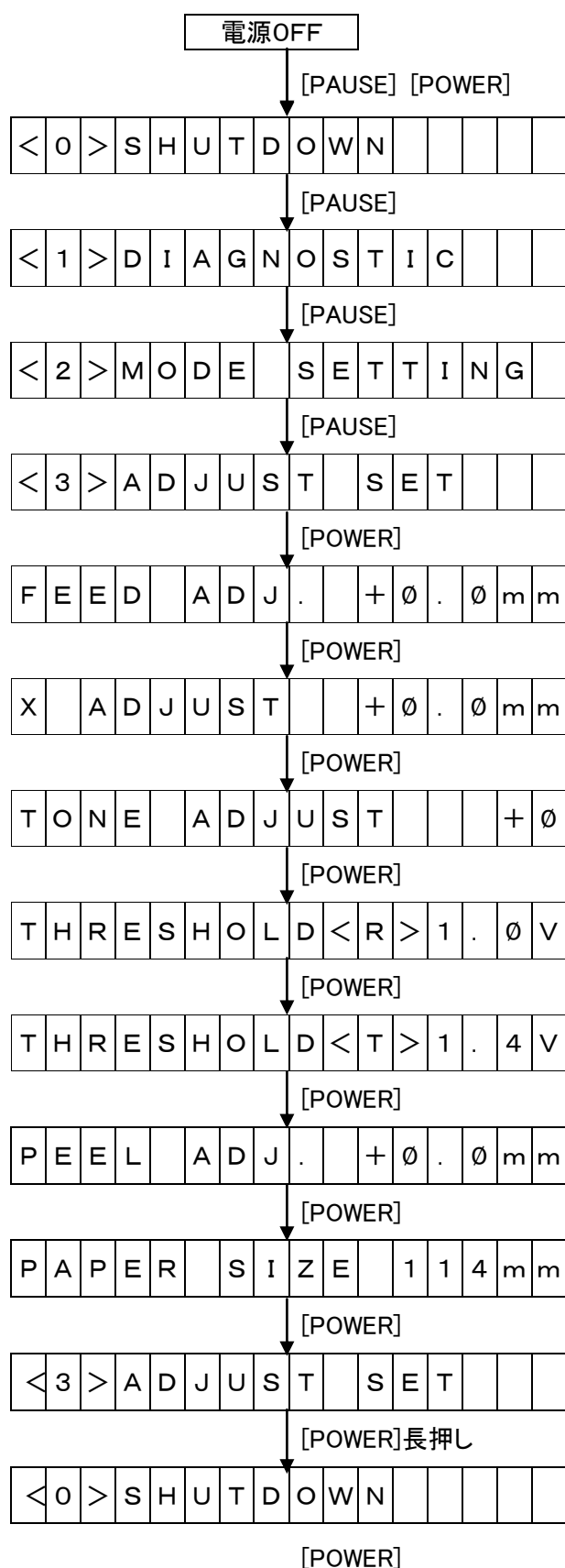
7.8.2 モード設定内容

詳細はシステムモード(システム管理者用)の各種パラメータ設定の項を参照のこと。

Title	Default
印刷コマンド言語設定 (PCL MODE)	TPCL
ヘッド分割指定 (HEAD DIV)	B-EP2DL: AUTO1(分割無し, 2分割, 3分割の自動切替) B-EP4DL: AUTO1(分割無し, 2分割, 3分割, 6分割の自動切替)
ヘッド分割指定コマンド処理設定 (HEAD DIV CMD)	ON(AYコマンド中ヘッド分割パラメータを処理する) ※V1. 1Iより対応
B-SPシリーズ互換モード設定 (B-SP MODE)	OFF(互換モード無効)
ライナレス設定 (LINERLESS)	OFF(ライナレス無効)
印刷方式設定 (PRINT TYPE)	AUTO(連続/剥離自動印刷)
印字後停止位置設定 (PAPER STOP)	CUT(カット位置停止) ※V1. 0Eより対応
バックフィード制限設定 (BF.RESTRICT)	ON(バックフィードを制限する) ※V1. 0Eより対応
剥離発行時バックフィード設定 (PEEL BF.)	OFF(バックフィードしない) ※V1. 0Eより対応
剥離発行時用紙幅設定 (LBL WIDTH)	>= 30(用紙幅30mm以上) ※V1. 0Gより対応 (B-EP2DLのみ)

7.9 各種微調値設定

7.9.1 各種微調値設定操作例



- (1)電源OFF状態
- (2)[PAUSE]キーを押しながら電源ON
([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)システムモードメニュー表示(モード設定)
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)システムモードメニュー表示(微調値設定)
- (10)[POWER]キー押下
- (11)フィード量微調設定
- (12)[POWER]キー押下
- (13)X方向座標微調設定
- (14)[POWER]キー押下
- (15)印字濃度微調設定
- (16)[POWER]キー押下
- (17)反射センサー手動スレッシュホールド微調設定
- (18)[POWER]キー押下
- (19)透過センサー手動スレッシュホールド微調設定
- (20)[POWER]キー押下
- (21)剥離位置微調設定
- (22)[POWER]キー押下
- (23)ESC/POS用 用紙サイズ設定
- (24)[POWER]キー押下
- (25)システムモードメニュー表示(微調値設定)
- (26)[POWER]キーを3秒以上押し続ける。
- (27)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (28)[POWER]キー押下
※シャットダウンすることにより設定が更新される。

7.9.2 各種微調値設定内容

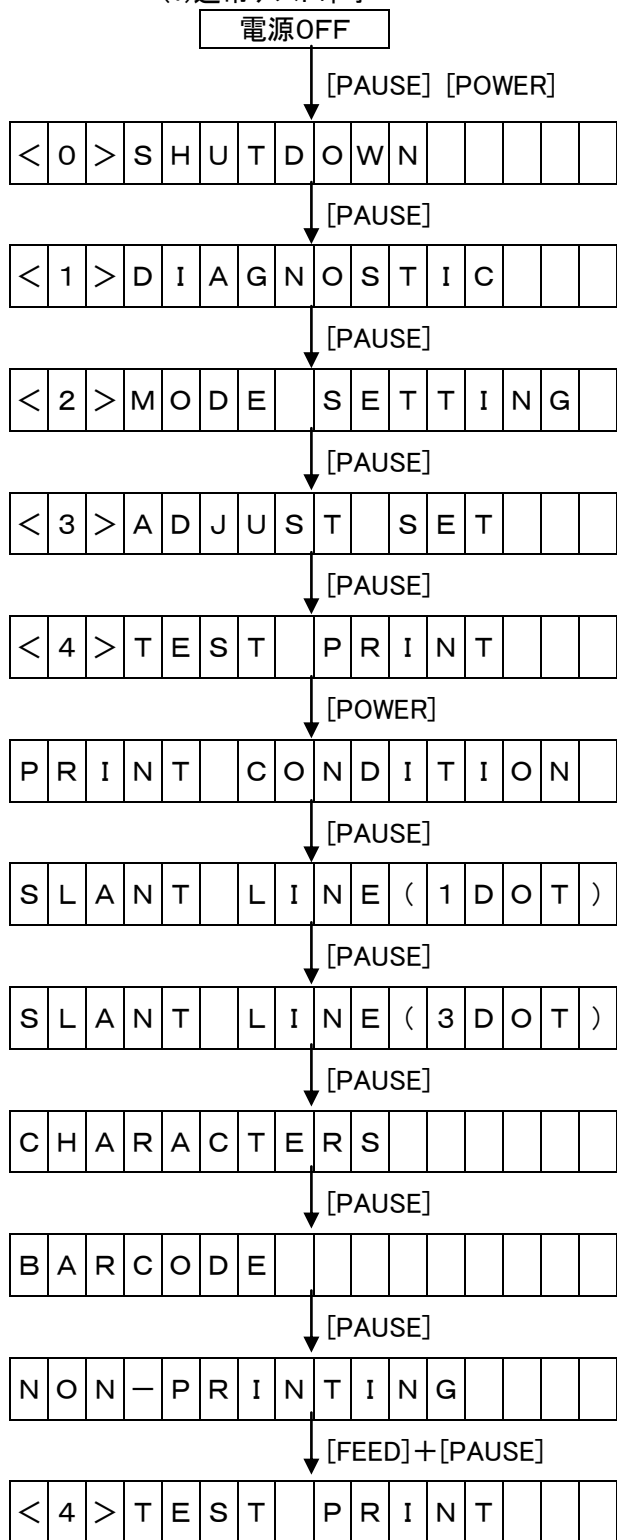
詳細はシステムモードの各種微調値設定の項を参照のこと。

Title	Default
フィード量微調 (FEED ADJ.)	+0. 0mm
X方向座標微調 (X ADJUST)	+0. 0mm
印字濃度微調 (TONE ADJ.)	+0
反射センサー手動スレッシュヨルド微調 (THRESHOLD<R>)	1. 0V
透過センサー手動スレッシュヨルド微調 (THRESHOLD<T>)	1. 4V
剥離位置微調 (PEEL ADJ.)	+0. 0mm
ESC/POS用 用紙サイズ設定 (PAPER SIZE)	58mm (B-EP2DL) 114mm (B-EP4DL)

7.10 テスト印字

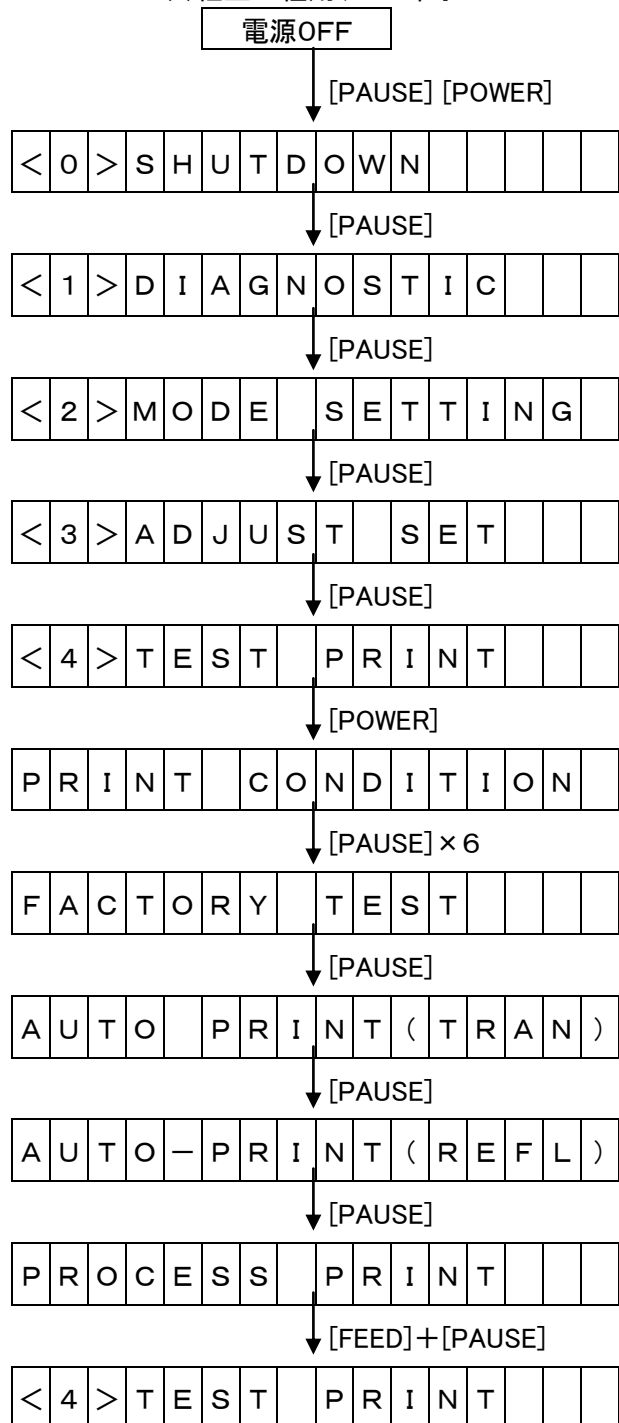
7.10.1 テスト印字操作例

(1) 通常テスト印字



- (1) 電源OFF状態
- (2) [PAUSE]キーを押しながら電源ON ([POWER]キー押下)
- (3) システムモードメニュー表示 (シャットダウン)
- (4) [PAUSE]キー押下
- (5) システムモードメニュー表示 (自己診断)
- (6) [PAUSE]キー押下
- (7) システムモードメニュー表示 (モード設定)
- (8) [PAUSE]キー押下
- (11) システムモードメニュー表示 (微調値設定)
- (12) [PAUSE]キー押下
- (13) システムモードメニュー表示 (テスト印字)
- (14) [POWER]キー押下
- (15) テスト印字条件設定モード
- (16) [PAUSE]キー押下
- (17) 斜線1ドット印字モード
- (18) [PAUSE]キー押下
- (19) 斜線3ドット印字モード
- (20) [PAUSE]キー押下
- (21) キャラクタ印字モード
- (22) [PAUSE]キー押下
- (23) バーコード印字モード
- (24) [PAUSE]キー押下
- (25) 白紙印字モード
- (26) [FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下
- (27) システムモードメニュー表示 (テスト印字)

(2)組立工程用テスト印字



- (1)電源OFF状態
- (2)[PAUSE]キーを押しながら電源ON ([POWER]キー押下)
- (3)システムモードメニュー表示(シャットダウン)
- (4)[PAUSE]キー押下
- (5)システムモードメニュー表示(自己診断)
- (6)[PAUSE]キー押下
- (7)システムモードメニュー表示(モード設定)
- (8)[PAUSE]キー押下
- (9)システムモードメニュー表示(微調値設定)
- (10)[PAUSE]キー押下
- (11)システムモードメニュー表示(テスト印字)
- (12)[POWER]キー押下
- (13)テスト印字条件設定モード
- (14)[PAUSE]キーを6回押下
- (15)工程テスト印字モード
- (16)[PAUSE]キー押下
- (17)自動印字(透過センサー)モード
- (18)[PAUSE]キー押下
- (19)自動印字(反射センサー)モード
- (20)[PAUSE]キー押下
- (21)工程テストパターン印字モード
- (22)[FEED]キーを押しながら[PAUSE]キー押下
- (23)システムモードメニュー表示(テスト印字)

詳細は、システムモード(システム管理者用)の自己診断項目の項を参照のこと。

7.10.2 テスト印字設定内容

詳細はシステムモード(システム管理者用)のテスト印字条件パラメータ設定の項を参照のこと。

Title	Default
枚数設定 (ISSUE COUNT)	1(1枚)
センサー指定 (SENSOR)	NONE(位置検出無し)
印字方式設定(連続/剥離) (TYPE)	AUTO(センサーに準じた印字)
ラベルサイズ (LABEL LEN.)	63mm
紙送り (PAPER)	NO FEED(紙送り無し)

8 AC給電時の操作

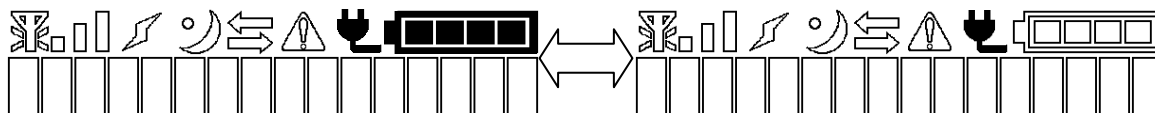
ACアダプタを使用してバッテリー充電する場合のプリンタ動作について記載する。

8.1 プリンタ電源OFF状態時

(1) バッテリー装着状態でACアダプタを接続している場合

LCD

外部電源マークが点灯し、バッテリー容量マークが点滅する
満充電時は外部電源マーク、バッテリー容量マークともに点灯する。



LED

STATUS LED(緑色)	点灯
CHARGE LED(橙色)	給電中.....	点灯
	満充電.....	消灯

※ 上記状態でUSBケーブルを挿入しプリンタの電源をONするとUSBインターフェースが動作しないことある。(電源OFF状態でACアダプタを接続し上記状態となってから電源ONまでの間にUSBケーブルを挿入した場合のみ発生する。) ACアダプタを外して電源OFFするか、バッテリーを抜き挿しすることで復旧する。

(2) バッテリー未装着状態でACアダプタを接続した場合

LCD

外部電源マーク、バッテリー容量マーク(レベル1)が点灯する。



LED

STATUS LED(赤色)	点灯
CHARGE LED(橙色)	消灯

※ 上記状態でプリンタの電源をONすると充電エラーとなる。
(充電エラーに関する詳細は、充電エラーNo. 詳細一覧および外部機器インターフェース仕様書のエラー処理を参照のこと)

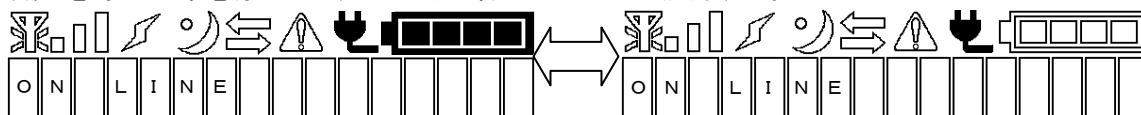
8.2 プリンタ電源ON状態時

(1) ACアダプタを接続している場合

LCD

外部電源マークが点灯し、バッテリー容量マークが点滅する。

満充電時は外部電源マーク、バッテリー容量マーク共に点灯する。



LED

STATUS LED(緑色)点灯

CHARGE LED(橙色) 給電中.....点灯

満充電.....消灯

- ※ 上記状態でバッテリーを外した場合、充電エラーとなる。
(充電エラーに関する詳細は、充電エラーNo. 詳細一覧および外部機器インターフェース仕様書のエラー処理を参照のこと)

9 省電力モード

本章では、省電力モード時のプリンタ動作について記載する。

9.1 省電力モードへの移行

プリンタは、一定時間何も通信が行われず、キー操作、カバーオープン/クローズが行われない状態で、省電力移行時間が経過すると省電力モードとなる。

省電力モードに突入すると、LCDに「スリープアイコン」が点灯する。

9.2 無線LAN接続時

無線LANが接続されている場合、省電力モードになると無線LANモジュール内部の「パワーセーブモード設定」が「パワーセーブ無し」から「パワーセーブ自動」に切り換わる。※1

※1 無線LANパワーセーブ機能設定がONのときのみ(V1.0Cより対応)

9.3 注意事項

次の状態では、省電力モードにならない。

- ・AC供給されている場合(充電中、充電完了に関係なく省電力モードにならない)
- ・エラー表示中
- ・「BASICインタプリタ」実行中
- ・システムモード起動中
- ・ポーズ状態

10 電源OFF時の動作

本章では、電源OFF時の動作について記載する。

10.1 電源OFF時間に関して

ONLINEモード中にPOWERキーを1秒以上押下すると、電源OFFとなる。
この時にプリンタは次回起動時に必要なパラメータ情報の保存を行う。
またシステムモードではメニューのシャットダウン選択後、パラメータ情報の保存を行う。
どちらのモードでも保存完了後、電源OFFとなる。保存時間は最大約4秒かかる場合がある。

10.2 注意事項

- ・1秒後POWERキー押下によって電源OFFするのはV1.0C以降であり、それ以前のバージョンは、3秒である。
- ・バッテリー交換等でバッテリーを抜く際は、LCDとLEDが消灯したことを確認してから行うこと。保存中にバッテリーを抜くと、パラメータ情報が正しく保存できず、動作の保証ができない。

ポータブルプリンタ **B-EP** シリーズ

キー操作仕様書

2017年 8月 29日 第四版発行

BEP01054

発行 **東芝テック株式会社**
オートID・ソリューション事業推進部

〒141-8562 東京都品川区大崎1-11-1
(ゲートシティ大崎ウエストタワー)